

## 平成27年度 沖縄振興交付金事業計画(沖縄振興特別推進交付金)(変更後)

平成28年3月18日

那覇市	1	嘉手納町	128
宜野湾市	19	北谷町	132
石垣市	25	北中城村	135
浦添市	35	中城村	141
名護市	41	西原町	146
糸満市	46	与那原町	153
沖縄市	52	南風原町	158
豊見城市	60	渡嘉敷村	168
うるま市	66	座間味村	170
宮古島市	74	粟国村	173
南城市	78	渡名喜村	177
国頭村	84	南大東村	179
大宜味村	88	北大東村	181
東村	90	伊平屋村	183
今帰仁村	92	伊是名村	188
本部町	97	久米島町	192
恩納村	101	八重瀬町	196
宜野座村	104	多良間村	204
金武町	108	竹富町	206
伊江村	112	与那国町	212
読谷村	116		

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	那覇市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,200,000	2,461,291	2,461,291	-99,661	2,361,630

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考			
							B	C	負担額						
									D				E	F	
															交付金交付額
合計						3,241,225	2,952,078	2,361,630		590,448	289,147				
1	歴史ある那覇のまち、観光客誘客促進・受入基盤強化事業					1,075,490	889,406	711,517		177,889	186,084	3	3	(2)	
1	1 那覇市伝統工芸ブランド確立事業					11,725	11,725	9,380		2,345		3	1	(5)	7月交付決定 (事業費増額) 3月交付決定 (事業費減額)
1	2 ブラネタリウム番組開発等事業					10,336	10,336	8,268		2,068		3	1	(5)	ウ
1	3 観光案内所外国人対応スタッフ配置事業					33,585	30,000	24,000		6,000	3,585	3	3	(2)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項目	備考	
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
							A	B	C	負担額					
										沖縄県 D	市町村 E				その他 F
1-4	バス停上屋整備事業	観光都市としてのグレードアップを図るため、観光客等が沖縄の強烈な日差しや風雨を避け快適に公共交通機関を利用してもらえるよう、バス停上屋を整備する。	イ	5	24/10	29/3	56,350	56,350	45,080		11,270		3-1-(7)ウ		
1-5	交流オアシス整備事業	観光都市としてのグレードアップを図るため、公有地及び道路残地等を活用した小広場、オープンスペース（交流スペース）の整備を行い、観光客と市民との交流・憩いの場を創出する。	イ	6	24/11	30/3	118,000	118,000	94,400		23,600		3-3-(2)ウ		
1-6	歴史散歩道整備事業	観光都市としての景観・美観の創出・継承のため、歴史的な由来のある散歩道を調査選定し、路面改良、道路緑化・美化を行う。	イ	9	24/9	33/3	194,840	194,840	155,872		38,968		3-3-(2)ウ		
1-7	亜熱帯庭園都市の道路美化事業	観光都市としての景観・美観の創出・継承のため、幹線市道や観光地周辺市道の街路樹の緑化や美化を推進する。	イ	10	24/9	34/3	62,200	62,200	49,760		12,440		3-3-(2)ウ	7月変更(事業費変更)	
1-8	ベランダ緑化推進事業	観光都市としての景観・美観の創出・継承のため、ベランダ緑化推進事業としてのブーゲンビレアの苗等の配布を行う。	イ	10	24/9	34/3	1,000	1,000	800		200		3-1-(6)イ		
1-9	花いっぱい運動推進事業	観光都市としての景観・美観の創出・継承のため、自治会、幼保小中学校、ボランティア団体等へ、市域を花でいっぱいにするための種子、草花苗等の配布を行う。	イ	10	24/6	34/3	3,500	3,500	2,800		700		3-1-(6)イ		
1-10	桜の名所づくり事業	観光都市としての景観・美観の創出・継承のため、平成24年度実施の桜の育成環境調査に基づき、那覇、首里、真和志、小禄地域に桜の名所となる公園を整備する。	イ	6	24/10	30/3	1,000	1,000	800		200		3-1-(6)イ		
1-11	デイゴ・リュウキュウマツ害虫対策事業	観光地としての景観・美観の創出・継承のため、県花であるデイゴやリュウキュウマツを守るための害虫駆除及び予防対策を行う。今年度はリュウキュウマツの防除等を行う。	イ	10	24/11	34/3	4,000	4,000	3,200		800		3-1-(6)イ		
1-12	那覇爬龍船競漕振興事業	伝統に根ざしたイベントの支援強化と観光イベントとしての事業充実を図るため、「那覇ハーリー」で、「爬龍船競漕」を実施している那覇爬龍船振興会への事業支援を行う。	イ	10	24/8	34/3	12,119	6,000	4,800		1,200	6,119	3-1-(4)I		
1-13	那覇大綱挽振興事業	伝統に根ざしたイベントの支援強化と観光イベントとしての事業充実を図るため、「那覇大綱挽まつり」で、「那覇大綱挽」を実施している那覇大綱挽保存会への事業支援を行う。	イ	10	24/8	34/3	28,144	15,000	12,000		3,000	13,144	3-1-(4)I		
1-14	琉球王朝祭り首里振興事業	伝統に根ざしたイベントの支援強化と観光イベントとしての事業充実を図るため、「琉球王朝祭り首里」を開催している首里振興会への事業支援を行う。	イ	10	24/7	34/3	11,790	5,000	4,000		1,000	6,790	3-1-(4)I		
1-15	首里城祭「琉球王朝絵巻行列」支援事業	本行列を本市の重要な観光資源として活用し、観光振興・観光誘客を図るため、「琉球王朝絵巻行列」を開催している首里城祭実行委員会への事業支援を行う。	イ	9	25/10	34/3	14,396	2,000	1,600		400	12,396	3-1-(4)I		
1-16	プロ野球キャンプ等支援事業	スポーツコンベンションとして観光地の魅力アップを図るため、読売巨人軍春季キャンプの受入体制強化を図るとともに、公式戦の誘致活動を行う。	イ	10	24/7	34/3	150,258	34,198	27,358		6,840	116,060	3-3-(2)フ		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
							A	交付対象事業費							G
								B	C	負担額					
										D	E	F			
1-17	プロ野球キャンプにぎわい創出事業	スポーツコンベンションとしての観光地の魅力アップを図るため、読売巨人軍春季キャンプ会場周辺に、出店、ステージイベント等を拡充して設置する。	イ	10	24 10	34 3	17,000	17,000	13,600		3,400		3 3 (2) 7		
1-18	マチグラーのにぎわい事業	ひやみかちマチグラー館を観光施設として充実を図るため、当該施設を拠点としたイベントなどを開催し、当該地域を活性化させる。	イ	10	24 7	34 3	37,589	37,589	30,071		7,518		3 3 (8) 1		
1-19	国際通りトランジットマイル推進事業	本市産業の振興発展を図るため、国際通りで実施しているトランジットモールにおける車両通行制限や歩行者の安全確保等に対して支援を行う。	イ	10	24 7	34 3	3,500	2,000	1,600		400	1,500	3 3 (8) 1		
1-20	一人人エイサー踊り隊推進事業	伝統と文化に根差した観光誘客イベントとして、国際通りにて開催される「一人人エイサー踊り隊」事業を推進する。	イ	10	24 8	34 3	3,145	1,320	1,056		264	1,825	3 1 (4) 7		
1-21	那覇まちまーい推進事業	観光地としての魅力アップを図るため、那覇市観光協会が着地型観光メニューとして実施している「那覇まちまーい」事業を推進する。	イ	10	24 8	34 3	41,390	30,783	24,626		6,157	10,607	3 3 (2) 7	3月変更(事業費変更)	
1-22	歴史博物館企画展事業	那覇市歴史博物館を観光施設としてグレードアップさせるとともに、観光集客につなげられるよう歴史文化に関する企画展を開催する。	イ	10	24 6	34 3	1,622	1,622	1,297		325		3 1 (4) 1		
1-23	観光イベント安全確保事業	伝統に根ざしたイベントの支援強化と、観光客の安全確保等を行うため、「那覇大綱挽まつり」「琉球王朝祭り首里」における雑踏警備を専門会社に委託する。	イ	10	24 9	34 3	3,549	3,549	2,839		710		3 3 (2) 7		
1-24	公衆無線LANサービス提供モデル事業	国際通り等の主要観光スポットにおいて、外国人等観光客を対象に公衆無線LANサービスを提供し、国際観光都市としての魅力向上を図る。	イ	10	24 11	30 3	25,255	25,255	20,204		5,051		3 3 (2) 7		
1-25	国際通り情報発信大型ビジョン活用事業	国際通りに位置する「那覇てんぶすビジョン」を活用し、観光プロモーション映像等の放映、イベント中継、パブリックビューイング、にぎわい創出イベント等を実施する。	イ	10	24 11	34 3	6,700	6,700	5,360		1,340		3 3 (2) 7		
1-26	景観まちづくり推進事業	『亜熱帯庭園都市』那覇の個性をいかした美しい景観まちづくりと地域(観光)資源である那覇らしい風景の保全、再生、創出を図り、景観形成を促進するため、首里歴史エリア等において、よりよい景観形成を図るための具体的方策の手法を検討するための基礎調査等を行う。 また、「那覇市屋外広告物適正化推進計画」を推進するため、当該計画の位置付けられた施策を実施するための基礎調査等を行う。	イ	10	24 6	34 3	17,280	17,280	13,824		3,456		3 1 (6) 7		
1-28	首里金城町無電柱化推進事業	観光地における電線類を地中化し、道路上から電柱を無くすことにより、観光地の景観を向上させる。また、観光地における快適な歩行空間を作ることで観光資源としての地域づくりをさらに推進する。	イ	7	25 7	32 3	16,348	16,348	13,078		3,270		3 3 (2) 7	3月変更(事業費変更)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考			
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G					
							A	B	C	負担額							
										D	E				F		
1-29	歴史散歩道関連整備事業（下水道マンホール等設置）	観光都市としての景観・美観の創出・継承のため、歴史的な由来のある散歩道を調査選定し、路面改良、道路緑化・美化を行う「歴史散歩道整備事業」と一体的に、景観等に配慮した下水道マンホール等の設置を行う。	イ	5	25/10	30/3	16,840	16,840	13,472				3	3	(2)	ウ	12月変更(事業費変更)
1-30	外国人観光客受入整備事業	外国人観光客増加に伴う観光関連事業所への外国人対応職員の派遣（英語、中国語、韓国語）、クルーズ船入港時の臨時観光案内所開設等の事業を行う。	イ	8	26/4	34/3	29,384	29,384	23,507				3	3	(2)	ウ	
1-33	マチグラー総合案内所事業	牧志公設市場雑貨部1階に設置された案内所を利用して、中心商店街（マチグラー）を訪れる観光客などの来街者へ向けて、当該地域の情報を集約し、名所や魅力を効果的に発信する。	イ	3	26/4	29/3	6,717	6,717	5,373				3	3	(2)	ウ	
1-34	観光客に快適な都市環境創出事業	市内の観光地周辺（国際通り、若狭海浜公園周辺等）に生息する飼い主のいない猫に不妊去勢手術を実施し、繁殖の抑制を図ることにより、糞尿被害、道路上の轢死等の環境衛生上の問題を軽減し、もって観光客に快適な都市環境を創出する。	イ	3	26/4	29/3	5,776	5,776	4,620				3	3	(2)	ウ	
1-35	バリアフリー改装補助事業	障がい者や高齢者が観光を楽しむためには事前にインターネットで観光地の観光施設や宿泊施設、飲食施設のバリアフリーマップの情報収集が不可欠である。これらの多様化した要求に応じ、満足させる観光地を目指すには、既存の施設をバリアフリー化することによって、集客力をより高め、沖縄観光の発展を図る。	イ	5	26/4	31/3	2,280	2,050	1,640			230	3	3	(2)	ウ	3月変更(事業費変更)
1-36	第一牧志公設市場再整備推進事業	観光地としての魅力を高めるため、観光資源であるマチグラーの良さを活かした地域観光に寄与する中核施設として、第一牧志公設市場の再整備を推進する。	イ	6	26/4	32/3	9,963	9,963	7,970				3	3	(8)	イ	
1-37	第70期本因坊戦七番勝負那覇市開催関連事業	第70期本因坊戦七番勝負(第2局)を世界遺産「識名園」で開催し、対局記念イベント事業を通して市民文化の振興を図ると共に市内の世界遺産のPRに繋げる。	リ	1	27/4	28/3	7,293	7,293	5,834				3	1	(4)	イ	
1-39	那覇三大祭り支援事業	那覇三大祭りにおける会場設営経費の支援等を行うことにより、祭りの円滑な実施を図る。	イ	7	27/4	34/3	17,452	15,706	12,564				3	3	(2)	ウ	
1-40	観光宣伝誘致強化事業	観光情報の発信力を強化するため、市長トップセールスやイベント会場等におけるPRブースの設置などの県外観光PR業務を実施するとともに、本市宿泊客へのアンケートを「那覇市の観光統計 - 観光客の声 - 」としてまとめ、観光客誘致強化のための課題を明らかにする。	イ	10	24/10	34/3	11,090	11,090	8,872				3	3	(2)	イ	5月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項目	備考	
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
							A	B	C	負担額					
										D	E				F
交付金交付額			沖縄県	市町村	その他										
1-41	観光イベント等映像発信事業	クルーズ船で訪れる観光客及び祭り・イベント会場の観光客向けに、移動式車載大型ビジョンを活用し、本市の観光情報を発信する。	イ	9	25/10	34/3	3,449	2,084	1,667		417		1,365	3-3-(2)ウ	5月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
1-42	観光情報サイト強化支援事業	(一社)那覇市観光協会の発信する那覇市観光情報サイトである「那覇ナビ」の、全面リニューアルを支援し、観光情報発信の充実・強化を図る。	イ	1	27/5	28/3	4,000	3,600	2,880		720		400	3-3-(2)ウ	5月変更(事業追加)
1-43	外国人観光客誘客促進事業	平成26年度より那覇クルーズターミナルビルが供用を開始し、年間のクルーズ船寄港数も順調に増加している。クルーズ船寄港時に、歓迎セレモニーや臨時観光案内所を設置するなどの活動を行う「那覇クルーズ促進連絡協議会」を支援し、外国人観光客の満足度を高め、リピーターを含め新たな観光客の受入増を目指す。	イ	7	27/5	34/3	13,419	3,102	2,481		621		10,317	3-3-(2)ウ	5月変更(事業追加)
1-44	亜熱帯庭園都市の道づくり基礎調査事業	観光都市にふさわしい観光サービスの環境改善に向け、「人にやさしい道づくり」や「誰もが移動しやすい観光サービス道路の整備等」につなげていくための基礎調査を行う。	イ	3	27/5	30/3	4,000	4,000	3,200		800			3-3-(2)ウ	5月変更(事業追加)
1-45	亜熱帯庭園都市の公園美化事業	観光都市としての景観・美観の創出・継承のため、観光地周辺公園の緑化と美化、トイレ等の整備を行う。	イ	10	24/8	34/3	55,000	55,000	44,000		11,000			3-3-(2)ウ	7月変更(事業費変更)
1-46	めんそーれ観光キックオフイベント事業	国際通り周辺地域における観光客に対する強引な客引きや違法な看板の設置等の迷惑行為の是正に向けた取組を、行政と民間が連携して開始するに際し、市民等への周知を図るためのキックオフイベントやアピール行進等を実施する。	イ	7	27/12	28/3	2,206	2,206	1,764		442			3-3-(2)ウ	12月変更(事業追加)
2	那覇市の水産・農業振興活性化推進事業	本事業では、我が沖縄県の風土や自然の生み出した農業、水産業について、観光や流通、そして個性ある特産品を活かした事業展開を行うことにより、農水産業の振興発展に取り組むものである。具体的には、次の施策に取り組む。 (1) マグロを中心とする近海漁業振興のための施設整備及び漁船の近代化促進、観光との連携(水産) (2) 伝統野菜の生産・消費拡大による振興発展(農業)	ハ	10	24/7	34/3	49,145	23,282	18,625		4,657		25,863	3-3-(12)	
2-1	市魚マグロ等水産物流通支援事業	マグロを中心とする近海漁業の振興のため、水産物の流通と観光的観点を絡めたイベント等の開催を行う。	ハ	10	24/10	34/3	22,469	10,000	8,000		2,000		12,469	3-3-(7)イ	
2-2	漁船近代化機械設置推進事業	本市産業の振興発展を図るため、本市漁船の近代化装備に対する支援を行い、水産業の振興を行う。	ハ	10	24/10	34/3	13,334	4,000	3,200		800		9,334	3-3-(7)カ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
							A	B	C	負担額					
										交付金交付額	沖縄県 D				市町村 E
2-3	地産地消推進事業	本市産業の振興を図るため、地産地消コーディネーターを活用して伝統野菜の生産拡大や沖縄伝統野菜のPR活動及び啓蒙活動や利用推進に向け学校給食の需要と地元野菜供給とのマッチングを行う。	ハ	10	24/9	34/2	5,197	5,197	4,157		1,040		3-3-(7)-1		
2-4	ワッター野菜がジョーターサー事業	本市産業の振興を図るため、那覇の伝統野菜の保存・普及および地元の農家がつくった沖縄の伝統野菜のPR活動及び啓蒙活動や亜熱帯農作物の加工品販売を促進する事業である。	ハ	5	24/9	29/3	2,685	2,685	2,148		537		3-3-(7)-1		
2-5	外国人漁業研修生受入推進事業	市内漁業協同組合が行う外国人漁業研修生受入事業に対し費用の一部を支援する。	ハ	8	26/4	34/3	5,460	1,400	1,120		280	4,060	3-3-(7)-1		
3	沖縄の伝統工芸、地元産業の振興推進事業	本事業では、沖縄の伝統や立地条件等を活かした産業や商業の振興、企業誘致、そして観光と連携した産業の振興発展に取り組むものである。 具体的には、次の施策に取り組む。 (1) 壺屋焼などの伝統産業の振興と支援 (2) 加工食品を含む特産品の県外・海外に向けた販路拡大、物産PR支援、マチグラーの観光面も含めた振興支援と活性化、県外企業誘致、IT産業振興支援施設の整備 (3) 商店街振興のための調査・計画等の策定 (4) 中小企業の経営基盤の強化を図るための事業を展開	ニ	10	24/7	34/3	64,003	56,719	45,373		11,346	7,284	3-3-(8)		
3-1	中小企業事業者の県外・海外向け販路拡大支援事業	本市産業の振興を図るため、市内の中小企業事業者が新規開発した商品・サービスを県外・海外へ販路拡大する取り組みに対して支援を行う。	ニ	10	24/8	34/3	9,027	5,527	4,421		1,106	3,500	3-3-(8)-7	3月変更(事業費変更)	
3-2	那覇の物産展事業	本市産業の振興を図るため、那覇の物産展を開催する。本市の特産品の需要拡大と販路の開拓を促進するためPRして、産業の振興を行う。	ニ	10	24/9	34/3	5,206	5,206	4,164		1,042		3-3-(9)-1		
3-3	沖縄の産業まつり事業	沖縄の産業まつりで本市の特産品コーナーを確保し、本市の地場産業の販路拡大を図るとともに、那覇市長賞(最優秀賞、優秀賞、奨励賞)の受賞企業に対し、その商品のPR活動を支援する。	ニ	9	25/10	34/3	900	450	360		90	450	3-3-(9)-1		
3-4	企業誘致活動サポート事業	本市への企業誘致を推進するため、企業誘致専門家による調査分析並びに誘致方針の検討と各種誘致活動の展開を行う。	ニ	10	24/9	34/3	13,036	13,036	10,428		2,608		3-3-(3)-7		
3-5	市内企業経営基盤強化事業	市内の中小企業の育成と人材育成による経営基盤強化を図るため、経営者等30社(各社1~2名、最大60人程度)を対象に、県外・海外への販路拡大のノウハウ等を学ぶ講座を3回程度実施する。	ニ	7	27/4	34/3	500	500	400		100		3-3-(8)-7		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」~「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
							A	B	C	負担額					
										交付金交付額	沖縄県 D				市町村 E
3	6	頑張るマチグラー支援事業	-	9	25 4	34 3	35,334	32,000	25,600		6,400	3,334	3 3 (8) 1	5月変更(事業追加) 7月変更(事業費変更)	
4		海外と日本各地を結ぶアジアの国際物流拠点、港湾施設整備事業	-	6	24 7	30 3	456,900	456,900	365,520		91,380		3 3 (4) 7		
4	1	那覇港総合物流センター整備事業	-	5	25 12	30 3	453,900	453,900	363,120		90,780		3 3 (4) 7	5月変更(事業追加)	
4	2	臨港道路浦添線無電柱化事業	-	2	27 12	29 3	3,000	3,000	2,400		600		3 3 (1) 1	12月変更(事業追加)	
5		活き活き人材育成・雇用促進事業	ハ	10	24 7	34 3	34,144	34,144	27,314		6,830		3 3 (10)		
5	1	なはし就職なんでも相談センター運営事業	ホ	10	24 7	34 3	8,994	8,994	7,195		1,799		3 3 (10) 7		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
							A	B	C	負担額					
										D	E				F
交付金交付額		負担額													
5-2	企業立地雇用施策基本指針策定事業	本市雇用環境の改善、雇用施策の充実のため、平成26年度の調査結果を受け、社会的に流動的な雇用情勢に対応する中期的な実施計画を策定する。計画の策定に当たっては、審議会等の外部組織を立ち上げ、策定に向けた審議を行う。	ホ	2	26 4	28 3	5,514	5,514	4,411		1,103		3 3 (10) 7		
5-3	ひとり親家庭等職業自立支援モデル事業	就労が困難なひとり親家庭の親等を雇用した事業主に対し、常用雇用に結びつけるための就労支援の手段として、速やかにトライアル雇用から常用雇用への移行を促し、モデル事業として実施する。	ト	3	27 7	28 3	500	500	400		100		3 2 (2) I	7月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)	
5-4	生き生き人材育成支援施設整備事業	観光産業分野等で活躍できる人材の育成を図るとともに、地域住民と在住外国人との交流、地域づくりやまちづくりの活動を支援するための拠点施設を整備する。	ハ	5	26 6	31 3	19,136	19,136	15,308		3,828		3 5 (6) I	10月変更(事業追加)	
6	なはが好き！子どもの笑顔が輝く教育のまち推進事業	本事業では、低迷する学力や低所得、離島ゆへの過大負担、歴史的あるいは自然風土に根ざした教育環境改善等の課題へ対応しつつ、自然を愛し、伝統文化を大切にすることを育て、将来の沖縄の振興発展に資する、希望と夢にあふれる人材を育てるため、次の施策に取り組む。 (1) 将来の沖縄振興に資する人材育成をめざして、学力の向上に取り組む(学力向上)(2) 将来の沖縄振興を念頭に、語学力や国際感覚の涵養等に取り組む(外国語力向上)(3) 教育の振興のため、特別な支援が必要な子どもたちに対する支援策の拡充に取り組む(特別支援)(4) 将来の沖縄振興に資する人材の健全育成のため相談や支援策の拡充に取り組む(健全育成)(5) 将来の沖縄を代表する人材育成のため、スポーツや文化活動に対する施策の拡充と展開に取り組む(スポーツ・文化振興)(6) 沖縄の様々な特殊事情により対応できなかった施設の整備、改修・長寿命化等に取り組む(施設整備)	チ	10	24 6	34 3	1,140,109	1,102,864	882,278		220,586		3 5 (3)		
6-1	基礎学力向上のための学習支援事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、市内小学校に退職教員等を活用したティーム・ティーチング形式での小3算数を中心とした学力向上支援を行う。	チ	10	24 8	34 3	34,570	34,570	27,656		6,914		3 5 (3) 7		
6-2	小学校英語指導員配置事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、英語指導員を各校に配置し、長期的な英語指導を通じたコミュニケーション能力の育成と国際感覚の涵養を図る。	チ	10	24 8	34 3	89,878	89,878	71,902		17,976		3 5 (4) 7		
6-3	中学校英語指導員配置事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、市内中学校に英語指導員を派遣し、長期的な英語指導を通じたコミュニケーション能力の育成と国際感覚の涵養を図る。	チ	10	24 8	34 3	29,638	29,638	23,710		5,928		3 5 (4) 7		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外経費									
					始期	終期	交付金交付額	負担額											
					年 月	年 月		沖縄県	市町村		その他								
A	B	C	D	E	F	G	章・節・項・目												
6-4	特別支援教育充実事業（小・中学校）	教育の振興を図るため、特別に支援を要する児童生徒に対し、特別支援員を各学校へ派遣し、臨床心理士や認定就学巡回指導員と連携した支援体制の充実を図る。	フ	10	24	12	34	3	135,670	135,670	108,536		27,134			3	5	(3)	ウ
6-5	特別支援教育充実事業（幼稚園）	教育の振興を図るため、特別に支援を要する児童生徒に対し、特別支援員を各幼稚園へ派遣し、臨床心理士や認定就学巡回指導員と連携した支援体制の充実を図る。	フ	10	24	12	34	3	68,759	68,759	55,007		13,752			3	5	(3)	イ
6-6	特別支援教育充実事業（幼稚園預かり保育）	教育の振興を図るため、特別に支援を要する児童生徒に対し、教育課程に係る時間の終了後に行う午後の教育時間に対応した特別支援員を各幼稚園へ派遣する。	フ	10	24	12	34	3	25,601	25,601	20,480		5,121			3	5	(3)	イ
6-7	発達支援強化事業（乳幼児期）	将来の沖縄振興に資する人材育成の為、又教育の振興を目的に、特別な支援が必要な児を乳幼児期から健診等を通して早期に把握し、健診後の発達相談や親子教室、育児教室等の事業実施を通して療育へつなげ、その後の幼稚園・学校が実施している特別支援教育へつなげる等の連携をはかりながら切れ目のない支援を行う。	フ	7	27	4	34	3	5,372	5,372	4,297		1,075			3	5	(3)	ウ
6-8	預かり保育推進事業(ソフト交付金)	教育課程に係る教育時間の終了後に行う午後の預かり保育へつなげる教育活動で、各幼稚園の預かり保育指導員1名を臨時職員とし午前中から配置することで、きめ細かに安心安全な保育を実施する。	ヌ	9	25	4	34	3	28,421	28,421	22,736		5,685			3	2	(2)	イ
6-9	学習支援室（ていんぼう）事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、不登校等や巡回指導時に支援が必要と判断した児童生徒及び過卒生を対象に、臨時教諭による学習支援を行い、高校進学率の向上に取り組む。	フ	10	24	8	34	3	9,729	9,729	7,783		1,946			3	5	(3)	フ
6-10	学習ボランティア支援事業	将来の沖縄振興に資する人材の健全育成と教育の振興・学力向上のため、退職教員等を活用した学習ボランティアによる学習支援の取り組みを行う。	フ	10	24	8	34	3	1,530	1,530	1,224		306			3	5	(3)	フ
6-11	自立支援教室（きら星学級）事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、自立支援教室を設置し、遊び・非行傾向等の不登校で学校内では対応が難しい児童生徒に対し、体験学習等を通じた支援を行い登校復帰を促す。	フ	10	24	8	34	3	25,240	25,240	20,192		5,048			3	5	(1)	フ
6-12	教育相談支援事業	将来の沖縄振興に資する人材の健全育成と教育の振興・学力向上のため、教育相談支援員を全小中学校に配置し、不登校及び不登校傾向の児童生徒や保護者の相談・支援に取り組む。	フ	10	24	8	34	3	35,662	35,662	28,529		7,133			3	5	(3)	イ
6-13	メンタルヘルスカウンセリング事業	将来の沖縄振興に資する人材の健全育成と教育の振興・学力向上のため、不登校等の様々な悩みを持つ児童生徒や保護者及び教師に対して、臨床心理士等による教育相談・支援を行う。	フ	10	24	8	34	3	26,582	26,582	21,265		5,317			3	5	(3)	イ
6-14	青少年旗頭事業	将来の沖縄振興に資する人材の健全育成のため、那覇の伝統文化である旗頭を活用した文化活動を立ち上げ、青少年の居場所づくりや地域との絆づくり、そして文化の継承・発展に取り組む。	フ	10	24	6	34	3	3,343	3,343	2,674		669			3	5	(1)	フ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					開始期	終了期	交付対象事業費			交付対象外経費										
					年	月	A	B	C		負担額									
					年	月				沖縄県	市町村			その他	G					
6-15	街頭指導事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、指導員による日中及び夜間の巡回指導活動を行い、青少年の非行の未然防止と早期発見・早期対応に取り組む。	フ	10	24	8	34	3	20,651	20,651	16,520		4,131			3	5	(1)	7	
6-16	生徒サポーター派遣事業	将来の沖縄振興に資する人材の健全育成と教育の振興・学力向上のため、学校内教育支援室を設置して、非行傾向の生徒の居場所を作り、自立支援、学級復帰に取り組む。	フ	10	24	8	34	3	17,182	17,182	13,745		3,437			3	5	(3)	1	
6-17	児童のスポーツ県外派遣補助金	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、市・県を代表する児童及び少年チームのスポーツ活動に対して、支援を行う。	フ	10	24	9	34	3	12,978	6,489	5,191		1,298		6,489	3	5	(4)	1	
6-18	児童・生徒の県外派遣旅費補助金(大会派遣)	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、市・県を代表する児童・生徒の文化活動を含む部活動に対して、支援を行う。	フ	10	24	9	34	3	19,188	9,594	7,675		1,919		9,594	3	5	(4)	1	
6-19	離島等自然体験学習事業 自然教室	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、市内全小学校5年生を対象に、自然体験活動を行う。	フ	10	24	6	34	3	17,209	17,209	13,767		3,442			3	5	(3)	1	
6-20	小学校施設環境整備事業(冷房設置)	気温の高い期間が長期にわたる沖縄の亜熱帯気候に対応するため、小学校施設に冷房機を設置する。	フ	4	24	7	29	3	38,647	38,647	30,917		7,730			3	5	(3)	ウ	3月変更(事業費変更)
6-21	中学校施設環境整備事業(冷房設置)	気温の高い期間が長期にわたる沖縄の亜熱帯気候に対応するため、中学校施設に冷房機を設置する。	フ	3	24	7	28	3	8,991	8,991	7,192		1,799			3	5	(3)	ウ	
6-22	小学校施設老朽化抑制事業(塩害防止・長寿命化)	塩害による学校校舎等の劣化問題に対応するため、小学校校舎外壁面の塩害防止・長寿命化のための塗装対応を行う。	フ	10	24	7	34	3	100,202	100,202	80,161		20,041			3	5	(3)	ウ	3月変更(事業費変更)
6-23	中学校施設老朽化抑制事業(塩害防止・長寿命化)	塩害による学校校舎等の劣化問題に対応するため、中学校校舎外壁面の塩害防止・長寿命化のための塗装対応を行う。	フ	10	24	7	34	3	212,683	212,683	170,146		42,537			3	5	(3)	ウ	3月変更(事業費変更)
6-24	学力向上に向けた調査研究事業	学力調査を小学校で実施し、調査結果の分析を基にした基礎資料を得て、教師や児童生徒の学習への取組の強化を図り、指導法や学習効果を高めるため調査研究を実施する。	フ	9	25	10	34	3	5,363	5,363	4,290		1,073			3	5	(3)	7	
6-25	那覇市小中一貫教育推進事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、義務教育9年間を連続した期間ととらえ、一貫性のあるカリキュラムで学習指導・生活指導を行う小中一貫教育を導入することにより、中学校入学時の不安を解消し、義務教育9年間を修了するにふさわしい学力の育成、児童生徒の豊かな人間性・社会性の育成を図る。	フ	7	27	4	34	3	41,273	41,273	33,018		8,255			3	5	(3)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
							A	B	C	負担額					
										沖縄県 D	市町村 E				その他 F
6-26	教育用ソフト購入事業	教育環境の充実を図り、将来の沖縄振興に資する人材を育成するため、主要教科のデジタル教科書を市内小中学校に配付し、児童生徒の学習能力の向上を図る。	フ	7	27 4	34 3	52,572	52,572	42,057		10,515		3 5 (4) 7		
6-27	なは若者人材育成事業	青少年育成団体、青年団体、NPO団体等が活発に事業の実施ができるようにデータの収集や作成などを含めた運営支援を行い効率化のための仕組みづくりを行う。また、地域における若者育成や社会参画のあり方について啓発活動を行う。	ハ	3	27 4	29 3	2,764	2,764	2,211		553		3 5 (1) 7		
6-28	不登校対策等拠点施設長寿命化事業	本市の不登校（児童生徒）対策等において拠点施設となっている真和志庁舎は、亀裂や剥落が多く発生するなど老朽化が進んでいる。しかしながら、建替えなどの根本的な解決策を実施するには、未だ時間を要する見込みである。よって、不登校対策等を継続して実施するため、本事業により当該拠点施設の長寿命化を行う。	フ	1	27 4	28 3	33,448	12,286	9,828		2,458		3 5 (1) 7		
6-29	中学校校庭拡張工事事業（那覇中学校）	塩分規制以前の海砂使用による学校校舎等の劣化に対応するため、那覇中学校の老朽化校舎を解体撤去し、生徒の安心・安全の確保を図るとともに、解体跡地を運動場として拡張することで、運動場面積を中学校設置基準に近づける。	フ	1	27 5	28 3	31,187	31,187	24,949		6,238		3 5 (3) 7	5月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)	
6-30	スポーツ広場整備事業	スポーツコンベンションとしての本市の機能を拡充する為にスポーツ広場を整備し、スポーツ人口を増加させることを目的とする。	フ	3	24 5	28 3	5,776	5,776	4,620		1,156		3 2 (1) 7	7月変更(事業追加)	
7	伝統文化と新たな文化創造の発信都市へ！文化のまち推進事業	本事業では、沖縄の伝統文化の振興発展とそこから生まれる新たな文化発信の息吹を沖縄の振興発展に繋げていくため、次の施策に取り組む。 (1) 沖縄の振興に資する伝統文化の継承発展、市民文化の発信のためのイベントや公演事業を行う。 (2) 沖縄の振興に資する伝統文化継承のため、啓発活動等を行う。 (3) 歴史的にも史料価値が高い郷土資料の整備を行う。 (4) 沖縄振興に資する文化発信拠点となる施設の整備と機能強化を図る。	リ	10	24 6	34 3	153,225	153,225	122,578		30,647		3 1 (4)		
7-1	文化芸術ふれあい事業	沖縄振興に資する伝統芸能の継承発展のため著名な文化芸術作品の公演や地域に根ざした文化芸術公演、また、市民ギャラリーの貴重な収蔵作品等を整理し必要な補修を行い、展示会を開催し市民文化の振興を図る。	リ	10	24 7	34 3	22,428	22,428	17,942		4,486		3 1 (4) 7	I	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
							A	交付対象事業費							G
								B	C	負担額					
										D	E	F			
交付金交付額		負担額			交付対象外経費										
7-2	市民文化育成発信事業	沖縄振興に資する伝統文化の継承発展及び市民文化活動の活性化を図るため、児童生徒や一般市民の参加・創造型の自主事業を実施する。	リ	10	24 6	34 3	9,811	9,811	7,848		1,963		3 1 (4) I		
7-3	市民文化支援事業	沖縄振興に資する市民の実演芸術活動及び地域の伝統文化継承活動をする文化団体等を支援し、担い手の育成並びに保存・継承・普及を図る。	リ	10	24 6	34 3	3,000	3,000	2,400		600		3 1 (4) I		
7-4	伝統文化継承種まき事業	沖縄振興に資する伝統文化の発展のため、保育所へ伝統文化の専門講師を派遣して伝統文化の継承に取り組む。	リ	10	24 9	34 3	2,285	2,285	1,828		457		3 2 (2) ヲ		
7-5	子どもが輝くまちづくり事業	沖縄振興に資する伝統文化の継承発展のため、子ども達の伝統芸能活動等についての発表の場づくりに取り組む。	リ	10	24 8	34 3	600	600	480		120		3 5 (4) I		
7-6	郷土資料整備事業	沖縄振興に資する伝統文化等を継承するため、郷土資料を購入し充実を図る。沖縄関係、地元出版の図書等を豊富にそろえることで、市民、子供たちに郷土についてより多くの情報提供をしていき、地元への関心を高めることによって伝統文化の継承をすすめていく。	リ	10	24 6	34 3	4,000	4,000	3,200		800		3 1 (4) I		
7-7	鳥クトゥバ継承・普及小冊子製作事業	沖縄振興に資する伝統文化の継承発展のため、鳥クトゥバ小冊子を製作し、小中学校の児童・生徒に配布して、学校及び家庭での積極的な活用を推進する。	リ	9	24 12	34 3	1,493	1,493	1,194		299		3 1 (4) 7		
7-8	新文化芸術発信拠点施設整備事業	沖縄振興に資する文化発信拠点を整備するため、県都である特性を活かした新たな文化の殿堂・沖縄の伝統文化の発信拠点となる新市民会館を建設する。本年度は、建設敷地の拡大に向けた補償物件調査等を実施する。	リ	9	24 4	33 3	17,363	17,363	13,890		3,473		3 1 (4) ヲ	12月変更(事業概要・事業費変更) 3月変更(事業費変更)	
7-9	久茂地地区まちづくり推進事業	久茂地(周辺)地区において、新文化芸術発信拠点施設整備に係る周辺環境整備基礎調査、周辺環境整備計画を踏まえ、地区の勉強会や意見交換会により合意形成を図ったうえで、まちづくり計画案を作成する。	イ	1	27 9	28 3	4,860	4,860	3,888		972		3 3 (2) ヲ		
7-10	文化芸術発信拠点施設整備事業(壺屋焼物博物館展示室環境整備)	壺屋焼物博物館を観光施設としての機能を強化するため、展示環境の向上に向けて照明設備を改修する。	リ	1	27 5	28 3	34,335	34,335	27,468		6,867		3 1 (4) I	5月変更(事業追加)	
7-11	御細工所跡緊急発掘調査事業	琉球王府時代の工芸品等を製作していた「御細工所」跡地の発掘調査を実施し、調査結果を将来へ伝える。	リ	4	27 5	31 3	53,050	53,050	42,440		10,610		3 1 (4) 7	5月変更(事業追加)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考								
					事業始期	事業終期		A	B	C	負担額				G							
											年	月				年	月	D	E	F		
					交付金交付額	沖縄県															市町村	その他
8	ちゅい助き助き沖縄のチムグル福祉のまちづくり事業	<p>本事業は、沖縄振興に資する、沖縄らしい人にやさしい社会の構築と、米軍統治下で整備が遅れた保育環境、低所得県故の共働き世帯の多さ、亜熱帯気候等に対応した子育て施策の拡充を行うため、認可外保育施設及び児童クラブへの支援と環境整備を行うものである。</p> <p>また、待機児童解消にむけ、保育施設情報を積極的に発信することや保育相談をきめ細かに行うための専門的相談員を配置するものである。</p> <p>その他、数多くの福祉団体が入居する総合福祉センターの改修、総合相談やボランティア活動の活性化、発達障がい者の本人とその家族への支援などの様々な弱者支援による福祉施策を展開する。</p>	×	10	24	8	34	3	107,348	79,587	63,668		15,919		27,761	3	2	(2)				
8	1 認可外保育施設的环境整備事業	<p>認可外保育施設の保育の質の向上及び入所児童の処遇向上を目的に、認可外保育施設指導監督基準を満たすよう指導を行い、満たした既存施設の改修整備を行う。また、市内の認可外保育施設の衛生消毒、害虫駆除を行う。</p>	×	10	24	10	34	3	17,898	17,307	13,845				3,462		591	3	2	(2)	イ	3月交付決定(事業費減額)
8	2 児童クラブ賃借料補助金	<p>低所得県故の共働き世帯の多さに対応した子育て施策の拡充を行うため、民間施設等を賃借している児童クラブに対して活動支援を行う。</p>	×	10	24	8	34	3	41,244	26,100	20,880				5,220		15,144	3	2	(2)	イ	
8	3 ナハノホイク案内人(ナビィ)設置事業(コンシェルジュ設置)	<p>認可外保育所を含めた本市の保育資源の最大活用のために、保育施設の情報提供をきめ細かに行うための専門的相談員を常駐させる。</p>	×	4	25	7	29	3	4,513	4,513	3,610				903			3	2	(2)	イ	
8	4 認可外保育施設・絵本読み聞かせ実施事業	<p>認可外保育施設において、保育従事者に「絵本等読み聞かせ」を定着させるため、専門講師による研修を行い、絵本等を配付し、保育の質向上を図る。</p>	×	9	25	10	34	3	4,000	4,000	3,200				800			3	2	(2)	イ	
8	5 ふれあいのまちづくり事業	<p>生活課題を抱える、障がい者や高齢者、生活困窮者等さまざまな人を支援するため、総合相談窓口を設置する。</p>	×	7	27	4	34	3	14,961	4,644	3,715				929		10,317	3	2	(3)	イ	12月変更(事業概要変更)
8	6 ボランティア振興事業	<p>那覇市地域福祉計画では人々が互いに支え合うことで困りごとを解決することを目指しており、隣近所の付き合いが希薄化している本市においては、ボランティアの活性化は非常に重要である。那覇市社会福祉協議会にボランティア支援員を配置することで、本市におけるボランティアの登録、コーディネート機能を強化し、新たなインフォーマルな支援の担い手を養成し、高齢化社会に備える。</p>	×	7	27	4	34	3	3,732	2,023	1,618				405		1,709	3	2	(3)	イ	
8	7 発達障がい者サポート事業	<p>発達障がい者とその家族の地域生活を支援するため、保健、医療、福祉、教育等関係機関と連携し、発達障がい者の本人とその家族からの様々な相談に応じ、指導と助言を行うことで、発達障がい者の円滑な社会生活の促進に資する。</p>	×	7	27	4	34	3	21,000	21,000	16,800				4,200			3	2	(2)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考				
							A	交付対象事業費			G						
								B	C	負担額							
										D				E	F		
交付金交付額		負担額			交付対象外経費												
9	万国津梁、世界に広がるウチナンチュネットワークの拡充事業	本事業は、琉球王朝時代から中国など海外交易で栄えてきた本市の歴史的経緯と文化的繋がり、あるいは戦前戦後の海外移民の歴史を踏まえて、本市と関連が深い国や地域との交流関係を広げて、沖縄の振興と発展を県外・海外とのネットワーク強化により行うものである。海外から訪れる外国人や本市・本県出身者2世等に対する本市情報発信のための施策や、平和に対する意識を高め、今後の沖縄での平和活動に貢献できる人材育成、交流拡大を目的とした施策を展開するものである。	カ	10	25	1	34	3	2,166	2,166	1,732	434	3	4	(1)		
9	1 海外移住那覇市出身者研修受入事業	本市と歴史的、文化的に関連が深い国や地域と沖縄の振興に資する交流関係を広げるため、南米各国の那覇市民会から推薦された2世・3世らを研修生として受け入れ、民間企業等での研修や沖縄伝統芸能・文化等を学ぶ機会とする。	カ	1	24	7	34	3	1,136	1,136	908	228	3	4	(1)	7	
9	2 那覇長崎平和交流事業	平和に対する意識を高め、今後の沖縄での平和活動に貢献できる人材育成を目的とし、長崎市にて開催される「青少年ピースフォーラム」に中学生8名を派遣する。また、不定期で、長崎市より中学生40名が来沖し、本市中学生40名と合同で平和学習（南部戦跡巡り等）を行う。	ソ	9	25	6	34	3	1,030	1,030	824	206	3	5	(1)	7	
10	未来に羽ばたく臨港型都市再開発事業	全体計画 見直し版 に基づき、平成25、26年度に引き続き、全体計画の周知活動や土地活用に関する勉強会の開催、がじゃんびら通信の発行等による地権者等の「意識醸成」と次世代の会の開催継続、先進地視察の実施、地主会理事会と次世代の会の合同意見交換会の開催など「組織づくり」に向けた取り組み、また、移行期間3年目となることから地権者へのアンケート調査や有識者検討委員会を開催し、第2ステージへの移行に向けて方向性の整理を行う。	ヨ	10	24	10	34	3	10,379	10,379	8,303	2,076	3	3	(13)	7	
11	離島があつて那覇がある、連携共存共栄事業	本事業は、離島県である沖縄県の県都・那覇として、離島の振興発展のために取り組むための事業である。本市生徒の離島体験、交流促進に資する事業実施に対して支援を行う。	タ	10	24	7	34	3	3,974	3,974	3,179	795	3	3	(12)		
11	1 離島体験学習支援事業	県都・那覇の持つ集客力、情報発信力等を活かして県内離島の振興発展を図るため、市内小中学生及び引率者を対象に、県内離島体験学習に対する支援を行う。	タ	10	24	6	34	3	3,974	3,974	3,179	795	3	3	(12)	オ	
12	環境共生都市の構築推進事業	本事業は、沖縄の振興と発展に資するため、沖縄の豊かな自然環境保全や環境負荷の低減、資源循環型社会実現等による環境共生都市の実現を目指すためのものである。 (1) 水資源の有効活用 (2) 天然ガス資源の利活用の調査研究 (3) ハブ、害虫の対策	レ	10	24	7	34	3	15,452	13,052	10,441	2,611	2,400	3	1	(3)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費						振興計画 該当箇所	備考						
					事業 始期	事業 終期	交付対象事業費			交付対象外 経費										
					年	月	A	B	C		負担額									
					年	月				沖縄県	市町村	その他			G					
		章・節・項・目																		
12	1	水資源有効利用推進事業	レ	10	24	7	34	3	3,200	800	640			160		2,400	3	1	(2)	7
12	2	ハブ・衛生害虫等対策事業	レ	7	27	4	34	3	8,718	8,718	6,974			1,744			3	2	(3)	オ
12	3	天然ガス資源有効活用調査研究事業	レ	1	27	5	28	3	3,534	3,534	2,827			707			3	1	(3)	イ
13		安心安全な防災都市の構築推進事業	レ	10	24	7	34	3	26,189	24,604	19,682			4,922		1,585	3	2	(4)	
13	1	救命講座普及啓発推進事業	レ	10	24	8	34	3	7,750	7,750	6,200			1,550			3	2	(4)	7
13	2	地域（防災）案内付き掲示板設置補助事業	レ	4	25	10	29	3	17,396	15,811	12,648			3,163		1,585	3	2	(4)	イ
13	3	災害中央ボランティアセンター拠点施設整備事業（那覇市総合福祉センター）	レ	2	27	10	29	3	1,043	1,043	834			209			3	2	(4)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

No.	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					開始	終了	交付対象事業費			交付対象外経費									
					年	月	交付金交付額		負担額										
					年	月	A	B	C		沖縄県			市町村	その他	G			
14	いい暮らしより楽しい暮らし、更なる沖縄の飛躍促進事業	本事業は、沖縄の抱える様々な特殊事情からもたらされる課題に対応することにより、安心・安全なまちづくりと、沖縄の振興に資する、住みよいまちづくりを推進するものである。 具体的な施策としては、軍用地接収により生じたまちづくりや地域コミュニティの課題、密集住宅、鉄軌道等整備の遅れの問題へ対応するための事業などを実施する。また、日本本土復帰前のアメリカ施政権下における市議会の記録・議事録を電子化し、研究資料に提供できるよう整備する。	イ	10	24	8	34	3	62,114	62,114	49,691		12,423			3	2		
14	1 地下壕対策事業	沖縄の抱える様々な特殊事情（地下壕）に対応するため、陥没、落盤等による建築物等への危険度軽減を目的とした壕の埋め戻し等を行う。	イ	10	24	10	34	3	10,144	10,144	8,115		2,029			3	2	(4) 1	
14	2 戦略的交通まちづくり推進事業	沖縄の抱える様々な特殊事情（鉄軌道等整備の遅れ）に対応するため、公共交通機関利用についての意識啓発イベントなど、市内交通環境再構築に向けた事業を行う。	イ	10	24	8	34	3	8,100	8,100	6,480		1,620			3	1	(7) 1	
14	3 亜熱帯庭園都市形成推進調査（道路）	計画的で健全なまちづくりを推進するため都市計画施設整備の可能性調査、道路や市街地再開発、密集市街地改善、まちなか居住など商業拠点の形成や環境改善の方針を定めるための基礎調査を実施する。	イ	10	24	8	34	3	4,950	4,950	3,960		990			3	2	(4) 7	
14	4 亜熱帯庭園都市形成推進調査（市街地再生）	沖縄の抱える様々な特殊事情（軍用地接収等により生じたまちづくりの課題）のために、都市機能の更新が進まない中心市街地の区域について、中心市街地の活性化に資する、地域に即したまちづくりを進めるための調査・検討を行う。	イ	3	25	6	28	3	4,000	4,000	3,200		800			3	2	(4) 1	
14	5 アメリカ統治下議会議事録電子化事業	祖国復帰前のアメリカ施政権下における本市議会の記録・議事録（1948年～1961年まで）を電子化し、本土とは異なる政治形態下における議会の記録として市民ならびに沖縄の歴史研究等に提供できるよう整備する。	イ	3	25	10	31	3	24,920	24,920	19,936		4,984			3	1	(4) 7	
14	6 亜熱帯庭園都市形成推進調査（住環境基礎調査事業）	密集住宅市街地における再生重点地区の住宅施策に関する基本構想の策定及びまちなか居住推進方針案に対する具体的施策について、モデル事業による方針案の検証等を行い、住生活基本計画や市営住宅ストック計画に掲げた政策の実現に向けた、住環境基礎調査を実施する。	イ	3	27	5	30	3	10,000	10,000	8,000		2,000			3	2	(4) 1	5月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考							
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外 経費										
					年 月	年 月	A	B	C		負担額									
										D	E			F	G					
15	元気いきいき「ちゃーがんじゅー」長寿沖縄の健康づくり事業	<p>「健康・長寿おきなわ」として全国的に認知されてきた沖縄県であるが、年々長寿県としての位置付けが低下しつつある。これは長命の人が多い反面、若い世代の死亡率が高く平均寿命を下げているとみられ、食事や運動、喫煙といった悪い生活習慣の積み重ねが要因と考えられることから、親世代のみならず、子どもの頃からの健康づくりや良い生活習慣の習得、そのための啓発活動・動機付けが重要となってくる。具体的には次の事業に取り組む。</p> <p>(1)生涯にわたる健康づくりの向上に繋がるものと言われている幼児期からの歯の衛生向上と、歯周疾患に罹りやすい状態にある妊娠中の歯周疾患予防や虫歯予防を行うため、モデル地域を設定し地域ぐるみの歯科保健予防対策に取り組む。</p> <p>(2)生活習慣の改善や動機付けとして、生活の大半を過ごす職場が、それぞれの労働環境や従業員にあった健康づくりの取り組みを企画し実施することに対して支援をする。</p> <p>(3)ウォーキング推進事業による健康づくり事業</p> <p>(4)生活習慣病重症化予防のための事業</p> <p>(5)高齢者の健康づくり事業</p>	×	3	25	10	34	3	40,587	39,662	31,729		7,933		925	3	2	(1)		
15	1 歯科保健予防対策モデル事業	<p>モデル地区にて校区内の児童生徒や、保護者、地域住民に対して歯みがき教室やフッ化物洗口、食育教室や健康教室の実施を行い、総合的な健康づくりを実施することによって、効果的なう蝕予防や歯科保健の推進を図る。また、那覇市在住の妊婦に対し歯科健診を実施する。</p>	×	3	25	10	28	3	6,120	6,120	4,896		1,224			3	2	(1)	7	3月変更(事業費変更)
15	2 職場が主体的に取り組む健康づくり支援モデル事業	<p>職場の健康づくりの実態調査や健康づくりメニューブックを活かし、職場が主体的に企画・実施する「頑張る職場の健康チャレンジ」事業を実施する。その取り組みの内容を評価、検証し、今後の職場の健康づくりの支援のあり方を検討する。</p>	×	3	25	10	28	3	4,590	4,590	3,672		918			3	2	(1)	7	
15	3 那覇市健康ウォーキング推進事業	<p>市民の健康増進、生涯スポーツのまちづくりを目指し、市民健康ウォーキング大会を開催する。</p>	×	8	26	4	34	3	10,113	10,113	8,090		2,023			3	2	(1)	7	
15	4 生活習慣病重症化予防モデル事業	<p>本県は肥満率が全国一高いこと、要医療者でありながら受診していない者が多いなどの健康課題があるため、健診結果にもとづく特定保健指導の対象者だけでなく、要医療者や治療コントロール不良等の者に対してもかかりつけ医等と連携して保健指導を実施することで、心疾患や糖尿病等の合併症・重症化を防ぎ、長寿県沖縄復活を目指す事業を実施する。</p> <p>また、30代・40代の国保加入者で3年連続で健診を受けていない者を対象に、自宅で実施できる血液検査の案内を郵送し、自分自身の健康状態を確認してもらうことで、重症化する前の医療機関受診(治療)につなげ、健診受診の動機づけとする。</p>	×	4	26	6	30	3	18,219	18,219	14,575		3,644			3	2	(1)	7	12月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費						振興計画該当箇所		備考					
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費										
					年	月	年	月	負担額											
					年	月	年	月	交付金交付額	沖縄県	市町村	その他	G	章		節	項	目		
A	B	C	D	E	F	G														
15	5	歯とお口の健康普及啓発推進事業	Ⅹ	7	27	4	34	3	1,545	620	496		124		925	3	2	(1)	7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	宜野湾市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	1,309,023	1,323,672	-14,649	1,309,023

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費					交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考			
							B	C	負担額				D	E	F		H	I	J
									交付金交付額	負担額									
										沖縄県	市町村								
合 計						1,657,319	1,647,737	1,309,023	0	338,714	0	9,582							
1	ねたての都市(まち)PR事業		イ	10/24	6/34	153,841	153,841	123,054	0	30,787	0	0	3	3	(2)				
	道路景観整備事業		イ	10/24	7/34	80,020	80,020	64,000	0	16,020	0	0	3	3	(2)	ウ			
	はごろも祭り・カチャーシー大会運営事業		イ	10/24	6/34	17,053	17,053	13,642	0	3,411	0	0	3	3	(2)	フ			
	企画展開催事業		イ	10/24	6/34	2,784	2,784	2,227	0	557	0	0	3	3	(2)	フ	3月変更(事業費変更)		
	宜野湾市産業まつり		イ	10/24	6/34	4,000	4,000	3,200	0	800	0	0	3	3	(2)	オ			
	文化財説明板・標識設置事業		イ	10/24	6/34	1,778	1,778	1,422	0	356	0	0	3	3	(2)	ウ			
	ぎのわん車いすマラソン大会補助事業		イ	9/25	7/34	6,573	6,573	5,258	0	1,315	0	0	3	3	(2)	フ			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費						振興計画 該当箇所	備考						
					事業	事業	A	交付対象事業費			G									
					初期	末期		B	C	負担額										
					年	月				年		月			D	E	F			
	琉球海炎祭支援事業	日本で一番早い夏の大火火をキャッチフレーズにしたイベントである。日本の夏の風物詩である花火と沖縄音楽・文化の融合によるオリジナリティーに溢れた沖縄最大の一大イベントであり、本市の観光振興に寄与しているため、当該イベントを支援し、観光・コンベンション機能の充実を図る。	イ	9	25	5	34	3	2,000	2,000	1,600	0	400	0	0	3	3	(2)	7	
	横浜DeNAベイスターズグリーンコミュニティ事業	プロ野球のキャンプは、温かい沖縄を全国にアピールする絶好の機会であり、横浜DeNAベイスターズのキャンプ地である宜野湾海浜公園を南国沖縄の花で埋め尽くし、美ら島沖縄を全国へ発信し、観光・経済に大きな効果が期待できる。	イ	9	25	5	34	3	1,715	1,715	1,372	0	343	0	0	3	3	(2)	7	
	トロピカルビーチ賑わい創出事業	本市の観光資源であるトロピカルビーチでミュージックイベント等を開催することにより、市民の憩いの場や観光客の賑わいを創出し、アフターコンベンションの新たな観光スポットとして定着を図る。	イ	3	26	4	29	3	6,600	6,600	5,280	0	1,320	0	0	3	3	(2)	7	
	エンタテインメント産業支援事業	エンタテインメントを沖縄の成長産業として育成していく試金石として、次世代を担う若年層が世界のエンタテインメントの最前線から直接学ぶ機会を提供するとともに、宜野湾市の新たなイメージを創出するオープンスクールイベント開催を支援する。	イ	3	26	4	29	3	10,000	10,000	8,000	0	2,000	0	0	3	3	(2)	7	5月変更(事業追加)
	博物館機能強化事業	観光振興及び生涯学習に資することを目的に、文化発信拠点である市立博物館の案内板充実など機能強化を実施する。	イ	8	26	4	34	3	6,437	6,437	5,149	0	1,288	0	0	3	3	(2)	7	5月変更(事業追加)
	プロ野球キャンプ野球場施設整備事業	宜野湾市内外に周知されたプロ野球チームのキャンプ地である市立野球場において、キャンプ受入体制を確保するため、市立野球場の施設整備を行う。	イ	5	24	6	29	3	14,881	14,881	11,904	0	2,977	0	0	3	3	(2)	7	7月変更(事業追加)
2	地域社会とともに学ぶ・育む人材育成事業	心身ともに健全な児童生徒を育成するため、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、巡回指導員、学習支援員等を配置する。また、不登校児童の適応を促進するため各種事業を実施する。	フ	10	24	7	34	3	86,316	77,574	57,512	0	20,062	0	8,742	3	5	(3)		
	スクールカウンセラー活用事業	スクールカウンセラーを市内4小学校に定期的に派遣し、学級担任、児童生徒、保護者との相談(不登校・いじめ・非行・発達に関する問題等)を行い、教育相談の充実を図る。	フ	10	24	7	34	3	2,640	2,640	2,112	0	528	0	0	3	5	(3)	1	
	スクールソーシャルワーカー活用事業	近年の子供たちを取り巻く社会環境が著しく変化するなかで、遊び非行型及び心因性による不登校児童生徒の増加が懸念されている。このようなことから、スクールソーシャルワーカー等を配置し、学校及び関係機関と連携しながら不登校児童生徒の学校復帰に繋げる支援に取り組む。	フ	10	24	7	34	3	21,252	21,252	17,001	0	4,251	0	0	3	5	(3)	1	

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考					
					事業 初期	事業 末期		A	B	C	負担額				G				
											交付金交付額	D				E	F		
																		沖縄県	市町村
年	月	年	月																
	適応指導教室事業	不登校児童生徒の適応指導に関わる調査研究、教育相談を実施し、児童生徒の居場所づくりとして、宿泊・自然体験学習及び他校との交流体験活動を実施するなど不登校児童生徒の学校適応を促進する。	チ	10	24	7	34	3	3,768	3,768	3,014	0	754	0	0	3	5	(3)	イ
	児童生徒相談事業	市内の幼児、児童生徒（18歳未満）及び保護者等の悩みや教育上の問題について、青少年教育相談指導員、臨床心理士を配置し、問題解決を図るために相談業務の充実を図る。	チ	10	24	7	34	3	9,089	9,089	7,271	0	1,818	0	0	3	5	(3)	イ
	非行防止等巡回活動事業	児童・生徒の健全育成を図る観点から、関係機関や地域と連携して青少年の問題行動に対して必要な注意・助言・指導を行うため、夜間街頭指導員を配置する。	チ	10	24	7	34	3	1,960	1,960	1,568	0	392	0	0	3	5	(3)	イ
	学習支援員活用事業	学習に遅れをとっている児童・生徒が自ら学ぶ意欲を高め、基本的な学習内容を理解するため、授業内容をきめ細かにサポートする学習支援員を配置する。	チ	10	24	7	34	3	23,715	23,715	18,972	0	4,743	0	0	3	5	(3)	フ
	派遣費補助金交付事業	児童生徒の文化活動及びスポーツを奨励するため、学校教育の一環として県外に派遣される場合に要する旅費等を支援する。	チ	10	24	9	32	3	20,482	12,689	6,344	0	6,345	0	7,793	3	5	(4)	イ
	スポーツ少年団派遣費補助事業	スポーツ活動による児童生徒の健全育成を図るため、一定の基準を満たすスポーツ少年団等の県外派遣を支援する。	チ	9	25	6	34	3	3,410	2,461	1,230	0	1,231	0	949	3	5	(4)	イ
3	文化財等保護・活用推進事業	沖縄独自の歴史が育んできた文化の保全を図るため、文化財の保存整備及び公文書の整理活用を行う。	リ	10	24	6	34	3	4,257	4,257	3,405	0	852	0	0	3	1	(4)	
	歴史公文書等整理・活用事業	歴史的価値を有する宜野湾市（村）の公文書等を整理し、今後の市民・利用者の資料要求に迅速に対応することを目的に、公文書等の整理、保存及び、検索システムへの登録や公開にあたっての基準づくりを行う。	リ	10	24	7	34	3	4,257	4,257	3,405	0	852	0	0	3	1	(4)	フ
4	はごろも人材育成事業	沖縄振興及び宜野湾市の振興に資する市民の育成を図るため、平和祈念事業の実施及び平和学習への児童派遣に取り組むとともに、英語活動指導員及びITサポート支援員を各学校に配置する。	ハ	10	24	6	34	3	67,691	67,691	54,150	0	13,541	0	0	3	5	(4)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考					
					事業始期	事業終期		A	B	C	負担額					G				
											交付金交付額	D					E	F		
																			沖縄県	市町村
年	月	年	月																	
	平和市民啓発事業	全国の青少年と交流し、命の尊さや平和意識について学ぶため、8/9に長崎で開催される「平和祈念式典」及び「青少年ピースフォーラム」に市内生徒8名を派遣する。 沖縄戦から70年の経過を機に、平和祈念事業を実施することにより、戦争の悲惨さ・平和の大切さを市民に啓発する。	^	10	24	6	34	3	3,331	3,331	2,664	0	667	0	0	3	5	(4)	7	
	小学校英語教育課程特例校事業	本市は、平成15年度に国の英語教育特区の認定を受け、平成16年度以降、小学校に「英語科」を新設、小中一貫した英語教育を行っている。効果的・継続的な指導のもと、児童生徒の国際化時代に必要外国人との実践的コミュニケーション能力の基礎を育むため、外国人英語指導助手（ALT）及び日本人英語教師（JTE）を小学校に派遣する。	^	10	24	7	34	3	48,801	48,801	39,040	0	9,761	0	0	3	5	(4)	7	
	外国人教師招致事業	本市は、平成15年度に国の英語教育特区の認定を受け、平成16年度以降、小学校に「英語科」を新設、小中一貫した英語教育を行っている。効果的・継続的な指導のもと、児童生徒の国際化時代に必要外国人との実践的コミュニケーション能力の基礎を育むため、外国人英語指導助手（ALT）を中学校に派遣する。	^	10	24	7	34	3	10,213	10,213	8,170	0	2,043	0	0	3	5	(4)	7	
	学校ICT活用指導支援事業	児童生徒の情報活用能力向上を図るため、ICTサポート支援員を派遣し、教育用PC、電子黒板及びプロジェクターなどを活用した情報教育授業を実施する。	^	10	24	7	34	3	5,346	5,346	4,276	0	1,070	0	0	3	5	(4)	7	
5	防災安全基盤強化事業	災害が発生した場合の住民や観光客への安心安全を確保するため、地域防災計画を策定し、食糧・飲料水の備蓄や津波一時避難ビル表示板の設置や自主防災組織の育成支援や自力で避難することが困難な高齢者、障がい者等の要援護者の名簿作成及び避難支援計画を行い、各種災害時の防災活動基盤を構築し、迅速な災害情報の伝達手段を確保する。	レ	7	27	4	34	3	33,464	33,464	22,207	0	11,257	0	0	3	2	(4)		
	宜野湾市地域防災計画等策定事業	沖縄県は、島しょ県であることから、台風等の自然災害を被りやすい地域であることから、住民の生命・財産を守るため、沖縄県で想定されるあらゆる災害に対応できる実効性のある地域防災計画を策定するため現行の地域防災計画の見直しを行う。また、津波・土砂災害ハザードマップに高潮・洪水の危険箇所等を加え総合防災マップを作成し、全世帯へ配布をし周知を図る。更に総合防災マップ（GIS）は市HP上でも公開する。	レ	1	27	4	28	3	23,015	23,015	13,848	0	9,167	0	0	3	2	(4)	1	7月変更(事業概要変更・事業費増額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考							
					開始 年 月	終了 年 月	A	交付対象事業費			G									
								B	C					D	E	F				
									交付金交付額											
負担額																				
	市民防災事業	沖縄県は、島しょ県であるとともに、台風等の自然災害を被りやすい地域であるため、平常時から災害に対する備えを万全にする必要がある。本事業では、宜野湾市地域防災計画に基づき食糧備蓄や飲料水の確保や津波一時避難ビル表示板の設置や自主防災組織の育成支援を行う。	レ	7	27	4	34	3	10,449	10,449	8,359	0	2,090	0	0	3	2	(4)	イ	5月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
6	宜野湾市基地返還跡地転用推進基金事業	本市の面積の約3割を占める広大な米軍基地は、住みよいまちづくりをする上で最大の阻害要因となってきた。土地を住民から強制接収した経緯から土地の約9割以上が民有地となっており、公共用地が極端に少ない状況であり、駐留軍用地の返還後の跡地利用推進を図るため、基地返還跡地転用推進基金を設置し、早急に公共用地を確保する。	ソ	10	24	12	34	3	711,039	711,039	568,831	0	142,208	0	0	3	3	(13)	7	
7	大規模駐留軍用地跡地等利用推進事業	平成8年の「沖縄に関する特別行動員会(SACO)」によって返還合意された普天間飛行場及びキャンプ瑞慶覧(宜野湾市部分)の跡地利用を円滑に進めるため、関係地権者や市民とともに今後のまちづくりについて検討を行う。また、基地内外の自然的特性や文化財について調査し市民等に情報提供する。	ソ	10	24	6	34	3	90,549	90,549	72,438	0	18,111	0	0	3	3	(13)		
	普天間飛行場跡地利用計画策定事業(地権者意向調査)	普天間飛行場の跡地利用推進のため、関係地権者や市民の合意形成に向け、情報提供や意向把握等の調査を行う。また、市民によって構成される「NBMミーティング」や若手地権者等によって構成される「若手の会」の活動を支援し、合意形成についての取り組みを行う。	ソ	10	24	6	34	3	24,774	24,774	19,819	0	4,955	0	0	3	3	(13)	7	3月変更(事業費変更)
	普天間飛行場跡地利用計画策定事業(共同事業)	宜野湾市と沖縄県が平成19年5月に策定した「行動計画」に基づき、跡地利用の骨格に係る分野別計画の検討と、市民・県民・地権者等に対して情報発信及び意見の聴取を行い、普天間飛行場跡地利用計画に反映させる。	ソ	10	24	6	34	3	18,174	18,174	14,539	0	3,635	0	0	3	3	(13)	7	3月変更(事業費減額)
	キャンプ瑞慶覧跡地利用計画策定事業	キャンプ瑞慶覧のうち、返還が合意されている宜野湾市部分について、返還後の跡地利用計画を円滑に促進するために跡地利用計画の策定及び地権者の合意形成活動を行い、地権者全体でまちづくりを推進する体制を実現することを目的に、地権者の跡地利用に対する意識高揚を図る。	ソ	10	24	7	34	3	47,601	47,601	38,080	0	9,521	0	0	3	3	(13)	7	3月変更(事業費変更)
8	市民会館機能強化事業	宜野湾市民会館は文化活動の拠点として、市民の発表の場や芸術の鑑賞の場として活用されているが、建設から30年経過し老朽化が進んでいる。しかし、普天間飛行場の移設、跡地利用に目途がつかない状況下では、建替計画の策定が難しいため、現在の設備を改修し、市民がより利用しやすい施設として機能向上を図る。	ソ	6	24	6	30	3	10,422	10,422	8,306	0	2,116	0	0	3	1	(4)	ウ	3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費						振興計画該当箇所			備考				
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費										
					年	月	年	月	A		B	C	負担額				G			
										D			E	F						
9	中央公民館機能強化事業	宜野湾市中央公民館は社会教育施設の拠点として、講座、教室、講演会等の場に活用されているが、普天間飛行場の移設、跡地利用に目途がつくまでの間、現在の施設を改修し、より利用しやすい施設として機能向上を図る。	ソ	4	24	6	28	3	17,220	17,220	13,776	0	3,444	0	0	3	5	(2)	イ	3月変更(事業費変更)
10	被覆資材等導入推進補助事業	本市農業振興を図る為、防風対策施設の設置及び被覆資材等導入にかかる経費に対する支援を行う。	ハ	7	27	4	34	3	2,520	1,680	1,344	0	336	0	840	3	3	(7)	ア	5月変更(事業追加)
11	新設学校給食センター用地購入事業	普天間第二学校給食センター及び真志喜学校給食センターは築30数年経過しており、老朽化が進み衛生管理、安全面に支障をきたす恐れがあるため、両センターの建替え方針に基づき、新設学校給食センター用地購入を行う。	ソ	1	27	4	28	3	480,000	480,000	384,000	0	96,000	0	0	3	2	(5)	ア	5月変更(事業追加) 12月変更(事業費変更)

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	石垣市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	1,463,218	1,463,218	0	1,463,218

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考							
							B	C	負担額											
									D	E				F						
															交付金交付額	沖縄県	市町村	その他		
合 計						1,924,545	1,860,760	1,463,218	0	397,542	0	63,785								
1	観光振興「いしがき」プロジェクト		1	10	24	6	34	3	367,397	367,367	293,891	0	73,476	0	30	3	3	(2)		
1	観光誘客プロモーション事業		1	10	24	6	34	3	21,440	21,440	17,152		4,288				3	3	(2)	1
1	スポーツ!ウェルカム!石垣島!事業		1	10	24	6	34	3	16,015	16,015	12,812		3,203				3	2	(1)	1
1	八重山博物館所蔵資料修復及び整理活用事業		1	10	24	7	34	3	18,000	17,970	14,376		3,594		30		3	1	(4)	7
1	石垣島ミュージックフェスティバル事業		1	5	25	5	30	3	35,000	35,000	28,000		7,000				3	3	(2)	1

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考						
					開始	終了		A	B	C	負担額					G					
					年	月					年	月					D	E	F		
					年	月					年	月									
1	石垣島シネマフェスティバル事業	八重山諸島で撮影された映画作品を集め上映する事により、映画、ドラマのロケ地としての島の魅力を広く国内外に発信することを目的に最新の上映システムを使用し上映会を開催する。またそれにより映画館の無い当市の市民および観光客にも島の魅力や劇場で鑑賞する映画の楽しさを再認識してもらおう。	イ	10	24	7	34	3	4,986	4,986	3,988		998		3	3	(12)	7			
1	いしがきの原風景写真等デジタル化事業	市史編集事業で収集してきた写真資料等をデジタル化することにより、歴史的な観光資源についての情報発信を行うとともに閲覧者にデジタル化した写真資料等の活用を促す。	イ	5	24	11	29	3	7,290	7,290	5,832				1,458		3	1	(5)	7	
1	大浜地区歴史遺産活用事業	本市の有する特異な歴史、文化を来訪者に紹介することにより、さらなる観光の推進を図る。大浜地区は、14～15世紀の集落跡と考えられる国指定史跡フルスト原遺跡をはじめ、宇根井戸や大底御嶽など多様な歴史遺産が存する地域である。これらの歴史遺産を連結させる紐帯として遺跡の隣接地に駐車場を整備する。	イ	4	25	7	29	3	2,160	2,160	1,728				432		3	1	(4)	7	12月変更(事業概要・事業費変更)
1	石垣市民会館設備改修事業	島内外のプロを始めとするアーティスト及び団体による多くの公演の誘致につなげるため会館設備を改修し、良好な環境を提供しやすい施設として整備する。そのことにより、それら公演及びアーティストのファンをイベントツアーで誘客し島の魅力をアピールすることでリピーターとしての新たな観光客の誘致活動を行う。	イ	6	25	7	31	3	205,976	205,976	164,780				41,196		3	1	(4)	7	12月変更(事業費変更)
1	南ぬ島空港観光案内所運営事業	旅行者に観光情報の案内を行うことで観光地としての信頼度と満足度を推進するため、本市の玄関口となる新石垣空港ターミナル内において、観光案内所を運営する。	イ	9	25	5	34	3	9,100	9,100	7,280				1,820		3	3	(2)	7	
1	観光地受入基盤強化事業	着地型観光コンテンツの造成や観光地としてのサービス向上による観光満足度を高める仕組みづくりに取り組む。	イ	6	26	4	32	3	34,279	34,279	27,423				6,856		3	3	(2)	7	
1	安心・安全なまちづくり推進整備事業	市民や多くの観光客で賑わう繁華街域における事件事故防止や犯罪の抑止を図るための防犯カメラの設置を行う。	イ	3	27	7	30	3	2,200	2,200	1,760				440		3	3	(2)	7	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費									
							A	B	C		負担額								
											D			E	F	G			
年	月	年	月	沖縄県	市町村	その他	章	節	項	目									
1	石垣市内文化財環境整備事業	宮良浜川原のヤラブ並木の剪定及び石垣市内に残る旧家の庭園2カ所の写真測量業務を実施する。	イ	7	27	12	34	3	10,951	10,951	8,760		2,191		3	1	(6)	ア	12月変更(事業追加)
2	訪れて良かった「いしがき」観光地プロジェクト	新石垣空港開港後の新たな観光によるまちづくりを推進するため、本市を訪れる観光客が快適に観光地を訪れることができるよう、観光案内サービスの実施や観光施設等の整備、良好な景観の形成などに取り組み、魅力ある観光地の基盤整備を進める。	イ	10	24	7	34	3	268,707	268,707	189,588	0	79,119	0	3	3	(2)		
2	観光施設及びキャンプ場誘客整備事業	観光客の受入れ強化を図るため、観光施設を整備、改修を行う。多くの観光客が観光施設等を利用するが施設の経年劣化が激しいため早急に改修整備し、併せて施設緑化も含めて魅力ある観光施設整備を行う。	イ	10	24	9	34	3	12,000	12,000	9,600		2,400		3	3	(2)	ウ	
2	平久保半島エコロード整備調査事業	平久保半島は手付かずの自然景観が残され、周辺は国立公園区域に指定されており、今後とも景観や自然環境の保全を継続的に推進し、かつ、観光や体験学習の資源として活用を計画している地域である。したがって、本線(市道平久保半島東線)の整備に当たり、景観や自然環境に配慮した環境共生型道路(エコロード)として整備する必要があるため、事前に調査を行うことを目的とする。	イ	4	25	7	29	3	7,362	7,362	5,889		1,473		3	3	(2)	ア	
2	亜熱帯都市公園整備促進事業	石垣市の街区公園は、坪所や良好な緑地を有し、独特の景観を残している。また、地域文化の象徴でもあり、重要な観光資源の一つでもある。その街区公園の利活用を目的として、石垣市特有の街区公園整備を行う。	イ	6	25	5	31	3	78,000	78,000	62,400		15,600		3	3	(2)	ウ	
2	石垣市風景計画改訂検討事業	新石垣空港開港に伴い、本市を訪れる観光客が大幅に増加したことにより、公共施設に対する景観への配慮や樹木の保全など今まで以上に景観に対する意識が強まっていることや移住者等の建築物の建築や開発行為等に伴い土地利用に変化が生じていることから、本市景観計画に関する現状把握などの基礎調査を行う。	イ	1	27	4	28	3	9,845	9,845	7,876		1,969		3	3	(2)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業始期	事業終期		A	B	C	負担額				G					
											交付金交付額									
											沖縄県	市町村				その他				
年	月	年	月	D	E	F	章	節	項	目										
2	VERAアクセス道路安全安心推進事業	本市の観光スポットである「VERA石垣島観測所（国立天文台）」へのアクセス道路の整備を実施することにより、観光地としての安全・安心・快適を確保し、観光リゾート地の形成を目指す。	イ	2	26	7	28	3	24,000	24,000	19,200		4,800			3	3	(2)	イ	5月変更(事業追加)
2	石垣市中央運動公園リニューアル事業	市民のスポーツ振興、プロ・アマチュア等のキャンプ誘致を図るため、核となる施設「石垣市中央運動公園」のリニューアルを図る。	イ	1	27	5	28	3	7,500	7,500	6,000		1,500			3	2	(1)	イ	5月変更(事業追加)
2	人工ビーチ付帯施設整備事業	石垣港新港地区において整備を進めている、人工ビーチの供用に向け、利用者の利便性の向上のため、ビーチ利用者が遊泳後に使用するシャワー施設・脱衣所・ロッカールーム等を整備する。	イ	2	26	10	28	3	110,000	110,000	62,623		47,377			3	3	(2)	イ	7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更) 3月変更(交付金額変更)
2	フラワーロード整備事業	観光客が訪れて良かったと感じられるようなまちづくりを推進するため、植樹帯へ花や樹木の植栽を実施する。	イ	4	24	7	28	3	20,000	20,000	16,000		4,000			3	3	(2)	イ	10月変更(事業追加)
3	青と緑が輝く「いしがき」プロジェクト	循環型社会の構築を図るため、環境負荷へ配慮した火葬場を建設し、低炭素社会の実現及び自然環境の保全等を図り、環境に優しい魅力的な地域形成に取り組む。	レ	7	24	12	31	3	716,573	711,211	568,968	0	142,243	0	5,362	3	1	(1)		
3	石垣市新火葬場建設事業	石垣市火葬場は八重山圏域唯一の火葬場で、定住促進を図る上で必要不可欠な施設である。老朽化が進む石垣市火葬場の機能向上を図ることで、八重山圏域の定住条件の向上や利用者の利便性向上、環境負荷の軽減を目指す。	タ	2	27	4	29	3	695,635	690,273	552,218		138,055		5,362	3	3	(11)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業 開始 年:月	事業 終了 年:月	A	交付対象事業費			G									
								B	C					D	E		F			
									交付金交付額	負担額					市町村	その他				
3	石垣市資源循環アイランド推進事業	『環境と共生したエコアイランド』の実現のため、廃棄物系バイオマスを資源として利用し、島内循環システムづくりを行う。	レ	6	25	7	31	3	20,938	20,938	16,750		4,188		3	1	(3)	イ	5月変更(事業追加)	
4	”島人の宝”ものづくり「いしがき」プロジェクト	地場産業の振興を図り、工芸技術やクリエイティブ産業の人材育成に取り組み新たな雇用を創出する。育成した人材が活躍できる場をつくり、人材が活躍することで各産業の活性化へと繋げていく。	ホ	6	24	6	30	3	103,007	103,007	82,405	0	20,602	0	3	3	(9)			
4	ものづくり、マーケティング総合支援事業	製造業及び特産品の振興を図ることを目的に、特産品プロモーション、特産品開発支援、特産品販路拡大/開拓支援、特産品ブランド化推進、人材育成、原材料確保支援などを総合的かつ網羅的に展開し全体としての効果の発現を目指す。	ホ	6	24	6	30	3	55,374	55,374	44,299		11,075		3	3	(9)	イ	5月変更(事業費変更)	
4	文化産業創出事業	人材やコンテンツを活かしたクリエイティブ産業の創出や認知度向上を図る為に、人材育成プログラムの実施、国内外へ向けた情報発信強化等によるクリエイティブ産業の振興、市内外の様々な人材の活動交流拠点となるコミュニティスペースの創出をおこなう	ニ	4	25	7	29	3	13,000	13,000	10,400		2,600		3	1	(5)	ウ		
4	社会復帰支援モデル実証事業	生活困窮者及び生活保護受給者に関しては雇用や就労の場から遠のいているのが現状である。本事業により短期就労の受け皿として、本市が行う行事・イベント等開催の清掃、会場設営等の一時的就労の場を確保し、長期就労へ繋げ困窮からの脱却を目指す。	ト	1	27	4	28	3	2,633	2,633	2,106		527		3	2	(3)	イ	10月変更(事業費変更)	
4	商店街・中心市街地活性化ならびに商業振興事業	本市の中心市街地及び商業振興を図ることを目的に、石垣まちなか活性化戦略計画に基づいて、中心市街地の活性化や域内での商業活動の活性化を通じた商業振興に資する具体的なプランの実施へ向けた事業を展開する。	ホ	6	24	6	30	3	32,000	32,000	25,600		6,400		3	3	(8)	イ	5月変更(事業追加)	
5	美味しさいっぱい「いしがき」プロジェクト	本市の農林水産業の振興を図るため、各種事業を実施する。事業を実施することで第一次産業における課題を解決し、第二次、第三次産業へと繋げていくことにより、石垣島の振興を図る。	ハ	10	24	6	34	3	128,813	71,495	57,194	0	14,301	0	57,318	3	3	(7)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考					
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項	目
														D	E	F						
5	"石垣産の牛"生産推進事業	肉用牛繁殖農家に対して優良繁殖雌牛の導入費用や淘汰費用の一部を助成し母牛群の更新・改良を図る。また、口蹄疫等の家畜伝染病を未然に防止するため、害虫の予防・駆除や空港・港湾での靴底消毒を徹底し水際対策を強化する。その他石垣牛の宣伝や肥育牛の増頭支援などを実施する。	ハ	10	24	7	34	3	117,814	60,678	48,542					57,136	3	3	(7)	7	12月変更(事業概要・事業費変更)	
5	水産振興事業	養殖漁業の経営安定化を図るためヤイトハタの種苗の輸送支援を行う。また、沖縄県の三大高級魚であるアカシを、新たな養殖魚種として確立するための養殖実証試験を行う。	ハ	10	24	6	34	3	2,184	2,002	1,601					182	3	1	(1)	7	12月変更(事業費変更)	
5	生鮮水産物流通条件不利性解消事業	生鮮水産物生産量の増加に向け、石垣市から沖縄本島への出荷する生鮮水産物の輸送が陸路なみの輸送費となるよう支援を行う。	ハ	9	26	1	34	3	1,459	1,459	1,167						3	3	(7)	1		
5	特用植物利活用推進事業	島ハーブの一種であるヒハツモドキ(ビパーチ)の安定生産を図り、特産品加工原料の安定確保を図るため、新技術の導入を実施する。	ハ	4	26	4	30	3	2,500	2,500	2,000						3	3	(7)	7		
5	農水産物プロモーション事業	本市では、国内において最高品質の熱帯果樹や、牛肉、水産物等が生産される。しかし、首都・関西圏の市場から日本一遠隔地にあることや、商品ロットが少ないことから輸送経費が高い。また、最高品質の農林水産物を販売する期間が限定されることから、より効率的なPRが必要である。そこで、首都・関西圏の高級スーパー等において、本市農林水産物の効果的なプロモーションを実施し、販路拡大を図る。	ハ	3	27	4	30	3	4,856	4,856	3,884						3	3	(7)	1		
6	災害に強い「いしがき」プロジェクト	災害に強い島「いしがき」づくりを推進するため、無線の整備や自主防災組織体制の強化、歩道橋の整備等、防災体制の整備を実施する。防災体制を整備することで、住民が安心・安全に暮らせるまちを構築する。	レ	10	24	7	34	3	82,179	82,179	65,741	0		16,438	0	0	3	2	(4)	1		
6	地域防災力強化育成事業	自主防災組織ごとに救急救助資機材と収納倉庫を整備し地域防災組織の強化と育成を図る	レ	5	24	7	29	3	45,241	45,241	36,192						3	2	(4)	1		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外経費									
					初期	末期	A	B	C		負担額								
					年	月					年			月	D	E	F	G	
6	防災体制整備事業	地震や津波などの自然災害に強いまちづくりを推進するため、防災無線未整備地区や難聴地区への整備及び改善を図る。また、増加している観光客の動態把握を行い避難受入検証と避難所の見直し検討を行い地域防災計画の修正を行うとともに、計画に基づいた食糧等を備蓄する。災害時に実働的な災害対応を行うため、災害対策本部及び避難所運営に必要な環境整備を図る。	レ	10	24	10	34	3	21,306	21,306	17,044		4,262			3	2	(4)	1
6	福祉避難所兼ふれあい交流施設整備事業	災害時において高齢者や障がい者等の要援護者が、安心安全に避難生活がおくれるよう「福祉避難所」の整備を行う。また、平常時には要援護者と関係団体や地域が気軽にふれあえる交流施設として活用するとともに、農の福祉力活用に向けた農業との連携を図る事業も推進する。	ヌ	5	24	10	29	3	15,632	15,632	12,505		3,127			3	2	(4)	1
7	のびのび育ち、いきいき学ぶ「いしがき」プロジェクト	本市は離島県の離島という地理的状況により、他地域に比べて、教育的に不利な状況にあることから、それを克服するべく様々な観点から事業を展開していく必要がある。学力向上や国内外との交流を図り、ICT教育や平和教育を充実させることにより、将来石垣市に貢献する人材育成を図っていく。	フ	10	24	7	34	3	227,509	226,434	181,143	0	45,291	0	1,075	3	3	(11)	1
7	気になる子のすこやかな学び支援事業	特別に支援を要する幼児児童生徒に個別に対応し、専門的立場から支援するために臨床心理士、子育て相談員を雇用し、必要に応じて各学校に派遣し、学校・家庭の支援体制の充実を図る。	フ	10	24	12	34	3	8,461	8,461	6,768		1,693			3	5	(3)	7
7	「学ぶ意欲・わかる授業」を推進する事業	各種学力・学習状況調査の結果が全国や県と比べ低い状況がある。そのため、学力向上を喫緊の課題としている。中でも学力調査の無解答率が高く、学習意欲の向上、一人一人の個に応じた対策が必要である。そこで児童生徒の個に応じたきめ細かな学習を支援するため、学校教育支援員を配置する。また、小学5・6年生による外国語活動が必修科目になったことに伴い、中学校だけでなく、小学校へ外国語学習支援員（ALT）を派遣する。そして、小中学校教諭の指導力、授業力向上のため、学力先進地域視察研修を行う。このような取組から児童生徒の個に応じた学習支援が充実し学力向上が推進できる。	フ	10	24	7	34	3	77,630	77,590	62,072		15,518		40	3	5	(3)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業始期	事業終期		A	B	C	負担額				G					
											交付金交付額	負担額								
												沖縄県				市町村	その他			
年	月	年	月				D	E	F											
7	児童・生徒派遣費助成事業	市外・県外で開催される大会等へ参加する際に生じる保護者負担を軽減し、離島の児童・生徒が派遣に行きやすい環境づくりを目指すため、市が派遣費の一部を補助する。	タ	10	24	9	34	3	34,350	33,950	27,160		6,790		400	3	3	(11)	1	
7	ユースアドバイザー事業	不登校、引きこもり等の児童・生徒及び社会生活を営むうえで困難を有する若者の自立支援のため、ユースアドバイザーを配置し支援体制を整備する。	チ	10	24	8	34	3	8,187	8,187	6,549		1,638			3	5	(1)	7	7月変更(事業費変更)
7	平和推進事業	一般住民を巻き込んだ地上戦を経験した沖縄で、戦争の記憶を風化させないために、次世代を担う児童生徒を対象に、平和について学ぶ機会をつくる。沖縄慰霊の日に『八重山戦争マリア犠牲者追悼式』『全戦没者追悼式並びに平和祈念式』の挙行、『平和を考えるフォーラム』等の開催を通し、石垣市民の平和への願いを市内外へ発信するとともに、後世へ繋ぐため諸事業への取り組みを実施する。	ソ	10	24	7	34	3	3,706	3,221	2,576		645		485	3	4	(2)	ウ	
7	姉妹都市カウアイ郡中学生派遣事業	姉妹都市ハワイ州カウアイ郡へ市内の中学生を派遣し、国際性豊かな人材育成を図る。現地の学校での授業体験やホームステイ、パールハーバー視察等により、英語力の向上を目指すとともに国際交流や異文化体験、平和学習を実施し、この体験を報告書等にまとめ配布することで、離島という限られた地域・文化の中で生活している同世代の児童生徒を中心に、国際交流や多文化共生の大切さについて考える機会を与える。	ハ	7	27	4	34	3	1,537	1,417	1,133		284		120	3	5	(4)	7	
7	尖閣諸島関係資料収集事業	尖閣諸島に関するこれまでの動向を概観できるように、戦前・戦後の新聞等から関連する記事を収集し、日付や内容等から目的の記事が検索できるようデータベースを構築する。	タ	5	25	9	30	3	1,758	1,758	1,406		352			3	3	(11)	1	
7	情報教育充実事業	ICT機器の活用による教育の質の向上を図るため、ICT機器、デジタル教材等を整備し、そのICT機器を活用するためのICT支援員を派遣する。ICT教育環境及び情報教育への機会を充実させ、学力向上に努めることにより、人材育成を図っていく。	チ	8	24	9	32	3	33,808	33,778	27,022		6,756		30	3	5	(4)	7	7月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業	事業	総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					初期	終期	交付対象事業費			交付対象外経費										
					年	月	年	月	A		B			C	負担額					
					年	月	年	月							D	E	F	G		
7	オオゴマダラ地域交流事業	奈良県橿原市の昆虫館と連携して、小学校3年生の教材である「チョウを調べる」単元でオオゴマダラに特化した教材と評価の問題を作成する。また、本市の蝶に指定されているオオゴマダラを温室を利用して育成している奈良県橿原市の昆虫館へ児童を派遣し取材と学びの体験交流を行うことによって、日本の最南西に位置する石垣島の地理と気候の特異性を教材化する。	フ	3	25	5	28	3	2,020	2,020	1,616		404			3	5	(2)	ア	
7	子ども若者総合相談センター地域協議会運営事業	石垣市に居住する社会生活を円滑に営むうえで困難を有する子ども若者の自立に向け、総合相談窓口を開設してワンストップ相談対応を行うほか、関係機関で構成する「石垣市子ども若者支援地域協議会」の円滑な運営及び支援機関の連携を図り、包括的、継続的な相談並びに支援等の体制を整備する。また、常に実態やニーズの把握に努め、適切な相談並びに支援体制の整備を図る。	フ	8	26	6	34	3	3,808	3,808	3,046		762			3	5	(1)	ア	
7	いきいきスポーツ活動助成事業	地元から県大会や全国大会などに送り出せる体制づくりのためにトップアスリートとしての経験等を有した優れた指導者の活用を行う。また県外市町村の青少年と共通するスポーツを通して交流を図り、交流相手への興味、話題、関心を持つことを促す。	イ	4	26	5	30	3	3,145	3,145	2,516		629			3	5	(4)	イ	
7	冠鷲プロジェクト地域・家庭教育支援事業	スポーツ少年団父母会、PTA有志、退職教員、将来教職を目指している高校生ボランティア等の協力を得て、学校の授業終了後から部活動が始まるまでの隙間時間を利用した学習支援活動を行い、授業に対する予習・復習や家庭学習の習慣化を促進し、本市児童の学力向上に資する。	フ	8	26	10	34	3	2,659	2,659	2,127		532			3	5	(3)	ア	7月変更(事業費変更)
7	石垣市立小中学校学習環境改善事業	夏場の室内温度が文部科学省の環境基準を上回り、過酷な学習環境となっていることから、学力の向上取り組みに向けた学習環境整備のため各教室に冷房機を設置し改善を図る。	フ	5	27	12	32	3	46,440	46,440	37,152		9,288			3	5	(3)	カ	12月変更(事業追加)
8	国際交流「ishigaki」プロジェクト	国際航空路線の活発化及び定期就航を図るために、アジア圏域へのプロモーション及び路線安定化に向けた取り組みを行う。	カ	10	24	6	34	3	30,360	30,360	24,288	0	6,072	0	0	3	3	(2)	イ	
8	国際定期便誘致事業	新石垣空港国際線施設を活かした就航路線の増便及び定期便化を実現するため、台湾、韓国、香港等の東アジア圏域を主な開拓市場とし、また台湾以遠の各国も視野に入れたキャリアセールス及び海外誘客プロモーションを行う。	イ	10	24	6	34	3	20,000	20,000	16,000		4,000			3	3	(2)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所 章・節・項・目	備考						
					事業 始期 年・月	事業 終期 年・月	交付対象事業費			交付対象外 経費 G									
							交付金交付額 C	負担額											
								沖縄県 D	市町村 E		その他 F								
A	B	C	D	E	F	G													
8	新石垣空港国際線旅客施設強化事業	八重山圏域の戦略的な国際観光拠点として、南ぬ島新石垣空港国際線旅客ターミナルを本格整備することによって、外国人観光客受入体制を整える。	イ	1	27	12	28	3	10,360	10,360	8,288		2,072		3	3	(2)	リ	12月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	浦添市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	2,872,693	2,395,414	477,279	2,872,693

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費 A	交付対象事業費 B	交付金交付額 C	負担額			交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考		
				年	月	年	月				沖縄県 D	市町村 E	その他 F		章	節	項		目	
				合計									3,611,475		3,590,877	2,872,693	0		718,184	0
1	あまくま歩っちゃん推進事業		イ	10	24	6	34	3	20,933	20,933	16,746	0	4,187	0	0	3	3	(2)		
	浦添市来々々推進事業		イ	6	24	9	30	3	7,614	7,614	6,091		1,523		0	3	3	(2)	ア	3月変更(事業費変更)
	てだこの都市・浦添「あまくま歩っちゃん浪漫ウォーク」事業		イ	10	24	6	34	3	8,700	8,700	6,960		1,740		0	3	3	(2)	イ	3月変更(事業費変更)
	ありんくりんクリーン事業		イ	10	24	10	34	3	4,619	4,619	3,695		924		0	3	3	(2)	ウ	
2	沖縄らしい風景づくり推進事業		リ	10	24	8	34	3	66,546	66,546	53,236	0	13,310	0	0	3	1	(6)	ア	
	地域資源復元推進事業		リ	10	24	8	34	3	17,092	17,092	13,673		3,419		0	3	1	(6)	ア	3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費					振興計画該当箇所				備考					
					年	月	年	月	A	B	C	負担額			G	章	節		項	目			
												交付対象事業費									D	E	F
												交付金交付額											
	浦添グスクの城下まちにふさわしい道路美装化事業	浦添グスクの麓に位置する仲間地区は浦添の歴史・文化の拠点として重要な地区であることから、地区内にある主要な道路について、通常舗装（黒舗装）から、コーラル舗装をイメージした「カラーアスファルト舗装」を施し、浦添グスクの城下まちにふさわしい道路景観の創出を図る。	リ	6	24	8	30	3	10,000	10,000	8,000			2,000		0	3	1	(6)	7			
	てだこ市民によるウラボソイ風景づくり推進事業	沖縄らしい景観・風景を次世代に守り継ぎ、風土を高める礎とするため、世界遺産の追加登録を目指す「浦添グスク周辺エリア」と基地跡地利用においても重要な役割を担う地区を含む「西海岸周辺エリア」を先導的エリアと位置付けながら、市全域を対象に、景観法・都市計画法に基づく「景観地区」や「地区計画」等の地区指定を図りつつ、普遍的観光資源である地域景観資源を保全・再生や市民のまちづくり活動に対する支援等を行なうことにより「住んでよし、訪れてよし」の浦添市の文化振興や観光振興を含めた地域振興を目指す。	リ	10	24	8	34	3	39,454	39,454	31,563			7,891		0	3	1	(6)	7	5月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)		
3	歴史・文化とスポーツの十字路活性化推進事業	文化資源を活用しスポーツと連動した観光振興を推進するため、浦添美術館、国立劇場おきなを拠点としたイベント開催等を図る。	イ	5	24	7	29	3	46,200	46,200	36,960	0		9,240	0	0	3	3	(2)				
	悠々ロマン漆に出会うまち浦添推進事業	浦添市美術館では漆芸の美術館としての特徴を活かし、琉球漆器の歴史や文化、アジアの漆芸文化を紹介する。琉球漆器や美術・工芸に関連した企画展開催や常設展の充実を図るとともに、県内外への情報発信の強化と、展示環境の改善をすることで戦略的観光振興を展開する。	イ	5	24	7	29	3	26,200	26,200	20,960			5,240		0	3	3	(2)	7			
	9月3日踊り観光・文化振興事業	沖縄に古くから伝わる「組踊」は、世界文化遺産として認定されており、その組踊を絡めたイベント及び鑑賞機会を設け、国立劇場おきなを拠点に戦略的観光振興を展開するとともに文化振興を行う。	イ	5	24	7	29	3	20,000	20,000	16,000			4,000		0	3	3	(2)	7			
4	浦添へ観光客誘致と特産品の販売拡大プロジェクト	市の観光振興及び特産品の販路拡大を図るため、プロ野球キャンプを活用したイベントのほか、着地型観光商品の開発、情報発信、観光基盤の整備等を実施する。	ニ	5	24	7	29	3	103,058	97,730	78,184	0		19,546	0	5,328	3	3	(9)				
	浦添「よりみち」観光振興事業	琉球王統発祥の地であり、文化的施設、県内有数の製造業、西海岸に広がる自然の海岸線、市特産品など様々な「魅力」を活用しつつ、体験型観光に見られるような「観光客ニーズ」に沿って観光商品を開発する。併せてヤクルトキャンプ地を生かした観光客誘客事業、市産品展示販売と観光展等のイベントを実施し、「うらそえ」の認知度向上を図る。	ニ	5	24	7	29	3	34,445	34,445	27,556			6,889		0	3	3	(9)	1			
	来て・見て・楽しい"まるごと浦添"観光情報発信事業	グルメ、アート、スポーツなど観光情報を一元的に発信することを目的に構築したポータルサイトの内容を拡充するため、新たな観光ポイントの掘り起しや市内周遊データの収集等を行う。また、観光コンテンツとしての「スイーツ」の磨き上げを図る目的で、集客イベントを開催し、観光誘客を図る。	イ	5	24	7	29	3	27,000	27,000	21,600			5,400		0	3	3	(2)	1			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費						振興計画該当箇所				備考				
					年	月	年	月	A	B	C	交付対象事業費			G	章	節	項		目			
												交付金交付額									負担額		
												D	E	F							D	E	F
沖縄県	市町村	その他																					
	島桑オージー & オパーで観光・産業・街おこしプロジェクト	沖縄特有の地域資源である「シマグワ」を活用した産業として、浦添市では桑葉のお茶、桑の実、繭や桑葉を利用した化粧品、養蚕業、製糸等の多角的な特産品の創出に取り組む。高齢者を活用し、簡易労働である桑畑の管理や一次加工までを取り組み、その原料を地域事業者へ安定的供給を行うことで地域の観光・産業の振興を図る。	ニ	5	24	7	29	3	40,253	34,925	27,940				6,985		5,328	3	3	(9)	イ		
	浦添市農業フェスタ支援事業	浦添市内では産業まつり等がなく、農作物展示即売会や市内及び県内特産品販売等を行っている農協まつりが大規模な産業イベントである。本まつりを活用し、市特産品をPRしながら観光客誘客までを目指すまつりを実施し、産業発信イベント確立を目指し、観光・産業の振興を行う。	ニ	5	24	7	29	3	1,360	1,360	1,088				272		0	3	3	(9)	イ		
5	浦添市産業支援機能強化事業	市の産業の振興及び地域経済の活性化に資するため、起業家の育成事業、経営等に関する相談又は助言の事業、産業振興のための人材の育成事業、施設の貸出等に関する事業を行う。	ハ	5	24	7	29	3	38,120	38,120	30,495		0	7,625	0		0	3	5	(5)			
	創業者等相談事業	新規に事業を起こしたい方及び事業を起こして3年未満の方の経営相談、事業計画相談等に対応するため、インキュベーション・マネージメントを民間事業者等に委託し、創業、経営革新、販路開拓などの相談業務等を行い、企業の拡大・雇用者の増を図る。	ハ	5	24	7	29	3	11,906	11,906	9,524				2,382		0	3	3	(8)	フ		
	スーパー・コミュニケーションショナルスクール事業	国際社会に対応できる人材を育成するため、英語と中国語を集中的にマスターするための教育機関として、スーパーコミュニケーションショナルスクールを設置し、人材の育成を図る。	ハ	5	24	7	29	3	26,214	26,214	20,971				5,243		0	3	5	(5)	ウ	3月変更(事業費変更)	
6	那覇港物流機能等強化事業	旅客の安心・安全な施設利用と貨物の増加に伴う安定した対応及び施設使用料の低廉化と輸送コストの低減を図るために、浦添市は、那覇港管理組合が実施する施設整備事業費等の負担金を支出する。	ニ	10	24	6	34	3	152,300	152,300	121,840		0	30,460	0		0	3	3	(4)	ア		
	那覇港総合物流センター整備事業	本県の生活・産業物資の輸送の大部分を担う港湾物流機能を改善し、県全体の物流の効率化を図り、さらに付加価値型ものづくり産業の集積などの国際物流拠点の形成を図るため那覇港総合物流センターを整備する。	ニ	5	25	10	30	3	151,300	151,300	121,040				30,260		0	3	3	(4)	ア	5月変更(事業追加)	
	臨港道路浦添線無電柱化事業	那覇港浦添ふ頭地区の臨港道路浦添線において、観光立県沖縄のウォーターフロント景観の向上及び災害に強い安心安全な港まちづくりに向けて、無電柱化を行う。	ニ	2	27	12	29	3	1,000	1,000	800				200		0	3	3	(1)	イ	12月変更(事業追加)	
7	未来へ翔たく太陽っ子育成事業	スポーツ・文化活動の全国大会で活躍できる体制を強化するため、全国大会(ブロック大会含む。)に参加する児童生徒(大会登録選手に限る)を対象として、大会開催地までの渡航に必要な費用の一部を支援する。	ハ	10	24	9	34	3	25,000	10,000	8,000				2,000		15,000	3	5	(2)	ア		
8	一人ひとりが輝くティーンズの子	沖縄県では高い失業率や全国学力テストでの最下位が続いている。確かな学力、豊かな心、健やかな体などの生きる力を育み、一人ひとりの個性を伸ばし、将来の浦添(沖縄)を担う人材の育成に取り組む。	ハ	10	24	8	34	3	249,849	249,849	199,876		0	49,973	0		0	3	5	(3)			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間				総事業費						振興計画該当箇所				備考		
					事業始期		事業終期		交付対象事業費						交付対象外経費		振興計画該当箇所				
					年	月	年	月	A	B	C	負担額			G	章	節	項		目	
					交付金交付額	沖縄県	市町村	その他													
	エコアイランドに向けた人材育成及びキャリア教育事業	市内の小学校5年生が豊かな自然の中で、様々な自然体験を通して、社会性や協調性を養い、将来、エコアイランド沖縄に向けた人材となるよう促す。また、民泊・農業・漁業体験を通し、あらゆる職業に対する理解を深めキャリア教育を推進する。	イ	10	24	8	34	3	21,131	21,131	16,904			4,227		0	3	5	(3)	イ	
	学力等底上げ推進支援事業	各小中学校へ学校教育支援員や日本語教育支援員を配置し、児童生徒の学力の底上げを図る。	イ	10	24	8	34	3	57,491	57,491	45,992			11,499			3	5	(3)	ア	3月変更(事業費変更)
	課題を抱える児童生徒支援事業	教育相談の充実と青少年環境浄化(青少年健全育成に適した環境を整備・改善)を通して、不登校防止と不登校児童生徒の登校復帰を促し、また不登校に占める「あそび・非行」生徒の割合の減少を目指す。	イ	8	26	4	34	3	43,634	43,634	34,907			8,727		0	3	5	(3)	ア	3月変更(事業費変更)
	適応教室適応指導員配置事業	不登校児童生徒の学校復帰を支援するため、個々の状況に応じた体験活動や学習指導、教育相談などの支援活動を行う指導員を適応指導教室に配置する。	フ	8	26	4	34	3	4,052	4,052	3,241			811		0	3	5	(3)	イ	
	ICTを活用したわかる授業構築を支援するためのIT指導員派遣事業	わかる授業の構築(情報活用能力の向上)を図るため、教育用PC、電子黒板及び、実物投影機、情報端末などのICTを活用した授業を支援するIT指導員を学校に派遣する。	イ	8	26	4	34	3	6,080	6,080	4,864			1,216		0	3	5	(4)	ア	
	こどもが主体的に学習するための学校ICT機器整備事業	浦添市の児童生徒が主体的に学習するために、モデル校の2小学校、1中学校、計3校の各普通教室・特別教室への電子黒板、教授用タブレット端末、コンピュータの設置、学校共有の児童生徒用タブレット端末、特別支援用タブレット端末と、それらを連携して使用するためのシステムを導入する。機器導入初年度は、導入校の教師対象の先進地視察を実施する。	フ	4	27	10	31	3	117,461	117,461	93,968			23,493		0	3	5	(4)	ア	10月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
9	歴史・文化ガイダンス強化事業	国指定史跡「浦添城跡」や「中頭方西海道及び普天満参詣道」をはじめとする市内の文化財を浦添市の観光資源としての活用推進につなげるため、歴史・文化ガイダンスの充実を図る。具体的には浦添市の歴史・文化を理解しやすくするためにガイダンス施設の展示を充実させ、同展示の説明や市内文化財を紹介するガイドの体制を整え、歴史・文化に関する情報発信の強化を図る。	イ	9	25	4	34	3	5,289	5,289	4,231			1,058		0	3	3	(2)	ア	
10	浦添市南米移住者子弟研修生受入事業	戦前戦後を通して南米へ移住した浦添出身者やその子弟とのネットワークを強化するため、浦添出身の子弟を招聘し日本語研修、文化研修等を通して、本市及び本県と移住先国との友好親善、沖縄文化の振興・発展に貢献しうる人材を育成する。	カ	9	25	4	34	3	3,594	3,371	2,696			675		223	3	4	(1)	ア	3月変更(事業費変更)
11	浦添市学童っ子応援プロジェクト	保護者の負担軽減を図り子育て環境を整備するため、公的施設に入居していない放課後児童クラブに対し、公的施設移行までの間、支援を行う。	ヌ	10	24	9	34	3	6,075	6,075	4,860			1,215		0	3	2	(2)	イ	3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期			事業終期			総事業費						振興計画該当箇所				備考		
					年	月	年	月	A	交付対象事業費					G	章	節	項	目				
										B	C	負担額								D		E	F
												交付金交付額											
12	「備えて安心安全」推進事業	島嶼県である本県においては、本土に比べて、災害時の救済等に時間がかかることが懸念される。大規模災害に備え住民の安心安全を確保するため、備蓄食糧の確保と、それを保管する倉庫及び防災資機材の設置等を行う。	レ	10	24	10	34	3	16,598	16,598	13,278	0	3,320	0	0	3	2	(4)	イ				
	災害時備蓄食糧購入強化促進事業	大規模災害時においては、流通機能が一時的に停止し、特に島嶼県である本県は、物資が届きにくくなる懸念があるため、地域防災計画に基づき食糧を確保することで住民等の安心安全を図る。	レ	5	24	11	29	3	1,245	1,245	996		249		0	3	2	(4)	イ	3月変更(事業費変更)			
	災害時備蓄食料保管倉庫等整備事業	大規模災害時においては、ライフラインが破壊され復旧までに時間を要することが想定されるため、平時より市内の収容避難所等(小中学校等)に備蓄食糧保管倉庫を設置し、発電機、簡易トイレ等の防災資機材の設置等を行なうことで住民等の安心安全を図る。	レ	5	24	10	29	3	3,473	3,473	2,778		695		0	3	2	(4)	イ	3月変更(事業費変更)			
	浦添市統合型防災情報システム事業	市内全域に音声情報及び文字情報、画像情報を24時間365日、災害情報の収集、防災情報の伝達ができる基盤整備を行う。また、既存設備と統合連携を図り、災害時の情報収集伝達を間断なく瞬時に行えるシステムの構築を行う。	レ	2	27	5	29	3	11,880	11,880	9,504		2,376		0	3	2	(4)	イ	10月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)			
13	ひと・まち・未来が輝く「てだこのまち」平和推進プロジェクト	戦後処理問題の解決を図るため、里道・水路の境界問題や、つぶれ地の補償問題の解消に取り組む。航空機騒音被害の低減要請を行うために、航空機騒音の現状を把握し分析する。 牧港補給地区返還後の跡地利用を円滑に進めるために、変動する土地所有者の把握、地権者や市民の自立を促す支援を行う。 過去の沖縄戦を風化させることなく次代に引き継ぐため、中学生を対象に平和学習を実施する。	ソ	10	24	6	34	3	2,877,913	2,877,866	2,302,291	0	575,575	0	47	3	2	(5)					
	航空機騒音基礎調査事業	普天間飛行場に隣接する本市において、日常的に航空機騒音が発生し、市民生活に大きな影響を与えていることから、市内3箇所に騒音測定器を設置し、騒音被害の具体的なデータを収集分析する。	ソ	10	24	6	34	3	1,058	1,058	846		212		0	3	2	(5)	イ				
	浦添市中学生平和交流事業	平和への願いを風化させることなく次代に引き継ぐため、中学生を対象に平和学習を実施する。県内では沖縄戦及び浦添市の疎開に関する研修を行い、長崎市では原子爆弾の実相を学ぶとともに、平和を希求する心を培う。	ハ	9	25	5	34	3	1,668	1,621	1,296		325		47	3	4	(2)	ウ				
	里道及び水路の境界確定復元事業	戦後、地籍が確定されないままに家屋等が建築された箇所等について、境界問題を解決し、公共用地を適正に管理するため、里道及び水路の用地測量を実施し、境界の復元・確定を行う。	ソ	4	24	7	28	3	130,000	130,000	104,000		26,000		0	3	2	(5)	イ				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業初期			事業終期			総事業費						振興計画該当箇所			備考			
					年	月	年	月	A	交付対象事業費			交付対象外経費			章	節	項	目				
										B	C	負担額			D						E	F	G
												交付金交付額	沖縄県	市町村									
	牧港補給地区跡地利用まちづくり活動支援事業	牧港補給地区の跡地利用を円滑に進めるためには、計画段階から地権者・市民との合意形成を図る必要がある。中でも、それぞれの組織が自立化できるよう、若手構成員支援する目的で、跡地利用に関する勉強会等を実施する。	イ	10	24	7	34	3	1,960	1,960	1,568			392		0	3	3	(13)	オ	3月変更(事業費変更)		
	牧港補給地区情報システム事業	平成24年度に構築した牧港補給地区情報システムを活用し、土地所有者等の最新情報を把握することで、跡地利用に関する業務に役立てる。	イ	10	24	7	34	3	432	432	345			87		0	3	3	(13)	イ			
	浦添市「未買収道路用地取得基金」造成事業	戦後及び本土復帰の動乱期において、権利の補償をせずに整備した市道の用地補償措置を計画的及び柔軟に対応するための基金を造成する。	イ	10	24	12	34	3	265,435	265,435	212,348			53,087		0	3	2	(5)	イ			
	牧港補給地区返還跡地転用推進基金事業	駐留軍用地跡地の有効かつ適切な利用を推進するため、牧港補給地区の土地の先行取得を実施するにあたり、基金を造成する。	イ	7	27	5	34	3	2,472,500	2,472,500	1,978,000			494,500		0	3	3	(13)	ア	5月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)		
	施設型共同墓整備事業	住環境や景観に配慮したまちづくりを展開していくため、墓地散在化の抑制及び既存墓地の整理統合に向けて、納骨壇と合葬室を併せ持つ施設型共同墓を整備する。	イ	3	27	5	30	3	4,860	4,860	3,888			972		0	3	1	(6)	ア	5月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	名護市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	938,993	939,176	183	938,993

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考							
						A	B	C	交付対象事業費				G						
									交付金交付額										
									負担額										
合計						1,192,548	1,173,754	938,993	0	234,761	0	18,794							
1	名護市特色ある教育環境整備事業	小・中学校における教育環境を充実させ、児童生徒の基礎学力等の向上に向けたきめ細かな取り組みを行う。 学習指導支援者、生徒指導支援者、英語支援員を小中学校に配置するとともに適応指導教室に支援員を配置することで、教育体制を支援、強化する。 また、中学生海外短期留学派遣支援や遠隔地における運動競技会又は文化関係大会参加への補助により、国際感覚豊かな人材育成及び文化・スポーツ活動とおした心と体の健やかな育成を図っていく。	フ	10	24	6	34	3	165,422	164,222	131,374					3	5	(3)	
	学習指導支援者配置事業	児童生徒の学力向上のために、学習指導支援者を配置し、授業にあたる教師と連携を図りながら児童生徒の支援を行うことで教育環境の充実を図る。	フ	10	24	10	34	3	26,848	26,848	21,478					3	5	(3)	7
	生徒指導支援者配置事業	個別の指導や相談を必要とする不登校児童生徒に対応するため、教職員を補佐し、継続的な支援活動や様々な体験活動を通じた個別指導を行う生徒指導支援者を小・中学校へ配置し、児童生徒の自己存在感を育み、自立するための支援体制を構築することで教育環境を充実させ、基礎学力等の向上を図る。	フ	10	24	10	34	3	13,225	13,225	10,580					3	5	(3)	1
	小中学校英語支援員配置事業	小・中学校の英語を中心とした外国語活動の授業における指導補助、教材作成や英語スピーチコンテスト等の指導補助として、各小・中学校に小中学校英語支援員を配置することで教育環境の充実を図り、児童生徒の国際理解やコミュニケーション能力、基礎学力等の向上に繋げる。	フ	10	24	10	34	3	27,502	27,502	22,001					3	5	(4)	7
	中学生海外短期留学派遣事業	小さな世界都市をめざす本市の中学生を英語圏に短期間派遣し、英語を学ぶことへの関心・意欲を高め、視野を広げるとともに国際感覚豊かな人材育成を目指す。	フ	10	24	6	34	3	10,000	8,800	7,040					3	5	(4)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考					
					事業 開始 年:月	事業 終了 年:月		A	B	C	負担額				G				
											交付金交付額	負担額							
												D				E	F		
											章・節・項・目								
	適応指導教室支援員配置事業	適応指導教室に支援員を配置し、不登校児童生徒の個々の状況に応じた体験活動や学習指導、教育相談等の支援活動を行うとともに、人間関係の改善と児童生徒の自立心を高め、社会性を身につけさせることで、学校生活への適応を図り、学校復帰を支援する。	チ	10	24	10	34	3	11,833	11,833	9,466		2,367			3	5	(3)	イ
	名護市児童生徒等の県外派遣等に関する補助金交付事業	小・中学校の児童生徒等や県立高等学校及び高等専門学校等の生徒の県外で開催される運動競技会又は文化関係大会への参加を支援する。	チ	10	24	9	34	3	1,519	1,519	1,215		304			3	5	(4)	イ
	小中一貫教育推進事業	小中一貫教育校の開校を目指して取り組んでいる屋我地地域において、児童生徒の学力向上、小中学校の教育課程の研究や小中連携を図るための非常勤講師を配置する。	チ	8	26	4	34	3	4,406	4,406	3,524		882			3	5	(3)	ウ
	教育用ソフト購入事業	児童の学習意欲を高め、学力の向上を図るため、平成27年度の小学校教科書の改訂に伴う、学習環境を整備する必要があることから、デジタル教科書を購入する。	チ	10	24	12	34	3	13,338	13,338	10,670		2,668			3	5	(4)	ア
	ハブ侵入防止フェンス設置事業	ハブの目撃・捕獲・捕殺情報のある学校の外周に、ハブ侵入防止フェンスを設置し、生命を脅かすハブの危険から児童生徒を守り、安心安全な教育環境を整備する。	チ	1	27	12	28	3	13,101	13,101	10,480		2,621			3	5	(3)	ウ
	教育用コンピューター購入事業	名護市の児童生徒の学力向上を図るため、情報通信技術（ICT）を活用した学びの推進が必要である。市内の全公立小学校13校及び中学校8校の普通教室、特別支援教室、理科室に教育用パソコンを整備する。	チ	1	27	12	28	3	43,650	43,650	34,920		8,730			3	5	(4)	ア
2	名護市地域資源と地域特性を生かした観光基盤整備事業	名護市は、年間を通じて多くの観光客が訪れるが、通過型の観光となっていることから滞在型、体験型の観光への転換を図るため、地域に密着したプロ野球キャンプの受け入れ、地域資源を活用した観光基盤の整備を行う。 また、観光情報の発信や特産品の販路拡大を実施し、更なる観光客の誘客を図っていく。	イ	10	24	7	34	3	317,377	317,377	253,898	0	63,479			5	3	(1)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					振興計画 該当箇所	備考					
				開始	終了		A	B	C	負担額				G				
				年	月					D	E				F			
				年	月											沖縄県	市町村	その他
ファイターズ・キャンプ支援事業	北海道日本ハムファイターズのキャンプ期間中における、駐車場の確保、球場までのシャトルバスの運行、球場周辺等に警備員・誘導員を配置し、見学者並びに車両を安全スムーズに誘導する。また、人気球団である日本ハムファイターズと連携したイベント「沖縄へ行こう！！名護デー」を札幌ドームで開催し、札幌より観光客誘客を図る。	イ	10	24	12	34	3	14,509	14,509	11,607		2,902			5	3	(1)	イ
名護市特産品販路拡大支援事業	特産品の販路拡大のため、商品改良(品質表示、加工技術等)、商談会、展示会、販路開拓を実施し、地場産業の育成と観光産業の活性化を図っていく	ニ	3	25	6	28	3	9,996	9,996	7,996					3	3	(9)	イ
名護市ICT利活用モデル事業「Wi-Fi化整備」	名護市内公共施設等に無料公衆無線LAN環境を構築し、名護市の情報配信など、ICTを活用し、外国人を含む観光客等の来訪者への対応、まちあるき観光等の情報発信を促進するモデル事業を実施する。	イ	4	25	10	29	3	14,762	14,762	11,809					3	3	(2)	ウ
轟の滝周辺整備事業	貴重な文化財である轟の滝の豊かな自然環境を保全・活用し、魅力ある観光スポットとして、まちの活性化、観光振興に繋げるため、やすらぎと潤いある自然空間の実現に向けて整備する。	イ	5	24	10	29	3	110,000	110,000	88,000					5	3	(1)	イ
嵐山展望台周辺整備事業	羽地内海が見渡せる絶景スポットである嵐山地域を新たに観光エリアとして整備するにあたり、当該地域の周辺整備に係る基本設計及び水源確保のための井戸調査/工事を実施する。	イ	4	25	6	29	3	22,896	22,896	18,316					3	3	(2)	ウ
観光情報発信事業	観光地としてのコンセプトを明確に打ち出した観光宣伝ツールの作成、広告宣伝(マスメディア、イベント等)、セールス誘致活動を行い観光情報発信力を強化し観光客の誘致拡大を目指す。	イ	3	25	6	28	3	16,741	16,741	13,392					3	3	(2)	イ
やがじ夢の懸け橋事業	屋我地地域において、地域観光産業の振興による定住促進に向け、今後10年を見据えたツーリズムに関する構想及び計画を策定する。より実践的な計画とするため、観光事業者向けのモニターツアー、ワークショップ等の事業も交え、地域内メニューの採算性調査を行う。	イ	3	27	5	30	3	4,200	4,200	3,360					5	3	(1)	イ
真喜屋運動広場整備事業	真喜屋運動広場において様々なスポーツが快適かつ安全に行えるよう拡張整備を実施し、スポーツコンベンションの開催や、合宿利用等にも対応できるよう多目的広場としての利用環境を改善する。	イ	5	24	10	29	3	124,273	124,273	99,418					3	2	(1)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期	事業 終期	総事業費						振興計画 該当箇所	備考			
							交付対象事業費					交付対象外 経費					
							A	B	C	負担額							
										D	E				F		
交付金交付額		G			章・節・項・目												
3	名護市自転車まちづくり推進事業	温室効果ガスの排出削減による低炭素社会の構築を目指し、良好な「環境」の創出に寄与する「自転車まちづくり」を推進するため、自転車のモデルレーン（自転車指導レーン）整備を実施する。	レ	6	24・10	30・3	40,000	40,000	32,000		8,000		3	1	(3)	ウ	
4	名護市金融・情報特区企業招聘セミナー等広報イベント事業	金融・情報通信関連企業の立地による雇用創出や定住人口増加の基盤となるまちづくりや人材育成・就労支援等を効果的に推進するため、企業招聘セミナーなどの広報イベント・誘致活動を実施し、金融・情報関連企業の誘致を促進する。	ロ	7	24・7	31・3	7,792	7,792	6,233		1,559		5	3	(1)	イ	
5	名護市地場産業の活性化及び6次産業推進事業	名護市の基盤産業である第1次産業の活性化に向け、畜産農家の生産力の向上及び経営の安定化を図るため、優良繁殖雌牛の導入を支援する。 また、堆肥の活用による農産物の生産向上を図る名護市堆肥センターを整備する。	ハ	8	24・8	32・3	629,842	612,248	489,798		122,450	17,594	3	3	(7)		
	優良繁殖雌牛導入事業	名護市における畜産業振興のため、市内の肉用牛繁殖農家に対し優良繁殖雌牛の導入を支援することで、繁殖生産基盤の拡充、強化を図る。	ハ	5	27・5	32・3	10,000	10,000	8,000		2,000		3	3	(7)	ア	5月変更(事業追加)
	名護市堆肥センター機能高度化施設整備事業	堆肥の活用による田畑の土づくりや、家畜の糞尿処理などの環境保全により、畜産業等と地域との調和を保ち農産物の生産向上に寄与する名護市堆肥センターを整備する。	ハ	3	25・7	28・3	619,842	602,248	481,798		120,450	17,594	3	3	(7)	ア	10月変更(事業追加)
6	名護市安全・安心のまちづくり事業	名護市は、沖縄本島の北部に位置し、東西が海に接しているほか、沖縄本島では比較的高い山である八重岳、嘉津宇岳、安和岳、多野岳、名護岳、久志岳などが連なる環境である。山間地域では、土砂災害、トンネル災害の対策、海岸地域では津波、高潮、風害などの災害の対策が急務な状況である。また、市内各地で危険生物であるハブが出没しており、地域住民等の安全が脅かされている。 このため、本市において想定される災害に対する市民等の救命能力を向上するため、各種救命講習会の開催やコンビニへのAED設置を行うとともに、捕獲器の設置によるハブの捕獲・駆除を実施する。	レ	7	27・5	34・3	25,062	25,062	20,048		5,014		3	2	(3)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所 章・節・項・目	備考						
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費 G									
					年	月	年	月	交付金交付額 C		負担額								
					年	月	年	月			沖縄県 D			市町村 E	その他 F				
A		B		C		D	E	F	G										
	救命処置普及強化支援事業	災害時等や水難事故等において、市民や観光客等に重篤な傷病者が発生した際に、居合わせた方が適切な救命処置を行えるよう全年齢層を対象とした救命入門コースの普及強化や、各種救命講習会開催の増に取組むとともに24時間営業のコンビニエンスストアにAEDを設置する。事業実施においては、救急救命士等の資格を有する人材を配置展開し、市民やリゾート・観光施設等の救命処置能力向上と応急手当の普及促進に取り組むことで安全安心で観光に強いまちを形成する。	レ	5	27	5	32	3	20,156	20,156	16,124		4,032		3	2	(3)	カ	5月変更(事業追加) 12月変更(事業費変更)
	ハブ対策事業	地域住民の生活圏や観光施設周辺などにおいて台風ハブ等が多く出没しており、やんばる地域の北限が本市となっている。外来種のやんばる地域への拡散を防ぐため、捕獲器の設置を行う。	レ	7	27	5	34	3	4,906	4,906	3,924		982		3	2	(4)	7	5月変更(事業追加)
7	やがじ交通移送支援モデル事業(仮称)	屋我地地区における交通弱者対策、観光振興及び児童生徒の登下校支援を目的とした公共交通の在り方について検討するためのモデル形成事業を実施する。	ヌ	1	27	12	28	3	7,053	7,053	5,642		1,411		3	2	(7)	1	12月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	糸満市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	990,950	990,950	0	990,950

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費					交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考				
							B	交付金交付額 C	負担額				G	章	節		項			
									D	E	F									
																		沖縄県	市町村	その他
合 計						1,290,197	1,289,940	990,950	0	298,990	0	257								
1	糸満市まるごと博物館事業		1	10	24	7	34	3	169,679	169,422	135,535	0	33,887	0	257	3	3	(2)		
1	生活感幸（観光）環境づくり事業		1	10	24	7	34	3	2,163	2,163	1,730		433	0	0	3	3	(2)	1	
1	冬場のエコスポーツ拡大事業		1	5	24	12	29	3	5,000	5,000	4,000		1,000	0	0	3	3	(6)	7	
1	新しい公共交通検討事業		1	8	24	7	32	3	92,083	92,083	73,666		18,417	0	0	5	3	(3)	7	
1	サンゴ移植造成事業		1	3	26	6	29	3	2,901	2,901	2,320		581	0	0	3	1	(1)	7	5月変更(事業概要変更)
1	高嶺間切番所跡公園整備事業		1	3	25	4	28	3	25,282	25,282	20,225		5,057	0	0	3	1	(6)	7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					振興計画 該当箇所	備考						
					事業 始期	事業 終期		A	B	C	負担額				G					
											交付金交付額	D				E	F			
																		沖縄県	市町村	その他
年	月	年	月																	
1	沖縄らしい風景づくり事業	本市は、農村と漁村の風景が残る他に類を見ない地域である。この魅力的な地域の風景を活かした観光地づくり等を進めるため、平成25年度に風景づくり計画を策定し、計画に基づく景観形成重点地区に指定した国道331号沿道地区とジョーグラー地区を、糸満独特の風景とまちなみ創生の整備を図ると同時に、米須集落地区と糸満漁港周辺地区の更なる重点地区指定に向けた取り組みを継続して行う。	イ	10	24	7	34	3	37,457	37,200	29,760		7,440		257	3	3	(6)	ア	5月変更(事業追加)
1	糸満市中央市場整備事業	地域商業の活性化並びに安全・安心に暮らせる地域づくりを推進するため、かつて地域住民の台所として地域の消費生活を支えるのみならず、地域に住む人々とともにコミュニティを形成し、暮らしを支える生活基盤でもあった糸満市中央市場の整備を行う。	ニ	2	27	5	29	3	4,793	4,793	3,834				0	3	3	(8)	イ	5月変更(事業追加)
2	糸満市まるごとスマート化事業	本市は、再生可能エネルギーの積極的な活用等により、「新エネ百選」、「次世代エネルギーパーク」と認定されるなど、環境にやさしい取り組みを行う自治体として知られ、多くの視察団等を受け入れている。本市のスマート化事業の取り組みにより、自治体の魅力を向上させ、視察団等さらなる誘客をもたらし、誰もが訪れたくなるまちづくりを推進するため、公共施設、学校施設等のLED化、可燃ごみの固形燃料化に取り組む。	レ	6	24	7	30	3	107,445	107,445	85,955	0	21,490	0	0	3	1	(3)		
2	省エネ設備化推進事業	本市の環境にやさしい(CO2削減)取り組みを進めるため、学校を含む公共施設の照明にLED対応器具を導入する。	レ	6	24	7	30	3	104,408	104,408	83,526				0	3	1	(3)	ア	7月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)
2	燃料ごみ処理モデル事業	最終処分場を保有していない本市では、自区内処理ができず、廃棄物の減量化及び資源化を推進する必要があるため、モデル地区の可燃ごみの固形燃料化を支援するとともに、同モデル地区との連携による他自治会への説明会等を行うなど同事業の拡大に取り組む。	レ	6	24	7	30	3	3,037	3,037	2,429				0	3	1	(2)	ア	
3	観光客が安心して訪れるまち事業	本市並びに沖縄県経済発展の核となる観光振興のための観光戦略を展開するうえで、安心安全対策は必須であることから、観光客が安心して訪れるまちづくりに向けて、危険生物から観光客等の安全を守る取り組みを実施し、災害時に観光客が迅速に避難できるよう自主防災組織及び避難所等の防災体制を整備する。	イ	7	24	7	31	3	7,014	7,014	5,610				0	3	3	(2)	ウ	
3	観光地危険生物駆除事業	本市に多くある慰霊碑や塔は、山間部や岩場等ハブなどの危険生物が生息する箇所に多く建立されており、そこを訪れる観光客等のハブ咬傷の危険性を除去し安全を確保するため、ハブ生息地域を把握し、ハブ捕獲・駆除を行う。	イ	6	25	8	31	3	3,558	3,558	2,846				0	3	3	(2)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外経費									
					始期	終期	A	B	C		負担額								
					年	月					年			月	D	E	F		
3	学校校舎緊急避難施設整備事業	津波災害時の緊急避難施設として活用している学校施設等は、屋上の安全対策など緊急避難施設として未整備な施設があることから、年次的に機能整備を行う必要がある。 今年度は、緊急避難施設に指定している学校校舎屋上に手すり（安全フェンス）を設置し、観光客及び市民にとって安心・安全なまちづくりを推進する。	イ	4	24	12	28	3	3,456	3,456	2,764		692	0	3	3	(2)	カ	10月変更(事業追加)
4	宣伝・受入体制整備事業	観光産業の振興を図るため、社会情勢・観光ニーズの変化に柔軟に対応するため観光振興基本計画の見直しを行いつつ、これまで進めてきた近年増加傾向にある民泊受け入れ体制強化、市内主要観光施設の環境整備等、観光振興に連動する宣伝・受け入れ体制整備に継続的に取り組む。	イ	6	24	7	30	3	298,206	298,206	238,563	0	59,643	0	3	3	(2)		
4	糸満イベント推進事業	夏場はふるさと祭り、冬場は平和の光（イルミネーション）の各実行委員会の支援を行い、魅力あるイベントを実施することで誘客力を高める。	イ	6	24	7	30	3	15,820	15,820	12,656		3,164	0	5	3	(3)	イ	
4	体験交流促進事業	一次産業が盛んで体験型観光の最適地である本市の利点を生かし、観光客・教育旅行等のさらなる誘客を図るため、体験型観光メニューの開発及び実施、民泊受入世帯の開拓・研修に取り組む。	イ	6	24	7	30	3	8,614	8,614	6,891		1,723	0	5	3	(3)	イ	
4	糸満漁港整備事業	海水交流の促進による水質の改善及び施設の利便性向上のため、糸満漁港ふれあい地区内ビーチを浚渫するとともに、養浜・通路・波除堤等を整備する。また、観光漁業の推進を図るための調査及び施設整備を	イ	3	25	7	28	3	173,902	173,902	139,121		34,781	0	3	3	(12)	ア	12月変更(事業費変更)
4	糸満市観光振興基本計画策定事業	糸満市の観光産業のみならず、各産業が観光産業と連携が図られるか実態調査等を行い、各産業が観光産業とコラボし、観光コンテンツが活かせるよう観光基本計画を策定する。	イ	1	27	5	28	3	12,204	12,204	9,763		2,441	0	5	3	(2)	ア	5月変更(事業追加)
4	文化交流・情報発信拠点施設整備事業	観光客のさらなる誘客と訪れる観光客の市内回遊を高めるため、地域の歴史的魅力や文化芸術活動等を内外に発信する文化交流・情報発信拠点施設を設置する。	イ	9	25	4	34	3	87,666	87,666	70,132		17,534	0	3	1	(4)	ア	10月変更(事業追加)
5	海幸・陸幸振興事業	農水産商工業がバランス良く発達した本市の各産業の振興・連携を推進し、各産業の更なる活性化や就労の拡充、観光振興に向けて、小規模農家支援、鳥やサイ栽培用防虫対策ハウスの設置、地場産品等の販路拡大に取り組む。	ハ	6	24	7	30	3	62,380	62,380	49,903		12,477	0	3	3	(7)		
5	小規模農家支援事業	小規模農家の作業の効率化と農家経営の安定化に向けて、減農薬、減肥料及び鳥獣対策を推進するため、防風ネット、簡易パイプハウスの施設整備支援を行う。	ハ	6	24	7	30	3	23,154	23,154	18,523		4,631	0	3	3	(7)	カ	12月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考					
					事業 初期	事業 末期		A	B	C	負担額				G				
											交付金交付額	D				E	F		
																		沖縄県	市町村
年	月	年	月							章	節	項	目						
5	島ヤサイ生産拡大及び消費拡大事業	沖縄の観光資源にもなっている独特の食文化を継承し、流通及び消費拡大に繋げるとともに農家所得の向上を図るため、島ヤサイ栽培の実証用の防虫対策ハウスの設置と消費拡大に取り組む。	ハ	2	26	4	28	3	10,726	10,726	8,580				0	3	3	(7)	ウ
5	地場産品販路拡大事業	地場産品の販路が脆弱なため、販路拡大を目的として、県内外の消費者及び販売業者に向けた物産展を県内及び姉妹都市・友好都市・大都市圏において開催する。	ニ	6	24	7	30	3	21,000	21,000	16,800				0	3	3	(7)	イ
5	糸満和牛群改良整備事業	農家の経営の安定化に向けて、仔牛のブランド化を進めるため、優良母牛導入に向けて支援を行う。	ハ	6	24	8	30	3	7,500	7,500	6,000				0	3	3	(7)	ウ
6	平和学習受入体制整備事業	平和教育・平和観光に役立つ資源として、体験者の証言の映像記録、「平和ガイド」の育成を行い、平和の啓発・発信するため、平和講演会並びにイベントを実施する。また、市内に点在する避難壕や戦争で被害を受けた構築物は、歴史の生きた教材になりうるので本市の平和教育・観光に役立つ資源として活用を検討するための調査、計画、環境整備等の検討を行う。	イ	6	24	7	30	3	32,533	32,533	26,026				0	3	4	(2)	ウ
7	糸満市人材育成事業	本市の振興発展を担い国際化社会で活躍できる児童生徒の学力向上のため学習・自立支援員、英語指導助手、情報教育支援員を配置し、学習効果の高い授業のため教育用コンピュータ、電子黒板等を整備し、教育環境改善のため学校空調設備設置等を行う。 また、特別な教育的支援の必要な児童生徒のため障害児支援ヘルパーを派遣し、不登校の復帰を図るため適応指導教室の設置を行う。	チ	6	24	8	30	3	381,623	381,623	264,307				0	3	5	(3)	
7	確かな学力を育むサポート事業	学習の遅れからくる劣等感等で不登校になる事案もあり、学習支援や学校生活への不応の児童生徒を指導するなど学力向上と登校復帰を図るため、学校現場へ学習・自立支援員を配置する。	チ	6	24	8	30	3	33,005	33,005	26,404				0	3	5	(3)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考							
					開始期	終了期	A	B	C	交付対象事業費				G						
					年	月				年	月				負担額					
					年	月				年	月				沖縄県	市町村	その他			
7	英語指導事業	英語指導を通じたコミュニケーション能力と国際感覚を身につけた人材育成を図るため、小中学校の英語授業における英会話指導、発音指導や学級での質の高い英語指導をサポートする英語指導助手を配置する。	フ	6	24	8	30	3	21,897	21,897	17,517		4,380		0	3	5	(1)	ア	
7	適応指導教室設置事業	心理的・情緒的要因による不登校の児童生徒の登校復帰を図るため、適応指導教室を設置し、授業支援・登校支援及び教育相談を実施する。	フ	5	25	4	30	3	6,129	6,129	4,903		1,226		0	3	5	(3)	イ	
7	障害児学習環境づくり事業	発達障害を含む様々な障害を持つ児童生徒に支援ヘルパーを配置する。また、保育所等他機関との連携や学校での取り組みなどを多方面からの支援が必要であることから、特別支援教育指導コーディネーターを配置する。	フ	6	24	4	30	3	47,133	47,133	37,706		9,427		0	3	5	(3)	イ	12月変更(事業費変更)
7	情報教育環境づくり事業	学校のICT環境整備を行うことでパソコン及び電子黒板等を活用し、より分かりやすい授業の実現、子どもたちの情報活用能力の育成を図るため、情報機器を導入する。また、情報教育の充実を図るため情報教育支援員を派遣する。	フ	5	25	6	30	3	207,732	207,732	125,196		82,536		0	3	5	(3)	ア	10月変更(事業概要変更、事業費変更) 12月変更(事業費変更)
7	教育環境整備事業	児童・生徒の教育環境改善を目的に、園舎・校舎屋根断熱防水工事、空調設備設置工事などを行う。	フ	5	25	6	30	3	65,727	65,727	52,581		13,146		0	3	5	(1)	ア	12月変更(事業費変更)
8	元気のつながるまち事業	地域の子育て支援策が喫緊の課題であり、子育てに困難を抱える家庭への支援強化などの子育て環境の整備を行う。障がいのある方の雇用確保に向けて、従事する施設を対象に商品開発等の支援を行う。高齢者や子ども、障がい者等を地域で支えあえる体制づくりに取り組む。	ヌ	10	24	9	34	3	37,176	37,176	29,740		7,436		0	3	2	(2)	イ	
8	子育て応援NPO活動支援事業	子育ての困難な親などの養育支援を行うため、NPOを活用して相談や学習会などを開催する。	ヌ	10	24	9	34	3	5,459	5,459	4,367		1,092		0	3	2	(2)	イ	
8	障がい者就労支援事業	障がいのある方の雇用は極めて厳しい状況にあり、住み慣れた地域での雇用の確保に向けて、障がいのある方が従事する施設で製造する商品等を自ら販売するため、市内数ヶ所に販売所を設置するとともに、商品開発、商品PR等物販に係るノウハウを習得のための支援を行う。	ヌ	5	24	7	29	3	10,000	10,000	8,000		2,000		0	3	2	(3)	イ	
8	放課後児童クラブ巡回支援事業	放課後児童クラブ運営の適正化や指導員の資質の向上を図るため、専門員を巡回派遣し各クラブへ指導、助言を行う。	ヌ	3	27	4	30	3	8,277	8,277	6,621		1,656		0	3	2	(2)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業始期	事業終期		A	B	C	負担額				G						
											交付金交付額	D				E	F				
																		沖縄県	市町村	その他	
年	月	年	月								章	節	項	目							
8	幼稚園児預かり支援事業	幼稚園児を対象にした預かり支援を実施する学童クラブに対して受け入れ体制の充足のため支援を行う。	ヌ	3	27	4	30	3	13,440	13,440	10,752			2,688		0	3	2	(2)	イ	
9	アマチュアスポーツのメッカ事業	スポーツ都市宣言のまちとして、さらに他自治体と異なるアマチュアスポーツのメッカの地としてPRし、市外からの誘客をもたらすため、スポーツ観光の母体となる各施設(陸上競技場・野球場・屋内プール・テニスコート等)の整備及び生涯スポーツの推進等を行う。	イ	5	24	7	31	3	194,141	194,141	155,311			38,830		0	3	2	(1)	イ	
9	運動公園・体育施設機能強化事業	本市は、アマチュアスポーツのメッカのまちとしてPRし、合宿や大会参加など県外から多くの選手を受入れており、スポーツ観光の一層の充実を図るため、本市の拠点施設である運動公園・体育施設の機能強化を図る。	イ	4	24	7	28	3	161,612	161,612	129,289			32,323		0	3	2	(1)	イ	10月変更(事業費変更)
9	パークゴルフ場整備事業	本市を訪れる方や市民に、身近で手軽に行える運動に触れる機会を提供することで、生涯スポーツ人口の増加に努め、スポーツアイランド沖縄の取り組みを一層充実させるため、生涯スポーツ施設等の整備に取り組む。	イ	2	27	7	29	3	17,913	17,913	14,330			3,583		0	3	2	(1)	イ	7月変更(事業追加) 12月変更(事業費変更)
9	西崎みどりの遊歩道整備事業	夕日を見ながら海辺の散策ができる憩いの空間を創設し、観光地としての魅力向上及びウォーキングコースとしての活用による生涯スポーツの推進を図るため、西崎護岸沿いを周遊できるよう遊歩道を整備する。	イ	4	27	7	31	3	4,655	4,655	3,724			931		0	3	2	(1)	イ	7月変更(事業追加)
9	西崎運動公園等有効活用整備事業	冬季シーズンに温暖な気候の沖縄県の優位性を生かし、従来より行っていた冬季を中心としたスポーツ団体の合宿や各種大会の更なる誘致を図るとともに、オリンピック・パラリンピック事前合宿等の受入体制の構築を目指し、もってスポーツによる地域の活性化のため、西崎運動公園及び西崎研修センターを一体的かつ有効的に活用できるよう整備計画を作成する。	イ	4	26	10	30	3	9,961	9,961	7,968			1,993		0	3	2	(1)	イ	10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	沖縄市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	2,474,308	2,474,308	0	2,474,308

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所 章:節:項:目	備考		
							B	C	負担額					
									D				E	F
合計						3,536,302	3,256,100	2,474,308	0	781,792	0	280,202		
1	コザ文化を活かした観光振興プロジェクト					787,168	780,597	613,917		166,680		6,571	3:3:(2):	
	k o z aフィルムオフィス事業					6,372	6,372	5,097		1,275			3:3:(2):1	12月変更(事業費変更)
	音楽資源活用事業					15,252	15,252	12,201		3,051			5:3:(2):1	
	音楽観光誘客事業					53,718	53,718	42,974		10,744			5:3:(2):1	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費						振興計画 該当箇所 章:節:項:目	備考	
						A	交付対象事業費			G				
							B	C	負担額					
									D		E			F
交付金交付額			負担額											
文化活動拠点施設改修事業	文化の振興および観光誘客の拡大を図るため、伝統芸能や演劇に加え、県外有名アーティストのコンサート等幅広いジャンルで活用される文化活動拠点施設である沖縄市民会館の舞台機構、舞台照明など、設備の機能充実を図る。	イ	7	24:10	31:3	295,012	295,012	236,009		59,003		3:3:(2):7	10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)	
国際交流事業	多様な国籍の住民等が交流できる国際交流の拠点を旨とし、コザインターナショナルプラザにおいて県内関係機関や兄弟姉妹都市等の国際交流協会などとの連携を図り、拠点施設としての機能充実を行う。	イ	5	24:8	29:3	19,934	18,116	14,492		3,624		3:4:(1):1	12月変更(事業費変更)	
エイサーのまち推進事業	エイサーを活用した観光振興および地域活性化を図るため、エイサーによるまちづくりの拠点施設となる(仮称)青年エイサー会館整備に向けた取り組み及びエイサーのまち沖縄市のPR活動等を行うとともに、沖縄全島エイサーまつりの充実に向け取り組む。また、エイサーファン拡大のため、エイサー検定を支援する。	イ	10	24:6	34:3	238,028	237,687	179,595		58,092		5:3:(2):1	12月変更(事業費変更)	
伝統文化観光推進事業	伝統文化の継承発展と観光誘客の拡大を図るため、伝統行事である「ンマハラシー(美ら競馬)」の開催および普及活動等を支援する。	イ	10	24:11	34:3	14,463	12,830	10,264		2,566		3:3:(2):7	12月変更(事業費変更)	
地域自然環境調査事業	沖縄市全域の生物の生息状況確認を旨とし、これまで十分に調査ができていない市街部に残された緑地や公園等を中心に継続して調査を行うとともに、平成28年度の展示に向けた取り組みを行う。	イ	5	24:11	29:3	3,216	3,216	2,572		644		3:1:(1):7		
文化財等公開デジタル化事業	沖縄市立郷土博物館が保有する写真資料や収蔵品台帳等の情報を、インターネットを利用したデータ公開システムへ掲載できるよう整理をすすめる。	イ	4	24:8	28:3	1,524	1,524	1,219		305		3:1:(5):7	12月変更(事業概要・事業費変更)	
観光宣伝事業	観光誘客の拡大を図るため、効果的なPR活動等を実施するとともに、観光体験等による誘客活動を支援する。	イ	9	25:4	34:3	61,630	59,901	47,920		11,981		3:3:(2):1	12月変更(事業費変更)	
自主文化事業	本市独自の魅力ある伝統芸能と観光を連携させ、沖縄市をPRしさらなる誘客を図るため、沖縄市伝統の文化芸能作品の公演を街中で実施する。	イ	3	25:4	28:3	26,997	25,947	20,757		5,190		3:3:(2):7		

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
							交付対象事業費			交付対象外 経費				
							A	B	C	負担額				
										D	E			F
			沖縄県	市町村	その他									
	戦後文化資料等展示事業(デジタル化)	沖縄市戦後文化資料展示室「ヒストリート」における観光誘客のさらなる拡大を図り、地域の活性化へつなげていくため、本市関係の戦後資料である新聞記事資料のデジタル化を実施する。	イ	6	24/7	30/3	51,022	51,022	40,817		10,205		3;1;(5);7	7月変更(事業追加)
2	スポーツコンベンション推進プロジェクト	スポーツコンベンションシティを推進し観光の振興を図るため、コザ運動公園内にある沖縄市立総合運動場体育施設等の機能充実に取り組むとともに、モータースポーツやプロスポーツ等団体のPRやイベントの開催、商店街等とスポーツイベントとの連携促進などに取り組む。	イ	9	24/8	34/3	46,492	46,492	37,192		9,300		3;3;(2);	
	スポーツコンベンション推進事業	スポーツコンベンションシティの推進による観光振興を図るため、プロスポーツ団体等のPRをはじめ、関係団体や地域等とのスポーツ交流・体験およびイベントの開催など、「スポーツコンベンションシティ沖縄市」の定着に向け取り組む。	イ	9	25/4	34/3	5,642	5,642	4,513		1,129		3;3;(2);7	12月変更(事業費変更)
	商店街スポーツイベント等連携促進事業	商店街等とスポーツイベントとの連携を促進し、地域への波及効果を創出する仕組みを構築することで、観光振興による商店街等の活性化を図るため、市内で開催されるスポーツイベントに訪れる観光客等を商店街等に誘導・回遊させるための調査・実証業務を行う。	イ	3	25/6	29/3	19,100	19,100	15,280		3,820		3;3;(2);才	7月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)
	スポーツ推進整備事業	スポーツ環境を活かした観光を推進するため、沖縄市総合運動場における運動器具等の備品を充実し、施設の機能強化を図る。	イ	5	24/8	29/3	6,468	6,468	5,174		1,294		3;2;(1);イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考		
							A	交付対象事業費						G	
								B	C	負担額					
										D	E				F
	モータースポーツ推進事業	本格的なモータースポーツの拠点となる(仮称)沖縄サーキットの整備実現に向け、モータースポーツの振興を図るイベントを実施し、モータースポーツに関する理解と機運を高める。	イ	5	27:10	32:3	15,282	15,282	12,225		3,057			10月変更(事業追加)	
3	観光都市基盤整備事業	観光地域周辺における街路樹の整備や植樹剪定をおこなうとともに、特色あるデザインを施した道路照明の設置やサイン等整備など、観光地へのアクセス道路を整備し、観光都市の形成に資する空間づくりを推進する。	イ	10	24:9	34:3	117,480	117,480	93,983		23,497				
	道路景観形成推進事業	観光地周辺の道路の快適性の向上や安全性の確保のため、道路植栽等整備工事、道路照明器具の整備等を行う。	イ	10	24:10	34:3	114,958	114,958	91,966		22,992			7月変更(事業費変更)	
	観光地周辺道路整備事業	観光地周辺の道路の快適性の向上や安全性を確保するため、歩行空間におけるサイン等整備に関する実施設計を行う。	イ	5	24:9	29:3	2,522	2,522	2,017		505				
4	未来を創る人材育成事業	沖縄県の児童生徒の学力は、全国的にも低いとされる中、本市においても児童生徒の学力向上は重要な課題である。また、在籍児童生徒数に占める不登校の児童生徒数については、比較的高い割合が示されている。 児童生徒の総合的な学力の向上および青少年の健全育成等を図ることで、子どもたちの可能性を育み、本市及び沖縄県の未来をつくる人材としての育成に取り組む。	ウ	10	24:6	34:3	438,647	437,061	349,646		87,415		1,586		
	こども科学力育成事業	子どもたちが、科学の面白さや学ぶことの楽しさを体験する科学イベントや科学体験プログラムの実施、学校等における出前科学教室の開催や科学クラブの設立に向けた支援を行う。	ウ	10	24:6	34:3	38,604	38,604	30,883		7,721				
	児童生徒の「わかる・意欲・学ぶ」を支援する事業	児童生徒のわかる・意欲・学ぶを支援するため、学校支援教育補助者、キャリア教育コーディネーター、教科コーディネーター、外国語指導助手等を配置することにより、きめ細やかな指導の充実に取り組む。	ウ	10	24:7	34:3	122,496	122,496	97,996		24,500			12月変更(事業費変更)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期 年:月	事業 終期 年:月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考		
							A	交付対象事業費						G	
								B	C	負担額					
										D	E				F
交付金交付額		負担額			交付対象外 経費										
	気になる子等の学びを支援する事業	特別な支援が必要な子に対し、幼稚園、小中学校までの継続的な支援を行う。 また、不登校や学力不振の児童生徒への登校支援、学習支援を行う。	ハ	10	24/8	34/3	211,880	211,173	168,937		42,236		707	3:5:(3):ウ	12月変更(事業費変更)
	青少年等支援事業	青少年の非行防止および健全育成を図るため、青少年指導員を配置し、電話・来所・訪問相談、登下校の巡回指導、夜間の街頭指導、キャンプ等の各種体験活動等を行う。 また、若者相談窓口を設置し、困難を有する若者の自立問題や非行問題に関して悩みを抱えている家族等や本人からの相談に対し、関係機関等の情報提供や支援を行う。	ハ	5	25/4	30/3	30,083	29,204	23,363		5,841		879	3:2:(2):ウ	12月変更(事業費変更)
	中学生海外短期ホームステイ派遣事業	「国際文化観光都市」を宣言している沖縄市では、次代を担い、これからの国際化社会に活躍できる人材を育成することを目的として、市内中学校の生徒を対象に、夏休み期間中の海外ホームステイ活動を支援する。	ハ	5	25/4	30/3	5,690	5,690	4,552		1,138			3:5:(4):ア	12月変更(事業費変更)
	小学校楽器整備事業	児童の音楽に対する興味と表現力を育み、音楽を通じたまちづくりや人材育成を図るため、市内小学校の吹奏楽の楽器を整備する。	ハ	4	24/8	28/3	29,894	29,894	23,915		5,979			5:5:(4):イ	12月変更(事業費変更)
5	沖縄市きめ細かな就労支援事業	雇用の対策を図るため、若年求職者等を対象とした就労支援や各種講座等の充実、技術力の向上や能力開発等につながる人材育成の取り組み、企業誘致や雇用創出の受け皿となる基盤整備の調査検討、中心市街地における大型空き店舗の取得・再整備などに取り組む。	ホ	10	24/9	34/3	722,770	452,425	361,938		90,487		270,345	3:3:(10):イ	5月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)
	若年者就労等支援事業	若年者等の雇用創出および失業者対策を図るため、心因性の理由等により就職が困難な当事者や保護者等を対象に、就労へ向けた生活相談や生活訓練、職業訓練等を実施する。	ホ	5	24/10	29/3	13,087	11,995	9,596		2,399		1,092	3:3:(10):イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期 年:月	事業 終期 年:月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考		
							A	交付対象事業費			G				
								B	C	負担額					
										D				E	F
	就労支援センター運営事業	雇用の対策を図るため、沖縄市就労支援センター等において、求職者を対象に、就労相談や就労支援講座等の開催および職場体験のコーディネート、職業斡旋などをおこなう。	ホ	4	25	4	29	3	44,892	39,867	31,893	7,974	5,025	3 ; 3 ; (10) ; 7	
	中小企業人材育成支援事業	市内中小企業者に対し、技術力の向上や能力開発のための人材育成支援をはじめ、在沖米軍発注業務の受注にかかる通訳・翻訳などの契約業務を支援することにより、本業務にかかるノウハウを持った人材を育成し、産業の振興や新たな雇用の創出を図る。	ホ	3	25	4	28	3	11,328	9,003	7,202	1,801	2,325	3 ; 3 ; (8) ; 7	
	雇用環境基盤検討調査事業	本市の雇用対策を図るため、企業誘致や雇用創出の受け皿となる基盤整備等の調査検討を行う。	ホ	10	24	6	34	3	20,912	20,912	16,729	4,183		3 ; 3 ; (10) ; 7	12月変更(事業費変更)
	(仮称)雇用促進施設整備事業	中心市街地における大型空き店舗を取得し、企業等へのレンタルオフィスなどを備えた雇用促進施設として再整備することにより、産業振興や雇用創出に寄与する企業等の集積を促進し、地域産業の振興と雇用の創出並びに地域の活性化を図る。	ホ	2	26	12	28	3	632,551	370,648	296,518	74,130	261,903	3 ; 3 ; (10) ; 7	5月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)
6	地域ブランド推進事業	魅力ある沖縄市ブランドの確立によるものづくり産業を振興するため、市内の優れた地域資源(二次加工品等)を沖縄市ブランドとして認定する沖縄市地域ブランド認定制度等を実施し、広報活動等を行うとともに、新商品の開発や販路開拓等に対し支援する。	ニ	6	24	10	30	3	17,000	15,300	12,240	3,060	1,700	3 ; 3 ; (9) ; 1	
7	災害に強いまちづくり事業	台風や地震、津波等の災害から市民等の安全を確保するため、多様な防災情報の提供を図るとともに、自主防災組織の結成促進や災害用備蓄の確保などおこなう。 また、海拔の低い地域からの緊急避難道路の整備や子どもたちへの防災・安全意識啓発、救命処置の普及活動等に取り組む。	レ	10	24	7	34	3	376,918	376,918	301,533	75,385		3 ; 2 ; (4) ;	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考			
							A	交付対象事業費			G					
								B	C	負担額						
										D				E	F	
	地域防災対策事業	災害等に備えるため、災害用備蓄品の確保をはじめ、防災行政無線子局のデジタル整備（H26～H28年度）や災害用備蓄倉庫の整備に取組む また、地域防災力を強化するため、継続して自主防災組織の結成促進・育成を実施する。	レ	10	24	7	34	3	286,243	286,243	228,994		57,249			10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)
	災害時緊急避難通路整備事業	自然災害などに対する防災力の向上のため、低地における里道を利用した緊急避難通路を整備する。	レ	10	24	10	34	3	76,733	76,733	61,386		15,347			10月変更(事業費変更)
	救命処置普及強化事業	災害時等において、市民等に重篤な傷病者が発生した場合、居合わせた方が救命処置をおこなえるよう、受講者の育成、救命講習会の開催を増やすとともに、24時間営業のコンビニ等にAEDを設置し、市民等の救命能力の向上と意識啓発に取り組む。	レ	5	25	6	30	3	8,542	8,542	6,833		1,709			
	学校安全対策強化事業	安全教育（防災・交通・防犯）で、子どもたちの安全への意識を高めるために、土地の標高や避難場所、危険箇所等の情報を盛り込んだハザードマップを、子どもたちが普段から活用できる下敷き（各学校区ごとに作成）にして子どもたちに配布する。	レ	10	24	12	34	3	5,400	5,400	4,320		1,080			
8	米軍統治期や基地等にかかる課題に対処する事業	戦後の米軍統治下の影響による不明確な里道および水路の位置を確定するため、境界の確定測量および復元作業をおこなうとともに、米軍基地返還後の跡地利用を円滑に進めるため、基金に積立をおこない、公有地の先行取得を実施する。	ソ	10	24	12	34	3	299,614	299,614	239,690		59,924			
	里道および水路の境界確定復元事業	戦後の米軍統治下の影響による不明確な里道および水路の位置を確定するため、境界の確定測量および復元作業をおこなう。	ソ	10	24	12	34	3	103,614	103,614	82,890		20,724			12月変更(事業費変更)
	沖縄市特定駐留軍用地内土地取得事業基金	特定駐留軍用地の指定を受けたキャンプ瑞慶覧ロウワー・プラザ住宅地区の跡地利用を促進するため、基金に積立をおこない、公有地の先行取得を実施する。	ソ	10	24	12	34	3	196,000	196,000	156,800		39,200			5月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考		
							A	交付対象事業費			G				
								B	C	負担額					
										D				E	F
9	東部海浜地区開発事業	東部海浜開発地区の防災基本計画の検討調査に取り組みとともに、イベント等を活用したPR業務を行う。 また、東部海浜開発事業を推進するため、東部地域と連携し、地域活性化を推進する業務を行う。	ニ	4	25 6	29 3	19,846	19,846	15,876	3,970		5 3 (2) 1	12月変更(事業費変更)		
10	コミュニティーパーク整備事業	市民の健康づくりや地域住民相互の交流等を促進するため、地域住民の意見・ニーズを伺いながら公園の基本設計を策定し、実施設計および造成工事等をおこなう。	ヌ	5	24 9	29 3	449,720	449,720	239,776	209,944		3 2 (1) 1			
11	沖縄こどもの国施設整備事業	沖縄県を代表する広域的な児童・青少年のための人材育成拠点である沖縄こどもの国の機能強化のため、動物園の充実を図るとともに、動物展示施設整備を行う。	ハ	10	24 7	34 3	208,224	208,224	166,579	41,645		5 3 (2) 7	10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)		
12	沖縄こどもの国整備計画等策定事業	沖縄県を代表する広域的な児童・青少年のための人材育成拠点である沖縄こどもの国の機能強化のため、既存施設エリアの充実を図るとともに、施設の整備拡充に向けた基本計画を策定する。	ハ	1	27 4	28 3	38,934	38,934	31,147	7,787		5 3 (2) 7			
13	沖縄市優良母牛リース支援事業	肉用牛の改良により市内畜産農家の経営基盤安定化を図るため、優良繁殖母牛の導入を支援する。	ル	3	27 4	30 3	6,000	6,000	4,800	1,200		3 3 (7) 7	5月変更(事業追加)		
14	郷土資料整備事業	沖縄県・沖縄市に関する歴史や文化、産業に関する郷土資料を収集し、本市の伝統文化と異文化が融合した特徴的なコザ文化をはじめとする地域文化を学ぶ環境づくりに努める。	ハ	7	27 10	34 3	7,489	7,489	5,991	1,498		3 1 (4) 7	10月変更(事業追加)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	豊見城市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	1,358,687	1,389,904	-31,217	1,358,687

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外経費			振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考						
							B	C	負担額			G								
									D	E	F									
															交付金交付額					
合 計						1,741,551	1,698,368	1,358,687	0	339,681	0	43,183								
1	地域特性を活かした観光振興事業		イ	10	24	6	34	3	1,380,142	1,368,531	1,094,822	0	273,709	0	11,611	3	3	(2)		
	瀬長島観光拠点整備事業		イ	5	24	6	29	3	298,110	298,110	238,488		59,622		0	3	3	(2)	ウ	10月変更(事業費変更)
	文化観光創出事業		イ	10	24	6	34	3	1,006,250	1,006,250	805,000		201,250		0	3	3	(2)	ウ	10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)
	とみぐすく祭り事業		イ	8	26	4	34	3	16,938	12,827	10,261		2,566		4,111	3	3	(2)	ア	12月変更(事業廃止)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					事業 開始 期	事業 終了 期		A	B	C	負担額			G	章	節		項			
											D	E							F		
																				沖縄県	市町村
年	月	年	月																		
	観光振興等支援事業	市観光協会などが実施する観光資源の開発やイベント事業を支援することにより、観光振興や地域振興に取り組む担い手となるまちづくり団体を育成し、観光振興に取り組める環境づくりを図る。また、オフシーズンの誘客対策として新たな特色ある観光事業の誘致や開催を検討する。	イ	5	25	5	30	3	37,500	30,000	24,000			6,000		7,500	3	3	(2)	ア	
	観光振興地域環境美化強化事業	南国沖縄らしい景観や、魅力ある観光地づくりを図るため、豊崎、瀬長地域の市道植樹樹の除草清掃や、美らSUNビーチ、レンタカーステーション、沖縄アウトレットモールあしびなー、ホテルへ繋がる市道沿いのプランターの植栽管理を行い美化強化に努め、魅力ある観光地づくりに取り組む。	イ	5	25	5	34	3	10,026	10,026	8,020			2,006		0	3	3	(2)	カ	3月変更(事業費変更)
	景観計画策定事業	地域独自の風景を活かした景観像を明確にし、観光地にふさわしい景観形成を実現するため、景観計画を策定する。	イ	3	25	5	28	3	6,242	6,242	4,993			1,249		0	3	3	(2)	ア	
	与根漁港複合施設整備事業	複合施設を設置し、漁港利用者及び遊漁船利用者の利便性を高め、漁業活性化を図る。	イ	2	27	4	29	3	5,076	5,076	4,060			1,016		0	3	3	(2)	ア	12月変更(事業費変更)
2	持続可能な安全・安心なまちづくり事業	大規模災害等に備え防災情報通信設備を整備するなど、観光客等を含めた市内に所在している方々の防災体制を充実することにより、持続可能な安全で安心のまちづくりを図る。 また、那覇空港を離発着する航空機の騒音を測定し、まちづくりに必要な基礎資料とする。 さらに、低炭素社会の構築を図るため、防犯灯等を環境負荷の少ない省エネ設備に切り替え、温室効果ガス(CO2)の排出を抑制する。	レ	5	24	6	29	3	124,551	119,565	95,652	0		23,913	0	4,986	3	2	(4)		
	防災情報通信設備整備事業	本庁舎と市内沿岸地域、集落地域とを無線で結び、屋外拡声装置を取付けた防災無線子局を当該地域に設置する他、防災無線室など本部機能等の関連施設等を整備して防災無線システムを構築する。	レ	4	24	6	28	3	68,750	68,750	55,000			13,750		0	3	2	(4)	イ	3月変更(事業費変更)
	低炭素社会構築事業(省エネ設備導入促進事業)	積極的な省エネルギー設備の導入により環境負荷の少ない低炭素社会の構築を図るため、防犯灯(水銀灯、蛍光灯)等を環境負荷の少ないLED照明に切り替え、温室効果ガス(CO2)の排出を抑制する。	レ	3	26	10	29	3	49,861	44,875	35,900			8,975		4,986	3	1	(3)	カ	3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考						
					事業 始期	事業 終期		A	B	C	負担額					G					
											交付金交付額	負担額									
												沖縄県					市町村	その他			
年:月	年:月		D	E	F																
	航空機騒音自動測定機器導入事業	那覇空港は、観光立県を目指す沖縄県の産業振興や交流・物流の拠点として重要な役割を果たしており、空港に近接する本市の観光振興にも大きく貢献している。一方で、頻繁に離発着する航空機（民間機・軍用機）の騒音による住民の生活環境への影響が課題となっている。 快適な住民環境を図るには、那覇空港から発生する航空機騒音の実態を把握する必要があるため、航空機騒音測定機器を購入・設置し、那覇空港周辺地域の航空機騒音を測定する。	レ	1	27	5	28	3	5,940	5,940	4,752			1,188		0	3	1	(1)	イ	5月変更(事業追加)
3	地域特性を活かした産業活性化事業	地域特性を活かした都市近郊型農業の振興を図るため、農畜産物の安定生産や販売促進を通して、安心、安全な「とみぐすくブランド」づくりや流通、販売体制の強化を推進する。 また、市内事業所が開発した商品・サービスの販路拡大を図る。	ハ	10	24	6	34	3	51,292	41,116	32,892			8,224		10,176	3	3	(9)		
	とみぐすく産業まつり事業	豊見城市産品を一堂に会したイベントを実施することにより、市民および観光客等に対し、市内の各種産業のPRを行い産業の進捗を図る。 また、異業種間での情報交換や交流の場とするなど、産業間の連携を生み出し新たな産業の創出を図る。	ニ	9	25	10	34	3	13,050	12,500	10,000			2,500		550	3	3	(9)	イ	
	豊見城産マンゴー販売促進事業	豊見城産マンゴーは、県の拠点産地に認定されるなど、評価が高いことから産地ブランド化を目指して県内外での販売促進活動を実施する。	ハ	4	24	6	28	3	3,676	3,676	2,940			736		0	3	3	(7)	ア	3月変更(事業費変更)
	県外販路拡大支援事業	市内事業所が開発した商品・サービスの販路拡大を図る目的のため県外・海外において開催される展示会・見本市等への出展に対する支援を行う。	ニ	6	26	7	32	3	2,000	1,000	800			200		1,000	3	3	(9)	イ	3月変更(事業費変更)
	衛星船舶電話整備支援事業	衛星船舶電話を整備することにより、漁業操業の安全確保、緊急時の対応、トラブル回避が図れる。	ハ	1	27	4	28	3	16,666	15,000	12,000			3,000		1,666	3	3	(7)	ア	3月変更(事業費変更)
	豊見城産トマト・葉野菜販売促進事業	豊見城産トマトは、県の拠点産地に認定されており又、葉野菜は県内有数の産地となっている。 トマト・葉野菜は施設整備が進み生産量も増加傾向にあるが今後、県内外において販売促進のための活動を実施する。	ハ	3	27	5	30	3	2,940	2,940	2,352			588		0	3	3	(7)	ア	5月変更(事業追加)
	優良母牛導入支援事業	優良母牛の導入を促進し、畜産農家の生産基盤の確立及び経営の安定を図り、農業振興を図ることを目的とする。	ハ	3	27	7	30	3	12,960	6,000	4,800			1,200		6,960	3	3	(7)	ア	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外経費									
					初期	終期	A	B	C		負担額								
					年	月					年			月	D	E	F	G	
4	次世代育成支援事業	<p>発達の遅れや育てにくさを感じる「気になる子」の早期発見・きめ細かな支援対応を図るため、保育の場や乳幼児健診、親子教室等で臨床心理士による相談・支援を行い、地域で支えあう子育ての支援を推進し、安心と安らぎのなかで子育てする環境づくりに取り組む。</p> <p>また、市内幼稚園における学校給食の開始にあわせて、必要な施設整備を行い、安全・安心な給食の提供を行う。</p>	×	10	24	7	34	3	10,285	10,285	8,227		2,058		0	3	2	(2)	
	気になる子相談事業	<p>公立・法人・認可外保育施設における「気になる子」への保育の充実ときめ細かい対応及び乳幼児健診、親子教室等の心理相談により「気になる子」の早期発見・早期支援を図るため、臨床心理士の専門指導員を配置し、相談・支援を行う</p>	×	8	26	4	34	3	5,183	5,183	4,146		1,037		0	3	2	(2)	1
	幼稚園給食導入事業	<p>市内幼稚園では、預かり保育の需要が高まっている状況を考慮し平成27年度から学校給食の導入を行うが、新たに発生する幼稚園への給食配送及び回収業務に対応するため、給食センターのプラットホームの増設工事を行う。</p>	フ	2	26	4	28	3	5,102	5,102	4,081		1,021		0	3	5	(3)	1
5	生きる力を育む人材育成事業	<p>次代を担う子どもたちを健全に育成していくため、子ども一人一人の個性を最大限に尊重し、発揮できるよう各補助・支援員を配置する等し良好な教育環境づくりに取り組むとともに、その基盤となる施設の充実及び機能向上等を図るほか、県外・海外で学ぶ機会を提供することにより、多様な能力を発揮し未来を切り開く人材を育成する。</p>	フ	10	24	7	34	3	153,428	137,018	109,612		27,406		16,410	3	5	(3)	
	学力向上サポート事業	<p>市内各小中学校への教員の補助として学力向上推進補助員を配置し、きめ細かい支援を行うことで学力向上を図る。</p>	フ	10	24	7	34	3	21,875	21,875	17,500		4,375		0	3	5	(3)	1
	情報教育補助員派遣事業	<p>ICT教育補助員を派遣し、コンピュータを活用する授業で、教員をサポートしたり、児童生徒の指導を行うことにより、積極的にICTを活用した授業を実施する。</p>	フ	10	24	7	34	3	4,000	4,000	3,200		800		0	3	3	(3)	1
	適応指導教室学習支援員配置事業	<p>不登校児童生徒やその保護者に対し指導員を配置し、教育相談や適応指導等の適切な支援を行うことにより学校復帰及び社会的自立を支援する。</p>	フ	10	24	7	34	3	4,000	4,000	3,200		800		0	3	5	(3)	1
	自立支援教育指導員配置事業	<p>不登校や問題行動のある児童生徒の日中の居場所を確保し、学級復帰及び社会的自立を支援するため、指導員を配置する。</p>	フ	9	25	4	34	3	6,000	6,000	4,800		1,200		0	3	5	(3)	1

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考			
				事業 初期	事業 終期		A	B	C	負担額					G		
										交付金交付額	負担額						
											沖縄県					市町村	その他
年:月	年:月		D	E	F												
スクールソーシャルワーカー配置事業	問題を抱える児童生徒を取り巻く環境の改善のため、スクールソーシャルワーカーを配置し、児童相談所や福祉事務所等の関係機関とのネットワークを構築し、社会福祉の観点から支援を行い、教育相談体制を整備する。	フ	7	27/4	34/3	1,687	1,687	1,349		338		0	3	5	(3)	イ	
登校支援員配置事業	不登校や不登校傾向にある児童やその保護者に対し、相談等の支援を充実するため、登校支援員を配置し巡回など行う。	フ	9	25/4	34/3	3,080	3,080	2,464		616		0	3	5	(3)	イ	
学習支援補助員配置事業	市内各中学校等の別室にて不登校（心因性や遊び・非行型）や問題行動のある生徒の生活指導や学習支援等を行うため、学習支援補助員を配置する。（主に中学校、状況に応じて小学校に配置する。）	フ	8	26/4	34/3	6,109	6,109	4,887		1,222		0	3	5	(3)	イ	
パソコン教室整備事業	パソコンを活用した学習カリキュラムを実施し、生徒の学習への興味、関心を高めながら学力の定着及び向上を図る他、情報端末操作技術の向上等、情報活用能力の向上のため、市内各小中学校におけるパソコン教室に備品（パソコン）を整備する。	フ	9	25/5	34/3	22,626	22,626	18,100		4,526		0	3	3	(3)	ウ	12月変更(事業費変更)
小学校デジタル教科書整備事業	画像、音声及び動画など、マルチメディア資料を豊富に含むデジタル教科書を各小学校へ整備し、パソコン教室や電子黒板で活用するなど、学習環境の向上を図ることにより、児童生徒の学習に対する興味・関心を高める。	フ	1	27/4	28/3	19,175	19,175	15,340		3,835		0	3	3	(3)	ウ	12月変更(事業費変更)
外国人英語講師配置事業	児童生徒の英語学習や国際理解教育の向上を図るため、外国人講師を配置する。	フ	9	25/4	34/3	13,200	13,200	10,560		2,640		0	3	5	(4)	フ	
小学校英語活動講師派遣事業	国際化時代に対応できる人材の育成を目的に、小学校の外国語活動や総合的な学習時間に日本人英語教師を派遣する。	フ	9	25/4	34/3	6,875	6,875	5,500		1,375		0	3	5	(4)	フ	3月変更(事業費変更)
児童生徒派遣費補助事業	本市の児童生徒がスポーツ及び文化活動において、県代表として県外大会へ出場する際に必要な派遣費の助成を行う。	フ	9	25/5	34/3	22,910	7,200	5,760		1,440		15,710	3	5	(4)	イ	
青少年国際交流事業	市内在住の中学生をハワイ州へ派遣し、英語環境で生活することを通して、英語に対する興味関心を更に高め、主体的、意欲的に学習する機会を提供して、次代を担う国際的な人材を育成する。	カ	4	25/5	29/3	5,325	4,625	3,700		925		700	3	4	(1)	フ	3月変更(事業費変更)
電子黒板整備事業	平成25年度、26年度の普通教室、特別支援教室、及び理科等の特別教室への整備に加え、次年度増学級が見込まれる学校へ新たに電子黒板を整備する。	フ	3	25/6	28/3	16,566	16,566	13,252		3,314		0	3	3	(3)	ウ	12月変更(事業追加)

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考						
					事業 初期	事業 末期		A	B	C	負担額					G					
											交付金交付額										
											D	E					F				
年	月	年	月				沖縄県	市町村	その他		章	節	項	目							
6	文化のまちづくり推進事業	地域に根ざした独自の風土文化を次代に継承し、地域への誇りと愛着を育む取り組みを行うとともに、市民自らの誇りを構築することで、豊見城のアイデンティティとなる新しい文化の掘り起こしを推進する。	リ	5	24	6	29	3	18,375	18,375	14,700			3,675		0	3	1	(5)		
	文化財説明板設置事業	本市に存する文化財に説明板を設置し、文化財に係る地域住民の理解を深め、保全を促すとともに、新たな文化、観光資源として活用を目指す。	リ	4	24	6	28	3	3,375	3,375	2,700			675		0	3	1	(5)	7	3月変更(事業費変更)
	「しまくとぅば」普及小冊子作成事業	会話や伝統行事など、日常的に使用する地域の「しまくとぅば」をまとめた小冊子を作成し、市民に配布して豊見城市独自の「しまくとぅば」の普及促進を図る。	リ	1	27	4	28	3	7,375	7,375	5,900			1,475		0	3	1	(5)	7	3月変更(事業費変更)
	竈(饞波)修復事業	饞波自治会より本市に「竈」の寄贈を受けたが、現状のままでは虫食いの被害が著しい状況である。そのため、保存処理及び復元等を行い、地域に根差していた、かつての葬制のあり方を後世に伝えるために展示活用を行う。	リ	2	27	4	29	3	5,875	5,875	4,700			1,175		0	3	1	(5)	7	3月変更(事業費変更)
	小中学校「空手」習得事業	沖縄空手道会館が本市に建設されることに伴い、沖縄の伝統文化である空手を習得し、演武できる児童生徒を排出するため、市立小学校において、クラブ活動の時間に「空手」指導、中学校において、体育の授業を活用し、「空手」の指導を行う。	リ	7	27	4	34	3	1,750	1,750	1,400			350		0	3	1	(5)	7	3月変更(事業費変更)
7	公営墓地整備事業	H24年度策定の「豊見城市墓地基本計画」を踏まえて、公営墓地を整備し、墓地の散在化を防止するため候補地調査を実施する。	ソ	5	27	5	32	3	3,478	3,478	2,782			696		0	3	1	(6)	7	5月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	うるま市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	1,719,008	1,753,000	-33,992	1,719,008

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考				
							B	C	負担額							
									D				E	F		
															交付金交付額	沖縄県
合 計						2,304,807	2,152,536	1,719,008	0	433,528	0	152,271				
1	うるま市産業振興プロジェクト					125,512	125,512	100,409	0	25,103	0	0	3	3	(9)	7
	企業誘致推進業務委託事業					20,000	20,000	16,000	0	4,000	0	0	3	3	(9)	7
	コンカレントエンジニア人材養成事業					50,000	50,000	40,000	0	10,000	0	0	3	3	(9)	7
	商品開発プロモーション事業					32,512	32,512	26,009	0	6,503	0	0	3	3	(9)	1
	EV自動車コミュニティ構築事業					23,000	23,000	18,400	0	4,600	0	0	3	3	(9)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考					
					事業 開始 期	事業 終了 期		A	B	C	負担額									
											D	E				F				
																	沖縄県	市町村	その他	
年	月	年	月	G	章・節・項・目															
2	うるま市雇用対策プロジェクト	地理的特性や地域資源を活用し、求職者が就業に繋がるための人材育成や若年者へのキャリア教育、街角コンタクトセンターを設置するなど、きめ細かな就業支援を行い、就業機会の創出を図る。	ホ	10	24	6	34	3	183,202	183,202	146,561	0	36,641	0	0	3	3	(10)	7	
	うるま市地域雇用人材育成事業	当市の厳しい雇用情勢を踏まえ、市内における雇用及び就業機会を創出するため、未就職卒業者を含む失業者に対して、民間企業との連携による人材育成（OJT等）を実施する。 また、新たに求職者向けのスキルアップ講座や経営者向けの意識改善講座などを実施し多くの失業者が就労しやすい環境を整える。	ホ	10	24	6	34	3	83,202	83,202	66,561	0	16,641	0	0	3	3	(10)	7	12月変更(事業費変更)
	街角コンタクトセンター設置運営事業	雇用の拡大を図るため、街角コンタクトセンターを設置し、相談員による就業相談、中小企業等の事業主に対する各種支援制度の案内、求人・求職等の情報提供、就業者のスキル向上のための交流事業等を実施するとともに、FM放送局などを活用した求職情報等の発信を実施する。	ホ	10	24	6	34	3	55,000	55,000	44,000	0	11,000	0	0	3	3	(10)	7	
	うるま市グジョブ連携推進事業	将来のまちづくりの担い手となる児童生徒の勤労観・職業観と学校をはじめ地域全体の連携による雇用問題の解決や商業意識の向上を図るため、ジョブシャドウイングをはじめとするキャリア教育を実施する。	ホ	9	25	4	34	3	45,000	45,000	36,000	0	9,000	0	0	3	3	(10)	カ	
3	うるま市観光振興プロジェクト	通過型観光から滞在型観光にシフトし、観光産業の基盤構築を図るため、当市の観光資源を生かした魅力ある観光商品の開発、観光誘客に向けた情報発信等を実施する。	イ	10	24	6	34	3	78,146	78,146	60,663	0	17,483	0	0	3	3	(2)	7	
	観光商品開発流通促進事業	地域特性や地域資源を生かした観光振興・地域活性化を図るため、修学旅行等の教育旅行のニーズにも対応しうる体験型観光メニューの開発やモニターツアー等を実施する。	イ	10	24	6	34	3	14,548	14,548	11,638	0	2,910	0	0	3	3	(2)	7	
	メディア活用による戦略的観光誘客促進事業	観光地としての魅力を県外向けにPRし、効果的な観光誘客の拡大を図る。雑誌やインターネットなどのメディアを有効活用した観光情報配信等による観光誘客を実施する。	イ	5	24	7	29	3	27,200	27,200	21,760	0	5,440	0	0	3	3	(2)	イ	
	うるま発！冬季観光誘客促進イベント創出支援事業	冬季における新たな観光誘客を図るため、沖縄文化を象徴するチャンプルー文化を進化させ、新しい文化産業の確立を目指した、文化芸能イベント開催への支援を行う。	イ	5	25	7	30	3	5,000	5,000	4,000	0	1,000	0	0	3	3	(6)	7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項
														D	E	F					
	ゆいゆいウォーク事業（環金武湾ウォーキングフェスタ）	「健康長寿」と「観光振興」を結びつけた地域活性化の観点から、県内外のウォーカーが集い・交流する「環金武湾ウォーキングフェスタ」による西海岸リゾート地域との差別化を図ってきた。プロモーション等による新たな参加者を掘り起し、参加人数を増やすことにより、観光振興及び地域資源の知名度の向上を目指す。	イ	9	25	7	34	3	7,500	7,500	6,000	0	1,500	0	0	3	3	(2)	7		
	観光プロデューサー派遣事業	観光物産振興に関する専門的な知識、企画力及び実行力を有するとともにうるま市の観光物産産業を総合的にプロデュースできる優れた人材を招聘し、観光物産振興事業の企画運営のあり方等について指導助言を実施することで、多分野にわたる観光産業の連携の強化、継続的な観光産業の拡大、地域活性化を図る。	イ	2	26	5	28	3	18,000	18,000	14,400	0	3,600	0	0	3	3	(2)	I		
	うるま市新観光振興ビジョン策定事業	沖縄県では、来訪者数が過去最高を記録しており、今後も更なる伸張が予想される。それに伴い、増加する外国人観光客への対応・観光ニーズの多様化・2020年東京オリンピック開催に伴うスポーツコンベンションの推進等、観光振興に向けて取り組むべき新たな課題も生まれている。うるま市においてもこのような外部環境を取り込み、地域としての戦略的な観光地づくりに向けた計画策定に取り組む必要がある。本年度においては次期計画の策定にあたり、観光をめぐる情勢、沖縄県の観光を取り巻く情勢、うるま市の観光振興を取り巻く情勢について把握整理や内外の環境変化を踏まえ基礎調査を実施する。	イ	2	27	10	29	3	5,898	5,898	2,865	0	3,033	0	0	3	3	(2)	7	10月変更(事業追加)	
4	うるま市文化観光振興プロジェクト	多彩な伝統芸能・文化の保存・継承を推進するとともに、地域文化を基調とした新たな文化観光を推進することで、西海岸リゾートとは違う文化観光を展開し、沖縄らしい新たな観光の推進を図る。また、勝連城跡周辺などにおいても滞在・体験型、そして人材育成等の拠点となる文化観光拠点の整備を推進するとともに、文化財の保存や伝統文化の継承推進、そしてイベントによる鑑賞機会の創出に取り組む。	イ	10	24	6	34	3	1,565,713	1,414,212	1,131,367	0	282,845	0	151,501	3	1	(5)	7		
	勝連城跡周辺文化観光拠点整備事業	世界遺産として登録されている勝連城跡は、毎年多くの観光客が来場するものの、周辺施設の整備が不十分であることから観光消費及び地域活性化につながっていない状況にある。そこで、勝連城跡の世界遺産としての価値を保全しつつ、文化を軸とした観光振興を図るため、体験・交流を含めた複合的な文化観光拠点の整備を実施する。	イ	10	24	6	34	3	44,943	44,943	35,954	0	8,989	0	0	3	3	(2)	7	7月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)	
	市内文化財総合整備調査活用事業	文化の薫り高いまちづくり推進のために、市内の歴史資産の環境整備を実施する。また、その整備と調査を基に活用事業を実施し、市民に対して歴史遺産への愛着心を醸成し、市民自身が歴史遺産を再評価できる環境の構築に取り組む。	リ	5	24	6	29	3	15,116	15,116	12,092	0	3,024	0	0	3	1	(4)	7		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考							
					開始	終了	交付対象事業費			交付対象外 経費										
					年	月	年	月	交付金交付額		負担額									
					年	月	年	月			沖縄県			市町村	その他					
A		B		C		D	E	F	G	章・節・項・目										
	南風原文書整理翻刻事業	当市の文化振興、人材育成を図るため、「南風原文書」等の整理、修復及び翻刻等を行い、生涯学習や学校教育の郷土学習教材として提供する。	リ	5	24	6	29	3	9,662	9,662	7,729	0	1,933	0	0	3	1	(4)	7	
	景観調査活用事業	勝連城跡及びその周辺の自然・民俗文化財、具志川及び照間のい草水田、海中道路とその周辺の干潟に依存する生業・伝統行事・生物等を記録・保存し、郷土教育や観光案内に活用できる資料を発刊・提供することにより、教育及び観光の振興を図る。	リ	4	24	6	28	3	5,835	5,835	4,668	0	1,167	0	0	3	1	(4)	7	
	新沖縄型エンターテインメント事業	沖縄の結婚式で行なわれる「ニービチ余興」は、ダンスやショートコント、合唱、寸劇、舞踊など様々なジャンルがあり、非常にユニークな取り組みが多い。「ニービチ余興」は沖縄独自のコンテンツであることから、「ニービチ余興」をキラーコンテンツとしてつつ、うるま市独自の伝統文化芸能コンテンツや、うるま市在住のアーティスト等によるライブイベント等を組み合わせた新たな複合イベントを実施し、観光誘客に取り組む。	イ	10	24	6	34	3	6,650	6,650	5,320	0	1,330	0	0	3	1	(5)	7	
	文化財標柱等設置事業	市内の文化財・旧跡等に標柱等を設置し、市民・観光客が広く活用しやすい環境を作る。	イ	4	24	12	28	3	13,446	13,446	10,756	0	2,690	0	0	3	1	(5)	7	
	生涯学習・文化振興拠点整備事業	当市には、エイサーをはじめ、闘牛、ウスデーク、獅子舞、豊年祭など多種多様な伝統文化・行事が残されている。それらは、「うるま市ならではの」地域資源である。それらを活用した文化振興及び生涯学習を振興するための拠点施設を整備する。	リ	3	24	7	29	3	1,470,061	1,318,560	1,054,848	0	263,712	0	151,501	3	1	(4)	7	5月変更(事業追加)
5	沖縄らしい風景づくり推進事業	当市の多彩で美しい景観・風景を守り、潤いと癒しのある住みよい住環境の保全・創造を図るため、市内1地区について景観地区の指定、その指定に向けた地域検討会の開催や景観地視察、他市内1地区についてまちなみ景観形成に関する助成事業を実施する。	イ	10	24	6	34	3	9,900	9,900	7,920	0	1,980	0	0	3	1	(6)	7	
6	島しょ地域振興プロジェクト	離島の自然文化、基幹産業を生かした活性化を図るため、廃校となった小中学校跡を活用したアート展や島おこしのためのワークショップ等を開催する。	タ	10	24	6	34	3	32,581	32,581	24,910	0	7,671	0	0	3	3	(12)	7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
							A	B	C 交付金交付額	負担額					
										D 沖縄県	E 市町村				F その他
	島アートプロジェクト事業	島の良さを再発見し、ゆったりとした島の空間を楽しんでもらう新たな観光スタイルの創出と島独自の地域活性化を図るため、若手芸術家や美術家、そして地元住民とのワークショップを開催し、アート（造形物、オブジェ、美術など）による島おこしを実施する。 本年度度は展示会方式ではなく、既存及び新設の屋外アートと融合したイベントを創出する。	イ	10	24 6	34 3	21,000	21,000	16,800	0	4,200	0	0	3 3 (12) 7	
	津堅・島おこし支援事業	津堅島において、安心して暮らせる島づくりを推進するために策定した「H24年度島おこし支援事業報告書」に盛り込まれた施策案をフォローアップ事業として着実に実施し、地域資源を活用した島民主体の地域おこしに繋げていく仕掛けづくりとサポートを推進する。 H27年度は、津堅ツーリズムの推進（民泊研修、ガイド養成等）や清掃活動イベントの開催等を実施し、事業の総括及び効果等の検証を行う。 また、フォローアップ事業の終了後も、住民が主体となって地域活性化に資する活動が継続できるよう組織の結成を支援する。組織の結成については、津堅島祭り（仮称）のイベントを実施し、そのイベントを通して住民活動組織の結成を図る。	タ	4	24 6	28 3	11,581	11,581	8,110	0	3,471	0	0	3 3 (12) 7	12月変更(事業費変更)
7	うるま市元気な農水産業プロジェクト	農水産業の生産拡大と付加価値を高め、販売促進と従事者所得の向上を図るため、地産地消及び6次産業化を推進する拠点施設整備や照間ビーグ（い草）の高付加価値化を図るための支援、肉用牛の生産拡大に向けた取組を実施する。	ハ	5	24 9	29 3	154,458	154,458	123,565	0	30,893	0	0	3 3 (7) 1	
	農水産業振興戦略構築及び拠点施設整備事業	当市は第1次産業が盛んな地域である。地域特性を發揮し、農水産業の6次産業化を推進するため、マーケットや複合施設の運営等に精通している民間事業者等と連携し、農水産業の戦略的展開を構築するとともに、豊かな農水産物の加工・流通施設、直売所及びレストラン等を併せ持つ複合施設を整備する。	ハ	4	24 6	29 3	77,376	77,376	61,900	0	15,476	0	0	3 3 (7) 1	5月変更(事業費変更)
	照間ビーグ活性化プロジェクト事業	生産農家の高齢化による農家数の減少や後継者不足の課題に対し、後継者や担い手等にとって魅力ある産業を目指し、照間ビーグ（い草）ブランドの周知や生産農家の意識向上と高収益商品の開発を生産者と協働で実施していく。	ハ	3	26 7	29 3	25,920	25,920	20,736	0	5,184	0	0	3 3 (7) 1	
	うるま市農業振興ビジョン策定事業	うるま市は、県内において農業が盛んな地域であるが、その生産高・就農者数は年々減少している。その現状を踏まえて、「市の魅力が生きた農業」を目標とし、その実現に向け農家・農業関係者・市民等による取組を推進するために、同ビジョンを整備する。	ハ	2	27 4	29 3	9,162	9,162	7,329	0	1,833	0	0	3 3 (7) 7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費										
					年	月	年	月	交付金交付額		負担額									
					年	月	年	月			沖縄県			市町村	その他					
A	B	C	D	E	F	G	章	節	項	目										
	肉用牛生産拡大強化事業	市内肉用牛生産農家の所得向上と畜産業振興を図るため、優良繁殖雌牛の導入支援を行う。	ハ	3	26	4	29	3	42,000	42,000	33,600	0	8,400	0	0	3	3	(7)	ア	5月変更(事業追加)
8	うるま市国際人材育成プロジェクト	沖縄科学技術大学院大学、沖縄アミークスインターナショナルが近傍にある地理的優位性を活かし、国際性豊かな地域振興を図るため、小中学校において外国人英語助手を派遣し、英語教育を強化する。	ハ	10	24	7	34	3	20,332	20,332	16,265	0	4,067	0	0	3	5	(4)	ア	
	小学校外国人英語助手派遣事業	国際性豊かな地域振興に向け、国際的視野を持ち外国語によるコミュニケーション能力を備えた人材育成を図るため、小学校に外国人英語助手の派遣を実施する。	ハ	10	24	7	34	3	14,615	14,615	11,692	0	2,923	0	0	3	5	(4)	ア	
	中学校外国人英語助手派遣事業	国際性豊かな地域振興に向け、国際的視野を持ち外国語によるコミュニケーション能力を備えた人材育成を図るため、中学校に外国人英語助手の派遣を実施する。	ハ	10	24	7	34	3	5,717	5,717	4,573	0	1,144	0	0	3	5	(4)	ア	
9	うるま市基礎学力向上対策プロジェクト	「生きる力」の基盤となる基礎学力の向上を図るため、小中学校における学習支援員等を配置する。	ハ	10	24	7	34	3	46,880	46,880	37,502	0	9,378	0	0	3	5	(3)	ア	
	小学校学力向上対策推進事業	小学校児童に対して、基礎学力の向上を図るため、学習支援員を配置し学習支援を実施する。	ハ	10	24	7	34	3	27,696	27,696	22,156	0	5,540	0	0	3	5	(3)	ア	
	中学校学力向上対策推進事業	中学校の生徒に対して、学習の基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着等を図るため、学習支援員を配置し、学習支援を実施する。	ハ	10	24	7	34	3	14,777	14,777	11,821	0	2,956	0	0	3	5	(3)	ア	
	ICTを活用した学習支援・人材育成事業	ICT機器（電子黒板等）を市内小中学校の全教室（403教室）へ設置することにより、ICT機器を活用した授業の頻度を高め、児童生徒の高度情報化社会に対応できる情報活用能力・コミュニケーション能力の育成を目指す。	ハ	4	26	7	30	3	4,407	4,407	3,525	0	882	0	0	3	5	(3)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考						
					開始	終了	交付対象事業費			交付対象外 経費									
					年	月	年	月	交付金交付額		負担額								
					年	月	年	月			沖縄県			市町村	その他				
A		B		C		D	E	F	G	章・節・項・目									
10	うるま市子ども健やか安心プロジェクト	親が安心して子どもを産み育てられる環境を構築するために、保育所におけるきめ細かな育児支援、母子世帯への就職活動や児童の学習支援などを実施し、子どもの健やかな発育を支援する。	×	10	24	7	34	3	41,303	40,533	32,424	0	8,109	0	770	3	2	(2)	1
	配慮を要する子巡回指導事業	公立・法人・認可外保育施設における「配慮を要する子」への保育の充実ときめ細かい対応を図るため、臨床心理士・認定心理士・保健師等の専門指導員を配置し、保育施設職員に対して、保育等に関する技術的助言・支援を行う。 また、各保育施設の保育の質の向上のため、巡回指導・園訪問と合わせて保育施設職員を対象に研修を企画・実施する。	×	10	24	7	34	3	5,386	5,386	4,308	0	1,078	0	0	3	2	(2)	1
	放課後児童クラブ支援事業	学童クラブの運営に関する専門員と保育に関する専門員を担当課に配置し、学童クラブへの訪問指導や指導員の研修などを実施することにより、放課後児童クラブ運営の適正化と指導員の資質向上を図る。	×	5	24	6	29	3	4,871	4,871	3,896	0	975	0	0	3	2	(2)	1
	母子家庭生活支援モデル事業	支援が必要な母子家庭の中でも自立する意欲のある家庭に対し、民間アパート等の居室を提供するとともに、就労や児童の学習支援等を実施し、自立に向けた支援を行う。 また、各支援世帯に合った、より細やかな支援計画を作成し、支援の充実を図る。	×	5	25	7	30	3	31,046	30,276	24,220	0	6,056	0	770	3	2	(2)	I
11	うるま市児童生徒健全育成プロジェクト	不登校や問題を抱える児童生徒をサポートし、自ら希望を持って学校生活を送れるよう促すために、学習指導や職場体験を実施するほか、スクールソーシャルワーカーや相談員を配置し、青少年の健全育成を推進する。	×	5	24	7	29	3	32,780	32,780	26,222	0	6,558	0	0	3	2	(2)	ウ
	中学校教育指導推進事業	教育分野に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識や技術を有するスクールソーシャルワーカーを活用し、問題を抱えた生徒に対し、当該生徒が置かれた環境へ働きかけたり、関係機関等とのネットワークを活用したりするなど、多様な支援方法を用いて課題解決への対応を図っていく。	×	5	24	7	29	3	10,167	10,167	8,133	0	2,034	0	0	3	2	(2)	ウ
	教育相談事業	教育相談室に嘱託員を配置し、幼児・児童・生徒の不登校や、教師・保護者の教育上の問題や悩みの相談に応じ支援する。	×	5	24	7	29	3	15,192	15,192	12,153	0	3,039	0	0	3	2	(2)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費						振興計画 該当箇所 章:節:項:目	備考	
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
							A	B	C 交付金交付額	負担額					
										D 沖縄県	E 市町村				F その他
	適応指導教室事業	うるま市立小・中学校に在籍する心理的・情緒的要因による不登校児童生徒に対して、個々の状態に応じた指導支援を行い、人間関係の改善を図るとともに、自立心を高め社会性を身につけさせ、学校適応を促進するため、適応指導教室を実施し支援する。	ヌ	5	24 7	29 3	7,421	7,421	5,936	0	1,485	0	0	3 2 (2) ヲ	
12	うるま市自主防災組織資機材整備事業	当市の自主防災組織活動力パー率は全国平均80.0%に対し、28.4%であり、全国でも低水準となっていることから防災体制の充実を図る必要がある。 市民や地理的情報に乏しい観光客の避難・支援情報提供所としても機能する自主防災組織に対し資機材整備等の支援を実施する。	レ	9	25 7	34 3	14,000	14,000	11,200	0	2,800	0	0	3 2 (4) イ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	宮古島市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	2,198,716	2,205,822	-7,106	2,198,716

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考							
						A	B	C	交付対象事業費					G						
									交付金交付額											
									負担額											
交付金交付額			沖縄県 D	市町村 E	その他 F															
合 計						2,784,851	2,748,426	2,198,716	0	549,710	0	36,425								
1	災害に強い島づくり事業		レ	4	24	6	28	3	90,096	90,096	72,076	0	18,020	0	0	3	2	(4)	1	
1	池間地区防災センター整備事業		レ	1	26	5	28	3	88,184	88,184	70,547		17,637			3	2	(4)	1	3月変更(事業費変更)
1	緊急物資備蓄事業		レ	4	24	6	28	3	1,912	1,912	1,529		383			3	2	(4)	1	10月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
2	観光拠点強化事業		イ	10	24	6	34	3	2,437,169	2,437,169	1,949,713	0	487,456	0	0	3	3	(2)	7	
2	宮古島市neo歴史文化ロード整備事業		イ	5	24	7	34	3	26,078	26,078	20,862		5,216			3	3	(2)	7	10月変更(事業費変更)
2	与那覇湾環境総合整備事業		イ	10	24	9	34	3	23,064	23,064	18,451		4,613			3	1	(1)	1	10月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期	事業 終期	総事業費						振興計画 該当箇所	備考			
							交付対象事業費					交付対象外 経費					
							A	B	C	負担額							
										D	E				F		
交付金交付額		G			章・節・項・目												
年・月	年・月	沖縄県	市町村	その他													
2	伊良部地区観光地整備総合計画策定委託事業	伊良部大橋開通後の観光資源を最大限に活用するため、牧山公園整備計画を含む伊良部地区の観光地に係る総合的な整備計画を策定する。	イ	4	27/4	28/3	5,000	5,000	4,000		1,000		5	3	(4)	イ	
2	スポーツ観光交流拠点整備事業	年間を通して、軽スポーツが楽しめ、地域の伝統文化に親しむことができる全天候型のスポーツ・伝統文化交流拠点施設を整備する。	イ	5	24/11	29/3	2,383,027	2,383,027	1,906,400		476,627	0	3	3	(2)	ア	
3	観光地の緑化美化・景観向上事業	本市の観光振興に向けて、観光アクセス道路や公園等の緑化及び環境美化を推進するとともに、不法投棄ごみの撤去や景観に配慮した取り組みを強化し、観光リゾート地としてふさわしい花と緑あふれる美しい島づくりを推進する。	イ	10	24/6	34/3	50,267	50,267	40,213		10,054	0	3	3	(2)	イ	
3	観光地アクセス道路環境美化強化事業	美しい島づくりを推進するため、観光地へのアクセス道路の環境美化を図る。	イ	10	24/6	34/3	32,017	32,017	25,613		6,404		3	3	(2)	イ	
3	観光地公園環境美化強化事業	美しい島づくりを推進するため、観光地として利用されている公園の環境美化を図る。	イ	10	24/6	34/3	18,250	18,250	14,600		3,650		3	1	(6)	イ	
4	観光誘客促進事業	本市の観光振興に向けて、観光入域客数の増加を図るため、誘客促進活動を強化する。	イ	10	24/6	34/3	12,055	5,000	4,000	0	1,000	0	7,055	3	3	(2)	イ
4	宮古島フラダンス全国大会支援事業	現在フラダンスは全国に100万人の愛好家が存在しており、フラダンスの全国大会を宮古島市で開催することにより、観光客の誘致拡大や、地域経済の活性化に寄与する。	イ	5	25/5	30/3	12,055	5,000	4,000		1,000	7,055	3	3	(2)	イ	
5	エコアイランド宮古島形成事業	エコアイランド宮古島として、資源循環の仕組みと地域経済の発展とを両立する社会システムを構築するための取り組みを実施する。	イ	5	24/7	29/3	72,000	72,000	57,600	0	14,400	0	0	3	1	(3)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					開始期	終了期	交付対象事業費			交付対象外経費									
					年	月	A	B	C		負担額								
					年	月					D			E	F	G			
5	バイオエタノール高効率製造・流通事業	当市の基幹作物であるサトウキビのカスケード利用を通じた循環型社会の構築及び沖縄産バイオエタノールの事業化を目指して以下の事業を実施する。 ・バイオエタノールの高効率製造事業 ・バイオ燃料の流通安定化検証 ・付加価値の高いバイオエタノールの用途開発等調査	タ	5	24	9	29	3	69,000	69,000	55,200		13,800	0	3	1	(3)	イ	
5	「エコアイランド宮古島」推進事業	「エコアイランド宮古島」を掲げ、島嶼型低炭素社会の島づくりに取り組む本市において、「エコアイランド宮古島周遊エコツアー整備事業」により建設した、エコパーク宮古（エコアイランドPR館）を活用した市民参加型のイベントを開催し、今後のエコアイランド宮古島の推進に向け、市民の意識の高揚に繋げ、島外への情報の発信を行う。	タ	1	27	4	28	3	3,000	3,000	2,400		600		3	1	(3)	ア	
6	農林水産業活性化事業	本市の経済を支える農業基盤の安定のため、水産業の活性化を図る取り組みを実施する。	ハ	10	24	7	34	3	66,820	53,040	42,432	0	10,608	0	13,780	3	3	(12)	イ
6	生鮮水産物流通条件不利性解消事業	離島という地理的事情から生じる流通条件の不利性を解消し、水産業の活性化を図るため、宮古島市に存する漁業協同組合（宮古島漁業協同組合、伊良部漁業協同組合、池間漁業協同組合）が沖縄本島へ出荷する生鮮水産物の空路輸送に対し支援をする。	ハ	9	25	10	34	3	15,340	1,560	1,248		312	13,780	3	3	(12)	イ	
6	宮古島市海業センター整備事業	水産業の振興に向け、安定的な種苗生産供給体制や養殖業の生産性向上の支援を図るため、その拠点となる海業センターの機能強化を図る。	ハ	6	24	9	30	3	51,480	51,480	41,184		10,296		3	3	(7)	ア	
7	人材育成強化事業	本市の活性化には優れた人材の育成が必要であることから、個々の児童生徒に応じた支援を強化するとともに、離島の負担を軽減し、児童生徒のスポーツ活動や学習機会の拡大に取り組む。	イ	10	24	6	34	3	46,142	30,552	24,441	0	6,111	0	15,590	3	5	(3)	イ
7	スクールソーシャルワーカー活用事業	本市児童生徒の個々に応じた支援の充実に向けて、スクールソーシャルワーカーを教育委員会に配置し、学校からの要請に応じて学校及び対象児童生徒宅などを訪問し、保護者を交えた相談活動を通してニーズを把握した上で、学校、関係機関、地域の協力者と連携・協働しながら、児童生徒の生活環境改善のための適切な支援を行う。	イ	10	24	7	34	3	10,095	10,095	8,076		2,019		3	5	(3)	イ	
7	問題行動等学習支援者配置事業	本市の不良行為や不登校等の問題を抱えた児童生徒への適切な指導・支援の取り組み強化に向けて、問題行動等学習支援者を対象児童生徒の在籍する学校に配置する。	イ	10	24	7	34	3	4,867	4,867	3,893		974		3	5	(3)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業 初期	事業 末期		A	B	C	負担額				G						
											交付金交付額	負担額									
												沖縄県				市町村	その他				
年	月	年	月				D	E	F												
7	選手派遣補助金交付事業	スポーツ、文化活動など、地区選抜代表選手として、県大会や全国大会へ派遣される児童生徒の旅費を支援することで、島嶼島の離島であるという地域ハンデを是正し、自ら学ぶ意欲の高揚を図る。	ハ	10	24	6	34	3	31,180	15,590	12,472			3,118			3	5	(2)	7	
8	文化振興事業	本市の博物館には、約8,000点に及ぶ資料が収蔵されており、これらの幅広い活用を図るため、収蔵資料を整理し、データベース化、デジタル化及び図録等を作成し、貴重な資料の半永久的な保存と、情報の共有化を図る。	リ	5	24	7	29	3	4,563	4,563	3,650			913			3	1	(4)	I	
8	博物館収蔵品目録等作成事業	本市の博物館には、約8,000点に及ぶ資料が収蔵されており、これらの幅広い活用を図るため、収蔵資料を整理し、データベース化、デジタル化及び図録等を作成し、貴重な資料の半永久的な保存と、情報の共有化を図る。	リ	5	24	7	29	3	4,563	4,563	3,650			913			3	1	(4)	I	3月変更(事業費変更)
9	健康長寿に向けた若い世代における食育事業	直感的に学べる体験型栄養教育教材「食育SATシステム」を活用した幼児期、学童期、青年期等若い世代における食育事業を展開し、正しい食習慣の確立をめざし本市の肥満率軽減を図る。	ヌ	1	27	10	28	3	5,739	5,739	4,591			1,148			3	2	(1)	7	
9	健康長寿に向けた若い世代における食育事業	直感的に学べる体験型栄養教育教材「食育SATシステム」を活用した幼児期、学童期、青年期等若い世代における食育事業を展開し、正しい食習慣の確立をめざし本市の肥満率軽減を図る。	ヌ	1	27	10	28	3	5,739	5,739	4,591			1,148			3	2	(1)	7	10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

## 平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	南城市	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	738,324	770,425	-32,101	738,324

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費				交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
				事業始期	事業終期		交付金交付額	負担額											
				年	月			年	月	沖縄県		市町村	その他						
				A	B			C	D					E		F	G		
<b>合 計</b>						949,752	924,789	738,324	0	186,465	0	24,963							
1	観光客等誘客促進・受入体制強化事業		1	8	24	7	32	3	534,589	532,832	424,764	0	108,068	0	1,757	3	3	(2)	
	世界遺産「斎場御嶽」周辺整備事業		1	4	24	7	28	3	35,262	35,262	28,208	0	7,054	0	0	3	3	(2)	ウ
	スポーツツーリズム推進事業		1	7	24	7	31	3	7,046	7,046	5,636	0	1,410	0	0	3	3	(2)	ア
	観光交流サイン整備事業		1	5	25	4	30	3	27,782	27,782	22,225	0	5,557	0	0	3	3	(2)	ウ
	デマンド交通実証実験事業		1	4	24	7	28	3	54,000	54,000	43,200	0	10,800	0	0	3	3	(2)	ウ
	尚巴志活用マスタープラン実施事業		1	5	26	4	31	3	12,268	12,268	9,814	0	2,454	0	0	3	3	(2)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考						
					事業始期	事業終期		A	B	C	負担額			G	章	節		項					
											年	月							年	月	D	E	F
	観光振興将来拠点整備事業	本県南部地域及び本市の体験交流・滞在型観光の促進等、新たな観光振興に向け、空港や沖縄自動車道、那覇市からの交通アクセスが大きく改善される南部東道路IC周辺地において、公共駐車場や観光情報施設、台風等の災害時における、観光外来者等の避難の為に防災センターの整備を行うと共に、民間の観光施設（宿泊施設・レンタカー営業所等）の誘致、各種イベント等との連携を強化し、観光交流拠点の形成を行う。	イ	5	25	7	30	3	228,655	228,655	181,430	0	47,225	0	0	3	3	(2)	ウ	12月変更(事業費変更)			
	世界遺産「斎場御嶽」ガイダンス施設整備事業	世界遺産斎場御嶽を3Dデータとして整備し、既存施設「がんじゅう駅・南城」及び「緑の館セーファ」を活用し「斎場御嶽ガイダンス施設」として再整備する。 斎場御嶽の現状をデジタルデータ化することで、斎場御嶽へ入域出来ない観光客へのサービスの向上と災害時の復旧に寄与する。又、歴史的な背景をビジュアル的に演出することにより、斎場御嶽にまつわる伝説や信仰を、“ものがたる”ことにより、本市を起点とする県域観光の促進を図る。	イ	2	26	6	28	3	20,543	20,543	16,434	0	4,109	0	0	3	3	(2)	ウ				
	地域WiFiネットワーク整備事業	市内の観光スポットを中心に無線ネットワーク機器（アクセスポイント）を設置することで地域無線インフラの構築を行う。構築後は観光ポータルサイトの連動により観光情報の発信を強化し、外国人をはじめとした観光客の満足度及び周遊性の向上を図る。	イ	3	27	4	30	3	13,596	13,596	10,876	0	2,720	0	0	3	3	(2)	ウ				
	南城市産商品販売力及び観光PR強化事業	関東や関西の大都市圏や、国外で開催される全国物産展や祭り等で、南城市産の商品や観光資源を情報発信すると共に、プロスポーツのキャンプや公式戦誘致によるスポーツツーリズムの推進を行う。また、集客のツールとして、南城市公認キャラクターの上記物産展への同行や、南城市オリジナルノベルティグッズの制作を行い、“受け身”でなく“働き掛け”の観光客誘致活動を行なう。	イ	3	27	4	30	3	8,046	8,046	6,436	0	1,610	0	0	3	3	(12)	ウ	12月変更(事業費変更)			
	観光交流・防災機能拠点整備事業（ムラヤー構想）	住民と観光客との交流拠点や防災機能拠点施設として整備し、地域の伝統芸能継承、青年会活動などの多様な活動を推進し、観光振興を図る。	イ	4	25	6	29	3	17,578	15,821	12,656	0	3,165	0	1,757	3	3	(2)	ウ	5月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)			
	東御廻り等・体験交流受入整備強化事業	斎場御嶽を拠点に年間約40万人の観光客が訪れることから、集客エリアの安全確保のため、駐車場から斎場御嶽までの歩道整備や市内に点在する史跡の駐車場整備等により受入体制を整え、更なる観光振興を図る。	イ	3	27	5	30	3	84,231	84,231	67,384	0	16,847	0	0	3	3	(2)	ア	5月変更(事業追加)			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業 開始 年:月	事業 終了 年:月		A	B	C	負担額				G					
											交付金交付額	負担額								
												D				E	F			
章・節・項・目																				
	プロ・サッカーキャンプ等受入施設整備事業	プロサッカーキャンプ受入及び公式戦受入の対応ができる陸上競技場・体育館施設の機能を強化整備し、市民の健康増進に対する意識の向上を推進していく。	イ	3	27	5	30	3	5,319	5,319	4,255	0	1,064	0	0	3	3	(2)	7	5月変更(事業追加)
	南城市観光コア施設整備事業	本市の観光情報発信・観光交流、観光振興及び観光客の利便性向上を図るための観光交流拠点整備構想を策定し、情報発信・交流拠点施設整備を行い、更なる観光振興を図る。	イ	5	27	10	32	3	13,263	13,263	10,610	0	2,653	0	0	3	3	(6)	7	10月変更(事業追加)
	観光交流施設機能強化事業	市内に点在する観光地(城跡等)を訪れる観光客等の憩いの場として、新たな拠点地づくりを行い、グスクロード公園・知念岬公園(既存施設内)に遊具等を整備し、機能強化することで観光客等利用者の利便性の向上を図る。	イ	3	27	10	30	3	7,000	7,000	5,600	0	1,400	0	0	3	3	(2)	ウ	10月変更(事業追加)
2	平和発信プロジェクト事業	第二次世界大戦で悲惨な地上戦の行われた沖縄の歴史と風土の中で培われた平和の心、命の大切さを次世代に継承するため、平和学習の受入体制を強化し、講演会やイベントなどをとおして、本市から広く平和を発信していく。	ソ	7	24	7	31	3	23,850	23,850	19,080	0	4,770	0	0	3	4	(2)	ウ	
	平和発信プロジェクト事業	戦後70年が経過し、沖縄戦の記憶が薄れている中、改めて市民一人ひとりが平和や命の大切さを考える機会として、南城市独自で制定した平和の日(8月10日)に劇の上映、またイベントを開催する。	ソ	7	24	7	31	3	12,000	12,000	9,600	0	2,400	0	0	3	4	(2)	ウ	
	平和学習受入体制強化事業	平和学習の一環として第二次世界大戦の追体験を行っている糸数アブラガマ壕内の緊急時における通報システムの構築及び施設外に保管している日本軍の150mm加農砲等を移設展示し平和学習受入れ体制を強化する。	ソ	3	25	6	28	3	11,850	11,850	9,480	0	2,370	0	0	3	4	(2)	ウ	7月変更(事業追加) 10月変更(事業概要変更・事業費変更)
3	農水産業活性化プロジェクト事業	施設栽培の推進による災害に負けない農産物の安定生産体制の構築及び和牛繁殖基盤、乳用牛の改良強化を図る為、優良繁殖雌牛の貸付支援等を行う。 また、本市は恵まれた漁場を持つ地域となっており、資源の枯渇を防ぎ、安定的な資源供給を目指し、「獲る」漁業から「育てる」漁業への転換を図るため漁港の機能確保、施設設備の充実に図り、農水産業振興を推進する。	ハ	10	24	7	34	3	154,860	131,654	105,323	0	26,331	0	23,206	3	3	(7)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考					
					事業始期	事業終期		A	B	C	負担額									
											交付金交付額	D				E	F			
																		沖縄県	市町村	その他
年	月	年	月																	
	蔬菜花卉園芸施設整備事業	強風等自然災害による被害を軽減し、農作物の安定生産が図れる施設栽培を奨励するため、既存施設の強化及び防風壁導入を支援する。	ハ	5	24	7	29	3	22,222	20,000	16,000	0	4,000	0	2,222	3	3	(7)	カ	
	漁港巻上機・施設機能強化事業	水産業の振興を促進するため、台風時において、船の避難をスムーズに行うため巻上機施設の機能強化を実施する。	ハ	4	24	7	28	3	14,000	12,600	10,080	0	2,520	0	1,400	3	3	(7)	カ	
	耐候性野菜栽培施設整備事業	定時・定量・定品質の農作物出荷を行うため、気象条件に生産量を左右されにくい耐候性ハウスを整備し、農家の経営安定及び産地の形成を図る。	ハ	3	27	4	30	3	66,170	49,015	39,212	0	9,803	0	17,155	3	3	(7)	カ	3月変更(事業費変更)
	つくり育てる漁業振興支援事業	獲る漁業からつくり育てる漁業への転換を目指し、養殖業を取り巻く課題解決に向けた対策を支援することで、水産業の振興を図る。	ハ	2	26	4	28	3	14,568	12,139	9,711	0	2,428	0	2,429	3	3	(7)	ア	3月変更(事業費変更)
	優良繁殖牛リース支援事業	和牛繁殖基盤の改良強化を図るため、農家に対して優良繁殖雌牛を貸し付けるものに対し支援を行う。	ハ	8	26	4	34	3	20,000	20,000	16,000	0	4,000	0	0	3	3	(7)	ア	7月変更(事業追加)
	優良乳用牛リース支援事業	乳用牛の改良強化を図るため、農家に対して優良乳用牛を貸し付けるものに対し支援を行う。	ハ	5	27	7	32	3	17,900	17,900	14,320	0	3,580	0	0	3	3	(7)	ア	7月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
4	防災安全基盤強化事業	海岸に面した本市において、事故・災害等が起こった際、迅速かつ確実に対応するため、必要な装備を整え住民や観光客への安心安全を確保する。	レ	4	24	8	28	3	7,874	7,874	6,299	0	1,575	0	0	3	2	(4)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考					
					事業 初期	事業 末期		A	B	C	負担額				G				
											交付金交付額								
											沖縄県	市町村				その他			
年	月	年	月	D	E	F	章	節	項	目									
	消防救助艇・牽引車両整備事業	海や川に関する事故・災害等が起こった場合に、迅速かつ確実に対応するため必要な装備を整備し、消防力の強化に繋げ住民や観光客の安心安全を確保する。	レ	1	27	4	28	3	7,874	7,874	6,299	0	1,575	0	0	3	2	(4)	1
5	心豊かな人材育成事業	学力の向上、学習環境の安全性・快適性の確保や心豊かな人材の育成を図るため、学習支援員及びヘルパーの配置や省エネ型空調施設や学習機器の整備事業を実施する。	ハ	6	24	7	30	3	103,055	103,055	82,442	0	20,613	0	0	3	5	(3)	
	幼小中学校学習教室空調設備整備事業	児童・生徒の感受性豊かな人格形成を図るため、夏場においても、安全・快適な学習環境を保持できるよう空調設備を整備する。	フ	4	24	8	28	3	2,082	2,082	1,665	0	417	0	0	3	5	(3)	ウ
	小中学校パソコン機器整備事業	学校教育振興に資する学校教育用パソコンを小・中学校へ導入することで、児童・生徒がICTを活用する上で必要な知識・技能の習得や、また、様々な教科の中でICTを活用した学習活動に取り組むことにより、情報化社会に即応する技能を身につけた人材の育成を図る。	フ	5	25	6	30	3	43,419	43,419	34,735	0	8,684	0	0	3	5	(3)	フ
	学習支援員配置事業	通常の授業についていけない児童・生徒への学習支援等を目的として、学級担任等の補助者として学習支援員を配置し、対象児童・生徒の習熟の程度に応じた指導や、一人ひとりの学習の定着状況に基づいたきめ細かな指導等、個々の実態に応じた学習支援を行う。	フ	5	25	4	30	3	14,501	14,501	11,600	0	2,901	0	0	3	5	(3)	フ
	特別支援教育・障害児ヘルパー配置事業	学校教育法において、障害のある児童生徒等の教育の充実を図るため、小・中学校等に在籍する教育上特別の支援を必要とする児童生徒等に対して、適切な教育（特別支援教育）を行うことが明確に位置付けられ、それにより、障害のある児童生徒等の受入れ機会が増加しているところであり、そのため、幼・小・中学校へ特別支援教育支援員や障害児ヘルパーを配置し、担任教師と連携の上、適切な特別支援教育を	フ	5	25	7	30	3	43,053	43,053	34,442	0	8,611	0	0	3	5	(3)	ウ
6	地域文化の継承と生涯学習実践事業	地域伝統文化の継承及び観光振興を図るため、引き続き南城市文化センターの機能強化等を実施する。 また、本市は神の島久高島や世界遺産「斎場御嶽」、国指定文化財「グスク等」の多くの歴史遺産、琉球王朝時代から引き継がれた精神文化が今も数多く残る地域である。 これら貴重な文化遺産を後世に引き継ぐことを目的になんじょう歴史文化保存継承事業を実施する。	リ	10	24	7	34	3	112,136	112,136	89,707	0	22,429	0	0	3	1	(4)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考						
					事業 始期	事業 終期		A	B	C	負担額			G	章	節		項					
											年	月							年	月	D	E	F
	なんじょう歴史文化保存継承事業	本市は神の島「久高島」や世界遺産「斎場御嶽」、国指定文化財「グスク等」の多くの歴史遺産、琉球王朝時代から引き継がれた精神文化が今も数多く残る地域である。これら貴重な文化遺産を後世に引き継ぐことを目的になんじょう歴史文化保存継承事業を実施する。	リ	10	24	7	34	3	25,282	25,282	20,225	0	5,057	0	0	3	1	(4)	ア	3月変更(事業費変更)			
	文化センター機能強化事業	本市における地域伝統文化及び市内イベントの拠点として文化芸術創造の発信を行っている文化センターの機能強化を図るため、床面や付属設備などの整備を行う。	リ	5	25	6	30	3	83,198	83,198	66,558	0	16,640	0	0	3	1	(4)	カ	10月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)			
	文化のまちづくり実行委員会支援事業	地域伝統文化の継承及び観光振興を図るため、南城市文化センター・シュガーホールを拠点に、音楽や演劇の公演、バックステージ講習、ボランティア育成事業等の各種公演、研修事業を実施する。	リ	10	24	7	34	3	3,656	3,656	2,924	0	732	0	0	3	1	(5)	ア	3月変更(事業費変更)			
7	福寿のまちづくり事業	本土と比較して、沖縄県の平均寿命の順位が大きく後退した現状を踏まえ、「長寿県沖縄」の復活を目指して、市民の健康長寿に資する事業等に取り組む。	ヌ	4	25	7	29	3	2,966	2,966	2,372	0	594	0	0	3	2	(1)	ア				
	健康づくり支援調査検証事業	市民の健康づくりを支援するため、健康教室等の開催及び児童生徒生活習慣病予防健診等を実施するとともに、その効果等について調査検証する。	ヌ	4	25	7	29	3	2,966	2,966	2,372	0	594	0	0	3	2	(1)	ア	3月変更(事業費変更)			
8	雇用促進・人材育成事業	企業誘致、雇用促進を図るため、企業誘致適地箇所を確保し、雇用の場を創出する。	ホ	5	27	7	32	3	10,422	10,422	8,337	0	2,085	0	0	3	3	(10)					
	企業誘致等促進調査事業	本市の土地利用を含め企業誘致適地箇所及び誘致企業を探り、誘致に向けた課題・問題点等の整理を行ない、本市における企業誘致の可能性調査を実施する。また、本調査の結果を踏まえ、企業誘致を促進するため、企業の受入体制を構築(産業集積拠点整備)し、企業の集積により本市の産業振興・地域活性化に繋げる。	ホ	5	27	7	32	3	10,422	10,422	8,337	0	2,085	0	0	3	3	(10)	ア	7月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	国頭村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,200,000	496,258	545,917	-49,659	496,258

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外経費 G	振興計画該当箇所			備考			
							B	C	負担額			章	節		項		
									D		E					F	
																	交付金交付額
合計						647,113	620,331	496,258	0	124,073	0	26,782					
1	観光客の集客推進事業					131,209	119,105	95,282	0	23,823	0	12,104	5	3	(1)		
	国頭トレイルランニング大会推進事業					17,524	6,003	4,802	0	1,201	0	11,521	3	3	(2)	ウ	
	国頭村観光案内看板整備事業					22,844	22,844	18,275	0	4,569	0	0	3	2	(1)	イ	
	国頭村ブランディング推進戦略事業					4,983	4,983	3,986	0	997	0	0	5	3	(1)	イ	
	スポーツコンベンション観光振興事業					79,224	79,224	63,379	0	15,845	0	0	3	2	(1)	イ	10月変更(事業費変更) 12月変更(事業概要変更、事業費変更)
	国頭村観光・物産・芸能PR事業					6,634	6,051	4,840	0	1,211	0	583	5	3	(1)	イ	5月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考						
					事業 始期	事業 終期		A	B	C	負担額			G	章	節		項					
											年	月							年	月	D	E	F
2	ヤンバルクイナ生態保全確立事業	平成24年度に策定した構想を下に、「安田くいなふれあい公園」内に設置している「ヤンバルクイナ生態展示学習施設」に展示飼育しているヤンバルクイナの個体の適切な飼育環境を確保する体制を図るため、飼育員の飼育技術育成を図り、種の保存法に基づく保護・増殖の確立を目指した管理体制を構築する。	レ	5	26	4	31	3	3,640	3,640	2,912	0	728	0	0	3	1	(1)	ア				
3	多自然川づくり事業	中心市街地を流れる普通河川（辺土名川）の整備を図ることにより、治水と自然の営みを共存させた自然再生型事業を実施する。本村の地域資源を有効に活かし、中心市街地の魅力あるまちづくりとリンクさせた地域の活性化を視野に計画を推進する。	イ	7	24	9	31	3	138,720	138,720	110,976	0	27,744	0	0	3	1	(1)	イ	12月変更(事業費変更)			
4	平張網掛施設整備事業	本村において、露地栽培の柑橘類にノグチゲラ、ヒヨドリ、コウモリ等による被害が多発であり、農家の生産意欲を低下させる要因はかなり大きく産業振興に多大な影響を及ぼしている。農家の果樹地に防鳥ネットを張り、鳥類からの被害を防ぐ平張網掛施設整備工事を行うことによって農家の生産意欲向上を図る。	ハ	5	24	9	29	3	6,112	5,500	4,400	0	1,100	0	612	3	3	(7)	ア				
5	国頭型森林業推進事業	森林資源のさらなる有効活用のため、新たな国頭型「森林業」創出するとともに、森林の癒し効果を活かした森林セラピーガイド育成、国頭村木材を活かした「木育」推進及び事業推進の拠点となる森林公園の基本計画見直しを実施する。	イ	5	24	9	29	3	13,020	13,020	10,416	0	2,604	0	0	3	3	(7)	ア				
	国頭村森林公園基本計画作成事業	観光業と連携した国頭村の森林資源を活用した体験型の森林業の拠点施設である森林公園の見直しを行う。		1	27	6	28	3	5,390	5,390	4,312	0	1,078	0	0	3	3	(7)	ア				
	森林資源活用推進事業	森林資源のさらなる有効活用のため、新たな国頭型「森林業」創出するとともに、森林の癒し効果を活かした森林セラピーガイド育成、国頭村木材を活かした「木育」推進を行う。	イ	5	24	9	29	3	7,630	7,630	6,104	0	1,526	0	0	3	3	(7)	ア				
6	安全・安心で住みよい村づくり事業	村全域の防災計画や集落毎の減災計画等の策定、避難場所・避難路など防災・減災施設の整備を実施し、自然環境と共生しながら災害リスクを軽減する国頭村に適した減災地域社会を形成する。	レ	5	24	11	29	3	41,702	41,702	33,360	0	8,342	0	0	3	2	(4)	イ				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考						
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外 経費									
					初期	終期	A	B	C		負担額								
					年	月					年			月	D	E	F	G	
	国頭村減災地域社会 形成事業	昨年度に引き続き、災害対応マニュアルを整備し、災害時の住民と観光客に対する安全対策の確保を図る。	レ	5	24	12	29	3	6,978	6,978	5,581	0	1,397	0	0	3	2	(4)	1
	集落別減災地域社会 形成事業	桃原地区避難路整備を実施し、災害時の住民と観光客の安全対策の確保を図る。	レ	5	24	12	29	3	34,724	34,724	27,779	0	6,945	0	0	3	2	(4)	1
7	教育環境整備事業	児童生徒の学力、国際力、人間力の向上及び子育て支援のため、児童生徒に人的強化の実施のほかICT環境の整備、国外派遣のための補助を行うことで教育・福祉環境を整える。	ハ	5	25	5	30	3	26,975	26,975	21,578	0	5,397	0	0	3	5	(3)	7
	学習支援員配置事業	児童生徒の学力向上のために、学習支援員を配置し、授業にあたる教師と連携を図りながら児童生徒の支援を行うことで教育環境を充実させ、基礎学力等の向上を図る。	ハ	5	25	5	30	3	10,936	10,936	8,748	0	2,188	0	0	3	5	(3)	7
	中学校英語指導員配置事業	中学校の英語を中心とした外国語活動の授業における指導補助、教材作成や英語スピーチコンテスト等の指導補助として、中学校に英語指導員を配置することで教育環境の充実を図り、生徒の国際理解やコミュニケーション能力の向上に資することで、基礎学力の向上に繋げる。	ハ	5	25	5	30	3	2,188	2,188	1,750	0	438	0	0	3	5	(3)	7
	中学生海外短期留学派遣事業	中学生を英語圏に短期間派遣し、英語を学ぶことへの関心・意欲を高め、視野を広げるとともに国際感覚豊かな人材育成を目指す。	ハ	5	25	5	30	3	1,203	1,203	962	0	241	0	0	3	5	(3)	7
	デジタル教科書教材整備事業	ICT教育の環境の向上を図り、児童の学習に対する興味・関心を高めるため、デジタル教科書及びタブレット端末を小学校に整備する。	ハ	1	27	4	28	3	12,648	12,648	10,118	0	2,530	0	0	3	5	(4)	7
8	幼保連携型総合施設整備事業	子どもの成長支援・子育て支援の充実や環境整備を図るため、就学前の幼児教育・保育を一体的に行う機能を担う「幼保連携型総合施設」を整備する。	ヌ	4	26	5	30	3	203,944	203,944	163,155	0	40,789	0	0	3	2	(2)	1

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業	事業	総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					開始	終了		A	B	C	負担額			G	章	節		項			
					年	月					年	月							D	E	F
					年	月					年	月									
9	国頭村立診療所医療機器拡充整備事業	過疎地域である本村において、村民が健やかな生活を送るため「国頭村立診療所」の医療機器等を拡充させることで、疾病の未然防止、早期発見、早期治療などの医療体制の維持・充実を図る。	Ⅱ	1	27	5	28	3	16,335	16,335	13,068	0	3,267	0	0	3	3	(11)	I	5月変更(事業追加)	
10	国頭村ブランド牛基盤づくり支援事業	農家の経営安定化に向けて、国頭村ブランド牛基盤づくりの為、優良母牛の導入に対する支援を行う。	Ⅱ	4	26	5	30	3	24,466	10,400	8,320	0	2,080	0	14,066	3	3	(7)	7	5月変更(事業追加)	
11	環境保全・美化推進事業	ハブ・野ネコ・野犬対策として環境保全作業員による捕獲器の設置・回収を実施し地域住民及び観光客の安全確保や貴重な野生生物の保護を図る。	Ⅱ	5	27	5	32	3	6,442	6,442	5,153	0	1,289	0	0	3	1	(1)	7	5月変更(事業追加)	
12	奥区地域づくり計画策定事業	本村の奥地区(本島最北端 沖縄県指定2級河川奥川)では、平成19年度に地域住民を主体とした自然再生協議会を結成し「奥川自然再生事業」を行っており、豊かな自然環境を活用した地域の活性化を図るための施策を実施している。本事業は、自然環境を活かした地域づくりや流域再生を推進するためのモデル事業を本地域において実施し、その成果を国頭村における環境共生型の空間づくり計画に反映させ、村づくりへの施策展開に繋げる。	Ⅱ	3	27	5	30	3	9,600	9,600	7,680	0	1,920	0	0	3	1	(2)	1	5月変更(事業追加)	
13	農業基盤整備促進基本構想策定事業	過疎化が進み、農家の数が大きく減少している国頭村の農業振興を図るため、農業生産基盤整備の遅れによる農業の不利性の過小に向けた新たな農業基盤整備推進する目的により「農業基盤整備促進基本構想」を策定する。	Ⅱ	1	27	5	28	3	12,200	12,200	9,760	0	2,440	0	0	3	1	(2)	1	5月変更(事業追加)	
14	まちづくりサイン整備事業	中心市街地辺土名商店街や周辺地域の地域資源活用の一助となるようにサイン等をベースに商店街活性化へのデザインコンセプトを計画立案し、賑わいを創出させる持続可能なまちづくりを目指す。	Ⅱ	2	27	5	29	3	6,700	6,700	5,360	0	1,340	0	0	3	3	(2)	7	5月変更(事業追加)	
15	国頭村水道事業管路更新(耐震化)計画策定事業	沖縄本島北部に位置する国頭村は、総面積約195km <sup>2</sup> で95%を山林と原野が占めており、沖縄県中南部への水資源の供給源として重要な地域となっている。国頭村の水道事業においても村内に点在する水道施設(本計画においては導水管、送水管、配水管を言う)は老朽化が著しく、更新に併せて耐震化を図る為の計画を策定する。	Ⅱ	1	27	5	28	3	6,048	6,048	4,838	0	1,210	0	0	3	2	(4)	1	5月変更(事業追加)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「Ⅱ」～「Ⅶ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	大宜味村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	285,661	291,612	-5,951	285,661

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					交付対象外経費 G	振興計画該当箇所			備考						
						A	B	C	負担額			D	E	F		章	節	項	目		
									交付対象事業費												
									交付金交付額	沖縄県										市町村	その他
合計						359,157	357,085	285,661	0	71,424	0	2,072									
1	大宜味村観光受入体制強化促進事業			1	7	24	12	32	3	160,339	158,989	127,189	0	31,800	0	1,350	3	3	(2)		
	大宜味村観光情報発信整備事業			二	7	24	12	31	3	3,000	1,650	1,320		330		1,350	3	3	(9)	1	
	ふるさと河川環境再生・活用整備事業			1	6	26	4	32	3	40,022	40,022	32,017		8,005		0	3	1	(1)	1	
	世界自然遺産登録推進事業			レ	2	27	5	29	3	5,400	5,400	4,320		1,080		0	3	1	(1)	1	3月変更(事業費変更)
	大宜味村歴史と文化検証事業			1	4	26	4	30	3	13,158	13,158	10,526		2,632		0	3	1	(4)	7	3月変更(事業費変更)
	大宜味村観光周遊ルート形成整備事業			1	4	24	12	28	3	91,767	91,767	73,413		18,354		0	3	3	(2)	7	12月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)
	大宜味村ブルーツーリズム推進体制構築事業			1	2	27	5	29	3	6,992	6,992	5,593		1,399		0	3	3	(7)	キ	3月変更(事業費変更)
2	「ぶながやの里」学力向上推進事業			フ	8	25	4	34	3	17,054	16,332	13,063	0	3,269	0	722	3	5	(3)		
	学習支援員配置事業			フ	6	25	4	31	3	10,911	10,911	8,728		2,183		0	3	5	(3)	7	
	地域支援員配置事業			フ	6	25	4	31	3	2,182	2,182	1,745		437		0	3	5	(3)	1	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	「ぶながやの里」地域人材育成支援事業	各社会教育団体の生涯学習活動及び青少年の学校外活動における学習機会の拡充を図り、その活動を通して本村の自然や文化、社会への基礎的な興味関心を培い、地域リーダーとなる人材の育成を図るため、生涯学習活動事業を展開する。	チ	4	25	4	29	3	2,517	2,517	2,013	504	0	3	5	(2)	イ	
	児童生徒等県外派遣支援事業	大宜味村に在住する児童・生徒（小学生・中学生・高校生）に対し、県外で開催される運動競技又は文化関係の大会に、予選及び審査等の結果、代表として参加する際の派遣費用を補助する。	チ	8	26	10	34	3	1,444	722	577	145	722	3	5	(4)	イ	3月変更(事業費変更)
3	災害に強い県土づくり事業	本村の地理的条件の課題に対応した安全・安心な環境づくりを行うため、避難施設・避難経路等の整備や、土砂災害等への減災対策を実施し、住民及び観光客等への安心安全な環境づくりを行う。	レ	4	27	4	31	3	175,138	175,138	140,109	0	35,029	0	3	2	(4)	イ
	観光道路及び危険箇所減災対策事業	安心安全な観光道路の確保と危険箇所の減少を図るため、村内の観光道路や危険箇所周辺の生い茂った雑木や高木の伐採を行う。	レ	4	27	4	31	3	23,287	23,287	18,629	4,658	0	3	2	(4)	イ	3月変更(事業費変更)
	大宜味村立小・中学校安心安全防災システム導入事業	地震や津波などの自然災害に強い村づくりを推進するため、災害時に児童・生徒の避難誘導等を円滑に行えるように小・中学校へ緊急地震速報端末及び無線機を整備する。	レ	1	27	5	28	3	5,080	5,080	4,064	1,016	0	3	2	(4)	イ	5月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)
	結の浜安心安全な環境づくり整備事業	結の浜地区における安心・安全を提供するため、「結の浜地区における防災基本計画」及び、「大宜味村防災基本計画調査測量設計」に基づき、結の浜地区の津波1次避難のための、避難路2路線の整備工事を行う。	レ	3	26	4	29	3	146,771	146,771	117,416	29,355	0	3	2	(4)	イ	10月変更(事業追加)
4	農林水産業活性化推進事業	沖縄県の風土や豊かな自然環境で育まれた農林業、水産業について、安全安心なブランドを確立するとともに、個性ある特産品を活かした事業展開を行い、振興発展に取り組む。	ハ	1	27	5	28	3	6,626	6,626	5,300	0	1,326	0	3	3	(7)	
	大宜味村統合型地理情報システム構築モデル事業	農地の確保及び規模拡大を円滑に支援するため、各課所有の土地情報や各法令に係る規制情報を統一し、所有権の変化に対応した情報の把握・管理を目的に、統合型地理情報システム構築モデル事業を実施する。	ハ	1	27	5	28	3	6,626	6,626	5,300	1,326	0	3	3	(7)	イ	5月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	東村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	245,835	245,835	0	245,835

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考						
						A	B	C	交付対象事業費					G					
									交付金交付額										
									負担額										
交付金交付額			沖縄県 D	市町村 E	その他 F														
合 計						309,098	307,298	245,835		61,463		1,800							
1	東村観光客受入体制強化事業		イ	4	25	4	31	3	27,720	25,920	20,736		5,184		1,800	3	3	(2)	
	東村観光産業人材育成事業		イ	5	26	4	31	3	4,600	4,600	3,680		920			3	3	(2)	I
	東村の魅力PR事業		イ	5	26	4	31	3	7,820	7,820	6,256		1,564			3	3	(2)	オ
	東村花いっぱい運動推進事業		イ	3	26	4	29	3	4,000	4,000	3,200		800			3	3	(2)	カ
	沖縄やんばるアドベンチャーラリー推進事業		イ	3	26	10	29	3	4,800	3,000	2,400		600		1,800	3	3	(2)	カ
	東村ダムツーリズム推進事業		イ	1	27	5	30	3	2,500	2,500	2,000		500			3	3	(2)	カ
	東村つつじ祭り強化事業		イ	3	27	12	31	3	4,000	4,000	3,200		800			3	3	(2)	カ
2	東村屋内運動施設機能強化事業		ヌ	2	26	10	28	3	136,319	136,319	109,055		27,264			5	3	(1)	カ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考		
							交付対象事業費			交付対象外経費					
							A	B	C	負担額				G	
										D	E				F
交付金交付額			沖縄県	市町村	その他										
3	東村教育の振興に資する事業等	児童生徒の学習環境の向上を図るため、デジタル教科書を整備する。 また、幼稚園での預かり保育や小・中学校において特別支援員の配置し、子育て環境の充実を図る。	フ	7	27 4	34 3	18,504	18,504	14,802		3,702		3 5 (3)		
	デジタル教科書整備事業	学習環境の向上を図り、児童・生徒の学習に対する興味・関心を高めるため、デジタル教科書を小中学校に整備する。	フ	1	27 4	29 3	5,417	5,417	4,333		1,084		3 5 (3) 7		
	幼稚園預かり保育事業	共働き世帯のニーズに対応するために、村内2幼稚園において預かり保育を実施する。	フ	7	27 4	34 3	2,938	2,938	2,350		588		3 5 (1) 7		
	特別支援教育支援員配置事業	教育上、特別な支援を必要とする児童生徒が円滑な学校生活を送れるように、在籍する小中学校において特別支援教育支援員を配置する。	フ	7	27 4	34 3	10,149	10,149	8,119		2,030		3 5 (3) 7		
4	東村観光誘客施設（仮称）整備事業	観光振興を図るため、東村が輩出した多彩な人材の功績や経歴、所有品等の紹介・展示等を行う観光拠点・情報発信施設を整備する。	イ	4	25 7	29 3	17,820	17,820	14,256		3,564		3 3 (12) 7	5月変更(事業追加) 12月変更(事業費変更)	
5	東村文化交流施設機能強化事業	利用者のニーズに対応するため、施設の舞台周り（舞台照明、音響設備、ホール・舞台カーテン、控え室）の改修を行い、効率良く文化行事及び研修等が行えるよう施設の機能強化を図る。	リ	2	26 10	28 3	59,475	59,475	47,580		11,895		5 3 (1) 7	7月変更(事業追加)	
6	東村村民の森（つつじ園・エコパーク）施設機能強化整備事業	平成25年度に策定した「東村村民の森基本計画」を元に、つつじ園内各施設の機能強化を図り、当該施設の活性化につなげる。	イ	7	25 7	32 3	6,316	6,316	5,052		1,264		3 3 (12) 7	12月変更(事業追加)	
7	地域活動拠点活性化事業	地域活動・地域行事（芸能祭等）伝統文化、芸能の場、交流の場としての利用を図り、体験・滞在・交流活動の場となる施設を整備する為の基本構想・基本計画を作成する。	リ	3	27 10	30 3	4,600	4,600	3,680		920		3 2 (7) 1	12月変更(事業追加)	
8	新しい地域公共交通調査事業	本村における今後の交通弱者対策や観光の振興に資する公共交通のあり方について明らかにする為、現状分析や需要調査、村営公共交通の運営に関するシミュレーション等を行う。	ヌ	1	27 10	28 3	7,408	7,408	5,926		1,482		3 2 (3) 1	12月変更(事業追加)	
9	東村防災情報伝達手段構築事業	災害時の情報伝達体制を強化する為、防災行政無線の戸別受信機を、土砂災害警戒区域、高潮や浸水被害の発生地域、要配慮者、屋外スピーカーの難聴力所等の住宅等に設置する。	レ	1	27 10	28 3	30,936	30,936	24,748		6,188		3 2 (4) 1	12月変更(事業追加)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	今帰仁村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	368,379	368,379	0	368,379

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業開始年:月	事業終了年:月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外経費 G	振興計画該当箇所 章・節・項・目	備考				
							B	C	負担額							
									D				E	F		
															交付金交付額	沖縄県
1	今帰仁村健康長寿体験滞在型観光の促進事業	イ	4	24:9	29:3	10,900	10,784	8,627	0	2,157	0	116	3	2	(1)	7
2	今帰仁村こども教育充実事業	チ	10	24:9	34:3	42,829	42,298	33,836	0	8,462	0	531	3	5	(3)	7
	人材育成事業	チ	10	24:9	34:3	5,187	5,187	4,149	0	1,038	0	0	3	5	(3)	1
	東ティモールと本村児童の交流推進事業	チ	10	24:11	34:3	2,144	2,144	1,715	0	429	0	0	3	5	(4)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期 年:月	事業 終期 年:月	総事業費						振興計画 該当箇所 章:節:項:目	備考	
						交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
						A	B	C	負担額					
									沖繩県 D	市町村 E				その他 F
未来を担う人材育成 事業	大学進学に特化した講座を実施し、進学実績の向上と地域に根差した特色ある学校づくりの観点から地域教育資源を活用し学力向上と地域の活性化を目指す。	チ	10	24:11	34:3	871	871	696	0	175	0	0	3:5:(3):ウ	
教育環境充実事業	児童生徒、個々に応じたきめ細かなサポートを行うため、各幼稚園、小中学校に支援員を配置する。また、幼稚園では預かり保育を実施する人員も確保し、保護者のニーズに対応する。	チ	9	25:6	34:3	29,770	29,770	23,816	0	5,954	0	0	3:5:(3):ア	
中高生海外語学留学 支援事業	英語を学ぶことへの関心・意欲を高めるとともに、「今帰仁村」の将来を担う、国際感覚豊かな人材育成のため、本村今帰仁中学校に在学する中学生2人(ハワイ2週間)及び北山高等学校に在学する本村出身高校生4人(ジョージア州2週間)を対象に、夏季休学中に姉妹校等においてホームステイをする機会を与え、世界に羽ばたく人材を育成する。	チ	9	25:7	34:3	2,657	2,126	1,700	0	426	0	531	3:5:(4):ア	
児童生徒等の県外 派遣事業	小・中学校の児童生徒並びに今帰仁村に所在する県立高等学校の生徒が、各種スポーツ大会や文化関係大会に参加するための県外派遣の費用を支援する。	チ	9	25:4	34:3	2,200	2,200	1,760	0	440	0	0	3:5:(2):ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期 年:月	事業 終期 年:月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考			
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G					
							A	B	C 交付金交付額	負担額							
										D 沖縄県	E 市町村				F その他		
3	今帰仁村観光客受入強化事業	「体験滞在観光を促進する」「着地型・周遊観光を実践する」を基本方針として、観光振興を強化する。そのために、道路・駐車場の舗装や歩道の美化、拠点施設の機能強化を図り、また組踊などイベントを開催するほか、景観計画などを整備する。	イ	10	24:8	34:3	378,409	378,409	302,725	0	75,684	0	0	3	3	(2)	ウ
	景観形成強化事業	昔ながらの今帰仁村の景観が残る集落内の道路整備を行うことにより、観光客の集落内への受け入れ体制を強化する。 また、村が管理する道路の舗装、粉塵防止、雑草防止、防護柵等を整備し、車輛の安全及び歩行者が安全で歩きやすい歩行空間を確保することで、集落の深部への観光客受入れ体制を整える。	イ	5	24:8	29:3	63,472	63,472	50,777	0	12,695	0	0	3	3	(2)	ウ
	環境保全美化推進事業	本村の観光拠点となっている今帰仁城跡や観光地及び観光ルートの美化を実施し、観光客受入体制を整える。 また、地域環境の保全、地域住民及び観光客の安全と誘客を図り景観を保全するため、不法投棄パトロール、投棄物処理、ハブ駆除対策、野犬捕獲等の対策を強化する。	イ	10	24:8	34:3	30,694	30,694	24,555	0	6,139	0	0	3	3	(2)	ウ
	風景づくり推進事業	前年度モデル地区となった今泊地区を除く各字それぞれの景観むらづくりの支援メニューを各字ヒアリング、地域代表者意見交換会を開催しながら検討を行い、各字むらづくり支援メニューの作成を行う。	イ	5	24:8	29:3	3,954	3,954	3,163	0	791	0	0	3	1	(6)	ア
	観光力基盤強化事業	今帰仁村の観光地としての認知度アップを図るため、「現代版組踊 北山の風」、総合まつり、ハーリー、さくら祭り、運天港いちゃり場まつりなどのイベントを実施する。また、今帰仁村総合運動公園を高校駅伝やハーフマラソンの拠点とすることで、民泊事業の導入拡大を図り、村観光協会と連携し、観光関連産業の活性化につなげる。	イ	10	24:10	34:3	20,530	20,530	16,424	0	4,106	0	0	3	3	(2)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期 年:月	事業 終期 年:月	総事業費							振興計画 該当箇所			備考
						交付対象事業費					交付対象外 経費					
						A	B	C	負担額							
									沖縄県	市町村	その他	G				
		D	E	F												
観光地安全強化事業	主要観光地である世界遺産今帰仁城跡を訪れる観光客の安全の確保を図るため、イベント時に、車輛の誘導及び駐車場、横断歩道等に交通整理員を配置する。	イ	10	24:12	34:3	4,933	4,933	3,946	0	987	0	0	3	3	(2)	ウ
今帰仁城跡周辺環境整備事業	今泊集落内を流れる普通河川(今泊港川)の整備を図ることにより、河川敷きなどの空間の有効活用、治水の安全度を図るなど、河川全体の自然環境を最大に活かした河川再生は重要な施策である。今帰仁城跡を訪れる観光客又は海浜を訪れる観光客の安全・安心な河川を再生し観光基盤を強化する。	イ	7	24:10	31:3	57,237	57,237	45,789	0	11,448	0	0	3	3	(2)	ウ
今帰仁城跡ガイド強化事業	今帰仁村には世界遺産今帰仁城跡が所在し、今帰仁グスクを学ぶ会によって来城者に無料のガイドが行われている。学ぶ会の更なる充実強化を図ることで、ガイド個々の資質向上が図られ、今帰仁城跡の魅力を観光客にアピールすることが出来るためガイドの強化を行う。	イ	9	25:4	34:3	3,690	3,690	2,952	0	738	0	0	3	3	(2)	イ
今帰仁村総合運動公園施設機能強化事業	「体験滞在観光を促進する」「着地型・周遊観光を実施する」を基本方針として、観光振興を強化する。観光客の受入れ体制を整えるため、村内の観光スポットの美化・整備を強化し、住民への景観形成への意識を高め、今帰仁村の観光地としての知名度を上げ、集客につなげる。既存の施設を活用し、スポーツによる交流など今帰仁村を目的地とするよう観光の通年化を図る。	イ	5	24:12	29:3	136,000	136,000	108,800	0	27,200	0	0	3	2	(1)	イ
今帰仁村観光情報発信強化事業	今帰仁村観光関連情報の提供、観光案内板の設置、年間通して行われる各種イベントの周知、村特産品の情報発信を強化し、今帰仁村の観光情報を最大限に活用し、今帰仁村の知名度アップを図る。	イ	1	27:4	28:3	7,715	7,715	6,172	0	1,543	0	0	3	3	(2)	ウ
今帰仁城跡機能強化整備事業	今帰仁城跡は平成12年に世界遺産登録され、また、平成19年度から今帰仁グスク桜まつりが始まったことにより、観覧者が大幅に増加した。そのような中で、トイレ等の利用が増加し、現在のトイレ及び浄化槽の規模では処理が追いつかない状況が続いている。よって、トイレ及び浄化槽を新設整備し観光客受入体制の強化を図る。	イ	1	27:4	28:3	50,184	50,184	40,147	0	10,037	0	0	3	3	(2)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期 年:月	事業 終期 年:月	総事業費						振興計画 該当箇所 章:節:項:目	備考	
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
							A	B	C	負担額					
										沖縄県 D	市町村 E				その他 F
4	今帰仁村優良繁殖雌牛導入支援事業	安定した素牛生産地の確立のため今帰仁村和牛改良組合員が沖縄県農業協同組合の貸付牛を導入する際に、導入牛の価格に対し支援を行う。	ハ	8	26:4	34:3	21,000	10,500	8,400	0	2,100	0	10,500	3:3:(7):7	
5	墓地基本計画策定事業	村の景観や住環境に配慮し、墓地の適正配置及び集約を図るため、総合的な指針となる「今帰仁村墓地基本計画」を策定する。	ソ	2	26:4	28:3	9,504	9,504	7,603	0	1,901	0	0	3:1:(6):7	
6	幼保連携一体化施設整備事業	就学前の子どもを持つ家庭の育児支援や連続性のある幼児教育、保育環境を創出し、保育サービスの拡充と地域の子育てニーズや新制度に対応したバランスのとれた総合的な子育て支援を行うため、就学前の幼児教育・保育を一体的に担う「幼保連携一体化施設」の整備を行う。	ヌ	3	27:5	30:3	8,986	8,986	7,188	0	1,798	0	0	3:2:(2):1	5月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	本部町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	400,000	400,000	0	400,000

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考					
							B	C	負担額			章	節		項				
									D		E					F			
																	交付金交付額	沖縄県	市町村
合 計						521,533	500,009	400,000	0	100,009	0	21,524							
1	本部町観光拠点形成事業		イ	10	24	7	34	3	386,902	386,670	309,331	0	77,339	0	232	3	3	(2)	
	花いっぱい運動の推進事業		イ	5	24	7	29	3	9,416	9,416	7,532	0	1,884	0	0	3	3	(2)	ウ
	ハブ咬傷防止事業		イ	9	25	7	34	3	7,907	7,907	6,325	0	1,582	0	0	3	3	(2)	ウ
	本部町観光プラットフォーム構築事業		イ	3	25	7	28	3	24,832	24,832	19,865	0	4,967	0	0	3	3	(2)	ウ
	山里山百合増殖普及事業		イ	3	25	6	28	3	11,409	11,409	9,127	0	2,282	0	0	5	1	(1)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
				年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項
													D	E	F					
伝統興行観光化事業	沖縄の伝統興行である「闘牛」や「闘山羊」を後世へ継承していくために、ナイター闘牛や闘山羊大会を定期開催することで伝統興行の活性化を図る。また、闘牛舎及び付帯設備を整備することで闘牛文化継承者の負担を軽減し、伝統興行の継承に寄与する。	イ	4	25	6	29	3	54,293	54,264	43,411	0	10,853	0	29	5	1	(1)	7月変更(事業概要変更、事業費変更)		
本部町2大まつり事業	本部町の2大まつりである海洋まつりと桜まつりを充実させ、本部町の魅力を観光客に周知し観光産業の活性化を図る。	イ	4	25	6	29	3	26,631	26,631	21,304	0	5,327	0	0	3	3	(2)	ウ		
本部町フクギ集落整備事業	本部町の北部地域は、フクギ並木などで有名な観光名所である。今後の観光振興につなげるためにも、地域の集落景観の維持・保全等計画を推進するとともにフクギの剪定や案内板等を整備し、地域自然を有効活用した集落づくりに取り組む。	イ	4	25	8	29	3	99,732	99,732	79,785	0	19,947	0	0	3	1	(6)	ア		
八重岳観光拠点整備事業	日本一早い桜祭りとして有名な八重岳には毎年多くの観光客が訪れるが、今後も本部町の主要観光拠点としてアピールしていくためには、観光客に配慮した拠点整備が必要である。本事業において排水路整備を行うことは、法面崩壊と桜(緋寒桜)の倒木防止になり観光資源の保全と観光客の安全確保が図られる。	イ	4	25	7	29	3	112,249	112,249	89,799	0	22,450	0	0	3	3	(2)	ウ		
本部町景観形成重点地区指定等事業	本部町景観計画の景観形成重点地区に新たに「名護本部線周辺地区」「八重岳緑の森公園地区」の指定に向け景観形成方針・基準の検討を行い、住民ワークショップ等を開催して住民との合意形成を図り、景観審議会の意見も踏まえ景観形成方針・景観形成基準を作成し、景観計画の一部見直しを行い、景観重点地区として指定する。	イ	2	26	6	28	3	6,122	5,919	4,735	0	1,184	0	203	3	1	(6)	ア		
観光漁業実証調査事業	本町の有する水産資源の魅力に触れる体験型観光プログラムの構築を図るため、中層型浮漁礁等を活用した実証試験を行う。観光協会、漁業協同組合と連携し受入体制の強化を図り、「ここでしか味わえない」をキャッチフレーズに観光地としてのブランド力を向上させる。	イ	4	26	7	30	3	14,200	14,200	11,360	0	2,840	0	0	5	3	(1)	イ		
周遊観光実証調査事業	既存のタクシーを活用して、観光客に認知されていない本部町内の穴場的スポットの周遊観光を行う。また、各観光スポットの観光ガイドや各種体験観光サポートを行う人材の育成及び観光スポットの見所などをわかりやすく伝える案内表示設置などの受入環境整備や、町内宿泊施設と連携したパッケージを提案・開発していく。	イ	5	24	10	29	3	16,039	16,039	12,831	0	3,208	0	0	3	3	(2)	ウ		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業 開始 期	事業 終了 期		A	B	C	負担額				G					
											交付金交付額	負担額								
												沖縄県				市町村	その他			
年	月	年	月	D	E	F	G													
	観光地安全対策事業	本町には、県内最大の観光施設である沖縄美ら海水族館があり、県内外から年間430万人もの観光客が訪れており、安心安全な観光地づくりが課題となっている。そこで、本町の主要道路に防犯カメラを設置し、安心安全な観光地づくりを図る。	イ	2	27	12	29	3	4,072	4,072	3,257	0	815	0	0	3	3	(2)	カ	12月変更(事業追加)
2	本部町亜熱帯農業生産体制強化事業	農業生産の拡大を図るため、農業用機械を整備し生産基盤の強化を図る。また、台風などの自然災害に強い農業生産施設の整備を営農活動の安定化を図る。また、農作物の集出荷体制を整備し、村内ホテルや飲食店等へ定期・定量出荷をすることにより「自産自消推進モデル」を構築する。さらにヤギ舎の整備や優良母牛の購入補助を行いブランド化につなげる。	ハ	6	24	9	30	3	65,886	45,947	36,757	0	9,190	0	19,939	3	3	(7)		
	園芸農業防災施設整備事業	沖縄県では台風の襲来や病害虫の発生により農作物の被害が大きくなるため、農家経営に対する不安や生産意欲の減退などの課題がある。そこで、農業生産物の産地化を図るため、台風対策用のハウス等の施設の導入を行う。	ハ	4	24	10	28	3	15,636	14,072	11,257	0	2,815	0	1,564	3	3	(7)	ア	
	もとぶ自産自消推進モデル構築事業	これまで本町では本地元産食材のまとまった出荷組織がないため、町内ホテルや飲食店等では、地元産食材を活用できずにいました。地元で生産された鳥やサイヤそれを活用した加工品などを地元で消費する『自産地消』を推進する直売所モデルを確立し、直売所の自立した運営を図る。	ハ	5	24	9	29	3	13,500	13,500	10,800	0	2,700	0	0	3	3	(7)	イ	
	もとぶブランド牛基盤づくり支援事業	肉用牛生産農家及び農業生産法人のもとぶ牛ブランド化の基盤創出のため、優良母牛の導入に対する支援を行う。	ハ	5	25	6	30	3	36,750	18,375	14,700	0	3,675	0	18,375	3	3	(7)	ア	
3	モトブンチュ人材育成事業	沖縄の伝統文化である琉球舞踊、琉球民謡、方言、遊び、エイサー等を通して触れ合う場、学ぶ場を提供し、沖縄独自の伝統文化の継承を図る。	リ	5	25	6	30	3	5,526	4,973	3,978	0	995	0	553	5	1	(1)		
4	本部町教育環境整備事業	将来の沖縄振興を担う子供たちに対し学力向上の支援を行う。町内の小・中学校に学習支援員を配置し、主要教科において「授業支援」を行う。 また、短期留学事業を行い異文化に接する機会の提供や、音楽イベント等を通じた地域との交流を行い、人と人とのつながりを通して健やかな青少年の育成を目指す。	チ	8	26	4	34	3	47,290	46,490	37,191	0	9,299	0	800	3	5	(1)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業	事業	総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考				
					開始期	終了期		A	B	C	負担額								
					年	月					年	月				D	E	F	
					年	月					年	月							
	本部町学力向上学習支援事業	将来の沖縄振興を担う子どもたちの学力向上を図るため、学習支援員の配置を行う。町内小・中学校に学習支援員を配置し、国語及び算数・数学、及び必要に応じその他の主要教科において「授業支援」を行う。また計画的な「放課後支援」を行い学習の遅れている児童生徒へ習熟学習の支援を行い学力向上を図る。	フ	8	26	4	34	3	34,132	34,132	27,305	0	6,827	0	0	3	5	(3)	7
	本部っ子短期留学チャレンジ事業	夏休みを利用し、町内の中高生を英語圏へ短期間派遣し、ホームステイを実施する。生きた英語に触れることにより、今後の英語学習への意欲を高め、また異文化体験することにより、広い視野で物事を捉える人材育成を目指す。	ハ	7	27	4	34	3	4,000	3,200	2,560	0	640	0	800	3	4	(1)	1
	音楽による人材育成・地域振興事業	町内中学校の吹奏楽部に対し吹奏楽楽器を購入することで、イベント等活動の幅が広がり生徒の活動意欲を高めることができる。学校行事だけではなく地域行事などにも積極的に参加し、「武本部」の精神を養う人材を育むと共に地域振興にも寄与する。	フ	1	27	4	28	3	9,158	9,158	7,326	0	1,832	0	0	3	5	(1)	7
5	赤土流出防止検討調査事業	本町をはじめ沖縄県内で以前から問題とされてきている海洋への土壌流出について、本町内での発生源調査や、その発生源に対する土壌面の被覆、ほ場等周辺へのグリーンベルトの植栽配置及び流出源となる河川堆積土砂の浚渫、フィルター材の設置など、流出面から河川へ至る線への対策を実施することで赤土の流出抑制を図る。	レ	7	24	10	31	3	15,929	15,929	12,743	0	3,186	0	0	3	1	(1)	1

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	恩納村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	333,220	350,000	-16,780	333,220

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考				
							B	C	負担額							
									D				E	F		
															交付金交付額	
合 計						554,766	506,116	333,220	0	172,896	0	48,650				
1	恩納村観光促進・安心滞在型観光推進事業		10	24 6	34 3	425,273	379,423	242,320		137,103		45,850	3	3	(2)	ウ
	ハーリー船購入支援事業		1	27 5	28 3	3,500	3,150	2,200		950		350	3	3	(2)	ウ
	恩納村「みどりの回廊」整備事業		5	24 9	29 3	12,000	12,000	8,600		3,400			3	3	(2)	ウ
	前兼久漁港防犯施設整備事業		1	27 8	28 2	19,000	19,000	13,600		5,400			3	3	(2)	ウ
	恩納村海浜公園構内道路整備事業		1	27 9	28 3	17,000	17,000	12,200		4,800			3	3	(2)	ウ
	恩納村美ら海花火大会事業		1	27 4	28 3	6,994	6,994	5,000		1,994			3	3	(2)	ウ
	恩納村旅の案内人配置事業		7	27 4	34 3	4,424	4,424	3,200		1,224			3	3	(2)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期	事業 終期	総事業費					振興計画 該当箇所	備考				
							A	交付対象事業費			G						
								B	C	負担額							
										D				E	F		
交付金交付額		負担額			交付対象外 経費												
								章・節・項・目									
	恩納村フォトスポット設置事業	リーガルウエディングやリゾートウエディング等で恩納村を訪れる方に「恩納村」らしいフォトスポットを設置し、魅力ある恩納村を発信することにより、更なる国内外への観光客に満足していただける恩納村を目指す。	イ	7	27/4	34/3	3,240	3,240	2,300		940		3	3	(2)	ウ	
	万座毛周辺活性化施設整備事業	多くの観光客が訪れる「万座毛」は、施設の整備が行き届いていないため、トイレ、売店、休憩所等の活性化施設及び周辺環境を整備する。	イ	7	24/6	31/3	20,000	20,000	11,962		8,038		3	3	(2)	ウ	10月変更(事業費変更)
	観光地危険生物駆除事業(ハブ駆除事業)	外来種のタイワンハブやタイワンスジオが観光客の多く訪れる真栄田岬や国頭方西海道(歴史の道)の散策者への咬症事故が予測されるため、その周辺を、重点区域とし積極的に駆除する。	イ	4	24/7	28/3	5,865	5,865	4,200		1,665		3	3	(2)	ウ	
	沖縄関連資料整備事業	沖縄に関連する資料を文化情報センターに揃え、観光客を含めた利用者へ提供することにより、付加価値を高める受け入れ体制の充実を図るため、映像・音楽・図書などの沖縄関連の資料を整備する。	イ	1	27/5	28/3	44,221	44,221	31,320		12,901		3	3	(2)	ウ	5月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
	「谷茶前の浜」整備事業	恩納村を代表する沖縄民謡「谷茶前節」で知られる「谷茶前の浜」周辺を恩納村の文化の発信に寄与する観光地として整備する。	イ	2	27/5	29/3	61,529	61,529	44,100		17,429		3	3	(2)	ウ	5月変更(事業追加)
	前兼久区交流施設整備事業	前兼久区において、ハーリー等の伝統行事を通じた観光客との交流・体験学習を実施し、伝統芸能継承、各種団体活動などの多様な活動を推進するため、交流施設を整備する。	イ	2	27/7	29/3	227,500	182,000	103,638		78,362	45,500	3	3	(2)	ウ	7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)
2	沖縄特殊戸籍電算化事業	沖縄の戸籍は戦後生存者の記憶をもとに申告された重要な書類である。現在でも戸籍訂正の基礎資料として重要な役割を果たしているが、紙媒体による保存のため劣化が著しい。今後も安定かつ継続的な沖縄関係戸籍に係る住民サービスを確保するため電算化を実施する。	ソ	1	27/6	28/3	20,753	20,753	14,900		5,853		3	2	(5)	イ	
3	安心・安全なむらづくり事業	災害が発生した際の住民や観光客への安心・安全を確保するため、防災倉庫や防災車両を整備し、避難場所への経路を示す標識を設置する。	レ	2	27/6	29/3	45,581	45,581	32,600		12,981		3	2	(4)	イ	
	防災倉庫整備事業	地震や津波などの自然災害に強いむらづくりを推進するため、災害時に住民・観光客等が避難する場所に防災資機材や備蓄食糧等の生活物資を保管する備蓄倉庫を整備し、防災活動基盤を整備する。	レ	2	27/6	29/3	45,581	45,581	32,600		12,981		3	2	(4)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考				
					事業 初期	事業 終期		A	B	C	負担額				G			
											交付金交付額	負担額						
												D				E	F	
年	月	年	月				沖縄県	市町村	その他									
4	教育環境整備事業	児童生徒の基礎学力の向上、教育環境の整備のため、ICT教育の充実を図る。また、亜熱帯特有の強い日差しを遮断するなど、快適で健康的な環境を整備する。	チ	1	27	4	28	3	57,559	57,559	41,200		16,359		3	5	(4)	ア
	仲泊校ICT教育機器整備事業	マルチメディア情報を豊富に含むデジタル教材を使用した授業を行うことで、学習内容を教師が具体的に分かりやすく説明することが可能となり、児童生徒の学習への興味関心を高め、学力の向上を図るためICT教育機器を整備する。	チ	1	27	4	28	3	43,660	43,660	31,300		12,360		3	5	(4)	ア
	仲泊校窓ガラス遮光・遮熱対策事業	多目的スペース窓ガラスからの入り日と普通教室窓ガラスから海面の反射光と西日により、黒板の字が見えづらく、授業に支障をきたしている。また、児童生徒及び教師の健康面、特に眼科疾病等が心配されるため窓ガラスへ遮光・遮熱ロールカーテンを設置することにより太陽光を適切に遮光・遮熱することで快適な学習環境を提供する。	チ	1	27	4	28	3	2,790	2,790	2,000		790		3	5	(1)	ア
	小学校デジタル教科書整備事業	児童生徒の学習意欲の向上と学力の向上を図るため、従来の教科書と併せてマルチメディア資料を豊富に含むデジタル教科書のメリットを活用したわかりやすい授業を行うための環境整備として、全小学校の全学級へデジタル教科書を整備する。	チ	1	27	4	28	3	11,109	11,109	7,900		3,209		3	5	(3)	ア
5	優良繁殖牛導入支援事業	恩納村内肉用牛生産農家の所得向上と畜産業振興を図るため、優良繁殖雌牛の導入を支援する。	ハ	2	27	5	29	3	5,600	2,800	2,200		600		3	3	(7)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	宜野座村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	501,570	510,365	-8,795	501,570

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費		交付対象事業費			交付対象外経費 G	振興計画該当箇所			備考				
						A	B	C	負担額			章	節	項					
									D	E						F			
																	交付金交付額		
合計						629,703	629,703	501,570		128,133									
1	観光振興プロジェクト事業			24	7	34	3	414,628	414,628	329,513			85,115			3	3	(2)	ウ
	阪神タイガース春季キャンプ受入事業			24	4	34	3	8,784	8,784	7,027			1,757			3	3	(2)	ウ
	宜野座村文化のまちづくり魅力発見事業			24	6	34	3	40,007	40,007	31,606			8,401			3	2	(7)	イ
	宜野座村着地型観光誘客推進事業			25	4	34	3	25,000	25,000	20,000			5,000			3	3	(12)	ア
	リバーパーク整備事業（観光拠点施設整備）			24	9	34	3	289,537	289,537	229,840			59,697			3	2	(7)	イ
	宜野座村観光振興計画策定事業			27	10	28	3	6,480	6,480	5,184			1,296			3	3	(2)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外経費									
					初期	末期	A	B	C		負担額								
					年	月					年			月	D	E	F		
	宜野座村文化センターがらまんホール機能強化事業	がらまんホールに、音響、照明、映像等のデジタル機材を設置し、これまで以上の利用促進（利用率UP）、文化振興（自主事業の増）、観光振興（村外からの誘客UP）を図る。	イ	1	27	12	32	3	44,820	44,820	35,856		8,964		3	2	(7)	イ	12月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
2	学力向上及び教育支援等事業	学習の基礎学力の確実な定着を図るため、小学校・中学校へ学習支援員の配置及びICT機器の整備を行うとともに、待機児童の解消を推進するため、幼稚園の預かり保育を実施する。	フ	10	24	8	34	3	41,025	41,025	32,820		8,205		3	5	(3)		
	小学校学力向上対策事業	児童一人一人が確かな学力と生きる力を身につけるとともに、チームティーチングによる指導で判断力、思考力、表現力とねばり強さを育て、学習の基礎・基本の確実な定着を図っていくため、村内小学校に学習支援員配置する。	フ	10	24	8	34	3	9,920	9,920	7,936		1,984		3	5	(3)	ア	3月変更(事業費変更)
	中学校学力向上対策事業費	生徒一人一人が確かな学力と生きる力を身につけるとともに、チームティーチングによる指導で判断力、思考力、表現力とねばり強さを育て、学習の基礎・基本の確実な定着を図っていくため、村内中学校に学習支援員（習熟度別対応支援員）を配置する。	フ	10	24	8	34	3	7,200	7,200	5,760		1,440		3	5	(3)	ア	
	幼稚園預かり保育事業	親子が健やかで安心して日常生活を送れるような支援を充実するため、幼稚園において預かり保育を実施する。	フ	10	25	8	34	3	7,360	7,360	5,888		1,472		3	5	(3)	ア	
	学校ICT機器整備事業	ICT機器の活用による児童生徒一人一人にわかりやすい授業を実施し、児童生徒の理解力を高めるため、小中学校のICT機器を整備する。	ヌ	4	25	6	29	3	16,545	16,545	13,236		3,309		3	2	(2)	イ	10月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)
3	農林水産活性化プロジェクト事業	有機の里宜野座村を目指し、減農薬、減化学肥料による環境保全型農業を推進し、専門技術員による栽培指導の充実を図り、沖縄県環境保全型農業推進協議会の認証を受けた、エコファーマーの増加並びに農産物の高値取引の繋げる。 また、宜野座村農業後継者等育成センターの施設整備を行い、農業後継者の育成に繋げる。	ハ	10	24	7	34	3	103,859	103,859	83,086		20,773		3	3	(7)	カ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業 始期	事業 終期		A	B	C	負担額				G						
											交付金交付額	負担額									
												沖縄県				市町村	その他				
年:月	年:月		D	E	F																
	有機の里宜野座村確立事業	有機の里宜野座村を目指し、推進協議会、部会を開催する。専門技術員による栽培指導を実施し、安定した農産物の生産拡大を図り、エコ農産物の有利販売拡大を行う。	ハ	10	24	7	34	3	11,552	11,552	9,241			2,311			3	3	(7)	カ	3月変更(事業費変更)
	宜野座村農業後継者等育成センター施設整備事業	村内での新規就農を促進し、農業経営の充実・農業意欲の向上を図るとともに、村内外からの体験型農業者等の受け入れのため施設整備を行う。	ハ	1	27	5	28	3	92,307	92,307	73,845			18,462			3	3	(7)	イ	5月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
4	サーバーファーム設備機能高度化事業	平成14年に開所した宜野座村サーバーファームは開所して11年目を迎える。沖縄は地震も少なく、安定した電力供給ができることで県外企業からバックアップデータセンターの拠点として注目されているが、多様化するデータセンターのニーズに対応する為、設備の更新を行い、機能強化を図る。	リ	2	25	7	29	3	43,502	43,502	34,801			8,701			3	3	(3)	ア	
	サーバーファーム設備機能高度化事業	宜野座サーバーファームについては現在、施設機能の旧式化が課題となっている。そのため平成25年度に実施した基本調査を踏まえ、今年度は既存のスプリンクラー設備からガス消火設備への整備強化を図ることで火災時のサーバーへの直接支障を回避し、バックアップデータセンターとしての施設機能の高度化を図り入居企業の誘致及び支援に寄与する。	リ	2	25	7	29	3	43,502	43,502	34,801			8,701			3	3	(3)	ア	10月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)
5	環境問題対策事業	年々増加する粗大ごみの処理と不法投棄の回収作業の効率化及び経費削減を図るため、フォーク付きコンボと2tコンクを導入する。更に不法投棄防止対策に効果の高い監視カメラを設置することで不法投棄を防止する。また、ハブや野良犬の苦情が数多く寄せられており、捕獲器を設置し駆除することで、生活環境の改善を図る。	レ	2	27	4	34	3	24,855	24,855	19,883			4,972			3	1	(1)	イ	
	観光景観向上対策事業	村指定の観光地である松田鍾乳洞に繋がる洞窟等に不法投棄が多く、景観が損なわれているため、監視カメラを設置及び観光地ルートに専属の監視員を配置し、洞窟に放置された不法投棄物の撤去を効率的に実施することで景観の向上を図る。	レ	1	27	4	34	3	19,217	19,217	15,373			3,844			3	1	(1)	イ	3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費					振興計画 該当箇所 章:節:項:目	備考				
							交付対象事業費			交付対象外 経費							
							A	B	C 交付金交付額	負担額				G			
										D 沖縄県	E 市町村				F その他		
	危険生物駆除捕獲事業	外来種のタイワンハブやタイワンスジオ、ハチ等が村内で頻繁に発見されていることから、観光客や修学旅行生の咬傷、刺傷事故が予想されるため、積極的に捕獲・駆除を行うことで、観光地としての安心・安全を図る。	レ	1	27 4	34 3	5,638	5,638	4,510		1,128		3	1	(1)	イ	
6	国際交流推進事業	村民の国際感覚の向上や異文化理解の促進を図るため、世界のギノザンチュ及びウチナンチュとの交流事業を実施する。	カ	5	27 4	34 3	1,834	1,834	1,467		367		3	4	(1)	ア	
	世界のギノザンチュ交流事業	宜野座村の青年を宜野座村人会がある南米三カ国（ペルー、アルゼンチン、ブラジル）へ派遣し、村人会並びに南米三カ国との交流を通して宜野座村を担う人材の育成を図るとともに、村民の海外躍進、国際交流思想の高揚並びに海外移住国と宜野座村及び沖縄県との友好親善関係の増進に資することを目的とする。	カ	5	27 4	34 3	1,834	1,834	1,467		367		3	4	(1)	ア	3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	金武町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	271,385	274,973	-3,588	271,385

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費					交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考				
							B	C	負担額				D	E	F		章	節	項	
									交付金交付額											
									沖縄県	市町村	その他									
該当						358,317	339,254	271,385	0	67,869	0	19,063								
1	特用林産物・農産物生産促進事業		ハ	6	26	4	32	3	117,173	111,385	89,107	0	22,278	0	5,788	3	3	(7)		
	家畜排泄物有効利用事業		ハ	2	26	6	28	3	19,375	19,375	15,500	0	3,875	0	0	3	3	(7)	イ	10月変更(事業費変更)
	金武町優良繁殖雌牛導入事業		ハ	5	27	4	32	3	11,575	5,787	4,629	0	1,158	0	5,788	3	3	(7)	ア	3月変更(事業費変更)
	特用林産物(ぶなしめじ)販売促進事業		ハ	2	26	4	28	3	86,223	86,223	68,978	0	17,245	0	0	3	3	(7)	イ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考				
					年	月		年	月	A	B	C				負担額			
																D	E	F	
																			G
交付金交付額																			
2	金武町雇用対策事業	ギンバル訓練場跡地利用に係る雇用促進ため、進出企業等が町民を雇用した場合の人件費、研修費、需用費、役務費を支援する。 また、雇用の拡大を図るために就活支援センターを設置し、求職者への相談員による就業相談や、中小企業等に対する各種支援制度の案内、求人・求職等の情報提供と、将来の就労予定者である児童生徒に勤労観・職業観と、学校をはじめとする地域全体との連携を図りながら、雇用問題の解決や就業意識の向上を実施するための、キャリア教育を行う。	ホ	7	25	4	32	3	48,814	35,854	28,682	0	7,172	0	12,960	3	3	(10)	
	金武町雇用対策事業	ギンバル訓練場跡地利用の進出企業への雇用を促進するため、進出企業が町民を雇用した場合の研修費用等を支援する。	ホ	4	25	4	30	3	13,228	13,228	10,582	0	2,646	0	0	3	3	(10)	ア
	金武町就職活動支援補助事業	雇用の拡大を図るために就活支援センターを設置し、求職者への相談員による就業相談や、中小企業等に対する各種支援制度の案内、求人・求職等の情報提供を行う。 また、将来の就労予定者である児童生徒に勤労観・職業観と、学校をはじめとする地域全体との連携を図りながら、雇用問題の解決や就業意識の向上を実施するための、キャリア教育を行う。	ホ	5	27	4	32	3	35,586	22,626	18,100	0	4,526	0	12,960	3	3	(10)	ア
3	教育の振興に資する事業	チームティーチング指導、英語教育の充実による国際交流の推進、電子黒板等による情報化教育などきめ細かな学習支援を実施することで、学力向上の推進を図る。また、特別支援員の配置や預かり保育を実施し、子育て環境の改善を図る。	チ	10	24	8	34	3	90,031	89,716	71,758	0	17,958	0	315	3	5		
	小中学校学習等支援事業	学習支援員等による基礎学力の定着や学力向上、電子黒板等による情報化教育の推進に努める。 英語教育については、外国人英語指導助手・日本人英語指導員・英語コーディネーターを配置し外国語の音声や基本的な表現能力の育成として英語教育の充実を図る。	チ	10	24	8	34	3	34,422	34,422	27,537	0	6,885	0	0	3	5	(3)	ウ
	幼稚園預かり保育事業	子育て環境を改善するために、嘱託職員を配置し、預かり保育の充実を図る。	チ	10	24	8	34	3	3,925	3,925	3,140	0	785	0	0	3	5	(1)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費						振興計画該当箇所			備考				
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費										
					年	月	年	月	A		B	C	負担額				G			
					年	月	年	月		D			E	F						
	特別支援教育支援事業	発達障害等を持つ幼児・児童・生徒の教育については、ノーマライゼーションの理念に基づき、学習生活・学校生活等における困難を改善又は克服するために、適切な指導及び支援を行う。	チ	10	24	12	34	3	29,386	29,386	23,508	0	5,878	0	0	3	5	(2)	ウ	10月変更(事業費変更)
	ICT教育備品整備事業	児童・生徒への情報教育推進のためにIT教室へパソコンを導入し、各教室へ電子黒板等を整備することにより、情報教育による学力向上を推進する。	チ	5	25	5	30	3	19,494	19,179	15,330	0	3,849	0	315	3	5	(4)	ア	10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)
	金武中学校・米国ハワイ州カボレイミドルスクール姉妹校交流事業	国際的な視野を持つ、国際性豊かな人材育成を図るため、異文化での日常生活・学校生活の体験を通じた本格的な英語の習得に向けて、海外姉妹校との交流を図る。	チ	10	25	5	34	3	2,804	2,804	2,243	0	561	0	0	3	5	(4)	ア	10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)
4	金武町青年海外派遣事業	本町と海外移住国との友好親善関係及び人材育成の推進に資することを目的に、金武町の青年2人を南米等に派遣する。	カ	10	24	6	34	3	1,469	1,469	1,175	0	294	0	0	3	4	(1)	ア	
5	防災情報システム整備事業	大規模災害等の発生に備え、迅速かつ正確な情報を住民や観光客等に伝達するため、防災情報システムを整備することにより、災害に強く安全な町づくりを行う。	レ	3	25	4	28	3	83,430	83,430	66,744	0	16,686	0	0	3	2	(4)	イ	3月変更(事業費変更)
6	スポーツ施設機能高度化事業	災害時避難所としての防災機能を強化するため、既存の屋根の上に新たに屋根を葺き、防災機能強化を図る。また、照明設備をLED化することで、スポーツ大会や合宿等の受け入れを促進する。	レ	2	27	10	29	3	2,592	2,592	2,073	0	519	0	0	3	2	(4)	イ	10月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所 章・節・項・目	備考							
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費 G										
					年	月	交付金交付額 C	負担額												
					年	月		沖縄県 D	市町村 E		その他 F									
A		B		C			D	E	F	G										
7	ギンバル海浜公園整備事業	平成23年7月に返還されたギンバル訓練場において田園と海と川を活かしたウェルネスの里をテーマに跡地利用のための整備を進めている。 そのギンバル訓練場跡地において、地域住民及び観光客等が安全で快適に利用できる海浜公園を整備し誘客を図る事で、跡地利用を促進し、観光リゾートの実現を目指す。	イ	2	27	12	33	3	14,808	14,808	11,846	0	2,962	0	0	3	3	(13)	イ	10月変更 (事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

## 平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	伊江村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	330,000	330,000	0	330,000

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費				交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
				事業始期	事業終期		A	B	C	負担額									
				年	月					年		月	D	E		F			
<b>合 計</b>						486,941	433,991	330,000	0	103,991	0	52,950							
1	伊江村HPサービス拡充強化事業	ホ	2	26	4	28	3	21,600	21,600	17,280	0	4,320	0	0	3	2	(3)		
2	世界のイーゾマンチュ交流派遣事業	カ	2	27	4	29	3	6,300	6,000	4,800		1,200		300	3	4	(1)	7	
3	伊江村ハブ対策事業	リ	5	27	4	31	3	5,022	5,022	4,017		1,005			3	2	(6)	7	
4	明るい村づくり事業	イ	3	27	4	30	3	9,000	9,000	7,200	0	1,800			3	3	(2)	ウ	10月変更(事業費変更)
5	伊江村自動車航送コスト負担軽減事業	タ	5	26	4	32	3	12,000	12,000	9,600		2,400			3	3	(11)	7	
6	伊江村農業振興事業	ハ	1	27	4	28	3	56,205	56,205	44,964	0	11,241	0	0	3	3	(12)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					開始期	終了期	交付対象事業費			交付対象外経費										
					年	月	A	B	C		負担額									
					年	月					D			E	F	G				
	アジア野菜市場調査委託事業	村内で生産される農作物において新規作物を模索する中、本村の気象や土壌特性を考え、冬場でも栽培や出荷が可能な高品質な野菜として、アジア地域から要望が強く、国内の産地として出荷の優位性が期待できるアジア野菜の生産、販売を検討する。専門家による市場調査業務を行い、タイやベトナム、中華料理の外食市場での生鮮素材の動態を確認し、対象野菜の生産拠点となる伊江島ブランドを確立する。	ハ	1	27	4	28	3	10,000	10,000	8,000	0	2,000	0	0	3	3	(12)	ウ	
	気象観測機器設置整備事業	昨今の台風襲来や干ばつなど激しい気象変動に伴い、本村の農作物に甚大な被害が発生した。本村は気象データを観測する機器が設置しておらず、近隣の本部気象観測所のデータを参考としている。海を隔てており場所によって異なった気象が発生し、気象データの適切な管理が困難となる。そのため、気象観測機器を設置してデータを収集し、農作物の管理や被害立証等に役立つ。	ハ	1	27	5	28	3	17,000	17,000	13,600	0	3,400	0	0	3	3	(12)	ウ	5月変更(事業追加)
	農作物緊急灌水車両整備事業	干ばつ時や台風時の降雨が少ない場合に、さとうきび・野菜等の農作物に早急な灌水を行い干ばつや潮害から作物を守り、伊江島ブランドとしての農作物の品質維持に努める。	ハ	1	27	5	28	3	29,205	29,205	23,364	0	5,841	0	0	3	3	(12)	ウ	5月変更(事業追加)
7	伊江村畜産振興事業	本村の畜産振興を図る上で、現在課題となっている家畜飼養頭数の減少を食い止め、新規担い手や後継者不足に対する支援を実施する。また、家畜市場の老朽化に伴う改修工事並びに、県内家畜市場において本村は、唯一家畜誘導ルールシステムが未整備であるため、セリ市開設時の安全面確保の為に誘導ルールシステム設置を図る。	ハ	5	26	4	31	3	106,000	59,000	47,200		11,800		47,000	3	3	(7)	ア	
	優良繁殖雌牛導入事業	伊江村肉用牛繁殖農家経営の更なる向上の取組に基づき、県内・外の家畜セリ市場において優良繁殖素牛(雌)を購入し導入した伊江村和牛改良組合員に対して、支援を行い経営の安定化及び優良遺伝繁殖雌牛の生産を図る。	ハ	5	26	4	31	3	72,000	30,000	24,000		6,000		42,000	3	3	(7)	ア	
	乳用牛繁殖雌牛更新事業	伊江村酪農経営の更なる向上の取組に基づき、2産(4歳)以上した母牛を淘汰し地域保留や県外から導入した優良繁殖雌牛(素牛)に対して、予算範囲内で支援を行い安定した生乳出荷を行う事で、信頼性のある産地づくりを図る。	ハ	5	26	4	31	3	9,000	4,000	3,200		800		5,000	3	3	(7)	ア	
	肉用牛集出荷施設機能改善事業	家畜市場の老朽化に伴う改修工事並びに、県内家畜市場において本村は唯一家畜誘導ルールシステムが未整備であるため、セリ市開設時の安全面確保のために誘導ルールシステム設置を図る。	ハ	1	27	4	28	3	25,000	25,000	20,000		5,000			3	3	(7)	ア	10月変更(事業費変更)
8	伊江村観光振興事業	観光入域客の増加と地域の活性化に向け、資源を活かした観光地の景観形成と環境美化・保全に努め、新たな観光資源の創出など、観光客の受け入れ態勢を強化する。	イ	5	24	10	32	3	169,247	168,247	117,406	0	50,841	0	1,000	3	3	(2)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
							A	B	C	負担額					
										D	E				F
	村花・世界のゆり植栽推進業務	村花であるテッポウユリと世界のゆり球根を植栽し、花の島づくりを推進する。	イ	5	24 10	32 3	3,000	3,000	2,400		600		3 3 (2) ヲ		
	観光地クリーン事業	観光地の環境美化及び保全をし、観光地の景観形成と観光客の受け入れ態勢を強化する。	イ	5	27 4	32 3	18,000	18,000	14,400		3,600		3 3 (2) ヲ		
	自然と乗馬ふれあい体験による観光振興事業	森林や海浜など自然の中で乗馬体験を行うための情報発信や馬の導入支援を行い、新たな観光資源の活用を図る。	イ	1	27 5	28 3	10,000	9,000	7,200		1,800	1,000	3 3 (2) ヲ	5月変更(事業追加)	
	観光客誘客環境整備事業	城山や青少年旅行村など観光施設の機能拡充を図るための整備や観光地環境美化保全に取り組む機械を導入する。	イ	1	26 5	34 3	138,247	138,247	93,406		44,841		3 3 (2) ヲ	7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)	
9	文化財保全観光地化事業	本村には国の史跡「具志原貝塚」の他、数多くの文化財がある。島に残された貴重な文化遺産である文化財や景勝地の美化保全を進め、地域住民の文化財愛護意識を高めるとともに、観光資源としての活用を進めるうえでの基本構想を策定し、村内文化財(指定、未指定問わず)の整備、環境美化、村内文化財案内の導線ルートなどの方向性を定める。	リ	3	27 4	28 3	7,927	7,927	6,341		1,586		3 1 (4) ア		
10	伊江村人材育成事業	本村は、離島が故に高校進学と同時に親元を離れ、自立した生活を余儀なくされる現実にある。そのため中学校を卒業するまでに基礎学力を身に付けさせ、生まれ育った島への誇りと感謝の心をもち、社会で生き抜く力を備えた人材育成を図るべく学習教育環境の充実・強化を図る。	チ	9	25 7	34 3	23,990	23,990	19,192		4,798	0	3 5 (2) ア		
	確かな学力を育む学習支援員配置事業	小、中学校への免許外教科担当者の解消と専科教諭の配置、児童生徒1人1人に「確かな学力」を身につけさせるための学習支援員の配置、更には発達障がいなど様々な障がいがある児童生徒に対し特別支援教育支援員などの配置を行い、自立し生きていくための土台づくりを行う。	チ	9	25 7	34 3	19,440	19,440	15,552		3,888	0	3 5 (2) ア		
	各種大会派遣費助成事業	本村の児童生徒のスポーツ、文化活動等において、地区大会や県大会等への派遣旅費について支援する。	チ	9	25 7	34 3	4,550	4,550	3,640		910	0	3 5 (2) ア		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考		
							交付対象事業費			交付対象外 経費					
							A	B	C 交付金交付額	負担額				G	
										D 沖縄県	E 市町村				F その他
11	沖縄らしい風景づくり推進事業	景観法に基づく効果的な景観形成を促進するための景観向上行動計画を策定する。	レ	1	27 4	29 3	8,000	8,000	6,400		1,600		3 1 (6) 7		
12	医療保健センター機能拡充事業	医療保健センター内で運営する村立診療所と歯科医院は島内唯一の医療機関として村民の医療を担っている。1日当たりの平均外来患者数は診療所で104人、歯科医院が35人である。同施設では乳幼児の集団予防接種を年間90日実施し慢性的な駐車場不足が生じ、村民への医療提供に大きな支障をきたしている。駐車場を確保整備することにより安心・安全な医療保健サービスの提供を図る。	ヌ	1	27 4	29 3	21,650	21,000	16,800	0	4,200	650	3 3 (11) 1	12月変更(事業費変更)	
13	水産物加工施設整備事業	既設のもずく加工施設の内部を整備し、もずくの加工出荷のみならず、ソデイカ等を加工できるようにするための機能充実を図り、衛生面にも考慮した施設を整備する。	ハ	1	27 5	28 3	40,000	36,000	28,800	0	7,200	4,000	3 3 (7) 7	5月変更(事業追加)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	読谷村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	654,000	654,000	2,068	651,932

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考		
							B	C	負担額			章	節		項	
									D		E					F
合 計						968,948	845,714	651,932		193,782		123,234				
1	読谷型観光の振興事業					493,012	384,599	307,675		76,924		108,413	3	3	(2)	
1	読谷観光・物産アピールとスポーツコンベンション誘致促進事業					18,700	18,700	14,960		3,740			3	3	(2)	1
1	危険生物駆除事業					7,349	7,349	5,879		1,470			3	3	(2)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期 年:月	事業 終期 年:月	総事業費						振興計画 該当箇所 章:節:項:目	備考			
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G					
							A	B	C 交付金交付額	負担額							
										D 沖縄県	E 市町村				F その他		
1	ヨミタンJOHO発信事業（読谷観光情報等PRラジオ番組制作・放送事業）	那覇から読谷にかけての本島西海岸一帯で聴取可能なコミュニティFM放送局「FMよみたん」を活用し、主にレンタカーを利用する観光客を、国道58号より西側の本村内に誘導することを目的に、観光情報番組を毎日午前中の移動想定時間帯に制作・放送する。また、周波数を明示した読谷村観光情報紙を空港やレンタカー事業所等に配布し、聴取機会の向上を図る。	1	9	25/7	34/3	6,876	6,876	5,500		1,376		3	3	(2)	1	
1	世界遺産座喜味城跡管理活用事業	読谷村（沖縄県）には歴史文化の代表的シンボルである世界遺産「琉球王国のグスク及び関連遺産群（座喜味城跡）」を筆頭に、様々な歴史的文化的遺産が存在する。これらを重層的に活用し、観光客の減少時期の観光客の誘導を狙う。	1	5	25/8	30/3	15,057	15,057	12,045		3,012		3	3	(2)	7	
1	ヨミタンブランドカバワー・アップ大作戦事業	読谷村そのものや読谷村で生産される、ヤチムン、織物等の伝統工芸品や農水産物及び加工品等のいわゆる読谷村の特産品を「よみたんブランド」として認定し、認定された商品のプロモーションを行う。	1	6	25/7	31/3	1,771	1,771	1,416		355		3	3	(2)	7	
1	読谷村地域振興センター（仮称）整備事業	読谷補助飛行場跡地における主な課題である「農業を主体とした6次産業化」、「情報の共有と発信による地域振興」の解決を図るため農漁商工の連携による地域振興と交流拠点づくりのため「読谷村地域振興センター（仮称）」を整備する。	1	3	25/7	28/3	434,436	326,023	260,818		65,205	108,413	3	3	(2)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考		
							交付対象事業費			交付対象外 経費					
							A	B	C 交付金交付額	負担額				G	
										D 沖縄県	E 市町村				F その他
1	残波岬いこいの広場機能強化事業	施設利用者の増加を目的として、残波岬いこいの広場に設置されている東屋の機能強化（壁の増設）工事を実施するための設計業務を行う。	イ	4	24 9	29 3	724	724	579		145		3 3 (2) 7	3月変更(事業概要・事業費変更)	
1	(仮称)読谷村パークゴルフ場基本設計等支援委託事業	平成24年度に策定された第2次読谷補助飛行場跡地村民センター地区跡地利用計画にて示された(仮称)読谷村パークゴルフ場を整備し、全国からパークゴルフ愛好者を誘客することにより、観光振興を図ると同時に、地域住民の体力増進、高齢者の生きがいの場づくり、駐留軍用地の跡地利用に資するため、基本設計を行う。	イ	1	27 4	28 3	4,546	4,546	3,636		910		3 3 (2) 7		
1	景観形成事業	近年、景気回復の足音とともに開発圧力が強まっており、地域バランスを無視した中高層建築物の建築が風光明媚な自然海岸沿いや海を臨む集落地内で進んでおり、景観をはじめとする地域環境の悪化が懸念されている。 そのような中、改めて本村の景観資源について認識し、景観法に基づく景観計画のもと、地域性にあった景観づくりの方針を明らかにし、良好な景観づくりを推進する。	イ	5	24 6	29 3	3,553	3,553	2,842		711		3 3 (2) 7	5月変更(事業追加)	
2	共に学び、共に育つ場づくり事業	共に学び、共に育つ場づくりに向けて、情報教育支援員を配置し、ITを活用した島しょ県であるハンディの克服を行うとともに、小中学校において確かな学力の定着を図るため、学習支援員を配置する。また外国籍児童や二重国籍児童及び帰国児童で日本語を習得していない子ども達への日本語教育支援を行うとともに、個別支援の必要な用事児童生徒に対し、特別支援教育支援員を配置し、支援体制の充実を図る。	チ	10	24 7	34 3	102,170	96,460	77,163		19,297		3 5		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業	事業	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考				
					始期	終期	交付対象事業費			交付対象外 経費								
					年	月	交付金交付額	負担額										
					年	月		沖縄県	市町村		その他							
A	B	C	D	E	F	G												
2	小中学校情報教育支援員配置事業	島しょ県であるハンディを克服し、国際性豊かな人材育成と情報教育を活用した学力向上への環境を整えるため、読谷村内の小中学校に情報教育支援員を配置する。 平成25年度で導入した電子黒板等ICT機器を活用しての授業を展開するために、教員・生徒への支援を行う。	チ	10	24	7	34	3	6,787	6,224	4,978		1,246	563	3	5	(4)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考					
					事業始期	事業終期		A	B	C	負担額				G				
											交付金交付額	負担額							
												D				E	F		
年	月	年	月				沖縄県	市町村	その他										
2	日本語教育支援員配置事業	二重国籍や帰国児童等、日本語を習得していない児童に対し、小学校の授業時に通訳や内容説明、他児童との交流の仲介等を行い、小学校生活に順応できるように支援を行う。また、児童の保護者に対しても学校との連絡調整の場（家庭訪問・三者面談・各通知の英訳）で支援を行う。	チ	10	24	7	34	3	4,434	4,065	3,251		814		369	3	5	(2)	7
2	小中学校学習支援員配置事業	小中学校において学習に遅れが生じている児童・生徒を対象に、自ら学ぶ意欲を高め、基本的な学習内容を理解し、確かな学力の定着を図るため、授業内容をきめ細やかにサポートする学習支援員を配置する。	チ	8	26	4	34	3	16,020	14,686	11,748		2,938		1,334	3	5	(3)	7
2	特別支援教育支援員配置事業	幼稚園・小中学校に在籍し、心身に障害を持つ幼児児童生徒に対し個々に応じた適切な支援、並びに発達障害（ADHD・LD・高機能自閉症・Asperger-症候群等）のため、個別支援の必要な幼児児童生徒の実情にあった、具体的かつ適切な支援を行うため、各校に特別支援教育支援員を配置し支援体制の拡充と質の向上を図る。	チ	8	26	4	34	3	45,922	42,478	33,981		8,497		3,444	3	5	(3)	1
2	幼稚園園舎耐震診断事業	園舎の耐震化を促進し、安全で安心な環境を構築するため、昭和56年以前に設計された旧耐震基準の建物（村立幼稚園園舎）について、耐震診断を行う。	チ	1	27	5	28	3	18,360	18,360	14,688		3,672			3	5	(3)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所 章・節・項・目	備考		
					事業 始期 年・月	事業 終期 年・月	A	交付対象事業費			G				
								B	C	負担額					
										D				E	F
2	ICT教育強化事業	児童・生徒の学力向上を図るため、デジタル教科書、デジタル教材を配付し、ICT機器を有効活用した教育環境の整備を行う。	チ	2	27・7	29・3	10,647	10,647	8,517		2,130		3・5・(4)・7	7月変更(事業追加)	
3	駐留軍用地跡地利用推進事業	読谷村では、SACO合意等を受け、楚辺通信所・読谷補助飛行場・瀬名波通信施設・嘉手納弾薬庫と多くの駐留軍用地が返還されており、その駐留軍用地跡地の利用を推進するため、計画策定調査、駐留軍用地跡地を含む各種基本計画を策定及び整備事業を実施する。	ヨ	2	27・4	29・3	193,656	193,656	130,300		63,356		3・3・(13)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業	事業	総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考				
					開始期	終了期		A	B	C	負担額					G			
					年	月					年	月					D	E	F
					年	月					年	月							
3	バス停上屋整備事業	今業務における対象区域は、嘉手納弾薬庫一部返還跡地沿いである。当該地区周辺では、大湾東土地区画整理事業や民間開発によるゴルフ場が建設されている。今後は大湾東土地区画整理事業が進むことで、当該地区周辺の人口が増加し公共交通機関の利用者も併せて増加すると見込まれることから、強烈的な日差しや風雨を避け快適に公共交通機関を利用してもらえるよう、バス停上屋を整備する。	ヨ	2	27	4	29	3	2,614	2,614	2,091				3	3	(13)	イ	12月変更(事業費変更)
3	地域資源を活用した農業振興等促進基本計画策定事業	読谷村では、SACO合意等を受け、読谷補助飛行場・瀬名波通信施設等の駐留軍用地が返還されています。特に、読谷補助飛行場については、読谷補助飛行場跡地利用実施計画において農業振興を図りながら旧地主への農地の払い下げをすることが戦後処理と示されています。戦後処理を加速化させるためには、更なる農業振興や地域活性化の推進が肝要であることから、今回、地域にある未活用バイオマスを利用した農業振興及び地域活性化の展開を行うために基本計画を策定する。	ヨ	1	27	4	28	3	8,042	8,042	6,433				3	3	(13)	ウ	12月変更(事業概要変更)
3	読谷補助飛行場跡地伊良皆地区広場整備事業	平成26年度に実施した「読谷補助飛行場跡地地区広場実施設計等支援委託業務」に基づき、読谷補助飛行場跡地伊良皆地区広場の整備を実施する。	ヨ	1	27	7	28	3	183,000	183,000	121,776				3	3	(13)	イ	7月変更(事業追加) 12月変更(事業費変更)
4	地域文化の創造発展事業	地域文化の創造発展に向けて、沖縄県・読谷村の自然・歴史・文化資源等を調査・整理し、伝統芸能の継承、情報発信・活用する。また、広い視野を持つ人材の育成や新しい文化の波及を図る。	リ	6	24	6	30	3	102,988	102,473	81,975				3	1	(4)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所 章・節・項・目	備考				
					事業始期 年・月	事業終期 年・月	交付対象事業費			交付対象外経費 G							
							A	B	C 交付金交付額		負担額						
											D 沖縄県			E 市町村	F その他		
4	ユンタンザフィールドミュージアム構築事業	村民の文化的生活の向上や人材育成、地域活性化、観光振興に役立てるため、読谷村の自然・歴史・文化資源等を調査・整理し、さらに集めた情報を共有・発信・活用できるように再整理する。	リ	5	24・6	29・3	7,298	7,298	5,838		1,460		3	1	(4)	7	3月変更(事業費変更)

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所 章・節・項・目	備考							
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費 G										
					年	月	年	月	A		B			C	負担額					
					年	月	年	月							D	E	F			
4	読谷村移民・出稼ぎ調査編集事業	国内外へ読谷村をアピールし、県外・海外からの観光客の誘客や交流を図るため、移民・出稼ぎについて調査・整理し、集めた情報を共有・発信・活用できるようHPを活用して情報発信を行うとともに、多言語の小冊子にまとめる。	リ	6	24	9	30	3	12,930	12,930	10,344		2,586			3	1	(4)	7	
4	沖縄語(しまくとぅば)保存継承事業	沖縄独特の口承文化や歌詞を支えてきたのは沖縄の風土から生まれてきた沖縄語である。しかし今では沖縄語を継承する世代は減り、言葉の意味さえ失われししまうおそれがある。この事業は生まれ育った地域の沖縄語で伝承されてきた民話や琉歌を調査・整理し、沖縄語に親しめる媒体(絵本やDVD等)を製作し、沖縄語になじみの薄い幼児や児童生徒らに沖縄語の教材を提供し、沖縄語に関心をもってもらい、沖縄語の保存継承に寄与するものである。	リ	5	25	8	30	3	5,102	5,102	4,081		1,021			3	1	(4)	7	3月変更(事業費変更)
4	沖縄戦後教育史・復帰関連資料整理活用事業	本村はこれまで、沖縄における戦後教育や復帰運動に関する資料の収集を積極的に行ってきた。特に戦後教育と復帰運動の端緒を開いた屋良朝苗氏が残した資料(行政主席・知事時代の日記や所持品、書籍等)の充実を図り、米軍統治や復帰運動を後世に伝えるものとして学習や展示会に活用してきた。これら資料とあわせ、昨年寄贈を受けた戦後教育及び復帰に纏わる歴史資料を効果的に展示・公開できるよう、資料の整理・修復、デジタル化を行い、沖縄の戦後史に関する学習や調査研究の機会充実を図る。	リ	2	26	6	28	3	12,597	12,597	10,077		2,520			3	1	(4)	7	
4	ユンタンザミュージアム建設事業	世界遺産座喜味城跡公園内に新読谷村立歴史民俗資料館(仮称ユンタンザミュージアム)を建設(本館改築と別館機能強化)し、世界遺産ビジターセンターとして機能拡充と強化を図るもので、世界遺産と連携した魅力ある施設を建設し、観光振興・地域振興、文化振興につながる整備を行う。	リ	4	26	6	30	3	65,061	64,546	51,635		12,911	515		3	1	(4)	7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考				
					事業始期	事業終期		A	B	C	負担額				G			
											交付金交付額	負担額						
												沖縄県				市町村	その他	
年	月	年	月	D	E	F												
5	中学生海外ホームステイ派遣事業	本村の教育目標である「創造性・国際性に富み社会に貢献できる人材の育成と生涯学習の振興」の実現の為、村内の中学生12人を夏休みの1ヶ月間を利用し、英語圏に短期間派遣し、ホームステイを実施することにより、英語を学ぶことへの関心・意欲を高め、視野を広げるとともに国際性豊かな人材育成を目指す。	カ	9	25	7	34	3	6,580	3,600	2,880		720	2,980	3	5	(4)	7
6	安心・安全なむらづくり事業	大規模災害による被害を最小限にするため、避難所施設の耐震化や防災システムの充実等、災害時への備えの充実を図る。	レ	1	27	4	28	3	18,622	17,412	13,929		3,483	1,210	3	2	(4)	
6	読谷村防災情報システム基本計画策定事業	自然災害時における情報伝達手段である防災行政無線のあり方を整理分析し、難聴地区への整備・改善を図るため、読谷村防災情報システム基本計画を策定する。	レ	1	27	4	28	3	12,573	12,573	10,058		2,515		3	2	(4)	1
6	読谷村総合福祉センター耐震診断調査事業	地震や津波などの自然災害に強いむらづくりを推進するため、災害時に住民等が避難する読谷村総合福祉センター施設の耐震診断を実施するため読谷村社会福祉協議会に対し支援を行う。	レ	1	27	4	28	3	6,049	4,839	3,871		968	1,210	3	2	(4)	1

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考				
					事業始期	事業終期		A	B	C	負担額					G			
											交付金交付額	負担額							
												D					E	F	
年:月	年:月				沖縄県	市町村	その他												
7	地域資源を活かした農業推進事業	年間を通した多様な野菜を安定的に生産できる環境の構築を図り、地域の消費需要（直売所、ホテル、飲食店など）への対応や、「食と農」を通した地域観光のイメージアップや農業振興を図ることを目的として、JA等が設置する栽培施設の設置費の一部を支援する。併せて、読谷村農産物直売施設の機能強化を図るために、読谷村農村女性の家・読谷村農産物直売施設機能強化基本計画策定事業を実施する。	ハ	5	25	7	30	3	35,821	32,015	25,611		6,404		3,806	3	3	(7)	
7	地産地消推進を図る生産施設設置事業	年間を通した多様な野菜を安定的に生産できる環境の構築により、地域の消費需要（直売所、ホテル、飲食店など）への対応や、「食と農」を通した地域観光のイメージアップや農業振興を図ることを目的として、JA等が設置する栽培施設の設置費の一部を支援する。	ハ	5	25	7	30	3	19,029	15,223	12,178		3,045		3,806	3	3	(7)	7
7	優良母牛導入事業	経営安定化・質の高い肉用牛の改良を進めるため、県内外のセリ市場から黒毛和種優良繁殖雌牛を導入し、肉用牛生産農家へ優良種を普及させ、優良子牛の生産を図る。	ハ	3	27	5	30	3	9,900	9,900	7,920		1,980			3	3	(7)	7
7	読谷村農業関係施設機能強化促進基本計画策定事業	村内の農業関係施設の機能強化を図ることで地域内農林水産物の利用促進と新たな雇用の創設を図るために、読谷村農業関係施設機能強化基本計画策定事業を実施する。	ハ	1	27	5	28	3	6,892	6,892	5,513		1,379			3	3	(7)	1

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費					振興計画 該当箇所 章:節:項:目	備考		
							交付対象事業費			交付対象外 経費					
							A	B	C 交付金交付額	負担額				G	
										D 沖縄県	E 市町村				F その他
8	地域にあったものづくり支援事業	読谷村の特産品や商品を県内外へPRするために物産展等への出展し販路拡大を図るとともに、本村地域資源を活用した新たな特産品づくりを調査するため、読谷村商工会へ支援を行う。	-	3	26:5	29:3	3,000	2,400	1,920		480	600	3:3:(9):1		
9	読谷村工芸品県外プロモーション戦略事業	読谷村では、1978年に策定した「ヤチムンの里」基本構想により、村づくりの中でヤチムン（琉球陶器）の振興を位置づけ、ヤチムンの里づくりを推進してきた。現在読谷山焼等から60余りの工房が新たに独立している。今後のヤチムンの持続的発展をめざし、県外マーケットにおいてマーケティングを行うとともに、若手作家の作品を中心にプロモーションを行い、販路拡大や人材育成する。又村内にはヤチムンの他にも工芸品として花織り・琉球ガラスがあり併せて販路拡大を図る。	-	8	26:5	34:3	13,099	13,099	10,479		2,620		3:1:(5):1	3月変更(事業費変更)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	嘉手納町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	319,000	319,000	0	319,000

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費					交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考				
							B	C	負担額				D	E	F		章	節	項	目
									交付金交付額											
									沖縄県	市町村	その他									
合計						424,189	423,918	319,000	0	104,918	0	271								
1	嘉手納町観光誘客促進基盤整備事業		10	24	12	34	3	236,318	236,318	189,052	0	47,266	0	0	5	3	(2)	1		
	観光史跡等説明板整備事業		5	24	12	29	3	4,384	4,384	3,507	0	877	0	0	5	3	(2)	1		
	うたの日コンサート事業		3	25	6	28	3	8,000	8,000	6,400	0	1,600	0	0	5	3	(2)	1		
	嘉手納町観光客受入体制整備事業		2	26	4	28	3	2,117	2,117	1,693	0	424	0	0	3	3	(2)	7		
	水釜護岸景観整備事業		7	27	4	34	3	5,000	5,000	4,000	0	1,000	0	0	5	3	(2)	ウ		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項
														D	E	F					
	かでな文化センター機能向上事業	観光振興促進を図るため、音楽や芸能、講演会など様々な催事に対応できるよう、かでな文化センター施設の機能向上を図る。	イ	4	24	6	28	3	177,116	177,116	141,692	0	35,424	0	0	5	3	(2)	1	5月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)	
	屋良東部地区地域振興施設機能拡充事業	屋良東部地区地域振興施設は、年間約50万人の観光客が来場するが、展望場で米軍基地を展望した後、すぐ施設を退館する通過型の施設になっている。このような課題を解決し、観光誘客施設としての魅力を高めるため、平成26年度に策定した道の駅かでな機能拡充基本計画を基に基本設計を行う。	イ	6	25	6	31	3	21,362	21,362	17,089	0	4,273	0	0	5	3	(2)	1	5月変更(事業追加)	
	屋良城跡公園総合再整備事業	観光資源に乏しい本町において、屋良城跡公園は比謝川を活用したエコツアーや川祭りの会場として大きな可能性を持っており、観光入客数の増加や地域の活性化に向け、屋良城跡公園の総合再整備を行う。	イ	3	25	8	28	3	7,614	7,614	6,091	0	1,523	0	0	5	3	(2)	1	5月変更(事業追加)	
	兼久海浜公園リニューアル事業	新たにスポーツ等の観戦客や公園を利用する町外からの入域数の増加を図るため、これまでの施設利用方法、利用者層及び公園ニーズについて再検証し公園施設の再検討を行うとともに、その結果を基に公園のリニューアル整備を行う。	イ	3	26	7	29	3	10,725	10,725	8,580	0	2,145	0	0	5	3	(2)	1	5月変更(事業追加)	
2	嘉手納町未来へ羽ばたく人材育成支援事業	学力を高め国際化・情報化に対応できる人材育成を目指し、児童生徒の授業に係る学習効果をより高めるための環境を整備する。そのために小中学校へ学習支援員、英会話指導員、英語指導員、パソコン指導員を配置する。心的要因等を抱える児童生徒の支援のためスクールカウンセラーを活用。また、不登校児童生徒の減少を図るため、教職員を補佐する指導員を配置する。さらに、町内小・中学校の児童・生徒・教諭を教育先進地へ派遣し、学力向上を図る。	チ	10	24	12	34	3	52,441	52,170	41,733	0	10,437	0	271	3	5				
	学習支援員配置事業	算数、数学、国語の基礎学力定着のため、教師と連携を図りながらチームティーチング、習熟度別授業を行い、また、長期休業における個別指導及び放課後の補習授業を行う学習支援員を配置する。	チ	10	24	12	34	3	13,212	13,212	10,569	0	2,643	0	0	3	5	(3)	7		

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					開始期	終了期	交付対象事業費			交付対象外経費									
					年	月	年	月	交付金交付額		負担額								
					年	月	年	月			沖縄県			市町村	その他				
A		B		C	D	E	F	G	章・節・項・目										
	英語力強化事業	教育課程特例校としての特典を生かし、英語力を向上させるため、ネイティブスピーカーの講師の活用で、小学校では英語に親しむ環境をつくり、中学校では臨場感のある実用的な英語を学ぶ指導補助として、また英語科に英語指導員を配置することで、生徒への個別の学習支援、英語検定取得のための支援を行い、英語力の向上に繋げる。	チ	10	24	12	34	3	15,881	15,881	12,704	0	3,177	0	3	5	(4)	ア	
	ICT活用事業	情報活用能力の育成や学校における情報化を推進するため、パソコン指導員を配置する。また、授業でのPC活用を推進するためフラッシュ教材を活用した授業支援も行う。	チ	10	24	12	34	3	7,050	7,050	5,640	0	1,410	0	3	5	(4)	ア	
	不登校対策生徒指導支援員配置事業	不登校の生徒に対応するため、継続的な支援活動を行う生徒指導支援員を中学校へ配置する。	チ	10	24	12	34	3	3,493	3,493	2,794	0	699	0	3	5	(3)	イ	
	スクールカウンセラー活用事業	青少年センターにスクールカウンセラー（臨床心理士）を配置し、児童生徒と保護者の相談業務を行い、教職員に対しては障害等への対応に関する研修会を実施する。また、適応教室相談員に助言や児童生徒のカウンセリングを通して学校復帰を支援する。	チ	9	25	4	34	3	4,954	4,954	3,963	0	991	0	3	5	(3)	イ	
	秋田交流学習体験事業	教育先進地である秋田県大館市へ小中学生・教師を派遣し、小中学生は授業をとおして学習規律、授業への参加する準備・構えを体験し、教師は指導法や授業作りについて学ぶことで本町の学力向上を図る。また、秋田県の教師を招聘し授業の実践や授業改善等の研修を行う。	チ	5	26	4	31	3	3,985	3,714	2,971	0	743	0	271	3	5	(3)	ア
	学校ICT機器整備事業	ICT機器の活用を図り、魅力的でわかりやすい授業展開・効率的な知識の習得に繋げるため、デジタル教科書を整備し学習意欲の向上に資する。	チ	3	26	10	29	3	3,866	3,866	3,092	0	774	0	3	5	(3)	ア	
3	雇用促進事業	全国に比べ失業率の高い沖縄において雇用情勢の改善を図るため、就職相談窓口を開設する。就職相談窓口により求人・求職者を結び就労支援を行い、求職者へ就職意識の高揚と事業者の雇用拡大に繋げていく。	ホ	5	25	4	30	3	3,864	3,864	3,091	0	773	0	3	3	(10)	ア	
4	廃棄物リサイクル事業	本町で排出されている草木を回収、チップ化し再資源化することで、本町が策定する一般廃棄物処理基本計画の推進を図り、リサイクルを促進しながら町全体の美化環境の保全を行っていく。	レ	9	25	4	34	3	15,491	15,491	12,392	0	3,099	0	3	1	(2)	ア	
5	嘉手納町防犯灯・街路灯LED化事業	低炭素島しょ社会の実現と自然豊かな環境に配慮した町づくりの推進を図るため、町内に設置されている水銀街灯のLED化事業を実施する。	レ	5	26	10	30	3	52,219	52,219	41,775	0	10,444	0	3	1	(3)	ア	10月変更(事業費変更)

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考				
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G						
							A	B	C	負担額								
										D	E				F			
交付金交付額			沖縄県	市町村	その他													
6	食育まんが啓発推進事業	地域の高齢者から長寿と言われる戦前の食生活を聞き取りまんがを制作する。食育まんがを普及、啓発することにより長寿の知恵を次世代へ継承し、健やか長寿のまちかでの実現を図る。	ヌ	3	26 10	29 3	2,138	2,138	1,710	0	428	0	0	3	2	(1)	7	
7	嘉手納町密集市街地地区改善事業	本町は、町の総面積が15.04km <sup>2</sup> あるが、町域の約83%を米軍基地に接収され、残された約17%の狭隘な地域での生活を余儀なくされている。市街地については、沖縄戦後の混乱期から住宅や商店、事務所、工場等が混在立地し、今日の狭隘、無秩序な市街地が形成されてきた。そのため、狭隘道路問題をはじめ接道要件を満たさない建物や消防困難区域もあり、様々な問題を抱える密集市街地となっている地区もある。本事業では、この密集市街地地区において土地所有者・家屋所有者・居住者と協働し地区整備の方向性を定め整備することを目的とする。	ソ	3	27 4	30 3	11,189	11,189	8,951	0	2,238	0	0	3	2	(4)	1	
8	嘉手納町住環境整備事業	本町は、町の総面積が15.04km <sup>2</sup> あるが、町域の約83%を米軍基地に接収され、残された約17%の狭隘な地域での生活を余儀なくされている。市街地については、沖縄戦後の混乱期から住宅や商店、事務所、工場等が混在立地し、今日の狭隘、無秩序な市街地が形成されてきた。そのため、新たな住宅・宅地の確保が難しくなっている。本事業では、住環境を改善するため、本町に必要な住宅政策を把握し、本町の状況に特化した効果的かつ実効性のある制度の確立及び推進を図る。	ソ	2	27 4	29 3	13,490	13,490	10,792	0	2,698	0	0	3	2	(6)	7	
9	航空機騒音測定業務強化事業	嘉手納飛行場周辺における航空機騒音被害について、より詳細なデータ収集を行うため、既存の騒音測定装置の近傍に気象情報測定器を整備し、風向・風速などの各種気象情報を観測する。さらに苦情連絡時における騒音発生ポイントでの騒音レベル測定用に携帯型騒音計を整備する。	ソ	1	27 5	28 3	1,252	1,252	1,001	0	251	0	0	3	2	(5)	7	5月変更(事業追加)
10	避難施設防災機能強化整備事業	嘉手納町内の防災・減災の強化の実現に向けて、避難所において、防災機能強化として、非常食料の備蓄、生活必需品の備蓄、避難所設置応急対策備品の確保を図り、避難所の防災機能を強化する。合わせて、保管用の備蓄倉庫を設置する。また、避難所等へAEDを整備し、避難施設の機能強化を図る。	レ	1	27 12	28 3	35,787	35,787	8,503	0	27,284	0	0	3	2	(4)	1	12月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	北谷町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	854,805	854,805	0	854,805

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考							
						A	B	C	交付対象事業費				G						
									交付金交付額					交付対象外 経費					
									D	負担額									
E		F																	
合 計						1,125,947	1,095,858	854,805	0	241,053	0	30,089							
1	観光振興事業		1	10	24	8	34	3	292,580	292,580	221,070	0	71,510	0	3	3	(2)		
	北谷町観光物産プロモーション事業		1	10	24	8	34	3	14,790	14,790	9,500	0	5,290	0	3	3	(2)	1	
	観光振興地域活性化事業		1	3	25	9	28	3	10,000	10,000	8,000	0	2,000	0	3	3	(2)	7	
	宮城海岸マリンレジャーゾーン整備事業		1	4	24	7	28	3	6,450	6,450	4,600	0	1,850	0	3	3	(2)	ウ	
	北谷町文化発信拠点整備事業		1	7	24	11	31	3	59,788	59,788	44,200	0	15,588	0	3	3	(2)	7	12月変更(事業費変更)
	コミュニティーバス導入調査検討事業		1	3	26	6	29	3	7,215	7,215	5,770	0	1,445	0	3	1	(7)	ウ	3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考				
					事業 始期	事業 終期		A	B	C	負担額					G			
											交付金交付額	負担額							
												沖縄県					市町村	その他	
年:月	年:月		D	E	F														
	海業振興事業	観光客誘客を図る施設整備の一環として景観性向上を図るため西防波堤等景観整備を引き続き実施する。また、海上係留施設の改良を行うことにより、利用者の利便性を向上させる。 さらに、海業振興センターのイベントを行うことにより、利用者の増加を図る。	イ	5	25	6	30	3	78,837	78,837	58,400	0	20,437	0	3	3	(2)	ウ	5月変更(事業追加) 7月変更(事業費変更) 10月変更(事業費変更)
	北谷公園(ビーチ等)活性化事業	既存のサンセットビーチの隣接地に新たな商業施設やホテルの開業が進んでいる。観光資源であるビーチへの歩行動線やビーチ施設、北谷公園施設を観光客に利用しやすい施設へと機能強化することで質の高い北谷観光を実現する事を目的とする。また、観光客の多様なニーズに対応できる施設整備を行うことで観光客の増加を目指す。 今年度はプール機能強化実施設計を行う。	イ	4	25	6	29	3	16,194	16,194	11,600	0	4,594	0	3	3	(2)	ウ	5月変更(事業追加)
	可視光(LED)通信実証実験事業	美浜公共駐車場及びその周辺において、可視光(LED)通信機器を用いた駐車場管理システムや無料公衆WiFiを整備し、駐車場案内、地域情報や観光情報、災害情報の発信等の情報サービスの利用に関する検証に加え、商用電源を使わない自立型通信(多機能型)による検証を行う。 また、新たな通信技術である可視光(LED)通信サービスの提供を実現する技術についても実証を行う。	イ	3	27	12	30	3	99,306	99,306	79,000	0	20,306	0	3	3	(2)	ウ	12月変更(事業追加)
2	人材育成事業	国際化に対応した産業振興・観光振興に貢献できる資質・能力を持つ人材を育成するため、各小中学校への英語指導助手・日本語指導学習支援員の派遣や、英国へ中学生を派遣する。また、確かな学力向上を目指す、児童生徒や家庭、学校が抱える問題等の解決を図るため、学力向上学習支援員・スクールソーシャルワーカー・特別支援教育学習支援員を派遣する。	ハ	10	24	8	34	3	39,713	39,713	30,400	0	9,313	0	3	5	(4)		
	英語指導助手派遣事業	国際化に対応し、産業振興・観光振興に貢献できる資質・能力を持つ人材を育成するため、各小中学校に1人の英語指導助手を派遣する。	ハ	10	24	8	34	3	13,505	13,505	10,300	0	3,205	0	3	5	(4)	ア	
	日本語指導学習支援員派遣事業	日本語指導学習支援員を学校に配置し、日本語が十分に理解できない外国籍児童生徒や帰国児童生徒等への学習支援を行う。	ハ	9	25	8	34	3	2,823	2,823	2,100	0	723	0	3	5	(3)	ア	
	学力向上学習支援員派遣事業	学習に遅れをとっている児童生徒に対して、授業内容をきめ細やかにサポートする学習支援員を配置し、自ら学ぶ意欲を高め、基礎的、基本的な学習内容を理解させることで、学習環境の充実・強化を図る。	ハ	8	26	4	34	3	14,290	14,290	10,800	0	3,490	0	3	5	(3)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考					
					年	月		年	月	A	B	C				負担額			G	
																D	E	F		
																				沖縄県
	スクールソーシャルワーカー派遣事業	スクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒のおかれた様々な環境の問題（家庭、友人環境等）に働きかけ、問題を抱える児童に対して問題行動の未然防止、早期発見、早期対応に努める。	ハ	8	26	4	34	3	3,091	3,091	2,400	0	691	0	0	3	5	(3)	1	
	北谷町ハワイ短期留学派遣事業	ハワイでの語学学習やホームステイを通して英語力の向上を図りながら、ハワイの町人会との交流会を実施し、海外で活躍しているウチナーンチュとの親睦を図り世界的な視野を持った人材を育てる。 また、ハワイの文化・歴史関連施設等を視察学習することにより、異文化の国際理解や郷土文化の良さを再認識して相互理解を図る。	ハ	5	25	6	30	3	6,004	6,004	4,800	0	1,204	0	0	3	5	(4)	7	3月変更(事業費変更)
3	跡地利用推進事業	「キャンプ桑江南側」、「キャンプ瑞慶覧(施設技術部地区内の倉庫地区の一部)」の有効かつ適切な跡地利用計画の策定に向けて、「キャンプ桑江南側」においては、将来の斜面緑地の保全・活用を踏まえた情報提供の実施、「キャンプ瑞慶覧(施設技術部地区内の倉庫地区の一部)」においては、北谷城を含む国指定文化財予定地とその周辺の利活用基礎調査及び地権者説明会を実施する。	ヨ	10	24	9	34	3	13,565	13,565	10,800	0	2,765	0	0	3	3	(13)	7	12月変更(事業概要・事業費変更)
4	北谷町特定駐留軍用地内土地取得基金事業	駐留軍用地跡地の有効かつ適切な跡地利用を推進するため、沖縄振興特別推進市町村交付金を財源とした基金を活用して特定駐留軍用地内の土地の先行取得を実施する。	ソ	9	25	12	34	3	780,089	750,000	592,535	0	157,465	0	30,089	3	3	(13)	7	5月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



## 平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	北中城村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	475,553	483,731	-8,178	475,553

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期 年 月	事業 終期 年 月	総事業費					交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所			備考								
						A	B	C	交付対象事業費			D	E	F		章	節	項	目				
									交付金交付額														
									負担額														
合 計						597,120	594,454	475,553		118,901		2,666											
1	ツーリズム「北中城」促進事業	国内外の観光客誘致や観光環境の強化に向けて、世界遺産に登録された『中城城跡』や国指定重要文化財『中村家住宅』など、数多く存在する貴重な歴史文化遺産を活かし、付加価値を加えた魅力ある観光地の形成に取り組むと共に、新たな観光資源発掘や観光団体の育成・強化を図り、本村を訪れる観光客の満足度を向上するため、平成27年度にオープンする大型商業施設と連携した観光客おもてなし事業とアワセゴルフ場跡地周辺まちづくりを促進していく。	イ	10	24	6	34	3	186,155	185,455	148,360				700	3	3	(2)	イ				
	あやかりの杜滞在型施設活用事業	長期滞在型のある宿泊施設、キャンプ場等がある「あやかりの杜」を活用した、野外活動や沖縄の自然や伝統文化の学習等を実施する。	イ	5	24	6	29	3	5,000	5,000	4,000							3	3	(2)	ウ		
	歴史文化散策路ネットワーク整備事業	誘客を図るため、世界遺産「中城城跡」を核として、村内にある歴史文化遺産の活用と、村の魅力を発信するとともに、徒歩で周遊できる散策遊歩道整備を実施する。散策遊歩道整備の実施箇所は、重点地区となっている喜舎場・仲順地区とする。	リ	6	24	7	30	3	30,468	30,468	24,374							3	3	(2)	ウ		
	北中城まつり活性化事業	県内外の誘客及び村民コミュニケーション醸成を図るため、夏場の祭りとして、沖縄の伝統文化である「青年エイサー」、秋場の「北中城まつり」の開催、そして冬場の祭りとして、沖縄の温暖な気候を活かした日本一早い「ひまわりまつりin北中城」を開催する。	イ	10	24	6	34	3	14,017	13,317	10,653				700			3	3	(2)	オ	第5回目交付決定変更(事業費減額)	
	荻道・大城湧水群周辺環境整備事業	平成の名水百選に選ばれた湧水群について、新たな観光資源としての活用を目指し、水質の調査や、世界遺産「中城城跡」のすぐ近くに点在するという環境を活かし、湧水群周辺整備を実施する。	イ	5	24	6	29	3	8,000	8,000	6,400					1,600			3	3	(2)	イ	第4回目交付決定変更(事業費減額)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業 始期	事業 終期	交付対象事業費			交付対象外 経費										
							A	B	C		負担額									
											D			E	F	G				
年	月	年	月	沖縄県	市町村	その他	章・節・項・目													
	地域活性化キャラクター活用事業	本村の認知度向上と地域資源の情報発信・観光客誘客強化を図るため、平成25年度に誕生した地活キャラ及びARアプリを活用し、村内地域イベント、県内外でのキャラクターを介したイベントに積極的に参加し、PR活動を行う。また、本村14字自治会、青年会、婦人会、老人会等各種団体のイベントでの活用を行うと共に運用する人材の育成を行う。また、まつりやイベントでの特産品などの販促を推進するための広告塔として活躍させる。	ハ	9	25	6	34	3	7,946	7,946	6,356					3	3	(2)	イ	12月変更(事業費変更)
	中城城跡アクセス(大城登又線)整備事業	世界遺産「中城城跡」を核とした県営中城公園整備が進んでいる中で、当該公園北側に接する村道大城登又線の拡幅工事を推進し、観光客等誘客を図る。	イ	2	26	4	28	3	8,208	8,208	6,566					3	3	(2)	ウ	3月変更(事業費変更)
	東海岸まちづくり整備事業	本村の東海岸地域における低未利用地(遊休農地等)の有効的な土地利用を図るため、津波等の災害に強い防災基盤施設等の整備と併せて、魅力ある「食」の資源を活かした特色ある観光地として都市的基盤整備を行う。	ハ	6	24	6	28	3	9,150	9,150	7,320					3	3	(6)	フ	
	観光情報発信拠点推進事業	「イオンモール沖縄ライカム」内に設置した、観光情報発信の拠点となる北中城村観光案内所(仮称)を積極的に運用し、北中城村のみならず、沖縄県内全域の観光案内・情報発信等のサービスを提供するとともに、当該商業施設を訪れる観光客等のおもてなしを充実させ、村内各所へ誘導して村内飲食店等の活性化も狙う。平成27年度以降には観光協会や商工会、県内ホテル等との連携による観光商品(ツアー、イベント等)商品開発を行う。	イ	3	26	10	29	3	12,132	12,132	9,705					3	3	(2)	ウ	
	アワセゴルフ場周辺まちづくり整備事業	アワセゴルフ場跡地は、土地区画整理事業により整備が進められ観光交流拠点にふさわしい街となる。また将来においては、アワセゴルフ場跡地に隣接するライカム・ローワ地区も返還され、この周辺一帯は新しい市街地を形成することになる。しかし、この両跡地に近い土地(プラザハウス周辺)は米軍基地に接していたため整備ができず老朽化した住宅が細街路で接続された状況となっていることから、本地区の再開発を目的に、一体性を連ねる観光交流拠点として活用するための調査・検討を行う。	イ	3	27	5	30	3	9,828	9,828	7,862					3	3	(2)	ウ	3月変更(事業費変更)
	公営墓地整備事業	沖縄独特の墓地散在化の抑制と整理、景観的な配慮や住環境の改善を図るため、公営墓地用地の取得を行う。	ソ	5	24	7	31	3	81,406	81,406	65,124					3	3	(6)	フ	10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)
2	駐留軍用地跡地等利用事業	返還の合意された、または返還された駐留軍用地の効果的で効率的な計画策定を行い、駐留軍用地跡地利用の早期実現化を可能とする取り組みを推進する。	ヨ	7	24	6	31	3	283,240	283,240	226,590					3	3	(13)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」-「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考							
					開始	終了	交付対象事業費			交付対象外 経費										
					年	月	A	B	C		負担額									
					年	月					D			E	F	G				
	アワセゴルフ場地区 観光拠点づくり事業	観光客誘客が期待される駐留軍用地跡地である「アワセゴルフ場地区」の観光拠点まちづくり及び安心安全なまちづくりを推進し、災害にも強く魅力ある観光拠点まちづくりを目指すため、災害時の一時避難所（商業施設）と医療施設の施設に係る連携体制構築に向けた調査・整備方針の検討を行う。	ヨ	5	24	6	29	3	11,481	11,481	9,184		2,297			3	3	(13)	7	3月変更(事業費変更)
	アワセゴルフ場地区 歴史・まちづくり映像保存事業	アワセゴルフ場地区は、戦前は肥沃な土地に恵まれた比嘉集落が形成され、自作農で生産性も高く豊かな集落であったが、戦後、強制的に土地が収用され60年余あまりにわたって米軍娯楽施設のゴルフ場として使用され、平成22年7月に返還された。 そのような戦前の営みからゴルフ場利用、返還合意から土地利用までの歴史文化の継承を図るため、映像記録、編集を実施する。	ヨ	7	24	6	31	3	1,020	1,020	816		204			3	3	(13)	7	
	アワセゴルフ場地区 公共用地取得マネジメント事業	アワセゴルフ場跡地は、平成22年7月に返還され都市計画決定及び県条例における環境影響評価を行い、平成25年度より造成工事が開始されており、造成工事の進捗に合わせ平成26年度より公共用地の取得準備を開始する。 跡地利用の計画的な進捗には、公共用地の取得も計画的に進める必要があり、そのために、用地アセスメントから買収・登記まで一連して計画的に進めるために用地取得マネジメントを行い跡地利用の迅速な推進を図る。	ヨ	3	26	4	29	3	11,283	11,283	9,026		2,257			3	3	(13)	7	3月変更(事業費変更)
	喜舎場ハウジング地区 跡地利用推進事業	駐留軍用地キャンプ瑞慶覧「喜舎場ハウジング地区」内における跡地利用推進計画として、喜舎場スマートICのフルインター化に向け、インターチェンジのレイアウト(案)の検討、道路構造、跡地利用などの調査を実施する。	ヨ	5	25	6	30	3	22,056	22,056	17,644		4,412			3	3	(13)	7	10月変更(事業費変更)
	キャンプ瑞慶覧特定 駐留軍用地推進基金事業	キャンプ瑞慶覧ロウワープラザ住宅地区の跡地利用を促進するための基金を創設し、公有地の先行取得を行う。	ヨ	5	25	12	30	3	237,400	237,400	189,920		47,480			3	3	(13)	7	5月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)
3	雇用対策事業	活力ある地域づくりを目指し、高い水準で推移している失業率の改善を図るため、若者や退職期を迎えた団塊の世代の再就職希望対応など、雇用サポートセンターでの継続した雇用支援を実施する。 また、将来のまちづくりの担い手となる児童生徒の勤労観・職業観と学校をはじめ地域全体の連携による雇用問題の解決や就業意識の向上を図るため、ジョブシャドウイングをはじめとする包括的なキャリア教育を実施する。	ホ	10	24	6	34	3	19,027	19,027	15,221		3,806			3	3	(10)	7	
	雇用サポートセンター事業	活力ある地域づくりを目指し、高い水準で推移している失業率の改善を図るため、若者や退職期を迎えた団塊の世代の再就職希望対応など、雇用サポートセンターでの継続した雇用支援を実施する。	ホ	10	24	6	34	3	4,093	4,093	3,274		819			3	3	(10)	7	12月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考				
					事業 開始 年	事業 終了 月		A	B	C	負担額				G			
											D	E				F		
																	交付金交付額	
交付対象外経費																		
	グッジョブ連携推進事業	将来のまちづくりの担い手となる児童生徒の勤労観・職業観と学校をはじめ地域全体の連携による雇用問題の解決や就業意識の向上を図るため、ジョブシャドウイングをはじめとする包括的なキャリア教育を実施する。	ホ	7	27	4	34	3	14,934	14,934	11,947		2,987		3	3	(10)	7
4	農水産アクティビティ事業	北中城村の第1次産業・第2次産業・第3次産業の連携を図り、農水産物の付加価値を高め、村全体の産業振興に取り組むため、本村独自のブランドの形成とブランドプロモーションのためのPR強化を図りながら販路の拡大を推進する。また、農水産業の安定化を図るため、経営改善指導や軟弱野菜生産支援による生産の安定、循環型農業の推進など取り組みを行う。	ニ	10	24	7	34	3	14,693	13,645	10,916		2,729	1,048	3	3	(9)	
	農業経営改善支援事業	生産性の向上と後継者不足及び耕作放棄地の解消を目指し、農業者の技術支援及び助言と、就農を希望する若者の人材育成のため、農業経営改善支援員を派遣する。	ハ	10	24	7	34	3	4,205	4,205	3,364		841		3	3	(7)	I
	地域ブランド構築事業	H26年度までに考案した商品のさらなるブラッシュアップを行うとともに、特産品と合わせて販売拡大や県外物産フェアへの出店を行う。また、村内事業所の自主性を高めるために公募型の商品開発もを行い、地域ブランド発信事業者を増やす取り組みを行う。	ニ	10	24	7	34	3	10,488	9,440	7,552		1,888	1,048	3	3	(9)	I
5	災害対策事業	観光客を含む災害時要援護者の円滑な避難を図るため、避難支援事業及び自主防災組織等への災害時の要援護者支援に活用する防災資機材を整備し、支援体制の整備・強化を行う。	レ	5	24	6	29	3	5,204	5,054	4,043		1,011	150	3	2	(4)	I
	災害時要援護者避難支援事業	観光客を含む災害時要援護者の円滑な避難を図るため、避難支援事業及び自主防災組織等への災害時の要援護者支援に活用する防災資機材を整備し、支援体制の整備・強化を行う。	レ	5	24	6	29	3	5,204	5,054	4,043		1,011	150	3	2	(4)	I
6	エコアクション推進事業	村全域を植物公苑と見立て、特徴的な自然の保全や観光拠点周辺及び住宅地内の緑化促進を実施するとともに、北中城村新エネルギービジョンに掲げられた「クリーンエネルギーの導入」、「省エネルギー化」及び「リサイクルの促進」について、昨年度策定したエコアクションプログラム(実施計画)をもとに、CO2削減の取り組みの先駆けとして公共施設への太陽光発電システムの設置、照明器具のLED化を行う。	レ	10	24	7	34	3	26,677	26,677	21,341		5,336		3	1	(3)	
	全村植物公苑化推進事業	本村まちづくりの基本目標の1つである「全村植物公苑づくり」のもと、村全体を植物公苑とみため、観光拠点周辺の地域緑化を行う。	イ	10	24	7	34	3	9,497	9,497	7,597		1,900		3	1	(6)	I

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考									
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外 経費												
					初期	終期	A	B	C		負担額											
					年	月					年			月	沖縄県	市町村	その他					
年	月	年	月	D	E	F	G	章	節	項	目											
	公共施設等エコアクション推進事業	北中城村全体でCO2削減に向けたエコアクションの先駆けとして、省エネルギー化のため、村道へのLED新設と、自治会管理の既存照明機器等をLEDへ切り替えを行う。	レ	6	24	12	30	3	17,180	17,180	13,744					3	1	(3)	7			
7	国際化・ICT人材教育推進事業	国際化社会に対応できる人材の育成に向けて、外国人や英会話能力の優れた講師による生きた英語による英会話指導を幼稚園・小中学校で行うとともに、子どもから大人までを対象に米国の教育機関の講座を開講する。また、英語圏だけではなく、本村の海外子弟の多い地域へ派遣を行い、国際人材の育成を図る。	フ	10	24	7	34	3	16,918	16,150	12,919					768	3	5	(4)			
	総合英会話指導支援事業	英語を母国語とする外国人や英会話能力の優れた講師による英会話指導を実施し、生きた英語に触れることで、外国語教育の充実と国際性豊かな人材育成を図る。	フ	10	24	7	34	3	6,552	6,552	5,241						1,311	3	5	(4)	7	
	アメリカ教育機関ネットワーク形成事業	WEBシステムによるライブ授業を開設し、小学生の高学年から中学生を中心に米国のワシントン州立大学教員による集中講座を行い、英会話力・英作文力・英文読解力を習得させ、国際化社会に対応できるよう人材を育成する。	フ	10	24	8	34	3	6,553	5,785	4,628					768	3	5	(4)	7	12月変更(事業費変更)	
	海外子弟青年交流事業	友好親善と国際交流の推進を図るため、本村出身者が多く経済発展を遂げている南米3カ国(ペルー、アルゼンチン・ブラジル)及び交流可能な海外村人会に研修生を派遣する。また、世代交代がする海外子弟の青年に、沖縄の文化・伝統芸能の習得によるウチナーンチュとしてのルーツを再確認してもらうとともに、本村及び研修生を交えた「交流ネットワーク会議」を立ち上げ海外と本村を結ぶ懸け橋となる人材育成を図る。	フ	10	24	7	34	3	3,813	3,813	3,050						763	3	5	(4)	7	3月変更(事業費変更)
8	歴史文化継承基盤整備事業	本村の今後のまちづくりに向けて、地域の歴史、文化遺産を保全・活用するため、世界遺産「中城城跡」を含む村内に点在する歴史的風致資産や歴史資料に関する調査を行うとともに、村内の文化財の紹介・情報発信や学校の歴史教育、歴史研究者・郷土史家の研究などに活用できるよう、データベース化を図る。	リ	6	24	7	30	3	11,492	11,492	9,193						2,299	3	1	(5)		
	琉球歴史風致資産調査事業	過年度調査分の歴史風致資産について、より詳細な情報を収集・記述するため、文献資料による補足調査を行うとともに、村内で行われている伝統的な民俗祭祀行事について、専門的見地から内容を記録・解説するため、映像記録の作成・編集、聞き取り調査及び関連史料の収集・分析を実施する。 また、過年度整理分の民具等の収蔵台帳データベースをウェブを通して広く発信するために文化財情報ポータルサイト(仮)の仕様設計を実施する。	リ	6	24	7	30	3	9,019	9,019	7,215						1,804	3	1	(4)	7	3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考					
					事業 開始 期	事業 終了 期		A	B	C	負担額				G				
											交付金交付額	D				E	F		
																		沖縄県	市町村
年	月	年	月							章	節	項	目						
	中城間切ノ口関係資料集作成事業	「中城間切ノ口関係資料集(仮)」の発刊に向け、これまで収集した資料及び調査成果をもとに、「鳥袋ノ口文書」の解説原稿及び本巻論述編の仮原稿を執筆し、また、上記原稿執筆にあたり必要な補足追加資料の収集も随時実施する。	リ	6	24	7	30	3	2,473	2,473	1,978		495			3	1	(4)	7
9	教育環境充実サポート事業	村内の幼稚園、小学校、中学校に在籍する園児・児童・生徒のうち、特別に支援を要する子ども達に対し、支援員を配置することで、障害のある子どもが他の子どもと平等に教育をうけることができるよう環境の充実を図る。 また、学習の遅れがちな児童生徒に対し、幅広く活躍できる人材育成の土台作りを図るため、基礎的・基本的知識や技能の習得に向けた支援を実践する。	チ	9	25	4	34	3	30,841	30,841	24,672		6,169			3	2	(2)	I
	特別支援教育支援員配置事業	村立幼稚園、小学校、中学校に在籍し、障害を持った子や発達に気になる子に対し、身辺自立の介助や対人関係の手助け、学習補助などの支援を行うことで、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みづくりを図る。	チ	9	25	4	34	3	26,969	26,969	21,575		5,394			3	2	(2)	I
	学習支援員配置事業	学習の遅れがちな児童生徒に対し、基礎的・基本的知識や技能の習得に向けた支援を実践することで、幅広く活躍できる人材育成の土台作りを図る。	チ	9	27	4	34	3	3,872	3,872	3,097		775			3	2	(2)	I
10	健康長寿のまちづくりアクション事業	本村は平成26年3月、村民一人ひとりの健康づくりを通して「村民の楽しみ・生きがい増」「村民の所得増」「産業振興・観光振興」等、様々な良い効果が出ることを目標とした「北中城村 健康長寿のまちづくり計画」を策定した。本年度においては、「女性長寿日本一のPR事業」や「健康づくり村民会議」を実施するとともに、26年度に策定したアクションプランを念頭に村民の食生活と健康調査を行い健康習慣の啓発に繋げる。	ヌ	3	26	10	29	3	2,873	2,873	2,298		575			3	2	(1)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	中城村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	773,509	797,020	-23,511	773,509

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考		
						A	B	C	交付対象事業費				G	
									交付金交付額					
									負担額					
			沖縄県 D	市町村 E	その他 F									
合 計						998,017	966,898	773,509	0	193,389	0	31,119		
1	護佐丸が村を守るグ スク整備事業		レ	5 26 4	31 3	37,736	37,736	30,187	0	7,549	0	0	3 2 (4) 1	
	防災行政無線機能強 化事業		レ	3 27 4	30 3	27,627	27,627	22,101	0	5,526	0	0	3 2 (4) 1	3月変更(事業 費変更)
	防災体制整備事業		レ	5 26 4	31 3	9,433	9,433	7,546	0	1,887	0	0	3 2 (4) 1	10月変更(事 業費変更)
	災害関係表示板設置 事業		レ	3 26 4	29 3	676	676	540	0	136	0	0	3 2 (4) 1	
2	観光客誘客促進・受 入基盤強化整備事業		1	9 25 4	34 3	52,302	52,302	41,840	0	10,462	0	0	3 3 (2)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
						交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
						A	B	C	負担額					
									交付金交付額	沖縄県 D				市町村 E
キャンプ誘致施設整備事業	プロサッカーチームの一時キャンプやプロバスケットボールチームの練習場として利用されている吉の浦公園各種施設への今後更なるキャンプ誘致に向けて、公園内の各種施設の機能強化整備を行うとともに、県内でも数少ないサッカー専用の芝生を有するサッカー場の適正管理を行い、スポーツコンベンションの推進を図る。	イ	9	25 4	34 3	6,480	6,480	5,184	0	1,296	0	0	3 3 (2) 7	
中城城跡プロジェクトマッピング事業	風光明媚な世界遺産「中城城跡」の観光客集客増を目指すため、世界遺産と伝統芸能を活かした中城城跡プロジェクトマッピング事業を実施する。	イ	9	25 4	34 3	15,462	15,462	12,369	0	3,093	0	0	3 3 (2) 7	
プロサッカーキャンプ支援事業	本村や沖縄県のスポーツツーリズムの推進に向け、スポーツコンベンションとしての観光地の魅力アップを図るため、プロサッカーチームのキャンプ受入体制を強化する。	イ	9	25 6	34 3	1,902	1,902	1,521	0	381	0	0	3 3 (2) 7	
歴史の道整備事業	本村を通る旧ハンタ道を整備した『歴史の道』の一部が崩落の危険性がある。歴史的観点や観光資源としても活用されている歴史の道を安全・安心に歩行できるよう整備・機能強化を図る。	イ	2	27 4	29 3	12,298	12,298	9,838	0	2,460	0	0	3 3 (2) 7	
中城村グスクの響き！事業	世界遺産に登録されている県内のグスク所在地の伝統エイサーとファッションショーのコラボレーションイベントを実施し、本村の伝統芸能の発展に寄与するとともに、世界遺産を活かした観光振興を促進するため、中城村グスクの響き！実行委員会へ支援を行う。	イ	7	27 10	34 3	8,160	8,160	6,528	0	1,632	0	0	3 3 (2) 7	10月変更(事業追加)
護佐丸観光資源制作事業	世界遺産「中城城跡」を観光振興の目玉として更に推進するため、中城城跡と城主「護佐丸」をPRするコンテンツを制作する。中城城の歴史や護佐丸の生涯を紹介する情報紙、ホームページを制作して中城城跡の魅力やそこに伝わる伝説を周知するツールとして活用する。情報紙とホームページは村内の観光情報も取り入れインターネットでアーカイブ化する。	イ	4	27 10	31 3	8,000	8,000	6,400	0	1,600	0	0	3 3 (2) 7	10月変更(事業追加)
3 海外移住者子弟研修生受入事業	南米等に移住した中城村出身者の子弟を研修生として受け入れ、日本語研修、ウチナーグチ、沖縄の歴史や三線、琉球舞踊、エイサーなどの伝統文化を取得し、企業等での技術研修や村民との交流を通して、社会の発展に寄与する人材を育成するとともに、移住国との友好親善に資することを目的として実施する。	カ	9	25 4	34 3	3,803	3,633	2,906	0	727	0	170	3 4 (1) 7	
4 教育環境づくり整備事業	地域特性を活かした教育を推進するため、郷土の歴史・文化についての学習の充実を図るとともに、これからの沖縄振興を支える人材育成を行う観点から、情報通信等の学習環境の整備を図る。また、特別支援員及び英語指導補助員の配置や、「学習定着のための機会」を作る等、個々に応じたきめ細やかな教育環境の整備の充実を図る。また、安全で安心な教育環境整備のため、ハブ対策防除壁及びフェンスの設置を行う。	チ	10	24 10	34 3	60,159	60,159	48,124	0	12,035	0	0	3 5 (4)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
						交付対象事業費			交付対象外 経費					
						A	B	C	負担額					G
									沖縄県 D	市町村 E	その他 F			
中城の歴史と文化を学ぶプロジェクト	「郷土の歴史・文化についての学習」の充実を図るため、小学校で「中城ごさまる科」副読本のデジタル教材化を行うとともに、小中学校において授業運営等についての教材研究会を実施する。	チ	10	24 10	34 3	8,277	8,277	6,621	0	1,656	0	0	3 1 (4) 7	
学校ICT環境整備等による学習意欲学力向上推進事業	児童生徒がコンピュータや情報通信ネットワークに慣れ親しみ適切に活用できるよう、情報教育補助員を配置し、授業支援や環境整備を行う。	チ	10	24 11	34 3	2,010	2,010	1,608	0	402	0	0	3 5 (4) 7	
きめ細かな児童生徒支援事業	特別な支援を必要とする児童生徒に対し、個に応じた支援を行うため、特別支援員を配置する。 また、不登校や発達障害等の課題解決を図るため、教育相談員と心理相談員を配置する。	チ	10	24 11	34 3	35,781	35,781	28,624	0	7,157	0	0	3 5 (3) 1	
国際理解人材育成事業	沖縄振興の発展に重要な国際的感覚や視点を身に付ける人材育成のため、英語指導の補助員を配置し、学校の外国語活動及び国際理解教育を充実させる。	チ	10	24 11	34 3	4,116	4,116	3,292	0	824	0	0	3 5 (4) 7	
ごさまる学力パワーアップ事業	生徒の学習意欲を引き出し、確かな学力を身につけるためには、その日の学びの定着や繰り返し学習が必要である。そのため、「学習定着のための機会」の場を提供することにより、中学生の補習を中心に本事業を実施する。	チ	4	25 4	29 3	3,279	3,279	2,623	0	656	0	0	3 5 (3) 7	3月変更(事業費変更)
ハブ対策防除整備事業	村内に頻繁にハブが発見されることから、学校内でのハブによる咬傷被害が予測され、児童の安心安全な学習環境を確保するために、ハブ防除としてハブの侵入を防止する防除壁及びフェンスを設置する。	ソ	2	27 10	29 3	6,696	6,696	5,356	0	1,340	0	0	3 2 (4) 7	10月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
5 地域特性を活かした産業活性化事業	地域特性を活かした産業の振興を図るため、村産品を一堂に会した「とよむ中城産業まつり」を実施することにより、村内の各種産業をPRし、産業の振興を推進し、地域活性の起爆剤とする。また、本村が産地として知られる島にんじんの品質向上や販売促進を目的とした調査研究を行う。	ニ	10	24 8	34 3	11,707	11,707	9,365	0	2,342	0	0	3 3 (9)	3月変更(事業費変更)
とよむ中城産業まつり事業	中城村内で生産、製造又は提供される産業製品を村内外にPRし、知名度の向上を目指して開催される「とよむ中城産業まつり」を支援する。	ニ	10	24 8	34 3	5,000	5,000	4,000	0	1,000	0	0	3 3 (9) 1	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
						交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
						A	B	C	負担額					
									D	E				F
島ニンジン栽培研究事業	中城村で古くから生産されてきた伝統野菜「島ニンジン」の品質向上を図るため、品質改善及び栽培方法の確立を目的とした調査研究をする。	ハ	5	27 4	32 3	6,707	6,707	5,365	0	1,342	0	0	3 3 (7) 7	3月変更(事業費変更)
6 文化財態皆調査事業	村民の文化財保護意識高揚と活用を図るため、文化財調査員(嘱託員)による村内文化財の態皆調査を行い文化財の位置や現況を把握する。	リ	5	25 4	30 3	10,160	10,160	8,128	0	2,032	0	0	3 1 (4) 7	
7 (仮称)護佐丸歴史資料図書館の整備事業	沖縄や中城村の歴史、文化、世界遺産等について学べる場所であり、それらを村内外に広く知らしめる情報発信拠点として、また、災害時の安全を確保するため防災タワーも兼ねた複合施設として、(仮称)護佐丸歴史資料図書館の整備を行う。	リ	4	24 9	34 3	754,408	723,481	578,784	0	144,697	0	30,927	3 1 (4) 7	
(仮称)護佐丸歴史資料図書館の整備事業	沖縄や中城村の歴史、文化、世界遺産等について学べる場所であり、それらを村内外に広く知らしめる情報発信拠点として、また、災害時の安全を確保するため防災タワーも兼ねた複合施設として、(仮称)護佐丸歴史資料図書館の整備を行う。	リ	4	24 9	28 3	495,653	495,653	396,522	0	99,131	0	0	3 1 (4) 7	3月変更(事業費変更)
(仮称)護佐丸歴史資料図書館ソフト整備事業	(仮称)護佐丸歴史資料図書館の整備を行うとともに、平成28年度の資料館開館に向けた、施設内の各種システムの構築や備品購入等、施設のソフト面の整備を実施する。	リ	4	27 5	34 3	258,755	227,828	182,262	0	45,566	0	30,927	3 1 (4) 7	5月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
8 世代間交流・人材育成・防災避難拠点施設整備事業	有形・無形の文化遺産を次世代へ継承していきながら、「地域の子は地域で育てる」という意識を養い、各世代の特性を生かした子育て支援を行える環境を整備し、地域防災や避難等の意識向上を図るため、世代間交流・人材育成・防災避難拠点施設の整備を実施する。平成27年度は実施設計を行う。	ハ	3	26 10	29 3	9,073	9,073	7,258	0	1,815	0	0	3 5 (1) 1	5月変更(事業追加)
9 海外移住者交流振興事業	海外在住の県人会や村人会との交流や、村の振興に寄する団体を海外公演に派遣し、国際交流を図りながら中城村の魅力を発信するため、観光推進協議会に支援を行う。	カ	1	27 5	28 3	14,749	14,727	11,781	0	2,946	0	22	3 4 (2) 7	5月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
10 中城村緑化推進施設整備事業	観光推進を図るため、ハウスや肥料小屋等の苗の生産施設を整備し、村花(ハイビスカス)・村木(黒木)・ツワブキを中心とした苗の生産を行い、その苗を地域の緑化活動を行っている団体等に配付し、観光地を中心に村内の各地域に植栽する。それにより、沖縄らしい美しい景観形成を図り、地域の活性化また、更なる観光客誘致を目指す。	レ	1	27 10	28 3	7,920	7,920	6,336	0	1,584	0	0	3 1 (6) 7	10月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費										
							年	月	年		月			A	B	C	負担額			
					D	E				F							G			
11	新しい公共交通モデル事業	村における交通弱者対策、観光振興及び児童生徒の登下校支援を目的とした公共交通の在り方について検討するためのモデル形成事業を実施する。	チ	1	27	10	28	3	36,000	36,000	28,800	0	7,200	0	0	3	5	(2)	7	10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	西原町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	646,946	649,679	-2,733	646,946

(単位:千円)

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費					振興計画 該当箇所 章:節:項:目	備考		
							A	B	C	交付対象事業費				G	
										交付金交付額					
										負担額					
交付金交付額			沖縄県	市町村	その他										
合計							816,553	808,699	646,946	0	161,753	0	7,854		
1	西原町観光客受入基盤強化事業	西原町の観光振興を図る観点から、観光まちづくりを推進し観光客の受入基盤を強化するため、公園や文化財周辺の環境美化整備、沖縄らしい景観の整備、農水産物物流・加工・観光拠点施設整備を行う。また、尚円王生誕600年記念事業や西原まつりの開催、観光キャラクターを活用した観光振興を図る。	1	10	24 8	34 3	448,224	448,224	358,576	0	89,648	0	0	3 3 (2)	
1	公園樹木等環境整備事業	観光振興の観点から、沖縄らしい風景・景観等を保全するため、観光地形成促進地域内の公園樹木の環境整備を行う。	1	5	24 8	29 3	30,672	30,672	24,537		6,135			3 3 (2) ヲ	
1	文化財及び文化財周辺環境美化・整備事業	観光振興及び文化財保護の観点から、町内に散在する文化財及び文化財周辺域の環境美化・整備を実施する。 また、今後これら文化財の活用を図るため、文化財ガイドの育成を図る。	1	9	25 6	34 3	8,121	8,121	6,496		1,625			3 1 (5) 7	
1	文化財保存活用事業	文化財は各地域において長い歴史を経て育まれてきたものである。沖縄県ひいては町固有の文化財を継承していくためには、その価値を把握し、指定等により保護していくことが必要とされている。 文化財の記録保存と保存活用の方針として、基本構想や保存管理計画書を策定し、整備を図る。	1	8	26 7	34 3	22,360	22,360	17,888		4,472			3 1 (5) 7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費									
					年	月	A	B	C		負担額								
					年	月					D			E	F	G			
章	節	項	目																
1	沖縄らしい風景づくり推進事業	本町の地域特性を活かし、自然と文化、都市が調和した沖縄らしい風景・景観を保全するため、景観法に基づく景観計画を策定する。	イ	3	24	10	28	3	4,734	4,734	3,787		947		3	1	(6)	7	3月変更(事業費変更)
1	農水産物流通・加工・観光拠点施設整備事業	地域特産品販売・消費できる農水産物直売所を中心に伝統文化等の地域資源の展示・紹介・イベント広場等の施設及び加工所並びにレストラン等の諸施設を集約し、地域振興の拠点施設として活用を図りながら集客と観光資源の情報を発信し本町の地域活性化を図る。	イ	5	25	7	30	3	345,281	345,281	276,224		69,057		3	2	(7)	1	10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)
1	尚円王生誕600年記念事業	現在整備がすすめられている国指定史跡「内間御殿」は、第2尚氏初代の王・尚円王の旧宅跡であり西原町の歴史文化を語る上でも重要な文化財となっている。平成27年度は、尚円王生誕600年を迎えることから、本事業では尚円王を題材にした新作組踊上演会や、連続講座及びシンポジウムを開催することで、町民ひいては沖縄県民に周知をはかり、集客の場を設ける。	リ	1	27	4	28	3	8,515	8,515	6,812		1,703		3	1	(4)	I	
1	西原まつり運営事業	町民相互の親善交流・融和を通し、より一層の町民意識の高揚及び地域産業・芸能・文化の振興を図り、県内外からの誘客に繋げるため、第20回西原まつりを開催し、地域の活性化を図る。	イ	1	27	4	28	3	15,309	15,309	12,247		3,062		3	3	(2)	ウ	
1	西原町観光振興事業	西原町観光キャラクターを活用した西原町のPR活動を展開する。また、県内外において顕著な活動をし、本町の認知度の向上などの本町の観光振興に寄与する個人や団体に対し活動を支援する。	イ	5	27	5	32	3	13,232	13,232	10,585		2,647		3	3	(2)	ウ	10月変更(事業費変更) 5月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期	事業終期	総事業費						振興計画該当箇所	備考						
						A	B	C	交付対象事業費					G					
				交付金交付額															
				負担額															
年	月	年	月	沖縄県	市町村	その他													
				D	E	F													
2	次代を担う人材育成事業	フ	10	24	8	34	3	149,511	145,457	116,362	0	29,095	0	4,054	3	5	(3)		
2	小学校英語活動指導員派遣事業	フ	10	24	8	34	3	1,760	1,760	1,408		352			3	5	(4)	7	3月変更(事業費変更)
2	中学校英語活動指導員派遣事業	フ	8	26	4	34	3	6,405	6,405	5,124		1,281			3	5	(4)	7	
2	教育相談員配置事業	フ	10	24	8	34	3	3,840	3,840	3,072		768			3	5	(3)	1	
2	学習支援員配置事業	フ	9	25	4	34	3	39,571	39,571	31,656		7,915			3	5	(3)	7	
2	特別支援教育支援員配置事業	フ	9	25	4	34	3	25,799	25,799	20,639		5,160			3	5	(3)	7	12月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)
2	幼稚園特別支援教育支援員配置事業	フ	8	26	4	34	3	19,806	19,806	15,844		3,962			3	5	(3)	7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考									
					事業始期	事業終期		A	B	C	負担額			G	章	節		項								
											年	月							年	月	D	E	F			
																								交付金交付額		
2	児童生徒県外派遣支援事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、沖縄県を代表して派遣される児童生徒の運動競技や文化活動の大会等に対し、県外大会派遣費用の支援を行う。	チ	8	26	4	34	3	8,042	3,988	3,190					4,054	3	5	(3)	イ						
2	西原町中学生海外短期留学派遣事業	西原町の中学生を海外に派遣し、教育・文化・歴史・産業等の視察学習及びホームステイ等の活動を通して、国際的視野を広めるとともに、海外青少年との友情を深め、国際性を身につけ、21世紀の国際社会に対応できる青少年の育成を図る。	チ	8	26	4	34	3	3,763	3,763	3,010										12月変更(事業費変更)					
2	教育情報化支援事業	ICT機器を活用した「わかる授業」を円滑に行うことができるよう、各小中学校にICT支援員を派遣する。また、平成27年度版小学校教科書に合わせたデジタル教科書を購入する。積極的にICTを活用した授業を重ねることにより、普段の授業の理解度を高め、将来の沖縄振興に資する人材育成及び児童生徒の学力・情報活用能力等の向上につなげる。	チ	6	25	6	31	3	13,199	13,199	10,559										12月変更(事業費変更)					
2	しまくとぅば継承・推進事業	大人から幼時までしまくとぅばを話せるようにするために、町内の幼稚園・小学生・中学生・高校生(学生と教師)・自治会・老人会を募り、うちなー芝居へ出演する。これにより、うちなー芝居を見に来た人に興味や良さを認識してもらい、自らしまくとぅばを話したい、学びたいという意識高揚も図り、沖縄のことは文化を大切に継承していくことを目指す。	リ	3	26	4	29	3	1,635	1,635	1,308										3	1	(4)	イ		
2	学校給食衛生管理機能拡充事業	沖縄県は高温多湿な気候のため、食中毒病原菌の発育至適温度帯になりやすく、真空冷却機を設置し調理時間の短縮によって安全性を確保し、安心安全な給食の提供を確保する。	チ	1	27	4	28	3	21,381	21,381	17,104											3	5	(3)	ウ	12月変更(事業費変更)
2	登校支援員配置事業	毎年度文部科学省が実施する問題行動調査において、沖縄県の不登校児童生徒の数は全国と比較して多い状況がある。本町においても、不登校児童生徒及び10日から29日の欠席児童生徒の数が多いため、登校支援員を配置し、不登校の児童生徒の学校復帰を支援していく。	チ	6	27	4	34	3	4,310	4,310	3,448											3	5	(3)	7	3月変更(事業費変更)
3	ICT技術を活用した観光振興・人材育成推進事業	ICT技術を活用した観光振興を図るため、観光サイトに動画投稿型サイトを追加し、観光アプリにおいては観光キャラクターを活用することで魅力を強化する。そして、従来からの映像祭及びそれに係る人材育成とこれらの取組を通して本町の観光情報を広く発信していく。	イ	4	24	11	28	3	9,936	9,936	7,948											3	3	(2)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考									
					事業 始期	事業 終期	A	交付対象事業費			G											
								B	C	負担額												
										D				E	F							
年	月	年	月	年	月	年	月	年	月	年	月	章	節	項	目							
4	西原町平和推進プロジェクト事業	第二次世界大戦で唯一地上戦となった沖縄戦の実情を風化させることなく後世へ継承し、平和思想を世界に発信するため、西原町平和音楽祭や平和講演会を開催する。	ソ	5	25	4	30	3	3,021	3,021	2,416					3	4	(2)	ウ			
5	子育て世代ゆいまーる支援事業	低所得故に共働き世代が多い沖縄県においては、待機児童も多く、この受皿となる各保育施設の充実や子育て支援の充実は特に必要であるため、これに関連する各種施策を実施する。	ヌ	9	25	7	34	3	31,236	31,236	24,987	0	6,249	0	0	3	2	(2)	イ			
5	認可外保育施設支援事業	認可外保育施設において安心して子どもを預けられるようにするため、支援員を派遣し、保育士の事務負担を軽減し、もって保育業務に専念できる環境を整備するとともに、認可外保育施設の各クラスの定員空き状況の集約や施設相互の情報交換等の連携補助を支援員が行うことにより、町民への迅速な情報提供体制の構築及び施設の質の向上を図る。	ヌ	4	25	8	29	3	1,846	1,846	1,476				370				3	2	(2)	イ
5	西原町放課後児童クラブ障がい児保育支援事業	西原町内にある学童クラブに対し、潜在的な障がい児童を把握しその児童に携わる支援員を配置することで、障がい児童の学童保育ニーズにこたえることができる放課後児童クラブの実現を目指す。	ヌ	8	26	4	34	3	27,494	27,494	21,995				5,499				3	2	(2)	イ
5	西原町放課後児童クラブ事務支援事業	安心して子どもを預けられる学童を整備するため、支援員を派遣し、学童の会計・事務管理の支援を図る。これにより学童の指導員の事務的・精神的負担を大幅に軽減し、もって指導員が保育業務に専念できる環境を提供することで、児童の健全育成を図る。また、各学童クラブの定員空き状況の集約や施設相互の情報交換等の連携補助を支援員が行うことにより、町民への迅速な情報提供体制の構築及び施設の質の向上を図る。	ヌ	3	27	4	30	3	1,896	1,896	1,516				380				3	2	(2)	イ
6	地域健康づくりモデル事業	沖縄の健康課題である肥満を解決するために、フードモデルを活用した体験型栄養教育を行い、住民が自らの力で肥満を予防するための食を選択できるスキルの習得を目指す。	ヌ	3	26	4	29	3	3,487	3,487	2,789				698				3	2	(1)	フ
7	農水産アクティビティー事業	本町の農業振興活性化のため、栽培技術指導・農業経営相談のための営農指導員を配置することにより、既存農家の栽培技術向上による安定生産と農家経営の改善を図るとともに、農業後継者の育成を図る。	ハ	6	26	4	32	3	22,482	18,682	14,945	0	3,737	0	3,800				3	3	(7)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考					
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項	
														D	E	F						
																						沖縄県
7	農家経営安定支援事業	栽培技術指導・農業経営相談のための営農指導員を配置することにより、既存農家の栽培技術向上による高品質農産物の安定生産と農業経営の改善による農家経営の安定を図るとともに農業後継者の育成を図る。	ハ	6	26	4	32	3	3,482	3,482	2,785				697			3	3	(7)	I	12月変更(事業費変更)
7	農産物生産性向上対策支援事業	都市近郊農業の推進と地産地消推進、地域限定ブランド化の推進を図るため、農産物の安定生産や小規模農家や既存農家の負担軽減などにより、地域の消費需要に対応した多様な品目の生産に取り組むため、JA他、町長が認める団体が導入する農業用施設に対する費用の一部を支援することで農業生産の向上を図る。	ハ	1	27	5	28	3	19,000	15,200	12,160				3,040			3	3	(7)	ア	12月変更(事業費変更) 5月変更(事業追加)
8	災害に強いまちづくり事業	地震、津波や台風等の自然災害から住民や観光客等の安全を確保するため、多様な防災情報の提供を図るとともに、災害用備蓄の確保、自主防災組織の結成促進や救命処置の普及活動等に取り組む。 海拔の低い地域からの緊急避難施設の整備や避難所の機能強化に取り組む。	レ	3	27	4	30	3	26,172	26,172	20,937	0		5,235	0			3	2	(4)		
8	災害時等避難情報提供掲示板設置事業	ハザードマップの周知、および津波・地震などの災害時に住民や町への来訪者等が速やかに安全な場所に避難できるようにするために住民等が集まりやすい(気づきやすい)場所に、避難所・経路、行政情報等を記載・掲示する防災掲示板を設置し、防災情報の提供と周知を図る。これにより防災体制の強化を図る。	レ	2	27	4	29	3	5,000	5,000	4,000				1,000			3	2	(4)	イ	
8	災害時備蓄食糧・保管倉庫等整備事業	大規模災害には食糧等物資の到着が遅れることが想定され食糧不足が懸念される。平時より避難所である各小中学校等に食糧等を備蓄し、備蓄食糧を保管する倉庫の設置も併せて行う。	レ	1	27	4	28	3	16,809	16,809	13,447				3,362			3	2	(4)	イ	12月変更(事業費変更)
8	災害時避難所施設整備事業	東日本大震災の津波被害により防災意識の高揚が叫ばれる中、本町では自主防災組織結成等「自助」を強化する必要性が急務である。そのため地域住民の自主防災力(自助)を強化するため、自主防災組織の組織力向上や啓発活動を行う場として施設整備し、地域の防災力向上を図る。(災害資料館や防災講演会を行う場の建設)	レ	3	27	4	30	3	4,363	4,363	3,490				873			3	2	(4)	イ	
9	沖縄特殊戸籍システム導入事業	沖縄戦で消失した戸籍簿の代替として整備された仮戸籍等(仮戸籍申告書、福岡戸籍、臨時戸籍)を電子化することにより長期保存可能な状態にする。	ソ	1	27	4	28	3	24,408	24,408	19,526				4,882			3	2	(5)	イ	12月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業	事業	総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所				備考				
					始期	終期		A	B	C	負担額			G	章	節	項		目			
					年	月					年	月								D	E	F
					年	月					年	月										
10	里道及び水路の境界確定復元事業	戦後、地積が確定されないままに家屋等が建築された箇所が多々あり、境界確定復元の基準点測量を実施し、現況と公図が合致して居ない箇所を把握することで公共用地の適正な管理を図る。	ソ	1	27	4	28	3	58,700	58,700	46,960					3	2	(4)	1			
11	町民交流センター施設活性化事業	町民の文化・芸術活動の創造、発表、鑑賞の場の交流拠点として整備された、西原町町民交流センターにおいて、各種イベントを計画及び実施し、施設の活性化を図る。また、様々なイベントの演出等に対応できるよう、町民交流センター施設の備品整備を行い、音響や照明等の機能強化を実施する。	リ	1	27	5	30	3	14,159	14,159	11,327					3	1	(4)	7	5月変更(事業追加)		
12	西原町雇用促進プロジェクト事業	失業率が全国平均と比べて高い水準を推移しており、未就業者の雇用改善に向けた相談や研修等を行い、雇用機会の創出・拡大を図る。	ホ	5	27	5	32	3	25,217	25,217	20,173	0	5,044	0	0	3	3	(10)				
12	西原町雇用サポートセンター活性化事業	求職者ひとりひとりに寄り添う形での就職支援を行うとともに、就職セミナーやスキルアップ講座などを定期的に開催し、ひとりでも多くの町民がなるべく町内で就業できるよう支援していく。また、町内事業所に呼びかけて「町民雇用サポート隊(仮称)」を結成し、隠れた求人ニーズの掘り起こしを行い、町内企業の活性化を図りながら町民と企業の結びつきを密にするような就職サポートを行っていく。	ホ	5	27	5	32	3	5,460	5,460	4,368			1,092		3	3	(10)	7	5月変更(事業追加)		
12	地域型就業意識向上支援事業	本町に在住する高校生及び大学生が共に連携協力し、産(西原町商工会)官(西原町役場産業課)学(琉球大学農学部)の包括連携協定を活用して就業意識を向上するための商品販売活動や県外での視察研修や学生との交流などを実施する。この活動を通し、高校生・大学生には企画力、問題解決能力などの自己研鑽能力の向上はもとより、「西原町」を深く理解し愛着を持つ郷土愛の醸成を育てていく。また、小中学生の就業意識向上を図るために地域の企業が講師となるお仕事体験イベント「グェジョブにしはら わくわくワーク」を開催する。	ホ	5	27	5	32	3	19,757	19,757	15,805			3,952		3	3	(10)	7	5月変更(事業追加)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	与那原町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額( + )
		31,800,000	570,876	576,232	-5,356	570,876

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考						
						交付対象事業費			負担額					交付対象外 経費 G					
						A	B	C 交付金交付額	負担額										
									D 沖縄県	E 市町村	F その他								
合計						716,187	713,605	570,876	0	142,729	0	2,582							
1	与那原町観光振興事業	大綱曳や町内観光資源を活かした周遊・滞在型観光の構築に向け、商工会とタイアップしながら、地域の魅力向上、受入体制の強化、誘客活動に取り組むことにより、商工観光の振興を図る。	イ	10	24	10	34	3	40,954	38,572	30,857	0	7,715	0	2,382	3	3	(2)	
	地域活性化イベント支援事業	観光振興と商工業振興を図るため、商店街大通りにおいて開催されるイベント実施に要する経費の助成を行う。	イ	10	24	10	34	3	1,812	1,000	800	0	200	0	812	3	3	(8)	イ
	滞在型観光構築推進事業	観光振興による地域の活性化に向け観光ガイド養成、地域の情報発信及び民泊受入家庭の発掘等を行い、地域への波及効果を創出する仕組みを構築する。	イ	9	25	7	34	3	5,000	5,000	4,000	0	1,000	0	0	3	3	(2)	ア
	商工会青年部南北交流支援事業	若年交流を通して沖縄のPRを図るとともに、将来のリピーターを生み出すことで、誘客と観光振興につなげることを目的として、本商工会青年部と北海道浜中町商工会青年部が共同して行う「南北少年少女体験交流」への支援を実施する。	イ	10	24	10	34	3	3,900	2,500	2,000	0	500	0	1,400	3	3	(2)	イ
	地域特産品開発・販路開拓支援事業	本町の周遊・滞在型観光を促進するため、地域資源を活用した特産品の開発と販売促進、販路開拓を図る活動支援を行う。	イ	3	26	4	29	3	1,700	1,530	1,224	0	306	0	170	3	3	(8)	イ
	観光地美化・緑化きれいなまちづくり事業	町内散策コースの美化・緑化を促進し、観光客が安心・安全で気持ちよく町内を回遊できるように環境美化・整備を行い観光振興を図る。	イ	6	24	10	30	3	21,482	21,482	17,185	0	4,297	0	0	3	3	(2)	ウ
	与那原町魅力発信事業	与那原町の魅力を県内外に発信するため、また観光客の誘致を図る為、各種事業により整備した新たな観光資源等を活用し、各種イベントを実施する。	イ	8	26	4	34	3	7,060	7,060	5,648	0	1,412	0	0	3	3	(8)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					事業 初期	事業 末期	交付対象事業費			交付対象外 経費								
							A	B	C		負担額							
											D			E	F	G		
2	来訪者と町民の交流施設整備事業	来訪者と町民が親睦を深める交流会等の開催が可能な施設を整備し、将来のリピーターを生み出し持続可能な観光振興を図る。また、台風や地震といった災害時には来訪者の避難施設として活用し、安全安心な観光受け入れ体制を整備し本町の観光振興を図る。	イ	4	24	9	28	3	113,882	113,882	91,105	0	22,777	0	3	3	(2)	ウ
3	軽便鉄道与那原駅跡公園整備事業	与那原駅跡を復元し、軽便鉄道の歴史を感じる与那原町の新しい観光スポットとして公園、外構、内部展示室及び施設案内板設置等の整備を行い、本町の観光振興を図る。	イ	4	24	9	28	3	21,950	21,950	17,560	0	4,390	0	3	3	(2)	ウ
4	次代を担う人材育成事業	学力向上及び人材育成を図る観点から、児童生徒へきめ細かな支援を行う為の学習支援員、特別支援教育支援員ほか各種専門支援員を配置する。またその効果を更に促進する為にICT環境の整備を行い、ソフト・ハード両面から次代を担う人材の育成を行う	フ	10	24	10	34	3	143,927	143,927	115,140	0	28,787	0	3	5	(3)	
	学校ICT環境整備等による学習意欲・学力向上推進事業	児童生徒の学力向上及び人材育成を目指し、わかりやすい授業を行う為の電子黒板等ICT機器を、中学校の全教室に整備する。また教師のICTを活用した授業改善及び児童生徒のICT活用を支援する情報教育支援員を、各小学校へ配置する。	フ	10	24	10	34	3	51,808	51,808	41,446	0	10,362	0	3	5	(4)	ア
	きめ細かな児童生徒支援事業	特別な支援を要する児童生徒に対し、早期からの支援や適切な支援を行う為の特別支援教育コーディネーターやスクールカウンセラーの配置を行い、学習の遅れ気味の児童生徒に対し、個に応じたきめ細かな支援を行う為の学習支援員・特別支援員を配置する。また放課後の児童の学びのサポートとして、放課後学習支援員を配置する。	フ	10	24	11	34	3	77,688	77,688	62,150	0	15,538	0	3	5	(3)	ア
	国際理解人材育成事業	沖縄振興の発展に重要な国際的感覚や視点を身に付ける人材育成の為に、英語指導員(ALT)の他に英語指導の補助員を配置し、外国語活動及び国際理解教育を充実させる。また、放課後や休日に児童生徒がスポーツ等好きなことを通して、生きた英会話や国際感覚を身につける、スポーツイングリッシュスクールを開講する。	フ	10	24	11	34	3	8,922	8,922	7,137	0	1,785	0	3	5	(4)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期 年 月	事業 終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
							A	B	C	負担額					
										交付金交付額	沖縄県 D				市町村 E
	町立学校運動環境整備事業	児童生徒の学習環境向上を図る為、潮風・太陽の照りつけでの砂埃・暑さの状況改善の整備を行う。	フ	1	27 12	28 3	5,509	5,509	4,407	0	1,102	0	0	3 5 (3) ヲ	12月変更(事業追加)
5	ほっとハート子育て応援事業	0歳児童の待機児童対策を目的に、児童を安全に受け入れるため看護師を雇用する認可保育所を支援する。	ヌ	10	24 8	34 3	2,100	2,100	1,680	0	420	0	0	3 2 (2) イ	
6	与那原町景観形成強化事業	本町は、沖縄らしい風景を象徴する赤瓦の県内唯一の生産地であることから、赤瓦を利用した与那原町らしいまちづくりを促進し観光振興を図る為、景観計画を策定する。	イ	4	24 10	28 3	12,057	12,057	9,645	0	2,412	0	0	3 1 (6) ア	
7	与那原町墓地整備事業	本町では狭隘な土地と急速な人口増加により市街地と墓地区域が混在・近接しており、優良な市街地の形成と新たな土地開発、景観形成を推進するため墓地の集積に取り組む。	ソ	8	26 7	34 3	10,959	10,959	8,767	0	2,192	0	0	3 1 (6) ア	
8	地球温暖化を防止するための循環型社会形成事業	異常気象の要因や、生態系への影響が懸念される地球温暖化への対策として策定された「与那原町地球温暖化防止実行計画」を達成する取組みの一つとして、町内全域の防犯灯、街路灯をLED化するとともに、気象講演会の開催、フラグの掲示を行い、町全体として温室効果ガスである二酸化炭素の排出抑制に取り組む。	レ	3	26 7	29 3	70,211	70,211	56,168	0	14,043	0	0	3 1 (3) ヲ	
9	「御新下り」関連史跡復元・周辺整備・歴史資料館(仮称)整備事業	歴史・文化を後世に継承し、歴史文化を発信する為、「御新下り」関連の史跡等を復元し、歴史資産を構築し、新たな観光資源としての活用を図る。更に安全に来訪者を迎えるため周辺整備を行う。	リ	3	27 4	30 3	3,316	3,316	2,652	0	664	0	0	3 1 (4) ア	
10	与那原町AEDステーション設置事業	救助者にとって目印となり利用しやすい24時間営業店舗に自動体外式除細動器(AED)を設置し、町民の救命能力の向上と意識啓発に取り組む。	ヌ	1	27 4	28 3	3,670	3,670	2,936	0	734	0	0	3 2 (3) ヲ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上以内としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費									
					年	月	年	月	交付金交付額		負担額								
					年	月	年	月			沖縄県			市町村	その他				
A	B	C	D	E	F	G	章	節	項	目									
11	来訪者と町民の避難誘導円滑化事業	災害時において、来訪者、滞在者、通行者及び町民に対して円滑な避難誘導を行うため、防災情報伝達手段の多様化・多重化を図り、併せて避難誘導サインの設置に取り組む。	レ	2	27	4	29	3	11,051	11,051	8,840	0	2,211	0	0	3	2	(4)	イ
	防災情報システム整備事業	来訪者及び町民への災害情報伝達手段の多様化・重層化を図るため、本町の地勢にあった防災情報システムの整備・構築を図る。	レ	2	27	4	29	3	5,704	5,704	4,563	0	1,141	0	0	3	2	(4)	イ
	避難誘導情報サイン整備事業	来訪者や町民への適正な避難誘導を促し、ひいては「歩いて楽しむ観光」を推進するため、避難誘導標識システム構築を目指し、ユニバーサルデザインを踏まえた基本計画及び実施設計を策定する。	レ	2	27	4	29	3	5,347	5,347	4,277	0	1,070	0	0	3	2	(4)	イ
12	与那原町「記憶資源」保存活用事業	既存の綱曳資料館の現状と課題を洗い出し、資料展示の刷新を行う。与那原町の魅力を町内外へ発信する展示活動と、来客数増加計画策定及び活動のため必要な資料・情報の収集並びに調査研究活動を実施する。町内の高齢者や情報提供者・協力者とのネットワークを構築し、地域を巻き込んだ調査活動を展開する。	リ	2	27	4	29	3	4,618	4,618	3,694	0	924	0	0	3	1	(5)	ア
13	与那原町海外友好親善大使人材育成事業	文化交流を推進するため、与那原町出身の海外移住者子弟を本町で研修生として受け入れ、日本語研修及び文化研修等を通して、本町及び本県と移住先国とのネットワークを強化し、PR大使として友好親善並びに沖縄文化の振興・発展に貢献しうる人材を育成する。	カ	7	27	4	34	3	3,017	2,817	2,253	0	564	0	200	3	4	(1)	ア
14	与那原町沖縄関係戸籍電算化事業	戦災滅失した戸籍を再製するために作成された町保管の仮戸籍申告書、臨時戸籍及び福岡戸籍を電子化することで、原本の汚損、破損、による滅失、散逸を防ぎ、貴重な行政証明の資料及び、歴史的文書として永続的な保管を実施する。また、電子化することにより円滑な検索、証明発行ができるようにする。	ソ	1	27	4	28	3	14,688	14,688	11,750	0	2,938	0	0	3	2	(5)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費						振興計画該当箇所			備考				
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費										
					年	月	年	月	A	B	C	負担額			G					
					交付金交付額			D				E	F							
									章・節・項・目											
15	与那原町ウォーターフロント整備事業	中城湾港マリンタウンプロジェクトにより造成された東浜地区と既成市街地との間の東浜水路を新たな観光資源として活用するため、東浜水路沿いに修景施設等の整備及び憩いの広場の造成工事等を進める。	1	4	25	10	29	3	255,290	255,290	204,232	0	51,058	0	0	3	3	(2)	9	5月変更(事業追加) 10月変更(事業概要変更) 12月変更(事業概要変更)
16	公立幼稚園保育環境整備事業	働きながらも安心して子育て出来る与那原町をめざし、保護者の就労形態に対応できる幼稚園保育を充実させるため、保育時間の延長と給食の提供を開始する(平成28年度~)、それらに伴う保育環境整備を行う。	3	7	27	12	34	3	4,497	4,497	3,597	0	900	0	0	3	2	(2)	1	12月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

地方公共団体名	南風原町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額（+）
		31,800,000	527,000	546,882	-19,882	527,000

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考		
						A	B	C	交付対象事業費				G	
									交付金交付額	負担額				
										D				E
合 計						668,714	658,768	527,000	0	131,768	0	9,946		
1	南風原町人材育成事業		△	10/24	7/34	216,631	216,431	173,141	0	43,290	0	200	3/5/3	
	青少年国際交流事業		△	10/24	8/34	4,261	4,261	3,408	0	853	0	0	3/5/4	7 3月変更(事業費変更)
	小学校英語指導助手配置事業		△	10/24	8/34	7,200	7,200	5,760	0	1,440	0	0	3/5/4	7
	学力調査等事業		㊦	10/24	7/34	4,004	4,004	3,203	0	801	0	0	3/5/3	7
	学習支援員配置事業		㊦	10/24	9/34	28,480	28,480	22,784	0	5,696	0	0	3/5/3	7 5月変更(事業費変更)
	特別支援教育支援員配置事業		㊦	10/25	1/34	78,379	78,379	62,703	0	15,676	0	0	3/5/3	1

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考						
				事業始期	事業終期		A	B	C	負担額			G	章	節		項					
										年	月							年	月	D	E	F
学校ICT推進事業	学校においてパソコン等機器を充実させ、わかりやすい授業を行なうことで、教育の質の向上を図り、学力向上やより良い人材の育成を行うための環境を整備する。また、ICT機器を活用した魅力ある授業を支援するため、ICT支援員を配置する。	チ	10	24	11	34	3	61,901	61,901	49,520	0	12,381	0	0	3	5	(3)	7	5月変更(事業費変更) 10月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)			
児童生徒健全育成事業	怠学や問題行動・暴力行為等の不登校生徒の居場所として自立支援教室を設置、専任の指導員を配置し、よりきめ細やかな対応、均等な学習指導を行う。また、怠学等の児童生徒の校外指導を行うため校外指導員を配置する。	チ	10	24	9	34	3	6,144	6,144	4,915	0	1,229	0	0	3	5	(3)	1				
教育相談支援事業	不登校または不登校傾向にある児童生徒や、子どもへの対応に悩みを持つ保護者に対する支援を充実させるため、教育相談支援員などを小中学校に配置する。	チ	10	24	9	34	3	8,942	8,942	7,153	0	1,789	0	0	3	5	(1)	1				
中学校外国人英語指導助手配置事業	中学校英語教育の充実と国際理解教育推進に資するため、外国人英語指導員を中学校へ派遣する。	ハ	10	24	9	34	3	3,780	3,780	3,024	0	756	0	0	3	5	(4)	7				
南風原町青年海外派遣事業	本町の青年達を、特に移民先の南米やハワイへ派遣し、町人会や、移民の次世代の青年たちとの交流を深める。言語、文化理解をはじめ、移民の歴史や現在の状況、世界のあらゆる動きの中で同じ町の人として励まし合い、助け合う繋がりを構築できる人材を育成する。その成果を今後の町の将来を担うリーダーとしての自覚を持って活動をしてもらう。	ハ	9	25	6	34	3	2,395	2,195	1,756	0	439	0	200	3	4	(1)	1				
南風原町各種大会派遣支援事業	小・中学校の児童生徒が、県外で開催される運動競技大会又は文化関係大会に参加する際の派遣費の支援をする。	ハ	9	25	7	34	3	1,990	1,990	1,592	0	398	0	0	3	5	(4)	1				
南風原町県外派遣支援事業	将来の沖縄振興に資する人材育成のため、町内に在住する小学生・中学生及び地域青年会等が運動競技及び文化活動参加のため県外等へ派遣される場合に対して必要な派遣費用の支援を行う。	ハ	9	25	7	34	3	2,976	2,976	2,380	0	596	0	0	3	5	(4)	1				
魅力的な体験学習事業	サイエンスショーを開催し、机上の学習だけではなく体験学習を取り入れた授業を行うことで、児童の探究心や想像力を育て、学ぶことに対する「興味」「楽しさ」を実感してもらい、沖縄振興に資する人材育成を図る。	チ	9	25	7	34	3	3,735	3,735	2,988	0	747	0	0	3	5	(3)	7				

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所		備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額			G	章・節・項・目		
														D	E				F	
																				沖縄県
	南風原町児童生徒県外交流事業	県外の山間地域に児童生徒を派遣し、南風原町にない自然文化を体験し現地の中学校交流と民泊を実施することで幅広い視野を持った人材を育成する為に派遣費を補助する。具体的には徳島県つるぎ町に南風原町の小学校高学年及び中学生を派遣し、徳島県つるぎ町の半田中学校での交流・民泊交流、登山等を体験する。	イ	9	25	7	34	3	2,444	2,444	1,955	0	489	0	0	3	5	(4)	イ	
2	観光・産業振興事業	沖縄の特徴である美しい海が本町にはなく、これまで他市町村に劣っていた観光分野に力を入れ町全体の産業の活性化を図る。既存の観光資源の保存・再生・活用に重点をおいた観光振興の取り組みを行う。各団体、企業、事業者をはじめ、基幹産業である農業も含めた産業振興を進める。同時に町内の求職者を雇用し町内の道路、公園等の美化を図り利用しやすい施設整備を行う。	イ	10	24	7	34	3	173,274	169,794	135,830	0	33,964	0	3,480	3	3	(2)		
	南風原町観光景観美化整備事業	本県は亜熱帯性の固有な自然環境であり、年間を通して植物の繁茂がある。町内の観光ルート等の環境美化を町内の求職者を雇用して実施し、クリーンな南風原町を目指す。	イ	10	24	7	34	3	6,442	6,442	5,153	0	1,289	0	0	3	1	(6)	7	
	かすりの道活性化プロジェクト	「かすりの道」を活用した魅力的な観光地づくり、まちづくりを促進するため地域住民参加による緑化活動、道並などの美化を行う。さらにイベントを開催することで認知度を高める。また、観光客やイベント参加者の受入体制の整備として、便益施設を整備する。	イ	10	24	9	34	3	10,175	10,175	8,140	0	2,035	0	0	3	3	(2)	7	10月変更(事業費変更)
	無料職業紹介所整備事業	沖縄県は完全失業率が全国最下位であり、本町においても失業率は8.9%（H22国勢調査）と高い失業率となっていることから、求職者や企業に対して、より充実した雇用支援が必要である。そのため、町内の求職者に対して、就職だけでなく福祉や税等の面からも、身近な場所より必要な支援が提供でき、スピーディーに企業に求職者を斡旋できるマッチングシステムを整備する。	ホ	7	27	4	34	3	6,642	6,642	5,313	0	1,329	0	0	3	3	(10)	7	
	デザイン・くくり担い手育成事業	本町の琉球餅は伝統工芸品として有名であり、その生産体制は分業体制で行われている。生産工程の一つである「デザイン・くくり」の技術者が現在少ない状況にあり、このままでは技術が失われる可能性があるため、「デザイン・くくり」の技術者を育成する。	イ	10	24	9	34	3	14,749	14,749	11,799	0	2,950	0	0	3	1	(4)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費					交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所			備考					
							B	C	負担額				D	E	F		章	節	項	目	
									交付金交付額	沖縄県	市町村										その他
危険生物駆除事業	来訪者等を沖縄特有の生物であるハブから守るため、町内でハブが生息している箇所にハブトラップを設置し、積極的に駆除を行うことにより安心・安全な観光地を目指す。	1	2	27 4	29 3	2,523	2,523	2,018	0	505	0	0	3	3	(2)	ウ					
南風原名人制度創設事業	南風原町の地域人材を活用し、「得意なこと」を観光体験ツールで活用するため、「南風原名人制度」をつくる。さらに、制度を活用し、滞在型観光に繋げていく。	1	3	25 6	28 3	373	373	298	0	75	0	0	3	5	(6)	イ					
民泊啓発推進事業	南風原町には宿泊施設がないため、滞在型観光の振興の妨げとなっている。宿泊体験の推進を図り、滞在型観光を促進するため、企画・運営職員を配置し、宿泊体験家庭の開拓やシステムの構築などを行って、観光推進体制を強化していく。	1	9	25 6	34 3	3,375	3,375	2,700	0	675	0	0	3	3	(2)	ウ					
南風原地域発信力強化事業	へちま生産日本一を誇る南風原町。本町では南風原産へちまの愛称を「南風原美瓜(びゅうりー)」と名付け、ブランド化を図っている。そのへちまを観光物産として元気、若いという良いイメージを付けて魅力を町内外に発信するため、ビュウリーズというダンスユニットを結成し、活動する。	1	10	24 9	34 3	3,634	3,634	2,907	0	727	0	0	3	5	(6)	イ					
ヒーローのまちづくり事業	本町の観光振興、地域活性化のため、全国的ヒーローや、南風原町が輩出した多彩な人材の功績や経歴、所有品等の観光情報発信を行うためイベントなどを定期的に行い、観光客を本町へ誘導する。	1	9	25 6	34 3	7,961	7,961	6,368	0	1,593	0	0	3	3	(2)	ウ					
シマじまガイド事業	訪問客に地元の魅力をあますところなく伝え、南風原町の魅力を知っていただくため、着地型観光メニューとして「シマじまガイド」(名所案内巡り)を実施し、町内外からの観光客等を受け入れるシステムを構築し、観光振興を図る。	1	10	24 7	34 3	6,874	6,874	5,499	0	1,375	0	0	3	3	(2)	ウ					

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費					交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所			備考					
							B	C	負担額				D	E	F		章	節	項	目	
									交付金交付額	沖縄県	市町村										その他
黄金森公園スポーツ施設活性化事業	良好なスポ・ツ・トレ・ニング環境の提供により観光と結びつけたスポ・ツコンベンションの誘致、開催を図るため、黄金森公園スポ・ツ施設の機能強化と受入体制等の整備を行う。	イ	9	25 7	34 3	54,068	54,068	43,254	0	10,814	0	0	3	2	(1)	イ	7月変更(事業費変更)				
南風原町中小企業現状調査分析事業	「南風原町中小企業・小規模企業振興基本条例」に基づき、町内の中小企業、小規模企業の振興を図るために、町内の事業所の現状や課題を把握する為の調査を行う。	ニ	1	27 4	28 3	7,452	7,452	5,961	0	1,491	0	0	3	3	(8)	フ					
南風原町地域ブランド構築・展開プロジェクト	南風原町の特産品を通じた地域振興を図るため、主に町特産の農産品等を活用し異業種間の連携を促進しつつ、本町特産品の良さを引き出すための調査・研究及び、本町特産品のブランド化を図るための組織づくりを行い、ブランド認証スキームを確立するとともに、南風原ブランドの新商品の開発、販路開拓を行う。	イ	6	24 9	30 3	19,793	19,793	15,834	0	3,959	0	0	3	3	(9)	フ	5月変更(事業追加)				
南風原町観光PR促進事業	本町の観光、文化、特産品を紹介する観光物産展を開催する。特産品の販売等を行い、特産品の販路拡大、観光PRを実施する。 さらに、本町の認知度向上と地域資源の情報発信・観光客誘客強化を図るため、イメージキャラクターを本町のPRツールとして活用する。	イ	9	25 7	34 3	9,300	9,300	7,440	0	1,860	0	0	3	3	(2)	ウ	5月変更(事業追加)				
南風原観光発信施設整備事業	観光振興を図るため、南風原町が輩出した多彩な人材の功績や経歴、所有品等の紹介・展示等を行う観光情報発信施設を整備する。観光発信施設は、南風原町の観光拠点のひとつとして、字津嘉山に金城哲夫氏の資料展示やその他偉人等の常設展示をした観光地としての役割をもつ部分と一体的に整備し、来訪者の動向やニーズを的確に捉えた上で、観光戦略を総合的に展開し、来訪者のもてなしや満足感を与える「おもてなし活動」を行うため観光協会を中心とした観光、歴史・文化、交通等地域の魅力や情報を発信し誘客を行う交流機能も備える観光発信施設を整備する。	イ	3	27 5	30 3	6,200	6,200	4,960	0	1,240	0	0	3	3	(2)	ウ	5月変更(事業追加)				
南風原町和牛改良支援事業	農家の経営安定化に向け、仔牛の品質の向上により高値での出荷が行えるよう、系統の良い優良母牛導入経費への一部を支援する。	ハ	7	27 5	34 3	6,480	3,000	2,400	0	600	0	3,480	3	3	(7)	フ	5月変更(事業追加)				

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考				
					年	月		年	月	A	B	C		負担額				G	章	節	項
														D	E	F					
	南風原町農産物販売促進事業	生産量県内一位を誇る南風原産ヘチマと拠点産地認定を受けたスターフルーツを南風原町の特産品と位置づけ、広く県内外へPRを図り消費拡大を推進するため販売促進を行う。	ハ	3	27	5	30	3	7,233	7,233	5,786	0	1,447	0	0	3	3	(7)	イ	5月変更(事業追加)	
3	環境にやさしいまちづくり事業	自然の景観に恵まれ、独特な伝統文化が育まれた沖縄には毎年多くの観光客が訪れている。豊かな自然環境を守ることは沖縄振興に欠かせないため、私たちが環境に配慮した生活をし、環境の保全に貢献する社会づくりに向けた取り組みが必要である。そのため焼却処分されていた食品廃棄物を資源として再利用する"循環の環"の構築、こども達を中心に環境教育を実施する。また、町が率先して地球温暖化防止対策を実施し、更なる環境にやさしいまちづくりを推進する。	レ	5	24	7	29	3	32,868	32,868	26,294	0	6,574	0	0	3	1	(2)			
	はえばりサイクルループ事業	町内で発生する食品廃棄物(生ごみ、廃食用油含む)を分別回収し、養豚用飼料や堆肥、バイオディーゼル燃料を生産する。また、生産された飼料を活用した養豚や、生産した堆肥、ディーゼル燃料の活用を図り食品廃棄物の循環利用体制を構築する。	レ	5	24	7	29	3	14,905	14,905	11,924	0	2,981	0	0	3	1	(2)	フ		
	環境学習支援事業	時代を担うこどもたちの環境倫理の醸成のため、児童館や学校、教育委員会等と連携し、小学4、5年生を対象に、専門家による「体験型」の環境教育・環境学習を実施する。	レ	5	24	7	29	3	810	810	648	0	162	0	0	3	1	(1)	オ		
	草木リサイクル事業	町内から排出される草木を回収し、堆肥化を行う。その堆肥を農地等で活用することで、草木廃棄物のリサイクルができる「循環のシステム」を構築する。	レ	5	24	7	29	3	6,770	6,770	5,416	0	1,354	0	0	3	1	(2)	フ		
	低炭素社会化事業(省エネ設備導入事業)	省エネルギー設備の導入により環境負荷の少ない低炭素社会の実現を図るため、防犯灯(水銀灯、蛍光灯)等を環境負荷の少ないLED照明に切り替え、温室効果ガス(CO2)の排出を抑制する。	レ	3	27	10	30	3	10,383	10,383	8,306	0	2,077	0	0	3	1	(3)	フ	10月変更(事業追加)	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所		備考						
					年	月		年	月	A	B	C		負担額			G	章	節	項	目	
														D	E							F
4	災害に強いまちづくり事業	地震や大雨などの自然災害、交通事故といった人的災害などに対する町独自での自主防災体制を強化するため、防災無線、携帯用無線機器の整備や避難所の機能強化により、災害時に住民や観光客への情報発信や被災地と災害対策本部との速やかな通信により、被害を最小限に抑えるような対策を講じる。	レ	6	24	10	30	3	25,036	23,786	19,026	0	4,760	0	1,250	3	2	(4)				
	防災体制強化事業	亜熱帯気候である沖縄県では毎年多くの台風が接近・襲来している。そのため、島しょ県である沖縄は、大規模災害時には物資の補給が困難となり、孤立してしまう恐れがある。そのことから、町独自で長期保存ができる食糧等の備蓄を行い、防災体制の強化を図る。	レ	5	24	10	29	3	1,997	1,997	1,597	0	400	0	0	3	2	(4)	1	3月変更(事業費変更)		
	災害時等避難施設改修事業	台風等の自然災害による被害が多発しているため、台風などの災害や不発弾処理等非常時の避難施設である地域公民館や集会施設の整備を行う。	レ	6	24	12	30	3	6,250	5,000	4,000	0	1,000	0	1,250	3	2	(4)	1			
	北丘小学校西側避難通路整備事業	北丘小学校は災害時の避難所として指定されているが、避難通路となっている小学校の西側に面している階段は築30年以上経過しており、通路や法面に滑りが見られコンクリート舗装や擁壁に亀裂などを起こしている。そのため避難通路として、安全に活用できるよう整備を行う。	レ	4	26	4	30	3	12,701	12,701	10,160	0	2,541	0	0	3	2	(4)	1			
	津嘉山小学校南側避難通路整備事業	津嘉山小学校は災害時に避難所として指定されており、小学校の南側集落からの避難通路としては未整備となっているため、災害時にも安全に活用できるよう整備を行う。	レ	4	26	4	30	3	1,496	1,496	1,196	0	300	0	0	3	2	(4)	1			
	位置伝達手段整備事業	安心して安全に暮らせる環境は生活条件の基礎である。そのため、緊急的な出来事が発生した際にもいかに対応していくかが大事であり、事前の防止や発生後の対策が有事の際のライフラインに直結し、安心して暮らすことに繋がってくる。 本事業では、もし交通事故や災害等で動けなくなった時に自分の現在地を特定できる目印等がない場合、消防や警察へ自分自身の現在地を伝えられるように位置情報が瞬時に分かる表示物を整備する。	レ	1	27	10	28	3	2,592	2,592	2,073	0	519	0	0	3	2	(4)	7	10月変更(事業追加)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費							振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考				
						交付対象事業費					交付対象外 経費 G							
						A	B	C 交付金交付額	負担額									
									D 沖縄県	E 市町村		F その他						
5	子育て世代支援事業	ヌ	10	24	8	34	3	41,575	41,475	33,180	0	8,295	0	100	3	2	(2)	
	放課後児童の居場所 づくり支援事業	ヌ	10	24	8	34	3	7,530	7,530	6,024	0	1,506	0	0	3	2	(2)	1
	幼稚園保育充実支援 員配置事業	フ	9	25	6	34	3	32,045	32,045	25,636	0	6,409	0	0	3	2	(2)	1
	認可外保育施設環境 整備事業	ヌ	3	25	7	28	3	2,000	1,900	1,520	0	380	0	100	3	2	(2)	1
6	南風原文化・歴史・ 伝統継承事業	リ	10	24	7	34	3	174,221	169,305	135,442	0	33,863	0	4,916	3	1	(4)	
	陸軍病院壕公開活用 事業	リ	10	24	7	34	3	6,515	6,515	5,212	0	1,303	0	0	3	1	(4)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所			備考		
				事業 始期	事業 終期		A	B	C	負担額			G	章	節		項	
										D	E							F
年	月	年	月															
資料の公開活用事業	南風原文化センターに収蔵されている貴重な歴史資料をデータベース化して整理し、公開活用の幅を広げつつ後世へ継承していく。	リ	6	24	8	30	3	15,795	15,795	12,636	0	3,159	0	0	3	1	(5)	7
子ども平和学習交流事業	子どもたちが仲間づくりを通じ、戦争や平和、差別や人権などについて交流や研修を通して平和について広く学習を深めることを目的に、子ども平和学習交流事業を行う。	ハ	10	24	5	34	3	4,110	3,510	2,808	0	702	0	600	3	5	(1)	7
伝統芸能保存育成事業	町内には数多くの伝統芸能があり、各字・自治会の伝統芸能の保存や継承への取組に対し支援を行うことで伝統芸能継承を推進する。	リ	10	24	8	34	3	3,000	3,000	2,400	0	600	0	0	3	1	(4)	7
南風原町海外移住者子弟研修生受入事業	移民の文化・歴史交流を推進するため、南風原町出身の海外移住者子弟を南風原町に研修生として受け入れ、移民の歴史はもちろん、相互の文化と歴史を学習させる。帰国後は自国の研修生仲間たちと連携し南風原町とのパイプ役として活動する。	リ	10	24	9	34	3	4,022	3,902	3,121	0	781	0	120	3	4	(1)	7
南風原町民俗芸能交流会開催事業	町内各地にある伝統芸能を披露する場、他地域と交流する場を設け、新たな世代へ地域の伝統芸能を継承し、地域活性化を図るため南風原町民俗芸能交流会を行う。	リ	8	26	4	34	3	1,340	1,180	944	0	236	0	160	3	1	(4)	1
プロジェクトヒュート支援事業	新たな地域活性化、人と人との交流を生み出すために南風原町の伝説、課題や話題などをモチーフにしたショーを通して、多くの人々に町の伝承文化や行事などの普及に努めている「チームTHE飛勇人(ひゅーと)」の活動に対して支援を行う。	ハ	8	26	6	34	3	1,950	1,950	1,560	0	390	0	0	3	1	(4)	1
戦争証言資料管理システム導入事業	悲惨な戦争体験を風化させず後世に語り継ぐことができるよう、援護業務で得られた戦時中の生の証言資料を整理し、平和事業や平和学習に活用するため、南風原町で保管する紙ベースの戦没者台帳をデータベース化し戦没者遺族等から得られた戦没時の悲惨な実態証言を加えたシステムを構築し管理する。	リ	2	26	6	28	3	3,995	3,995	3,196	0	799	0	0	3	2	(5)	1

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					交付対象外 経費 G	振興計画 該当箇所			備考		
							A	B	C	負担額			D	E	F		章・節・項・目	
										交付対象事業費								
										交付金交付額	沖縄県							市町村
	南風原町クサティ森等保全事業	文化財の保全継承及び文化資源を活用した観光振興を図るため、南風原町の集落及び集落のクサティ森等に存する史跡等の修復、説明施設等の整備を行う。さらに活用を促進するための散策道、休養施設等の整備及び整備のための用地取得を行う。	リ	6	25 8	31 3	100,000	100,000	80,000	0	20,000	0	0	3	1	(5)	7	5月変更(事業追加)
	地域振興資料館整備事業	伝統芸能の保存継承のため資料館を整備し、文化・歴史・伝統芸能の保全継承並びに文化資源を活用した地域振興を図る。また、災害時の緊急避難所としての機能も有し、避難施設としても活用する。	リ	3	27 5	30 3	20,180	16,144	12,915	0	3,229	0	4,036	3	1	(5)	7	5月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
	沖縄県人カナダ移民115周年記念式典派遣事業	カナダアルバータ州レスブリッジ市で開催される沖縄県人カナダ移民115周年記念式典へ町内の伝統芸能団体を派遣し、沖縄の伝統文化のPRを行うと同時に、ウチナーネットワークを構築する。	カ	1	27 5	28 3	7,761	7,761	6,208	0	1,553	0	0	3	4	(1)	7	5月変更(事業追加) 12月変更(事業費変更)
	平和の日推進事業	10月12日の「町民平和の日」にあわせて平和を祈念し、町民の平和意識の高揚を図るために音楽コンサートを開催する。	ソ	7	27 7	34 3	2,500	2,500	2,000	0	500	0	0	3	4	(2)	7	7月変更(事業追加)
	「南風原の学童疎開」映像製作事業	南風原の学童疎開について、疎開地の様子、体験者の語りを含めその概要と現状を紹介する映像DVDを2種類製作する。一つは記録映像で、証言者の語りなどができるだけ記録したものと、学校の授業で使えるよう教育普及版として映像資料を製作する。	ソ	1	27 10	28 3	3,053	3,053	2,442	0	611	0	0	3	1	(4)	7	10月変更(事業追加)
7	健康長寿復活事業	沖縄県の平均寿命が男性30位、女性3位となり、「長寿県沖縄」の維持が危うくなっている。その要因として青壮年層での生活習慣病による死亡率が全国より高いことが挙げられている。その背景には米軍統治時代の影響を受け、食生活も欧米化し高脂肪食となっていることがいわれている。「長寿県沖縄」を取り戻すために、各個人のライフサイクルにあった食生活および生活習慣を再構築するための支援をする。	ソ	6	25 10	31 3	5,109	5,109	4,087	0	1,022	0	0	3	2	(1)		
	長寿県復活食の応援事業	「健康長寿おきなわ」の復活に向けて、生活習慣病の発症や重症化を予防するために、町民へ食習慣の実態や課題を伝え、個々人の食事の基準量を伝える。食品に含まれる油の量を伝える。油を使わない料理、野菜の摂取を増やすための料理を伝えていく。具体的な方法として、健康レシピカレンダーを世帯と事業所に配布し、保健センターの壁面にラッピングし、町民への周知と普及を図る。	ソ	6	25 10	31 3	5,109	5,109	4,087	0	1,022	0	0	3	2	(1)	7	12月変更(事業費変更)

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	渡嘉敷村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	246,055	248,910	-2,855	246,055

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考						
						A	B	C	交付対象事業費				G					
									交付金交付額									
									負担額									
交付金交付額			沖縄県 D	市町村 E	その他 F													
合 計						307,994	307,574	246,055	0	61,519	0	420						
1	渡嘉敷村観光推進事業		イ	10	24 4	34 3	39,304	39,304	31,442				7,862					
	渡嘉敷村観光客誘致促進及びPR促進事業		イ	10	24 7	34 3	9,564	9,564	7,651				1,913					3月変更(事業費変更)
	渡嘉敷村美化清掃事業		イ	10	24 7	34 3	9,150	9,150	7,320				1,830					3月変更(事業費変更)
	渡嘉敷村観光施設整備事業		イ	2	26 4	28 3	14,203	14,203	11,362				2,841					3月変更(事業費変更)
	渡嘉敷村観光受入体制整備事業		イ	8	26 4	34 3	4,287	4,287	3,429				858					
	渡嘉敷村交通コスト負担軽減事業		イ	9	25 5	34 3	2,100	2,100	1,680				420					3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考						
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外 経費 G									
					始期	終期	A	B	C		負担額								
					年・月	年・月					D			E	F				
2	渡嘉敷村農地保全事業	イノシシによる農作物への被害拡大を防ぎ、農家に安心安全に農産物を生産させ、農家の生産意欲を衰退させないため、イノシシの捕獲駆除を引き続き実施する。	ハ	10	24	8	34	3	800	800	640		160		3	3	(12)	1	
3	渡嘉敷村教育振興事業	離島へき地の子どもの教育環境を改善し、教育の機会を平等に与え、学力の向上を図るため、学習支援員特別支援員を配置する。村外で実施されるスポーツ大会や文化事業発表会等への派遣を支援し、教育意欲の向上を図る。	フ	10	24	9	34	3	6,081	5,661	4,528		1,133		420	3	5	(2)	
	小学校学習支援員配置事業	村内2校の小学校は、児童数の減少により複式学級となっているが、子ども達の学力向上の推進及び教職員の負担を軽減するため、学習支援員を配置する。	フ	10	24	9	34	3	2,392	2,392	1,913		479			3	3	(11)	1
	児童・生徒派遣支援事業	村外で実施されるスポーツ大会や文化事業発表会などの各種教育活動に参加し、小規模校では体験出来ない貴重な経験を積むことにより、離島の教育的なハンディを克服する。	フ	9	25	7	34	3	3,689	3,269	2,615		654		420	3	5	(2)	7
4	渡嘉敷村学校施設環境整備事業	亜熱帯地域である沖縄においては、1年のうち高温・多湿の状況が長期的である。沖縄の地理的特殊性に起因する学校施設の学習環境を改善するため、未整備となっている小中学校の普通教室等に冷房設備を設置する。	フ	1	27	4	28	3	3,715	3,715	2,972		743			3	3	(3)	ウ
5	渡嘉敷村保育所整備事業	本村のへき地保育所は築30年以上経過しており、老朽化が進行している。幼児が安心・安全で快適に過ごすことができる新しい耐震基準を満たす保育所を整備し、多様化した保育ニーズに対応できる保育環境を確保し、保護者の子育てと就労が両立できる環境を促進する。	ヌ	2	26	6	28	3	255,421	255,421	204,335		51,086			3	2	(2)	1
6	渡嘉敷村観光資源創出事業	渡嘉敷島の豊かな自然環境を伝える新たな観光資源を創出し、観光客等の更なる誘致促進を図るため、渡嘉敷島で発見されたゴマファザラシの全身剥製標本と骨格標本作製し、全身剥製標本は港待合所に展示し、歴史的に貴重な骨格標本は村立民俗資料館に展示する。	レ	1	27	4	28	3	2,673	2,673	2,138		535			3	3	(12)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	座間味村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	528,315	528,315	0	528,315

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費					交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考				
							B	C	負担額				D	E	F		章	節	項	目
									交付金交付額											
									沖縄県	市町村	その他									
合計						664,375	660,402	528,315	0	132,087	0	3,973								
1	座間味村観光産業活性化事業	低減する観光業活性化を図るため、観光客誘致県外PR活動、各種イベント活動事業の支援、観光総合窓口を支援することにより観光客の誘致に努め、安心安全で快適な観光地づくりとして、それぞれの施策にて観光客増加に取り組む。	イ	10	24	7	34	3	452,044	449,353	359,481	0	89,872	0	2,691	3	3	(12)		
	座間味村海域安全隊事業	村内指定の3ビーチにおいて、観光トップシーズンから修学旅行受入期間中、海洋事故防止及び安全確保を図るためライフセーバー員等を配置する。	イ	10	24	8	34	3	12,000	12,000	9,600	0	2,400	0	0	3	3	(12)	ア	
	座間味村がんばる観光支援事業	観光客誘致とリピーター確保のため、既存イベントの強化拡充及び県内外周知活動、県外アミューズメント施設での誘致活動等を実施し、県内外へ広くPRする。	イ	10	24	7	34	3	17,000	17,000	13,600	0	3,400	0	0	3	3	(12)	ア	
	座間味村観光受入拠点事業	年中無休の観光案内業務とタイムリーな観光情報発信及びマリンスポーツ事業者や民宿事業者への取り次ぎ案内などをスムーズに行い、外国人を含めた観光客誘客に向け、企画立案と事業展開を実施する観光協会へ支援を行い観光客の誘客と満足度向上を図る。	イ	10	24	10	34	3	16,000	13,309	10,647	0	2,662	0	2,691	3	3	(12)	ア	
	座間味村美ら島づくり花の森整備事業	国立公園である本村の自然を生かした魅力ある観光地形成と集落内の景観促進のため、座間味・阿嘉・慶留間島の実施設計を策定し、植栽整備を行う。	イ	5	24	10	29	3	44,000	44,000	35,200	0	8,800	0	0	3	1	(6)	イ	
	阿嘉地区観光道路整備事業	観光客の国際化や多様なニーズに対応するためハブが生息していない、国指定天然記念物ケラマジカが生息している地域特性を活用した昼夜問わず安心して魅力ある癒しの山林観光道路を整備する。	イ	4	26	7	30	3	57,866	57,866	46,292	0	11,574	0	0	3	3	(2)	ウ	
	ダイバーズ・エッグ・プロジェクト	ダイビング観光客誘客と若年層のダイバーを育てるため、閑散期に（冬場）トライアルプログラム実証調査事業（内容：体験ダイビング）としてダイバーのタマゴを育てその効果や調査を行うことにより、今後のダイビング産業の活性化につなげる。	イ	3	26	6	29	3	10,000	10,000	8,000	0	2,000	0	0	3	3	(2)	イ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費						振興計画 該当箇所	備考					
					開始	終了	交付対象事業費			交付対象外 経費									
					年	月	年	月	A		B	C			負担額				
					年	月	年	月							D	E	F	G	
	阿嘉漁港タ - ミナル機能強化事業	観光客受入態勢の整備として村の玄関口である阿嘉港タ - ミナルに全天候の屋根付き歩道を整備し、快適な観光地を形成する。	イ	3	25	7	28	3	41,678	41,678	33,342	0	8,336	0	0	3	3	(2)	ウ
	座間味村歴史文化・健康づくり拠点整備事業	本村の新たな観光客の受け入れ体制の整備と満足度向上を図るため座間味港緑地公園内にピジタセンターを建築する。	イ	6	24	10	30	3	253,500	253,500	202,800	0	50,700	0	0	3	3	(12)	ア
2	座間味村農林水産業振興事業	水産業の底上げと観光をリンクさせ地産地消の促進を図るため、地元漁協組合と連携し鮮魚販売等に対し、支援を行う。また、サンゴ保全再生を目的に、若手技術者育成を図るため、地元村漁協及びサンゴ研究施設と連携し活動実施に要した費用を支援する。	ハ	10	24	10	34	3	12,830	11,548	9,237	0	2,311	0	1,282	3	3	(12)	
	座間味村鮮魚美食事業	村内における漁獲物の付加価値向上を図る為、生産者の顔が見える販売に取組み、地産地消を推進する。H26年度に開設した阿嘉鮮魚直売所及び、座間味鮮魚直売所の2カ所で直接販売に取り組み。また、魚食普及の推進をする為、稚魚の放流を行う。	ハ	6	24	10	30	3	5,157	4,642	3,713	0	929	0	515	3	3	(12)	イ
	座間味村サンゴ(海の花)育成・植付事業	サンゴ礁海域の回復に向け、地元漁協職員を臨海研究所へ派遣し、サンゴの種苗の養殖と育成及び海への植付に係る生育活動のノウハウを学び、人材を育てるための活動の支援を行う。また、村所有の種苗センターを活用することで種苗の生産本数の増加を図る。	ハ	10	24	10	34	3	7,673	6,906	5,524	0	1,382	0	767	3	3	(12)	イ
3	座間味村定住条件整備事業	離島の離島を抱える本村では、その地理的要因や自然条件、高い生活コスト・交通コスト等、様々な条件と不利性により都市部との格差が生じている。安定した生活を送っていくためにはきめ細かいサービスと条件整備が必要であり、そのため災害対策、悪天候時の交通の確保、本島・離島間の輸送コストの低減を図り定住促進に資するよう努める。	タ	10	24	7	34	3	134,539	134,539	107,629	0	26,910	0	0	3	3	(11)	
	座間味村島ちゃび解消移動手段安定化対策事業	離島交通ネットワーク手段の確保として、船の欠航時やダイヤ変更時に、チャーターヘリコプターを利用した場合、運賃の一部を支援する。	タ	10	24	7	34	3	8,700	8,700	6,960	0	1,740	0	0	3	3	(11)	ウ
	座間味村村内運航に係る対策事業	離島と離島を結ぶ海上交通手段として、小型船舶の資格を有する賃金職員2名を採用し、座間味島と阿嘉島間を定時運航、渡嘉敷村と座間味島の諸島間新規運航を実施し交通手段の確保と観光振興を図る。	タ	10	24	9	34	3	3,468	3,468	2,774	0	694	0	0	3	3	(11)	ア
	慶留間・阿嘉地区避難道路整備事業	地震・津波発生時において村内で孤立する集落及び観光客の安全確保を図るため、山頂へ通じる旧道を活用した避難道路整備を行い災害につきい村づくりを図る。	タ	3	25	7	28	3	102,777	102,777	82,221	0	20,556	0	0	3	2	(4)	イ
	座間味村自動車航送運賃低減化事業	離島住民の利便性向上を確保するため、高額である本島 座間味村間のフェリー車両航送に係る運賃の一部を支援し、高い交通コストの改善を図る。	タ	9	25	7	34	3	2,542	2,542	2,033	0	509	0	0	3	3	(11)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考				
					年	月		年	月	A	B	C				負担額			
																D	E	F	
																			沖縄県
G	章	節	項	目															
	座間味村海拔表示板等設置事業	災害発生時に、住民や地理に慣れない観光客が迅速かつ安全に避難場所へ移動できるよう、住民、観光客の安心・安全を図るため、海拔表示板や低地から避難所に向けて避難誘導標識を設置する。	タ	2	27	4	29	3	5,702	5,702	4,561	0	1,141	0	0	3	3	(2)	ウ
	多用途住宅整備事業	本村が依頼しているALT等や出向している各種団体職員においては住宅環境が整っていない為、招聘が困難な状況にある。生活の基盤である住宅を整備し、安定した人材の確保を行う。	タ	2	27	5	29	3	11,350	11,350	9,080	0	2,270	0	0	3	3	(11)	イ
4	座間味村環境保全整備事業	自然豊かな観光地である本村の景観保全、資源循環を推進するため、雑木の除去などを実施し、自然環境保全や観光振興に資する。	レ	10	24	7	34	3	53,231	53,231	42,584	0	10,647	0	0	3	1	(1)	
	座間味村外来植物討伐事業	村内至るところに自生するが外来種「モクマオウ・ギンネム」等の抑制を目標に討伐し、観光地としての景観・安全性が保たれるよう事業の実施を図る。	レ	10	24	7	34	3	22,897	22,897	18,317	0	4,580	0	0	3	1	(1)	ア
	環境衛生処理事業	本村では、可燃ごみと生ごみを別々に分けて収集しており、生ごみについては堆肥化を図り循環型社会の形成を図ってきた。しかし処理中に発生する臭気やそ族昆虫の発生により衛生面の問題があるため、生ごみを低コストかつ衛生的に処理ができる環境を構築する。	レ	2	26	6	28	3	30,334	30,334	24,267	0	6,067	0	0	3	1	(2)	イ
5	電子黒板等整備事業	将来を担う児童生徒の人材育成及び学力・情報活用能力等の向上を図るため、各小中学校に電子黒板を整備し、児童生徒の興味関心を引き出し集中力を高める、分かりやすい授業環境を整える。	チ	2	27	4	29	3	11,731	11,731	9,384	0	2,347	0	0	3	3	(3)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	粟国村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	180,067	286,105	-106,038	180,067

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考				
							B	C 交付金交付額	負担額			D 沖縄県	E 市町村	F その他		章	節	項	
									D										
									E										
合 計						226,138	225,091	180,067	0	45,024	0	1,047							
1	観光受入支援・整備事業			24	34	177,630	177,630	142,100		35,530	0		3	3	(2)				
	環境美化促進事業			24	29	8,475	8,475	6,780		1,695			3	3	(2)	10月変更(事業費変更)			
	あくにデジタルアーカイブ化事業			25	28	30,223	30,223	24,178		6,045			3	3	(2)	オ			
	粟国村「ア」のくにづくり推進事業			26	29	26,676	26,676	21,340		5,336			3	3	(2)	カ			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考			
				事業 初期	事業 末期		A	B	C	負担額							
										交付金交付額	D				E	F	
																	沖縄県
年	月	年	月														
観光ガイドブック制作事業	観光振興を図るため、観光情報の発信及び県内外のみならず外国人観光客に対応するための日本語版、英語版、中国語版、韓国語版の観光ガイドブックを作成する。	イ	3	27	4	28	3	22,304	22,304	17,843				3	3	(2)	ウ
「シタリー節」歌碑建立事業	本村で教訓歌として受け継がれている「シタリー節」を新たな観光資源として活用するため、歌碑を建立する。	イ	3	27	4	28	3	13,106	13,106	10,484				3	1	(4)	ア
粟国村偉人顕彰碑建立事業	本村を代表する偉人4名の功績を顕彰碑として建立することにより、新たな観光資源として村内外に広めることを目的とする。	イ	3	27	4	28	3	7,037	7,037	5,629				3	1	(4)	ア
観光サイン整備事業	地域の文化資源を適切でわかりやすく情報提供するための誘導案内や、解説板を整備することにより、適切な案内誘導を進めるとともに、歴史や文化の学習の機会となるなど、村民と観光客の交流促進や観光振興の充実に図る。	イ	1	27	4	29	3	4,212	4,212	3,369				3	3	(2)	ウ
照喜名原地区整備事業	村の南東海岸に約1kmの長さで分布するウエグの浜を含む照喜名原地区を観光地として活用するための基本計画を策定する。	イ	2	27	4	29	3	7,560	7,560	6,048				3	3	(2)	ウ
洞寺環境整備事業	本村の観光スポットである洞寺は、鍾乳洞で、内部には遊歩道も整備されているが、鍾乳洞入り口の門や鍾乳洞寺内の照明が劣化及び鍾乳洞内での緊急連絡体制の構築の必要から、利用客の安全性・利便性向上に向け整備することにより魅力ある観光交流拠点としての充実に図り、誘客を図る。	イ	1	27	4	28	3	50,133	50,133	40,106				3	3	(12)	ア

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
							A	B	C 交付金交付額	負担額					
										D 沖縄県	E 市町村				F その他
	大正池公園機能拡充事業	本村の観光スポットである大正池公園は年中を通して多くの野鳥が訪れるエリアであるが、公園内の階段が劣化しており、利用客の安全性・利便性向上に向け整備し、野鳥観察施設を設置することにより魅力ある観光交流拠点としての充実を図り、誘客を図る。	イ	1	27 4	29 3	7,904	7,904	6,323			1,581		3 3 (12) 7	5月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
2	教育振興事業	離島へき地である本村は、高校進学と同時に親元を離れ、自立した生活を送ることから、社会に貢献する人材育成を行うため、スポーツ大会や交流学習の派遣や子育て・教育環境の整備を行う。	フ	7	27 4	34 3	30,660	29,613	23,689			5,924	1,047	3 5	
	国際交流支援事業	村内の中学生を対象に、欧米への語学研修の支援を行い、海外での生活体験を通して外国語への学習意欲の向上と豊かな国際性を身につけた人材の育成を図る。	フ	7	27 4	34 3	1,805	1,625	1,300			325	180	3 5 (4) 7	
	学力向上支援事業	離島という地理的条件による教育環境格差を解消するため、村営塾を開催するとともに、小学校及び中学校の学習支援のため、学習支援員を配置し、児童生徒の学力向上を図る。	フ	7	27 4	34 3	13,688	13,688	10,950			2,738		3 3 (11) 1	7月変更(事業概要変更) 10月変更(事業費変更)
	粟国村キャリア教育支援事業	村内の小中学生を対象に多種多様な職業を見学・体験をする機会を設け職業観の幅を広げ、就業観を形成することにより、学習の意欲の向上を図ることで本村の人材育成を行う。	フ	7	27 4	34 3	6,494	6,494	5,195			1,299		3 5 (3) 9	
	児童・生徒派遣支援事業	離島である本村の児童生徒の諸教育活動への派遣費を支援する。	ハ	7	27 4	34 3	8,673	7,806	6,244			1,562	867	3 5 (2) 7	
3	粟国村グリーンエコアイランド化推進事業	低炭素島しょ社会の実現と自然豊かな環境に配慮した鳥づくりの推進を図るため、村内に設置されている蛍光灯・ナトリウム灯のLED化事業を実施する。	レ	2	27 4	29 3	2,635	2,635	2,108			527		3 1 (3) 1	
4	和牛改良支援事業	本村の畜産業の支援のため、付加価値の高い仔牛が生産できるよう県内外から優良仔牛(母牛になる素牛)の導入を支援し、仔牛の付加価値を高めていくことで畜産業の振興を図る。	ハ	4	25 6	29 3	4,500	4,500	3,600			900		5 3 (3) 1	5月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費						振興計画該当箇所			備考				
					事業始期	事業終期	交付対象事業費			交付対象外経費										
					年	月	年	月	交付金交付額			負担額								
					A	B	C	D	E	F	G	章	節	項目						
5	栗国村交通移動手段安定化対策事業	離島交通ネットワーク手段を確保するため、空路が再開されるまでの間、チャーターヘリコプターを利用した場合の運賃を一部支援する。	ハ	5	27	10	28	3	10,713	10,713	8,570		2,143			3	3	(11)	ウ	10月変更(事業追加)

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	渡名喜村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	224,355	181,299	43,056	224,355

(単位:千円)

	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考					
							B	C	負担額			D	E	F		章	節	項		
									交付金交付額											
									沖縄県	市町村									その他	
合計						280,445	280,445	224,355	0	56,090	0	0								
1	環境保全・美化推進事業		イ	10	24	7	34	3	47,745	47,745	38,196	0	9,549	0	0	3	3	(12)	ア	12月変更(事業費変更)
2	離島苦解消移動手段安定化対策事業		イ	9	25	7	34	3	2,000	2,000	1,600	0	400	0	0	3	3	(11)	ウ	
3	渡名喜村多目的拠点施設整備事業		レ	3	26	7	29	3	158,260	158,260	126,608	0	31,652	0	0	3	2	(4)	イ	10月変更(事業費変更) 12月変更(事業費変更)
4	地域行事継承事業		リ	1	27	4	28	3	6,430	6,430	5,144	0	1,286	0	0	3	1	(4)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画			備考			
				事業 始期	事業 終期		A	B	C	負担額			G	該当箇所					
										沖縄県	市町村			その他	章		節	項	目
年	月	年	月																
5	児童・生徒の教育活動助成事業	チ	8	26	7	34	3	1,284	1,284	1,027	0	257	0	0	3	2	(2)	イ	
6	パークゴルフ場整備事業	イ	3	25	10	28	3	39,475	39,475	31,580	0	7,895	0	0	3	1	(4)	ウ	5月変更(事業費変更) 7月変更(事業費変更) 10月変更(事業費変更)
7	多目的活動施設機能強化整備事業	リ	1	27	5	28	3	17,939	17,939	14,351	0	3,588	0	0	3	1	(4)	ウ	5月変更(事業追加) 12月変更(事業概要・事業費変更)
8	観光振興整備事業	イ	1	27	12	28	3	7,312	7,312	5,849	0	1,463	0	0	3	3	(2)	ウ	12月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	南大東村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	577,095	577,095	0	577,095

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考			
						A	B	C	交付対象事業費				G		
									交付金交付額					交付対象外 経費	
									D	E					F
負担額															
合計						722,390	721,375	577,095	0	144,280	0	1,015			
1	南大東村定住促進事業		タ	10 24	10 34	3	561,557	560,901	448,719	0	112,182	0	656	3 3 (11)	
	健康診査用機材搬送事業		ル	10 24	10 34	3	1,939	1,939	1,551	0	388	0	0	3 3 (11)	イ
	専門病院受診渡航費助成事業		ル	9 25	6 34	3	6,568	5,912	4,729	0	1,183	0	656	3 3 (11)	イ
	南大東村多目的交流拠点施設整備事業		タ	4 25	6 29	3	547,434	547,434	437,947	0	109,487	0	0	3 3 (12)	イ
	屋根付相撲場整備事業		タ	2 27	4 29	3	5,616	5,616	4,492	0	1,124	0	0	3 3 (12)	イ
2	南大東村観光振興事業		イ	10 24	12 34	3	126,439	126,439	101,150	0	25,289	0	0	3 3 (12)	
	花いっぱいクリーン環境整備事業		イ	9 25	6 34	3	7,637	7,637	6,109	0	1,528	0	0	3 3 (12)	7
	大池地区水辺環境保全事業		イ	5 24	12 29	3	88,802	88,802	71,041	0	17,761	0	0	3 3 (12)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考	
							A	交付対象事業費						G	章	節		項
								B	C	負担額								
										D	E	F						
交付金交付額			沖縄県	市町村	その他													
	シュガートレイン復活夢実現事業	島の歴史と共に、のどかで活気あふれる時代を走った"さとうきび列車"は、近代産業遺産として島の象徴であり、復活することが島民の夢である。 その夢を実現するとともに、全国の鉄道ファン(100万人)等観光客を誘客するため、シュガートレインを整備する。	イ	5	25 6	30 3	30,000	30,000	24,000	0	6,000	0	0	3	3	(12)	7	7月変更(事業追加)
3	生きがいづくり安心安全強化対策事業	介護・福祉サービスの拠点である高齢者福祉センターのバリアフリー化と緊急災害時の避難誘導路を整備して高齢者、要介護者の安心安全と福祉サービスの充実を確保し、生きがいある社会福祉づくりをめざす。	レ	2	26 4	28 3	9,396	9,396	7,516	0	1,880	0	0	3	3	(11)	1	
4	南大東村人材育成事業	島外交流が乏しい環境にある児童生徒を文化スポーツ等各種大会に積極的に派遣し心身の健全を養うとともに、学力向上の一環として、村営学習支援塾に講師を配置し学習環境整備を行い、村是である"人材を持って資源となす"の実践を図る。	ハ	9	25 6	34 3	8,264	7,905	6,323	0	1,582	0	359	3	5	(2)	7	
	人材育成派遣事業	子供達の多様な能力と心身の発達や育成を図るため、島外で開催される各種大会の派遣費を支援する。	ハ	9	25 6	34 3	3,596	3,237	2,589	0	648	0	359	3	5	(2)	7	
	人材育成環境強化事業	村営学習支援塾に講師を配置して、細かな学習支援を行い、質の高い確かな学習を習得させて、情報化社会に対応できる人材育成と学ぶ環境を整備する。	ハ	8	26 4	34 3	4,668	4,668	3,734	0	934	0	0	3	5	(2)	7	
5	南大東村安らぎ空間整備事業	墓地管理の利便性を高めるとともに、参拝者や墓地利用者の安らぎの空間づくりに繋げるため、墓地整備計画に基づき、墓地内(合葬墓)を整備する。また、区画整理を実施する墓地の霊園化に向けた基礎づくりとする。	タ	4	24 12	28 3	16,734	16,734	13,387	0	3,347	0	0	3	3	(11)	1	7月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	北大東村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	227,000	227,000	0	227,000

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費		交付対象事業費			交付対象外経費 G	振興計画該当箇所			備考				
						A	B	C	負担額			章	節	項					
									D	E						F			
																	交付金交付額		
合 計						283,750	283,750	227,000	0	56,750	0								
1	魅力的な観光地づくり促進事業		イ	10	24	7	34	3	12,000	12,000	9,600		2,400		0	3	3	(12)	
	地域の観光文化資源の担い手育成事業		イ	10	24	7	34	3	7,000	7,000	5,600		1,400			3	3	(12)	I
	観光アクセス道路美化緑化推進事業		イ	10	24	7	34	3	5,000	5,000	4,000		1,000			3	3	(12)	ア
2	オンライン双方向授業支援モデル事業		フ	9	25	5	34	3	12,000	12,000	9,600		2,400			3	3	(11)	イ
3	定住条件特別対策事業		タ	10	24	7	34	3	14,500	14,500	11,600		2,900			3	3	(11)	イ
	離島の定住促進に向けた子育て基盤構築事業		タ	10	24	8	34	3	8,000	8,000	6,400		1,600			3	3	(11)	イ
	離島の児童の交流促進事業		タ	10	24	7	34	3	3,500	3,500	2,800		700			3	3	(11)	イ
	離島特別医療質確保推進事業		タ	10	24	7	34	3	3,000	3,000	2,400		600			3	3	(11)	イ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考				
					事業	事業		A	B	C	負担額								
					初期	終期					D	E				F			
					年	月											年	月	
4	北大東村景観形成事業	北大東村特有の地域性にあった景観づくりに向けて、海岸道路沿いの周辺環境に配慮した景観整備を行う。	イ	8	26	10	34	3	10,250	10,250	8,200		2,050		3	3	(12)	ア	
5	北大東島内街路灯・歩道照明設置事業	島を訪れる観光客や車両運転手・歩道歩行者等からの街路灯・歩道照明の不足や老朽化が指摘されており、防災・防犯・安全や景観整備の観点から街路灯・歩道照明の設置整備を行う。	タ	1	27	4	28	3	80,000	80,000	64,000		16,000		3	3	(11)	イ	
6	北大東島内観光案内板設置事業	北大東島を観光で訪れる観光客への受入体制に向け、観光案内板の設置整備を行う。	イ	1	27	4	28	3	35,000	35,000	28,000		7,000		3	3	(12)	ア	
7	北大東村コミュニティ施設周辺整備事業	北大東村内で毎年行われる祭り行事において、県内・県外から、多くの関係者や観光客が訪れている。水産・観光業の発展を図る近隣場所として、歴史継承や文化的景観の保全・活用の為、コミュニティ施設周辺の整備を行う。	タ	3	27	5	30	3	85,000	85,000	68,000		17,000		3	3	(11)	イ	5月変更(事業追加)
8	墓地公園周辺環境整備事業	本村の墓地公園や火葬施設は、村内唯一箇所にあり、村内・村外からの関係者・親族等の墓参りや火葬施設の利用者にとって必要不可欠な施設である。しかし、駐車場が狭隘で、公衆トイレの老朽化が指摘されている。そこで、祖先・親戚縁者と語らえる休憩所等も含め、墓地公園周辺の環境形成と機能強化を図り、住民負担の軽減と定住条件の向上に取り組む。	タ	1	27	5	28	3	35,000	35,000	28,000		7,000		3	3	(11)	イ	5月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	伊平屋村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,200,000	750,295	700,970	49,325	750,295

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					交付対象外経費 G	振興計画該当箇所			備考				
						交付対象事業費		交付金交付額 C	負担額			章	節	項					
						A	B		D	E						F			
																	合計額		
合計						966,779	937,878	750,295	0	187,583	0	28,901							
1	伊平屋島観光商工業活性化事業		イ	10	24	6	34	3	97,119	76,930	61,541	0	15,389	0	20,189	3	3	(12)	ア
	商工観光産業支援事業		イ	5	24	6	29	3	12,218	10,211	8,168		2,043		2,007	3	3	(12)	ア
	観光地イメージアップ推進事業		イ	10	24	6	34	3	18,639	18,639	14,911		3,728		0	3	3	(2)	ウ
	誘客イベント推進事業		イ	5	24	6	29	3	47,876	29,694	23,755		5,939		18,182	3	3	(12)	ア
	観光マップ入りイメージアップ手揚げ袋制作事業		イ	1	27	5	28	3	1,786	1,786	1,428		358		0	3	3	(12)	ア
	海浜公園植栽及び緑化体制整備事業		イ	5	24	8	29	3	11,500	11,500	9,200		2,300		0	3	3	(2)	ウ
	集落散策マップ「おさんばいへや」制作事業		イ	1	27	4	28	3	3,339	3,339	2,671		668		0	3	3	(2)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業 開始 年・月	事業 終了 年・月		A	B	C	負担額				G						
											交付金交付額	D				E	F				
																		沖縄県	市町村	その他	
章・節・項・目																					
	伊平屋村スマホでスタンプリナー	観光スポットにQRコードを設置し、スマートフォンでのスタンプリナーを実施できる仕組みを作り、観光客が個々で、散策しながら観光地を周遊する仕組みを構築する。	イ	1	27	7	28	3	1,761	1,761	1,408			353	0	3	3	(12)	ア	7月変更(事業追加)	
2	伊平屋島農林水産業振興事業	本村の農林水産業振興を図ることを目的とし、病害虫等の防除や生産体制を強化するための基盤整備の支援、自然環境に配慮した取組を実施する。	ハ	7	24	7	31	3	61,860	53,660	42,928			0	10,732	0	8,200	3	3	(7)	
	病害虫防除事業	作物の生産性の向上と農家所得の向上を目指し、さとうきびの収量低下の原因となっている病害虫の被害を防ぐため防除駆除を実施する。	ハ	4	24	7	28	3	7,860	7,860	6,288			1,572		0	3	3	(7)	ウ	
	輪作・転作等促進農業用排水施設整備事業	台風等の風災害により、減少した2期作農家を支援するため、輪作・転作が可能な水田排水施設の整備をする。この地区を農業モデルほ場とし若者等の参入を図ると共に農業生産性の向上を図る。	ハ	3	25	6	28	3	20,000	20,000	16,000			4,000		0	3	2	(7)	カ	
	伊平屋村漁協活魚輸送機能強化事業	平成12年に事業整備した活魚車が老朽化し、耐用年数も超えていることから活魚運搬中の事故等が懸念されている。一時期停滞していたヤイトハタ等の県内外への出荷も年々増え、今後も増加が見込めることから活魚車を新たに導入し併せて機能強化を図ることで、輸送中の酸素不足や水温上昇等による斃死を削減する。	ハ	1	27	5	28	3	22,000	19,800	15,840			3,960		2,200	3	3	(7)	ア	5月変更(事業追加)
	伊平屋村優良繁殖牛導入事業	本村の畜産業の振興を図る為、計画的に優良繁殖雌牛を導入し、肉用牛繁殖農家へ導入費用の一部を助成することで肉用牛の増頭と飼育農家の経営安定化を図る。	ハ	5	26	4	31	3	12,000	6,000	4,800			1,200		6,000	3	3	(7)	ア	7月変更(事業追加)
3	伊平屋島人材育成強化事業	将来の伊平屋島の発展を担う人材の健全な育成を図るため、古くから受け継がれてきた伝統文化、伝統芸能について、老人会等との連携による課外講座の実施や保存団体等の活動を支援するとともに、自然資源の保全と歴史文化の活用を強化する。また、児童生徒の確かな学力の向上とグローバル時代に適応した人材育成を推進するため海外短期留学や英語キャンプを実施するとともに、島発ちを控えた児童生徒への支援策として交流学習等を行う。	ハ	10	24	7	34	3	48,531	48,019	38,414			0	9,605	0	512	3	5	(1)	ア
	伝統文化継承支援事業	島への誇りと愛着を醸成し、次世代を担う健全な人材を育成するため、伝統文化、伝統芸能について、老人会等との連携による課外講座の実施や保存会等の活動を支援する。	ハ	5	24	7	29	3	4,190	4,190	3,352			838			3	5	(1)	ア	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所		備考						
					年	月		年	月	A	B	C		負担額			G	章	節	項	目	
														D	E							F
	特別支援教育支援員配置事業	村立幼稚園での特別支援が必要な園児に対し特別支援員を配置するとともに、中学校での習熟度に遅れのある通級児童生徒を対象に学習支援員を配置し、授業のサポートや課外学習として、中学3年生を対象に村営塾を開講し個々にあったきめ細かい学習支援を図る。	チ	9	25	4	34	3	6,000	6,000	4,800								10月変更(事業概要、事業費変更)			
	英語学習支援事業	グローバルな時代に適応できる国際性豊かな人材を育成をするため、小中学生を対象としたイングリッシュキャンプの開催による動機付けや、本村の中学生を海外に派遣し、異文化体験する機会を与え、将来の本村及び地域社会へ貢献できる人材の育成を図る。	チ	9	25	6	34	3	2,402	1,890	1,512											
	伊平屋島児童・生徒島外派遣等支援事業	村外で実施されるスポーツ大会及び交流や文化交流等各種教育活動に積極的に参加し、離島の小規模校では経験できない他地域校の児童生徒等との交流や各種スポーツ大会、交流等による児童生徒の意識の向上やスポーツの技術向上等様々な面で離島の抱える教育的なハンディを克服する。	タ	8	26	4	34	3	2,564	2,564	2,051											
	学校ICT推進事業	小・中学校の教育用パソコン、電子黒板等のICT環境を整備し、児童生徒の情報活用能力を育成するとともに「分かりやすい授業」を実践し「確かな学力」を定着させ、将来を担う人材育成を図っていく。	タ	2	27	4	29	3	17,374	17,374	13,899											
	伊平屋島起業家人材育成事業	本村は離島村という地理的条件下、中学を卒業すると高校進学等もあり、子供達は村外へと巣立っていくという必然的な状況がある。また、島の将来を担う子供達の多数は帰郷すること無く島外、県外での就職等で島の産業等を活性化させる人材が少ない状況となっている。そのため、島の活性化に欠かせない人材育成を中学卒業までの間に実践及び経験等を交え、島での産業発掘をテーマに起業する力を身につけさせる。	タ	5	26	4	31	3	4,791	4,791	3,832											
	学校環境整備事業	小・中学校の普通教室及び特別教室における学習環境の改善を図るため、空調設備を整備する。	チ	1	27	7	28	3	11,210	11,210	8,968								7月変更(事業追加)			
4	伊平屋島定住条件整備事業	離島という特殊事情に起因する沖縄本島との格差については、特に子育て環境、医療福祉、社会的弱者対策において脆弱性が高く、定住促進の妨げとなっていることから、これらの分野を重点的に支援し、あらゆる住民が協働参画し、課題の克服による離島振興を図る。	タ	10	24	7	34	3	754,394	754,394	603,512	0	150,882	0								
	幼稚園預かり保育支援事業	伊平屋島の定住条件を整備するため、幼稚園預かり保育強化として嘱託保育士を配置する。	ヌ	5	24	8	29	3	1,700	1,700	1,360											

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考					
				事業始期	事業終期		A	B	C	負担額									
				年	月					年	月				D	E	F		
				G															
慢性疾患児童等通院時渡航費助成事業	専門医療健診の受診促進のため、通院に要する船賃、宿泊費等を助成。	ル	9	25	4	34	3	1,589	1,589	1,271			318		3	3	(11)	イ	
ウェルネスいへや推進事業	高齢化社会や地理的要因から生ずる医療格差に対応するためには、病気にかからない予防対策が非常に重要である。 そこで、健康づくりは自ら行い、地域で支え合う環境を整備するため、各字公民館にフィットネスプログラム映像機器設置（CG映像を活用した運動メニューの提供）や、各地域ウォーキングコース等を設置する。	ル	7	27	5	34	3	4,891	4,891	3,912			979		3	3	(11)	イ	5月変更(事業追加)
住民健診フォローアップ推進事業	住民健診の結果により、がん検診等において要精密検査となった者やメタボリック・シンドローム及びその予備軍を対象とした二次健診の受診に掛かる渡航費を支援。	ル	7	27	5	34	3	1,093	1,093	874			219		3	3	(11)	イ	5月変更(事業追加)
地域自立支援推進事業	行政と住民が協働して行う島づくりの体制の構築に向けて平成26年度に策定した行動計画を着実に実施していくための地域活動を支援する。	タ	4	24	7	28	3	500	500	400			100		3	2	(7)	ア	
集落環境整備事業	地域住民による自助、共助、公助の仕組みづくりを推進するため、集落環境整備計画の策定と協働による主体的な取り組みについて助成を行う。	タ	5	25	6	30	3	5,000	5,000	4,000			1,000		3	2	(7)	ア	
自動車航送コスト負担軽減事業	島と島外を結ぶ唯一の交通手段である村営フェリーにおいて、特に移動の大きな支障及び住民生活を圧迫する要因となっている自動車航送運賃コストを軽減するため、その一部を助成する。	タ	10	24	11	34	3	53,607	53,607	42,885			10,722		3	3	(11)	ア	3月変更(事業費変更)
高齢者福祉施設整備事業	島内に一箇所しかない高齢者福祉施設の需要増加によるデイサ - ビス時のトイレや洗面等の待ち時間を解消するため既存施設の改修を行う。また、ショートステイや緊急避難時の在宅介護者の受入に対応するため、既存事務所や倉庫の増改築により、8名分の増床を行うとともに事務所及び相談室を新たに増設する。	ヌ	4	24	11	28	3	18,428	18,428	14,742			3,686		3	2	(3)	ア	10月変更(事業費変更)
伊平屋村火葬場機能強化事業	本村の火葬場は整備後24年が経過し老朽化が進んでおり、斎場としてのスペースが無く、トイレ・待合室などもバリアフリーとなっていない。そのため、葬儀に係る住民負担の軽減と定住条件の向上に向け、火葬場の機能強化のための改修及び増築を行う。	ヌ	3	26	10	29	3	89,730	89,730	71,784			17,946		3	2	(3)	ア	10月変更(事業費変更)
伊平屋村スポーツコンベンション拠点施設整備事業	村民の健康増進や生涯スポーツの拠点のみならず、ムーンライトマラソンのメイン会場や県内アマチュア団体の合宿、各プロスポーツ団体との交流イベント、講習会の開催場所として活用している友愛と健康の広場を本村のスポーツコンベンション推進拠点施設と位置づけ、さらに取り組みを強化するため、施設の機能強化を行う。	タ	2	26	6	28	3	571,536	571,536	457,228			114,308		3	3	(2)	ア	7月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費	交付対象事業費					振興計画 該当箇所	備考						
					年	月		年	月	A	B	C			負担額			G		
															D	E	F			
																			沖縄県	市町村
	障がい者自立支援事業	本村の障害者活動団体の支援を月8回程度行いながら、就労支援に向けた信頼関係を深め、絆を構築しながら年間活動を行っていく。又、就労支援施設整備に向けた障がい者拠点施設基本計画を策定する。	ヌ	5	25	7	30	3	6,320	6,320	5,056		1,264		3	2	(3)	1	7月変更(事業追加)	
5	伊平屋島災害に強い村づくり推進事業	村内における安心・安全を確保するための基盤整備を実施する。本年度は緊急搬送体制整備を実施し、災害に強い村づくりを推進する。	レ	3	26	6	29	3	4,875	4,875	3,900	0	975	0	0	3	2	(4)	1	
	伊平屋島災害時避難施設整備事業	地震や津波、台風などの自然災害に強いむらづくりを推進するため、災害時に住民・観光客等が避難する避難指定場所のライフライン等の機能強化により、避難者が安全に安心して避難できる施設の整備を図る。	レ	3	26	6	29	3	4,875	4,875	3,900		975			3	2	(4)	1	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	伊是名村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	313,576	328,953	-15,377	313,576

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費				交付対象外経費 G	振興計画該当箇所			備考					
							B	C	負担額			D	E	F		章	節	項	目	
									交付金交付額											
									沖縄県	市町村										その他
合計						429,523	391,977	313,576	0	78,401	0	37,546								
1	伊是名島観光振興事業					131,999	131,999	105,598	0	26,401	0	0	3	3	(12)					
	観光地等クリーンアップ事業					29,600	29,600	23,680	0	5,920	0	0	3	3	(12)	7	3月変更(事業費変更)			
	いげな88トライアスロン大会支援事業					7,000	7,000	5,600	0	1,400	0	0	3	3	(12)	7				
	「尚円王(金丸)生誕の村」整備事業					80,491	80,491	64,392	0	16,099	0	0	3	1	(4)	7	5月変更(事業概要、事業費変更) 3月変更(事業費変更)			

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					年	月	年	月	A	交付対象事業費				G						
										B	交付金交付額									
											C				負担額					
D	E	F																		
	伊是名モーターズスポーツ支援事業	場外離着陸場を活用した新たなイベント事業として、モーターズスポーツ大会を誘致し、選手をはじめそのサポーターや観光客の誘致を促進するため、モーターズスポーツ大会開催を支援する。	イ	8	26	4	34	3	11,263	11,263	9,010	0	2,253	0	0	3	3	(12)	7	12月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)
	いいな運天港いちゃり場まつり支援事業	伊是名村・伊平屋村・今帰仁村の三村交流事業である「いいな運天港いちゃり場まつり」を支援する。	イ	8	26	7	34	3	1,100	1,100	880	0	220	0	0	3	3	(12)	7	
	沖縄らしい風景づくり推進事業	本村の魅力ある自然や文化・景観等を保全・活用による人と自然が共生するむらづくりを推進し、地域と一体となった魅力的な景観形成を推進するため、個人が実施する外観形成に有効な赤瓦屋根の新設または葺き替え、サンゴ石垣による敷地囲い等に要する経費を支援する。また、地域での景観形成活動を行う団体にも活動費の一部を支援する。	イ	8	26	10	34	3	1,000	1,000	800	0	200	0	0	3	1	(6)	7	12月変更(事業費変更)
	観光情報発信事業	観光振興を図ることを目的に、「お土産袋・観光カレンダー」等を制作し観光情報発信の推進を図り、受入体制を強化する。	イ	8	26	10	34	3	1,545	1,545	1,236	0	309	0	0	3	3	(12)	7	3月変更(事業費変更)
2	伊是名島定住条件整備事業	伊是名村は、沖縄本島との交通機関を船に頼らざるを得ず、移動の大きな障害となっている。このため、自動車航送運賃コスト負担の軽減及び妊婦健診や人工透析などの村内で対応できない医療受診者のための通院等に要する本島移動費及び宿泊費の支援、地域活動拠点活性化施設や火葬場の整備を行うことで、定住条件を改善し、さらに伊是名らしい古民家を修復・復元しUターン・Iターン者の定住促進つなげ「住みよい村伊是名村」の振興を図る。	ソ	10	24	7	34	3	105,922	68,376	54,698	0	13,678	0	37,546	3	3	(11)		
	伊是名村自動車航送コスト負担軽減事業	離島の定住条件の向上を図るため、沖縄本島の今帰仁村運天港を結ぶフェリーの自動車航送運賃を軽減する。	ソ	10	24	7	34	3	49,303	11,757	9,405	0	2,352	0	37,546	3	3	(11)	7	
	妊婦健診渡航費助成事業	14回の妊婦健康診査時の渡航費等及び宿泊料や36週以降の滞在時の宿泊料の一部を支援する。	ソ	10	24	9	34	3	1,513	1,513	1,210	0	303	0	0	3	3	(11)	1	
	人工透析医療受給者助成事業	本村は、沖縄本島との交通機関は船に頼らざるを得ず、移動の大きな支障となっている。村内の人工透析医療受給者が医療受診のための通院等に要する本島移動費及び宿泊費の支援を行うことで、定住条件を改善を図っていく。	ソ	10	24	9	34	3	998	998	798	0	200	0	0	3	3	(11)	1	12月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)
	伊是名らしい古民家修復・復元事業	本村における貴重な資源である古民家の修復や、古民家が消失し空き屋敷となっている敷地に古民家(赤瓦屋根・サンゴ石垣・屋敷林)を復元し、Uターン・Iターン者向け定住住宅として定住促進を図るとともに観光地としてのイメージアップを図る。	ソ	5	25	7	30	3	44,928	44,928	35,942	0	8,986	0	0	3	1	(6)	7	3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外経費										
					初期	終期	A	B	C		負担額									
					年	月					年			月	D	E	F			
	火葬場整備事業	島内に一方所しかない火葬場であるが、昭和58年度に建設されてから30年が経過し、火葬炉の老朽化が著しいため、既存施設を利用しながら火葬炉棟の機能強化を図る。	ソ	2	27	4	29	3	4,644	4,644	3,715	0	929	0	0	3	3	(11)	I	3月変更(事業費変更)
	地域活動拠点活性化事業	地域との連携の下、地域住民に拠点地域活動・地域行事(芸能祭)等伝統文化・芸能の場や食文化を利用した都市及び観光客との交流と体験を提供する地域活動拠点施設の整備に向け、施設整備の基本的な考え方、施設建設の方針、運営体制などの基本計画を定め	タ	4	27	10	31	3	4,536	4,536	3,628	0	908	0	0	3	2	(7)	イ	10月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
3	尚円王の里人材育成事業	本村には高校がないため、島の子供たちは中学校を卒業すると島を出なければならない。親元を離れ自立し日々の変化する社会を柔軟に且つたくましく生き抜くために、「生きる力」を育むための教育が必要であり、さらに教育の質を高めるための取り組みを充実させるため、コーディネーターの配置、学習支援員の配置、幼稚園の預かり保育の強化、交流事業の充実、食育環境の充実、生まれ育った島のことを理解させるための学習内容の充実等、人材育成を推進する体制づくりの強化を図る。	ハ	10	24	8	34	3	16,367	16,367	13,092	0	3,275	0	0	3	5	(2)		
	人材育成事業(日高小との交流事業)	沖縄と北海道という異なる生活圏で暮らす子ども達が、それぞれの地域を訪れ、その地域の自然や歴史、生活に触れ、体験学習・交流学習を通して友情を育むことで、広い視野と協調の精神を養う。	ハ	10	24	9	34	3	1,606	1,606	1,284	0	322	0	0	3	5	(3)	イ	
	児童生徒島外諸教育活動支援事業	離島である本村は児童生徒の島外での諸教育活動への派遣費を支援し、本村から本島への移動をスムーズに行えるよう実施する。	ハ	10	24	8	34	3	1,930	1,930	1,544	0	386	0	0	3	5	(2)	ア	12月変更(事業費変更)
	学習支援員配置事業	本村の未来を担う児童の人材の育成を図る観点から、小学校における教育活動の支援及び学習に遅れのある児童生徒への学習支援を実施する。	ハ	10	24	12	34	3	4,464	4,464	3,571	0	893	0	0	3	5	(3)	ア	12月変更(事業費変更)
	幼稚園預かり保育支援事業	離島である本村では、学童保育所がないため保護者が安心して仕事ができる環境整備として教育課程に係る教育時間終了後に幼稚園預かり保育の強化として嘱託保育士を配置する。	ハ	10	24	12	34	3	1,175	1,175	940	0	235	0	0	3	2	(2)	イ	
	学校外学習支援事業	高校受験対策の一環として、生徒の学校外での学習を支援することにより、学校の授業でカバーできないきめ細かい学習支援を支援するため、村営の学習塾を開設する。	ハ	9	25	4	34	3	6,072	6,072	4,857	0	1,215	0	0	3	5	(3)	ア	12月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					振興計画該当箇所	備考						
					事業 始期	事業 終期		A	B	C	負担額				G					
											交付金交付額					D	E	F		
											年	月							年	月
	グッジョブ連携推進事業	小中学校において、児童生徒に自己理解・自己実現を図る意欲を向上させ、目的意識の高揚や就業意識の向上を高める必要がある。そのためには、学校と体験学習受入事業所、経済団体といった関係機関との連携・協力体制を構築して活動を効果的に推進していく。また、家庭・地域・行政が互いに連携し地域資源を活用し、学校支援活動の強化につなげることを目的に、小学校ではジョブシャドウイング、中学校では職場体験などキャリア教育を実施する。	ハ	7	27	5	34	3	1,120	1,120	896	0	224	0	0	3	5	(3)	ア	5月変更(事業追加) 12月変更(事業費変更)
4	伊是名村農林水産振興事業	村内畜産農家の減少に伴う堆肥原料不足を補うため、沖縄本島からの堆肥購入費用及び海上輸送費用を支援し、安定した有機肥料の供給による土づくりを促進することで、農作物の生産性の向上を図り、また、基幹作物であるさとうきび生産の品質向上及び衛生管理の徹底等を図るため、安全性を確保する施設を整備する。	ハ	10	24	12	34	3	175,235	175,235	140,188	0	35,047	0	0	3	3	(7)		
	伊是名村土づくり支援事業	肉用繁殖牛の減少に伴う堆肥の原料不足を補うため、沖縄本島からの堆肥原料購入費用及び輸送費用を支援することにより、安定的な有機肥料の供給による土づくりの促進及び農作物の生産性の向上を目指す。	ハ	10	24	12	34	3	32,960	32,960	26,368	0	6,592	0	0	3	3	(7)	カ	3月変更(事業費変更)
	分蜜糖製糖施設近代化事業	本村の基幹作物であるさとうきびは、台風等の自然災害等の影響を受けやすいため原料の安定確保が困難なことや、離島地域であり地理的に不利な状況であること等により製糖業の経営状況は厳しい状況である。そこで、製糖事業者が行う経営体質強化のための製造コストの低減、品質向上及び衛生管理の徹底等のため施設整備を支援し、安定操業を確保することにより、「さとうきび・糖業」の振興を図る。	ハ	1	27	4	28	3	142,275	142,275	113,820	0	28,455	0	0	3	3	(7)	ア	10月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	久米島町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	543,062	543,062	0	543,062

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費						振興計画 該当箇所	備考						
						A	交付対象事業費		交付対象外 経費										
							B	C	負担額										
									D	E	F			G					
合計						719,399	678,837	543,062	0	135,775	0	40,562							
1	久米島農林水産業活性化推進事業	地域の持続的な経済振興に向けて、本町の地域資源を活かした農林水産業の活性化に必要な施設の充実・強化を図り、農林水産業の施設整備等を実施する。	Ⅱ	10	24	11	34	3	137,983	104,412	83,529	0	20,883	0	33,571	3	3	(12)	
	海洋深層水冷熱利用野菜栽培実証事業	久米島の地域資源である海洋深層水の冷熱利用により、既に確立された夏場の野菜栽培技術の商用化に向けた実証実験を行う。	Ⅱ	4	24	11	28	3	22,850	15,850	12,680	0	3,170	0	7,000	3	3	(7)	キ
	漁港施設機能強化事業	本町の基幹産業である水産業の振興を図るため、主要漁港に製氷施設及び漁船巻揚機（ウインチ）を設置するを行う団体へ支援を行う。	Ⅱ	6	25	8	31	3	30,742	25,617	20,493	0	5,124	0	5,125	3	3	(12)	イ
	久米島町循環型農業促進事業	本町の地域資源を有効活用した循環型農業の構築するため、町営堆肥センターの生産性の向上を図り、堆肥活用促進の機能強化を行う。	Ⅱ	4	25	8	29	3	19,700	19,700	15,760	0	3,940	0	0	3	3	(7)	ウ
	優良雌牛導入事業	本町の繁殖雌牛の生産基盤の拡充・改良を促進し「くめじま牛」のブランド化を図り畜産業の振興につなげるため、優良遺伝繁殖雌牛の導入事業を行う団体へ支援を行う。	Ⅱ	8	26	4	34	3	32,400	16,200	12,960	0	3,240	0	16,200	3	3	(7)	フ
	くめじま山羊振興活性化事業	本町の山羊食文化及び山羊肉の地産地消の推進を図るため、優良品種山羊の導入と普及、山羊牧場の建設、「くめじま山羊」のブランド化を確立し全町的な肉用山羊生産供給体制の整備を行う。	Ⅱ	3	25	10	28	3	2,051	1,845	1,476		369		206	3	3	(7)	イ
	農産物出荷貯蔵施設整備事業	本町の露地野菜の生産体制強化を図るためプレハブ冷蔵庫の設置を行う。	Ⅱ	2	26	4	28	3	30,240	25,200	20,160	0	5,040	0	5,040	3	3	(7)	イ
2	久米島特産品開発・販路開拓事業	本町の特産品である久米島紬や海洋深層水等の付加価値を高めるとともに、販売促進及び販路拡大を図るため、県内外でのPRや販売にかかる人材育成、新しい特産品の開発等を実施する。	ニ	10	24	7	34	3	28,782	26,086	20,868	0	5,218	0	2,696	3	3	(12)	
	久米島紬販売促進事業	久米島紬の付加価値を高め販路拡大を図るため、消費者ニーズに即した商品開発や新商品の展示会やファッションショーの開催、問屋呉服店への販即訪問等を支援する。	ニ	10	24	7	34	3	4,660	4,194	3,355	0	839	0	466	3	3	(12)	ウ
	海洋深層水全国展開事業	海洋深層水関連商品の販路拡大を図るため、首都圏において開催される商談会への参加及びPR用パンフレットの作成を行う。	ニ	5	24	7	29	3	1,709	1,709	1,367	0	342	0	0	3	3	(12)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費						振興計画 該当箇所 章:節:項:目	備考						
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G								
							A	B	C	負担額										
										沖繩県 D	市町村 E				その他 F					
	久米島特産品販路開拓事業	本町特産品の販路拡大及び若手継者の育成を図るため、流通・商品開発のコーディネーターを配置する他、既存商品の改良や知名度向上のため県内・県外で開催される物産展への定期的な出店やビジネス戦略等の研修会を実施する。	ニ	4	24	7	34	3	22,413	20,183	16,146	0	4,037	0	2,230	3	3	(12)	ウ	7月変更(事業概要・事業費変更) 5月変更(事業概要・事業費変更)
3	久米島観光誘客促進事業	本町の観光産業を活性化させ持続的な経済振興を図るため、戦略的な誘客活動を行うためのニーズ調査や久米島の知名度向上を図るためのプロモーションを実施する。また、旅行業者と連携した旅行商品の企画、効果的な誘客に繋がる各種イベントの開催など観光誘客に繋がる事業を実施する。	イ	10	24	7	34	3	84,031	79,736	63,787	0	15,949	0	4,295	3	3	(12)	ア	
	久米島観光誘客支援事業	久米島の良さを効果的に伝え観光客の誘客を促進するため、島の魅力を活かした旅行商品の企画、各種イベントの開催や広報活動、閑散期対策として団体ツアー商品造成等を実施し、観光産業の振興を図る。	イ	10	24	7	34	3	19,056	14,761	11,808	0	2,953	0	4,295	3	3	(12)	ア	10月変更(事業費変更) 7月変更(事業費変更)
	久米島観光プロモーション事業	本町の観光誘客の課題である知名度不足の解消を図るため、大手IT企業を活用した観光プロモーションを実施する。	イ	9	25	5	34	3	26,244	26,244	20,995	0	5,249	0	0	3	3	(2)	イ	
	体験交流型観光商品開発販売促進事業	本町の観光入域客数を増加させ観光産業の振興を図るため、修学旅行受入促進のための旅行商品の開発、販売促進事業を実施する団体へ支援を行う。	イ	3	26	5	29	3	18,963	18,963	15,170	0	3,793	0	0	3	3	(12)	ア	
	スポーツ合宿誘致事業	観光客が減少する冬季の誘客促進を図るため、スポーツ合宿の誘致活動を実施し、スポーツコンベンションの推進を図る。	イ	8	26	7	34	3	1,704	1,704	1,363	0	341	0	0	3	3	(1)	イ	
	航空路線拡充対策事業	伸び悩む観光入域誘客の増加に繋げるため、チャーター便や新規航空会社の誘致を行い、航空路の充実・強化を図る。	イ	8	26	10	34	3	18,064	18,064	14,451	0	3,613	0	0	3	3	(11)	ウ	
4	久米島観光客受入体制整備事業	本町の観光ブランドを向上させ持続的な経済振興に向けて、関連施設等の充実・強化を図り、安心安全で快適な観光地としての施設整備を行う。	イ	5	24	10	29	3	67,687	67,687	54,149	0	13,538	0	0	3	3	(12)	ア	
	スポーツコンベンション施設機能強化事業	プロスポーツ等のキャンプ誘致を促進し観光産業の振興を図るため、現在、受入施設として使用している、久米島野球場関連施設の整備を実施する。	イ	4	24	10	28	3	10,313	10,313	8,250	0	2,063	0	0	3	3	(1)	イ	
	安心安全な観光まちづくり事業	安心安全な観光まちづくりを目指し、主要避難場所である具志川農村改善センターに非常用電源を整備する。	イ	4	25	7	29	3	44,874	44,874	35,899	0	8,975	0	0	3	3	(4)	イ	12月変更(事業費変更)
	バス停上屋整備事業	快適な観光地づくりを目指し、観光施設周辺のバス停の雨天及び直射日光の強い日差し対策としてバス停上屋の整備を行う。	イ	3	26	4	29	3	12,500	12,500	10,000	0	2,500	0	0	3	3	(12)	ア	7月変更(事業追加)
5	久米島環境保全・美化推進事業	本町の観光資源である自然環境を保全し持続的な地域経済の振興を図るため、赤土流出対策、防犯灯のLED化によるCO2排出抑制、島在来植物に特化した公園整備を行う。	レ	5	24	8	29	3	93,064	93,064	74,450	0	18,614	0	0	3	1	(1)		

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。

2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。

3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費					振興計画 該当箇所 章:節:項:目	備考			
							交付対象事業費			交付対象外 経費						
							A	B	C	負担額				G		
										沖縄県 D	市町村 E				その他 F	
	球美の島エコアイランド化推進事業	低炭素島しょ社会の実現と自然豊かな環境に配慮した島づくりの推進を図るため、町内に設置されている水銀街灯のLED化事業等を実施する。	レ	5	24:11	29:3	56,592	56,592	45,273	0	11,319	0	3	1	(3):7	
	球美の島緑化推進事業	久米島に自生している花や花木(クメノサクラ、ツツジ、椿、ショウキズイセン等)の保全を図るために、島の在来花木を年中楽しむことができる公園整備を実施する。	レ	4	24:8	28:3	36,472	36,472	29,177	0	7,295	0	3	1	(1):1	12月変更(事業費変更)
6	久米島地域資源発掘・活用促進事業	本町の有する豊かな自然や歴史・文化等の地域資源を効果的に活用するため、赤瓦の古民家の保存など魅力的な景観の創出、芸能・文化等の保存継承を行うとともに、若い世代の地域づくりへの積極的な参画を図るため、現代版組踊りの制作等を実施する。	リ	10	24:7	34:3	29,730	29,730	23,783	0	5,947	0	3	1	(4):	
	沖縄らしい風景づくり推進事業	本町の優れた景観を次世代に受け継ぎ独自の景観形成を推進するため、町景観条例に基づく景観形成に取り組む団体及び個人が実施する屋根等の外観の景観形成に有効な部分の新設及び改良に要する経費の一部を支援する。	リ	10	24:9	34:3	4,600	4,600	3,680	0	920	0	3	1	(6):7	
	個性豊かな文化の振興事業	伝統芸能の保存及び後継者育成を推進し地域伝統文化の振興を図るため、文化振興の活動を行っている団体の行う保存継承イベント開催を支援する。	リ	10	24:7	34:3	1,649	1,649	1,319	0	330	0	3	1	(4):1	
	文化遺産保存活用事業	豊かな自然とともに、数多く残されている地域色豊かな歴史文化等の文化遺産を活かした観光振興を図るため古文書(博物館資料)の修復及び貴重生物のはく製の制作を行う。	リ	10	24:8	34:3	16,519	16,519	13,215	0	3,304	0	3	1	(4):7	
	久米島現代版組踊り創作事業	若い世代の地域づくりへの積極的な参画を促進し魅力ある観光地形成を図るため、久米島の歴史的遺産にスポットをあてた創作現代版組踊りを実演する。	リ	5	24:12	29:3	6,962	6,962	5,569	0	1,393	0	3	1	(5):7	
7	久米島教育環境の充実・整備事業	将来の沖縄振興に資する人材育成の礎として公平な教育機会享受に向けた学習環境等の体制整備を図るため、確かな学力の習得を支援する学習支援員を配置する。さらに、外国語指導員の配置を行い、基礎学力向上と国際感覚の涵養に取り組む。	フ	10	24:8	34:3	278,122	278,122	222,496	0	55,626	0	3	5	(1):7	
	英語指導員配置事業	小学校における外国語活動及び国際理解教育を充実させるために英語指導員を配置する。	フ	10	24:8	34:3	2,152	2,152	1,721	0	431	0	3	5	(4):7	
	基礎学力向上学習支援員配置事業	確かな学力を身につける教育の推進を図るため、学習未定着率の高い小学校へ補助指導員を配置し、国語・算数を中心とした基礎学力向上支援を行う。	フ	8	26:4	34:3	3,817	3,817	3,053	0	764	0	3	5	(3):7	
	特別支援教育支援員配置事業	特別に支援を要する児童に対し個別指導や放課後の補習、介助や安全確保等教師と連携した支援体制の充実を図るため、特別支援員を各学校へ派遣する。	フ	8	26:4	34:3	28,655	28,655	22,924	0	5,731	0	3	5	(3):7	
	児童・生徒各種大会派遣支援事業	児童・生徒の多様な能力と心身の発達や育成を図るため、課外活動として島外で開催される各種大会への派遣旅費について支援を行う。	フ	7	27:4	34:3	4,533	4,533	3,626	0	907	0	3	5	(2):7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年:月	事業終期 年:月	総事業費						振興計画 該当箇所 章:節:項:目	備考	
						交付対象事業費			交付対象外 経費					
						A	B	C	負担額					G
									D	E	F			
交付金交付額	沖縄県	市町村	その他											
教育ソフト導入事業	小学校において主要教科のデジタル教科書及び操作性に優れたノートPCを購入し、デジタルテレビや電子黒板を利活用し、児童の理解度を高め、わかる授業で学習意欲を高め学力向上を図る。	フ	3	27:4	30:3	18,665	18,665	14,932	0	3,733	0	0	3:5:(3):7	
久米島町地域支援交流学習センター整備事業	将来を担う人材育成、地域活性化、人口増及び生徒の学力向上を目的とした久米島町地域支援交流学習センターを整備し、島外から多くの留学生を受入れることで地元出身の生徒及び地域との交流を通じてお互いに刺激し合う環境を構築する。	フ	1	27:5	28:3	220,300	220,300	176,240	0	44,060	0	0	3:5:(3):ウ	10月変更(事業費変更) 5月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	八重瀬町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	539,137	539,137	0	539,137

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章 節 項 目	備考			
						A	B	C	交付対象事業費				G		
									交付金交付額						
									負担額						
交付金交付額			沖縄県 D	市町村 E	その他 F										
合 計						683,838	673,938	539,137	0	134,801	0	9,900			
1	八重瀬町人材育成事業		10	24 6	34 3	117,844	115,259	92,203	0	23,056	0	2,585	3	5	
	八重瀬町外国語指導強化事業		10	24 7	34 3	14,246	14,246	11,396	0	2,850	0	0	3	5	(4) 7
	八重瀬町パソコン指導強化事業		10	24 7	34 3	7,655	7,655	6,124	0	1,531	0	0	3	5	(4) 7
	八重瀬町学力向上支援事業		9	25 4	34 3	30,621	30,621	24,496	0	6,125	0	0	3	5	(3) 7
	八重瀬町伝統芸能文化の継承事業		10	24 6	34 3	900	900	720	0	180	0	0	3	5	(1) 7
	八重瀬町国際交流人材育成事業		10	24 7	34 3	7,076	6,356	5,084	0	1,272	0	720	3	5	(4) 7
	八重瀬町青少年交流事業		8	26 8	34 3	7,004	5,564	4,451	0	1,113	0	1,440	3	5	(2) 7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期	事業 終期	総事業費						振興計画 該当箇所	備考						
							A	交付対象事業費							G					
								B	C	負担額										
										D	E	F								
年	月	年	月	沖縄県	市町村	その他														
	切磋琢磨学力パワーアップ事業	県教育委員会の学力向上の主要施策「にぬふぁ星プラン」のもと推進されてきたが、未だ全国学力・学習状況調査では全国と大きな差がある。そこで教育委員会は学力向上の下支えとなる中学生の補習補中心に本事業を行い学力向上を図る。	チ	3	26	6	29	3	14,970	14,970	11,976	0	2,994	0	0	3	5	(3)	7	
	渡嘉敷リーダー研修事業	風土、文化の異なる、多文化圏での活動を通し、幅広い視野を育み、自然の中での体験活動や集団生活により規律・協調・友愛・奉仕等の精神を養い、心身ともにすこやかな青少年の健全育成を図る。	ハ	8	26	6	34	3	1,336	911	728	0	183	0	425	3	5	(2)	7	
	ICT教育強化事業	H26年度に小中学校へ電子黒板を配置したが、教室増に伴う電子黒板とパソコンの不足がある為引き続き配置したい。また、少人数教室等の特別教室にも配置する。クラス増分及び特別教室に設置するPC11台及び電子黒板を設置する。また各校に児童生徒発表用1台を追加しさらなるICT活用状況のアップと学力向上を図る。	ハ	2	26	4	28	3	9,949	9,949	7,959	0	1,990	0	0	3	5	(2)	7	5月変更(事業追加)
	八重瀬町特別支援員配置事業	小学校において心身に障害を持つ児童生徒に対し、適切な支援並びに発達障害(ADHD等)のための個別支援の必要な児童生徒への支援を行うため、各小中学校に特別支援員を配置し支援体制の充実を図る。	ハ	10	27	7	34	3	24,087	24,087	19,269	0	4,818	0	0	3	5	(4)	7	5月変更(事業追加)
2	八重瀬町観光資源活性化事業	沖縄県の観光客が増加するなか本町においては観光客の通過地点でしかない。そのため、観光資源である八重瀬公園のさくらの整備・管理等を行い観光資源の活用を図り、観光情報の収集・発信でPRの強化、イベント開催等を行うことで農産物や特産物の販売促進に結び付く観光拠点づくりに取り組む。また、八重瀬町らしい景観を守り観光振興を図るため景観重点地区等の検討や新たな観光拠点の整備を行う為に観光拠点整備基本計画を策定する。	イ	10	24	6	34	3	211,890	209,714	167,770	0	41,944	0	2,176	3	3	(2)		
	八重瀬町イベント事業	観光客誘客を図るため、町特有の地域資源を活用したイベントを行い、国内外へ情報を発信することで観光地の集客を図り、地域特産物等のPR等を実施する。	イ	10	24	6	34	3	5,616	3,723	2,978	0	745	0	1,893	3	3	(2)	イ	
	八重瀬町観光地美化作業事業	観光地としての魅力向上を図るため、町内の観光客が訪れる観光地や施設、観光地アクセス道路等の美化清掃を行う。	イ	10	24	6	34	3	54,624	54,624	43,699	0	10,925	0	0	3	3	(2)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費						振興計画該当箇所 章・節・項・目	備考					
				開始	終了	交付対象事業費			交付対象外経費 G									
				年	月	A	B	C		負担額								
				年	月					D	E			F				
八重瀬さくらのまち整備事業	南部随一の桜の名所として県内外に広くアピールし、知名度の向上と観光地の魅力向上を図るため、さくらまつり会場である八重瀬公園の桜を年間をとおして集中的に生育保全を行う。	イ	9	25	6	34	3	15,000	15,000	12,000	0	3,000	0	3	3	(2)	ウ	
玻名城の郷整備事業	玻名城の浜を整備することにより、観光施設の充実を図り、町のイベントや浜で自然体験等を行うことにより観光振興につなげるため、遊歩道整備工事及び遊歩道用地取得を行う。	イ	5	24	9	29	3	22,200	22,200	17,760	0	4,440	0	3	3	(2)	ウ	
八重瀬町戦跡整備事業	八重瀬町の地域資源を活用するため、町内で確認されている戦争遺跡を整備し歴史・平和学習等へ活用する。	イ	3	25	6	28	3	25,000	25,000	20,000	0	5,000	0	3	3	(2)	ウ	
運動公園施設等整備事業	スポーツキャンプを誘致、開催するため、サッカー場の芝について、高い品質を確保し、また、ピッチングブルペンカバーを配備し、スポーツキャンプの受け入れ体制を確保する。また、施設案内サイン(看板)の整備を行う。	イ	5	24	9	29	3	20,390	20,390	16,312	0	4,078	0	3	2	(1)	イ	
資料館観光活用事業	既存資料館を教育的な観光施設として活用を図るため、パンフレット、ワークシートなどを作成し展示を活かした観光客の誘致を図る。	イ	4	24	6	28	3	2,500	2,500	2,000	0	500	0	3	3	(2)	ウ	
港川フィッシャー遺跡整備事業	本町から出土した「港川人」を含む更新世化石人骨は東アジアでも発見されているが、保存がよく全体の形態がわかるのは港川人だけであり、貴重な資料として資料として位置づけられている。出土地の「港川フィッシャー遺跡」を整備することで、教育や観光資源として活用を図る。	イ	6	24	6	30	3	10,240	10,240	8,192	0	2,048	0	3	3	(2)	ウ	
八重瀬町コンビニAED設置事業	災害時等において、住民や本町を訪れる観光客等に重篤な傷病者が発生した場合に、その場に居合わせた方がAEDを利用して救急措置が行えるようにするため、町内で24時間営業しているコンビニエンスストアへAEDを設置する。	イ	2	26	4	28	3	1,555	1,555	1,244	0	311	0	3	3	(2)	ウ	
八重瀬町観光拠点施設整備事業	八重瀬町観光振興基本計画に基づき、本町の観光を推進する拠点機能としての観光インフォメーション施設、特産品等の販売施設、体験型・交流型観光推進施設等の観光振興機能の導入を検討すると共に、沖縄南部観光における中継地点として、道路休憩施設等の設計を実施する。	イ	1	27	5	28	3	32,277	31,994	25,595	0	6,399	0	283	3	3	(2)	ウ

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考					
					事業 開始 年:月	事業 終了 年:月		A	B	C	負担額					G				
											D	E					F			
																		沖縄県	市町村	その他
	八重瀬町サッカーキャンプ事業	観光事業が落ち込む冬場に注目度の高いJリーグ加盟のサッカーチームキャンプを誘致し、観光誘客を図る。	イ	5	26	7	31	3	2,695	2,695	2,156	0	539	0	0	3	3	(2)	イ	7月変更(事業追加)
	富盛石彫大獅子(勢理城)周辺整備事業	沖縄県指定有形民俗文化財で県の村落獅子として最大で最古である富盛の石彫大獅子が鎮座する勢理城(ジリグスク)の観光に対し、安全で利便性を高める目的で、富盛の石彫大獅子及び石獅子の立地する勢理城公園の整備工事を行う。	イ	4	24	4	28	3	19,793	19,793	15,834	0	3,959	0	0	3	3	(2)	イ	10月変更(事業追加)
3	八重瀬町ブランド創造事業	八重瀬町の地域資源を観光資源に開発、ブラッシュアップを図り、物産展の開催や県内外へのPR活動、積極的な情報発信等により、八重瀬町観光ブランドの認知度向上を図る。このことにより八重瀬町の地域活性化を促し、農家及び商業者の所得向上を目指す。	イ	10	24	7	34	3	93,246	93,246	74,596	0	18,650	0	0	3	3	(9)		
	八重瀬町観光ブランド魅力創出事業	本町の地域資源を魅力ある観光資源として提供するために、地域資源の調査・ブラッシュアップを実施し、魅力を伝えるためのプロモーション、体験観光イベントの開催、地域との協働による受け入れ体制の仕組み創り、まち歩き等観光資源の商品プログラム作成を行う。また修学旅行等の受入にむけて体験滞在型プログラムの作成やその仕組みづくりを構築する。	イ	10	24	7	34	3	19,440	19,440	15,552	0	3,888	0	0	3	3	(9)	イ	10月変更(事業費変更)
	八重瀬ブランド販路構築支援事業	販路拡大及び地域活性化を図るため、地域ブランドとして「八重瀬カラベジブランド」を用いた販路構築の取り組みを支援するとともに八重瀬ブランドの全体的な底上げに向けて、専門家による指導助言を通じたリーディング事業者をハンズオン育成するための取組を支援する。	イ	10	24	7	34	3	9,956	9,956	7,964	0	1,992	0	0	3	3	(9)	イ	10月変更(事業概要変更)
	八重瀬町観光プロモーション事業	八重瀬町の観光振興を推進するにあたり、観光施策を構築し積極的な観光プロモーションを実施するため、観光プロモーションの管理業務支援員の配置、発地への観光プロモーション等の旅費、観光パンフレットの作成及びやえせのシーちゃんの着ぐるみの製作及び地域情報発信映画の制作を行う。	イ	8	26	4	34	3	13,850	13,850	11,080	0	2,770	0	0	3	3	(2)	イ	7月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業 初期	事業 末期	交付対象事業費			交付対象外 経費										
							A	B	C		負担額									
											D			E	F	G				
年	月	年	月				沖縄県	市町村	その他											
	体験観光受入施設強化事業	八重瀬町には2万2000年前の港川人をはじめ、沖縄県最大最古の村落獅子 富盛の石彫大獅子、平和教育に活用できるガマ等、観光資源が豊富な地域である。しかし、それらを活用するための人材育成の研修施設及び宿泊施設を兼ね備えた拠点施設が無いため、これまでセサールとして活用していた施設を新たに観光及び人材育成研修拠点施設としてリニューアルする。	イ	2	27	1	28	3	50,000	50,000	40,000	0	10,000	0	0	3	3	(2)	ウ	7月変更(事業追加)
4	八重瀬町農業振興事業	本町は野菜や花卉等の拠点産地を受け、農業がさかんな地域であるが、畜産農家の低下がみられるため、優良母牛の導入を行い本町のさらなる振興を図る。	ハ	5	26	4	31	3	89,497	86,913	69,529	0	17,384	0	2,584	3	3			
	八重瀬町地産地消費フェア事業	本町にて拠点産地に指定されている農作物等や畜産物・水産物及びそれらを使用した加工品等について、イベント開催を通じて地場産業の情報発信や展示販売等を実施し、農林水産業の振興を図る。	ハ	5	26	12	31	3	5,900	4,000	3,200	0	800	0	1,900	3	3	(7)	イ	
	八重瀬町和牛改良支援事業	農家の経営安定化・質の高い食用牛の改良を進めるため、優良母牛導入に向けて支援を行う。 種雄牛の育種価の脂肪交雑がAランク以上の産肉能力があり、導入時の体高が平均値以上または登録審査時の審査得点が80点以上を見込める雌牛の導入の実施。	ハ	5	26	4	31	3	12,000	12,000	9,600	0	2,400	0	0	3	3	(7)	ウ	7月変更(事業追加)
	ぐしちゃんいい菜栽培体系実証事業	八重瀬町で栽培されている島野菜(カンダパー:ぐしちゃんいい菜)の施設栽培実証実験を行うことにより、施設栽培体系の確立や有効性を明らかにして、施設整備事業の導入を検討し、安定生産及び産地化並びに農業経営の安定化を図る。	ハ	2	27	10	29	3	2,640	1,956	1,564	0	392	0	684	3	3	(7)	カ	10月変更(事業追加)
	八重瀬町「農と緑」地域活性化推進事業	亜熱帯に適する花、観葉植物、果樹等の苗を種苗ハウス内で育成し、公共施設や住民に配布し、農業の普及・担い手の育成を図る。また、地域農業の活性化に体験農場や農業塾・教室を開き農業経営者の育成を図る。	ハ	3	26	6	29	3	68,957	68,957	55,165	0	13,792	0	0	3	3	(7)	ウ	10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期 年 月	事業 終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考			
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G					
							A	B	C	負担額							
										D	E				F		
交付金交付額			沖縄県	市町村	その他												
5	八重瀬町防災基盤整備事業	災害時等において、住民や本町を訪れる観光客等の安心・安全を確保するため、地域防災計画を見直し強化を図り、防災備蓄品や救助艇・牽引車両を整備する。	イ	3	26 4	29 3	23,178	23,178	18,541	0	4,637	0	0	3	2	(4)	
	救助艇・牽引車両整備事業	海や川に関する事故・災害等が起こった場合に、迅速かつ確実に対応するため必要な装備を整備し、消防力の強化に繋げ住民や観光客の安心安全を確保する。	レ	1	27 4	28 3	5,466	5,466	4,372	0	1,094	0	0	3	2	(4)	1
	八重瀬町地域防災計画策定事業	本町には海岸、河川沿いに面した集落があるが、本町地域防災計画において津波に対する考えが十分ではなく、想定外の被害をもたらした東日本大震災のような大規模災害に備え、住民と本町を訪れる観光客の安心・安全を確保するため、国の防災基本計画や沖縄県地域防災計画を踏まえ、災害対応「初動マニュアル」及び「災害対応時マニュアル」を作成し地域防災計画の強化を図る。	レ	2	26 4	28 3	15,380	15,380	12,304	0	3,076	0	0	3	2	(4)	1
	防災備蓄品整備事業	亜熱帯気候である沖縄県では毎年大きな台風が接近・襲来しており、平成26年度にいたっては、特別警報が発表されるほどの猛烈な台風が襲来している。また島しょ県である沖縄は、大規模災害時には物資の補給が困難となり、孤立してしまう恐れがあります。そのため、町独自で災害に備え、避難所に避難してきた住民に対し災害用トイレ袋、トイレトペーパー、毛布等の備蓄品を供給できるようにする。	レ	3	26 4	29 3	2,332	2,332	1,865	0	467	0	0	3	2	(4)	1
6	ハーレー振興事業	毎年、旧暦の5月4日(ユッカヌヒー)に行われる港川ハーレー(爬竜船競争)は、海人(ウミンチュ)の豊漁と航海の安全、集落の安泰を祈願して行われています。しかし、ハーレー舟の老朽化や保管場所がないため、新たにハーレー舟の造舟、ハーレー舟保管の格納庫を整備する。	リ	2	26 7	28 3	22,800	22,800	18,240	0	4,560	0	0	3	3	(2)	ウ
7	沖縄戦関係資料公開活用事業	本町は沖縄戦末期、日本軍の司令部が置かれ激戦地となったことで町は壊滅状態になり、人口の5割近くが犠牲になった。戦中は日本軍陣地のほか、白梅学徒隊が動員された野戦病院も置かれた。町では既存の資料館に、これまで収集したこれらの資料をパネルにし公開する。また、元郵便局長が残した戦前から戦後までの日記資料の冊子を作成し公開する。	イ	1	27 4	28 3	6,753	6,753	5,402	0	1,351	0	0	3	2	(5)	1

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考				
					事業	事業		A	B	C	負担額								
					初期	末期					D	E				F			
					年	月											年	月	
8	謝花昇生誕150年事業	今年是我が町の偉人であり、沖縄の自由民権運動の先駆者の謝花昇生誕150周年の節目の年にあたり、謝花昇の功績を讃えるとともにその遺徳を偲び顕彰するため、生誕150年事業を実施する。また本町出身の謝花昇は自由民権運動の父と呼ばれ、明治時代、沖縄で参政権運動を行い活躍した。謝花昇関連資料をとおして沖縄近代史を学ぶ取り組みを行う。	フ	5	27	5	33	3	12,304	12,304	9,843	0	2,461	0	0	3	5		
	謝花昇顕彰事業	八重瀬町の偉人である自由民権運動の父「謝花昇」の生誕150周年の節目であたりこの機会に町民にその功績を広め偉人顕彰に対する気運を高める。また全国的に謝花昇先生の認知度を高めることにより八重瀬町のPRにもなる。	フ	5	27	5	33	3	8,500	8,500	6,800	0	1,700	0	0	3	5	(4) ヲ	5月変更(事業追加)
	謝花昇関係資料活用事業	本町出身の謝花昇は自由民権運動の父と呼ばれ、明治時代、沖縄で参政権運動を行い活躍した。謝花昇関連資料をとおして沖縄近代史を学ぶ取り組みを行う。	フ	1	27	5	28	3	3,804	3,804	3,043	0	761	0	0	3	5	(3) イ	5月変更(事業追加)
9	「夢・未来」スポーツレベルアップ事業	八重瀬町民のスポーツへの意識を高めるとともに、沖縄県及び全国レベルの各種競技大会での八重瀬町出身選手の活躍を支援する。	ハ	3	27	5	30	3	4,610	4,610	3,688	0	922	0	0	3	5	(3) イ	5月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)
10	子育て世代ゆいまーる支援事業	低所得故に共働き世代が多い沖縄県においては、待機児童も多く、この受皿となる保育施設の充実や子育て支援の充実は特に必要であるため、これに関連する各種施策を実施する。	ヌ	7	27	5	34	3	1,582	1,582	1,265	0	317	0	0	3	1	(4) ヲ	5月変更(事業追加)
11	公共施設環境整備事業	八重瀬町内の公共施設の環境整備を実施する。	フ	3	27	5	28	3	73,140	73,140	58,510	0	14,630	0	0	3			
	教育施設省エネ化推進事業	環境にやさしい教育施設を推進するため、照明設備をLED化し省エネ化を図る。公立学校施設の照明設備LED取替工事を行う。	フ	3	25	8	28	3	22,480	22,480	17,984	0	4,496	0	0	3	5	(4) ヲ	7月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所	備考							
					事業 開始 年:月	事業 終了 年:月	交付対象事業費			交付対象外 経費										
							A	B	C		負担額									
											D			E	F	G				
	公立学校環境整備事業	各小中学校のプールへ、紫外線対策の日除けネットを設置する。	チ	1	27	10	28	3	15,647	15,647	12,517	0	3,130	0	0	3	5	(3)	イ	10月変更(事業追加)
	八重瀬町中央公民館耐震診断事業	自然災害や人為的災害から守るための災害時に住民等が避難する場所である当施設が老朽化しており、安全性の確保が必要であるため当施設の耐震診断調査を実施する。	チ	1	27	10	28	3	6,696	6,696	5,356	0	1,340	0	0	3	1	(4)	カ	10月変更(事業追加)
	幼稚園環境整備事業	災害時の避難場所である具志頭幼稚園と具志頭小学校の両施設間の法面を整備することにより、法面崩壊からの安全性を高め、またハブなど危険生物の生息根絶により幼児や児童の安心した教育環境を図る。	チ	1	27	12	28	3	28,317	28,317	22,653	0	5,664	0	0	3	5	(3)	イ	12月変更(事業追加)
12	浮魚礁設置補助事業	新たに中層浮魚礁を設置することによってマグロ、カツオ等の水揚げ量も増え漁業者、遊漁船の経営の安定化を図るため、中層浮魚礁を設置する。	ハ	1	27	7	28	3	25,559	23,004	18,403	0	4,601	0	2,555	3	3	(7)	イ	7月変更(事業追加)
13	健康いきいきウォーキングマップ作成事業	ウォーキングは「歩く」という誰にでも参加しやすい運動で町民のスポーツ参加のきっかけを促進し、また内外から多くの参加者を集めることができ、観光面や経済効果といった波及の側面も持ち合わせている。ウォーキングマップを作成し、楽しさを実感、習慣化させることで「健康長寿沖縄県・八重瀬町」を復活させ、また、八重瀬町を健康スポーツ活動拠点として内外に発信し、地域活性化を図る。	イ	5	26	12	31	3	454	454	363	0	91	0	0	3	2	(1)	ア	7月変更(事業追加)
14	やえせのシーちゃん広場整備事業	八重瀬町では土地区画整理事業による総合的な魅力を備えた交流拠点としての整備により、新たな中心市街地の形成を目指しており、新しい中心地に「やえせのシーちゃん広場」を整備することで、にぎわいを創出し本町の活性化を図る。	ニ	2	27	10	29	3	981	981	784	0	197	0	0	3	3	(8)	イ	10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	多良間村	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	237,925	264,292	-26,367	237,925

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費 B	交付金交付額 C	負担額			交付対象外経費 G	振興計画該当箇所			備考				
									沖縄県 D	市町村 E	その他 F		章	節	項		目			
																		交付金交付額		
合計						297,412	297,412	237,925	0	59,487	0	0								
1	多良間村観光関連施設整備事業			25	34	33,100	33,100	26,479	0	6,621	0	0	3	3	(2)	ウ				
	観光関連施設整備事業（東屋等）			25	28	17,000	17,000	13,600	0	3,400	0	0	3	3	(2)	ウ				
	美化緑化推進事業			25	34	4,968	4,968	3,974	0	994	0	0	3	3	(2)	ウ	3月変更(事業費変更)			
	観光関連施設整備事業（食事・土産施設）			27	30	3,132	3,132	2,505	0	627	0	0	3	3	(2)	ウ	10月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)			
	八重山遠見台展望塔機能強化事業			27	28	8,000	8,000	6,400	0	1,600	0	0	3	3	(2)	ウ	10月変更(事業追加)			
2	多良間村観光振興基本計画策定事業			27	29	4,500	4,500	3,600	0	900	0	0	3	3	(2)	ウ	12月変更(事業費変更)			
3	多良間村農業生産基盤安定化事業			25	30	79,022	79,022	63,217	0	15,805	0	0	5	3	(4)	ウ				
	イネヨトウかく乱法防除事業（フェロモンチュウブ）			25	29	20,000	20,000	16,000	0	4,000	0	0	5	3	(4)	ウ				

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業 始期	事業 終期	総事業費						振興計画 該当箇所	備考						
							A	交付対象事業費			交付対象外 経費									
								B	C	D	負担額				G					
											E	F								
年	月	年	月	沖縄県	市町村	その他	章	節	項	目										
	多良間新製糖工場整備事業	当村の基幹産業であるさとうきび・糖業の安定した生産体制の確立をはかるため、農家の生産意欲を高め製糖事業者の製糖コストの軽減、製品の品質向上及び安心・安全な製品の確保を図るため、含みつ糖製糖施設を整備する。	ハ	2	27	4	29	3	59,022	59,022	47,217	0	11,805	0	0	5	3	(4)	ウ	10月変更(事業費変更)
4	教育環境充実事業	離島のまた離島である多良間村に安心して住み続けるために必要な教育環境の格差是正と、島外で実施される各種教育活動に児童生徒を派遣し、人材育成、将来の地域活性化を図ることを目的に実施する。	フ	7	27	4	34	3	14,880	14,880	11,903	0	2,977	0	0	3	3	(11)	イ	
	小学校空調設備設置事業	亜熱帯気候である沖縄県は、年間をとおして高温多湿な状況が長期間続くことから、児童の学習環境を改善し、学習に集中できる環境を整備するため空調設備を整備する。	フ	1	27	4	28	3	3,930	3,930	3,144	0	786	0	0	3	3	(11)	イ	
	児童生徒島外教育諸活動助成事業	島外で実施されるスポーツ大会、文化交流会等、各種教育活動に積極的に参加し、離島の小規模校では体験できない他地域の児童生徒との交流で意識の高揚、スポーツの技術力向上等、未来を拓く子ども達の能力向上を図る。	フ	7	27	4	34	3	5,350	5,350	4,280	0	1,070	0	0	3	3	(11)	イ	
	ふるさと文化担い手継承事業	地域、学校教育において、児童生徒に対応した教育プログラムを充実し、生涯学習機会の提供などの学べる環境づくりを図るため副読本を作成し、子どもから大人まで地域のことを学べる資料として活用する。	リ	1	27	4	28	3	5,206	5,206	4,164	0	1,042	0	0	3	1	(4)	イ	
	学力向上推進ALT活用事業	学校教育において、国際化社会に対応できる児童生徒の学力向上を図るため、ALTを招聘し国際感覚を養いながら児童生徒の英語力の向上を図る。	フ	7	27	10	34	3	394	394	315	0	79	0	0	3	3	(11)	イ	10月変更(事業追加)
5	優良繁殖雌牛導入支援事業	生産農家の経営の安定化及び良質な肉用牛の改良推進を図る為、優良繁殖雌牛導入を支援する。 優良繁殖雌牛を導入する際に購入費の税抜き価格の1/2以内で最高30万円までを支援する。それにより母牛の更新及び改良の推進を図る。	ハ	5	27	7	32	3	4,500	4,500	3,600	0	900	0	0	3	3	(7)	ア	7月変更(事業追加)
6	定住環境促進事業	急激な人口減少と少子高齢化対策として、多様な担い手・後継者・I・Uターン者等の住まいを確保するための多用途住宅を整備する。	タ	1	27	7	28	3	102,037	102,037	81,629	0	20,408	0	0	3	3	(11)	イ	7月変更(事業追加) 10月変更(事業費変更)
7	多良間村自動車航送コスト負担軽減事業	離島住民の利便性向上を確保するため、高額である宮古島・多良間島間のフェリー・自動車航送に係る運賃補助を実施し、自動車航送運賃コストを軽減を図る。	タ	7	27	7	34	3	986	986	788	0	198	0	0	3	3	(11)	ア	7月変更(事業追加) 12月変更(事業費変更)
8	資源循環型農業推進事業	流木、家庭から出る剪定樹木、基盤整備促進事業、防風林施設整備事業等により発生する雑木等を利用して木材破砕機でチップ化し、肥料の副資材として活用することで資源循環型農業を推進するため、木材破砕機、関連機械を整備する。	ハ	1	27	10	28	3	58,387	58,387	46,709	0	11,678	0	0	5	3	(4)	ウ	10月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	竹富町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	466,046	476,603	10,557	466,046

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期		事業終期		総事業費					振興計画該当箇所 章・節・項・目	備考						
				年	月	年	月	交付対象事業費			交付対象外経費									
								A	B	C		負担額								
				交付金交付額			沖縄県				市町村	その他								
D			E			F			G											
合 計								582,569	582,569	466,046	0	116,523	0	0						
1	定住条件整備プラン		タ	10	24	7	34	3	96,788	96,788	77,428	0	19,360	0	0	3	3	(11)	イ	
	子育て支援事業		ヌ	4	24	7	28	3	2,701	2,701	2,160	0	541	0	0	3	2	(2)	イ	
	妊婦支援事業		ヌ	10	24	7	34	3	2,403	2,403	1,922	0	481	0	0	3	2	(2)	イ	
	健康診査用機材搬送事業		ル	8	26	4	34	3	3,517	3,517	2,813	0	704	0	0	3	3	(11)	イ	3月変更(事業費変更)
	竹富町お出かけサポートモデル事業		ヌ	2	26	10	28	3	3,000	3,000	2,400	0	600	0	0	3	1	(7)	ウ	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考		
							交付対象事業費			交付対象外 経費					
							A	B	C	負担額				G	
										D	E				F
交付金交付額			沖縄県	市町村	その他										
	黒島・大原間定期航路運行モデル事業	定期航路のない島間を就航し、これをモデル事業として島間を往来する利用者の利便性向上・島間航路の確保を行い、交流人口の増加による地域振興を図る。	タ	1	27 4	28 3	18,803	18,803	15,042	0	3,761	0	0	3 3 (11) 7	3月変更(事業費変更)
	竹富町民等船賃負担軽減事業	島々を結ぶ高速船の船賃をJR料金並みにすることで、竹富町民等の交通費に要していた負担を軽減すると共に、生活の利便性を高める。	タ	7	27 5	34 2	57,400	57,400	45,920	0	11,480	0	0	3 3 (11) 7	5月変更(事業追加)
	複合型福祉施設整備事業	本町での、質の高い幼児期の学校教育・保育及び地域の子ども・子育て支援事業と、各地区の高齢者を対象とした介護予防等の活動拠点となる福祉施設を、地域に即した「複合型福祉施設」として整備するための基本計画を策定し、それに基づいた各地区の拠点整備を実施する。	ヌ	7	27 10	34 3	8,964	8,964	7,171	0	1,793	0	0	3 2 (2) 1	10月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
2	観光整備プラン	本町の豊かな自然と島々に異なる個性的な文化資源を観光産業に活用するため、関連施設や通信環境の整備、また観光客のさらなる誘致と受け入れ態勢の構築を行う。	イ	6	24 9	30 3	327,798	327,798	262,236	0	65,562	0	0	3 3 (2) 9	
	うなり崎公園整備事業	旧太陽の村(観光施設)跡地の公園整備を図り、優れた景観を活かし新たな観光スポットとして利活用を図る。	イ	4	24 9	28 3	131,999	131,999	105,599	0	26,400	0	0	3 3 (6) 7	
	観光誘客・受入対策事業	本町の滞在型観光を促進することを目的とした誘客宣伝活動及び受け入れ体制強化・整備する。	イ	4	26 4	30 3	42,918	42,918	34,334	0	8,584	0	0	3 3 (2) 9	3月変更(事業費変更)
	小浜島観光関連事業	小浜島へ訪れる数多くの観光客に安心、安全で快適な観光誘客を図っていくために、西大岳展望所への遊歩道の整備と大型バス対応の駐車場の整備を行う。	イ	2	27 4	29 3	2,909	2,909	2,327	0	582	0	0	3 3 (12) 7	3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
						交付対象事業費			交付対象外 経費					
						A	B	C	負担額					G
									沖縄県 D	市町村 E	その他 F			
波照間観光関連事業	波照間島へ訪れる観光客の増加に伴い、観光スポットへの通行の利便性、新たな観光地の整備、観光客への印象向上を図るため、進入道路等の整備を行う。	イ	2	27 4	29 3	7,440	7,440	5,952	0	1,488	0	0	3 3 (12) 7	12月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)
忘勿石進入道路等整備事業	西表東部の南風見田海岸にある忘勿石之碑へ続く歩道は未整備であり、観光客が立ち寄りにくい現状にあるのでこれを改善するため、駐車場と進入路、遊歩道の整備を行う。	イ	3	26 4	29 3	91,980	91,980	73,584	0	18,396	0	0	3 3 (2) 9	5月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
竹富町フリーWi-Fi環境整備事業	本町に訪れる観光客等の利便性向上と地域住民への新たな行政サービスの展開を図るため、平成25年度で整備した町内の公共施設、主要観光スポット等のフリーWi-Fiエリア拡充に向けた基盤整備を行う。	イ	4	24 10	28 3	25,724	25,724	20,579	0	5,145	0	0	3 2 (6) 1	
竹富島観光関連事業	竹富島には年間40万人余りの観光客が訪れ、その多くの方々が、星砂で有名なカイジ浜にて観光を楽しんでいる。しかし、周辺には休憩施設等が無く、多くの方が不便をきたしている現状がある。ついては、安心、安全で快適な観光が出来、これまで以上に観光満足度を向上させ、さらなる誘客を図っていくためにもこのカイジ浜周辺に休憩施設等整備を行う。	イ	2	27 7	29 3	2,309	2,309	1,847	0	462	0	0	3 3 (2) 9	5月変更(事業追加) 12月変更(事業費変更) 3月変更(事業費変更)
ムシャーマ公園整備事業	波照間島の中央に位置するムシャーマ公園は、島の伝統行事「ムシャーマ」の会場として多くの地域住民及び観光客等が利用する。また、祭日以外の日においても波照間島を訪れる多くの観光客の立ち寄り場所でもある。しかし、周辺には公衆トイレ及び休憩所等がなく、訪れる多くの方が不便をきたしている現状がある。そのため、さらなる観光満足度及び利便性向上を目指すためにムシャーマ公園内に公衆トイレ等を整備する。	イ	2	27 10	29 3	1,010	1,010	808	0	202	0	0	3 3 (2) 9	10月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
小浜島結願祭会場整備事業	小浜島の結願祭は、国の重要無形民俗文化財の指定を受けている「小浜島の盆、結願祭、種子取祭の芸能」の一つで、その現地公開は嘉保根御嶽にて行われており、毎年多くの人々が参加している。しかし、会場にあるトイレの老朽化により、地域住民及び観光客等に不便をきたしている。祭事へ参加する地域住民及び見学に訪れる観光客の利便性等を向上を目指すためにも、会場内にトイレの整備を行う。	イ	2	27 10	29 3	736	736	588	0	148	0	0	3 3 (2) 9	10月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費						振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考	
							交付対象事業費					交付対象外 経費 G			
							A	B	C	負担額					
										交付金交付額 C	沖縄県 D				市町村 E
	竹富町観光受入施設安全対策推進事業	広範囲に点在する16の有人・無人の島々からなる島嶼型自治体の竹富町では、島々の玄関口である港湾等を利用し多くの観光客及び地域住民が行き来しており、入域客数は年間115万人を突破している。こうした多くの人々が往来する本町において、安心・安全な観光地形成及び暮らしを維持するため、島々の玄関口である港湾等の主要な力所に防犯カメラを整備する。	イ	1	27 10	28 3	20,773	20,773	16,618	0	4,155	0	0	3 3 (2) ヲ	10月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
3	教育促進プラン	離島・へき地における地域人材や将来を担う人材の育成を図るため、教育環境の充実や大会等による派遣費の支援を行う。	フ	10	24 7	34 3	55,319	55,319	44,253	0	11,066	0	0	3 5 (4) 7	
	読書支援事業	図書館設置が困難な地理的条件にある本町の幼児、児童生徒を含む地域住民への生涯学習支援として学校図書館を地域へ開放する取り組みとして、学校図書館へ人員を配置し活発な読書支援を図る。	フ	10	24 7	34 3	4,802	4,802	3,841	0	961	0	0	3 3 (11) イ	3月変更(事業費変更)
	児童生徒派遣費支援事業	児童生徒のスポーツ等の各種大会等への派遣費を支援し、負担軽減や各種大会等での貴重な体験経験を活かし人材育成等、沖縄本島との離島の格差是正を図る。	フ	10	24 8	34 3	4,038	4,038	3,230	0	808	0	0	5 3 (3) ヲ	
	学校ICT支援員派遣事業	児童・生徒の学習意欲等の向上を目指し、教育用PC・電子黒板・タブレットPC等のICT機器を効果的に活用した分かりやすい授業の実現を支援するため、各小中学校へICT支援員を派遣する。	フ	5	26 4	31 3	5,448	5,448	4,358	0	1,090	0	0	3 5 (4) 7	
	デジタル教科書整備事業	ICT教育環境の向上を図り、児童の学習への興味関心を高めるため、デジタル教科書を各小学校へ整備する。	フ	2	27 4	29 3	17,490	17,490	13,992	0	3,498	0	0	3 5 (2) 7	12月変更(事業費変更)
	外国語指導助手派遣事業	生きた外国語や外国文化・生活に触れる機会を提供し、外国語によるコミュニケーション能力の向上と国際感覚の養成を図る。	フ	5	27 4	32 3	4,176	4,176	3,340	0	836	0	0	3 5 (4) 7	

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費					振興計画 該当箇所 章・節・項・目	備考		
							交付対象事業費			交付対象外 経費					
							A	B	C	負担額					
										D	E			F	
交付金交付額			G												
	教育環境整備事業	気温が高い期間が長期にわたる沖縄の亜熱帯気候に対応するため、教育施設の空調設備の整備を行う。	チ	3	26 12	29 3	15,400	15,400	12,320	0	3,080	0	0	3 5 (2) 7	
	芸術文化体験事業	離島・へき地である竹富町においては、普段の生活圏ではクラシック音楽等を鑑賞する機会が極端に少ない。本町の各島にてクラシックコンサートを開催し、地域の子どもからお年寄りまでが体験することにより、生涯教育の推進と町民生活の質の向上を図る。	チ	5	27 10	32 3	3,965	3,965	3,172	0	793	0	0	3 5 (2) 1	10月変更(事業追加)
4	環境保全と産業振興プラン	本町独特の自然環境と文化財の保全を行い、また産業の振興を図ることで、自然と社会の共生に資する。	ソ	10	24 8	34 3	102,664	102,664	82,129	0	20,535	0	0	3 1 (1) 1	
	竹富町和牛生産推進事業	優良母牛の導入支援(購入費の1/2以内上限30万円)及び口蹄疫の進入防止対策を実施し、本町の基幹産業である農業畜産の生産基盤整備、環境整備を強化することで産業の振興を図る。	ハ	10	24 8	34 3	47,247	47,247	37,797	0	9,450	0	0	3 3 (7) 7	10月変更(事業費変更)
	竹富町ペット適正飼養推進事業	西表島の貴重な生態系の保全、特に絶滅危惧種であるイリオモテヤマネコの生息、生育を保全するため、西表島におけるペット適正飼養を推進する。	レ	10	24 7	34 3	7,622	7,622	6,097	0	1,525	0	0	3 1 (1) 7	
	観光道路美化推進事業	魅力的な観光地づくりの推進を図るため、観光客が特に往来する観光道路の美化清掃と植栽を実施する。	イ	10	24 8	34 3	26,861	26,861	21,488	0	5,373	0	0	3 1 (1) 1	12月変更(事業費変更)
	文化財保全事業	本町が有する文化財の美化保全を推進し、本町の特有の歴史文化や景観を観光資源として活用し観光産業の振興を図る。	リ	10	24 7	34 3	1,930	1,930	1,544	0	386	0	0	3 1 (4) 7	3月変更(事業費変更)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画 該当箇所	備考							
					事業 始期	事業 終期	交付対象事業費			交付対象外 経費										
							年	月	年		月			A	B	C	負担額			
					D	E				F							G			
章	節	項	目																	
	ピサダ道保存整備事業	西表祖納集落に隣接するピサダ道は、高台に集落が位置していた時代に利用されていた歴史の道である。当該文化財の保存のために補修工事を行うとともに、津波災害時に高台に避難する道路としても利用できるよう整備を行う。	リ	2	26	5	28	3	16,504	16,504	13,203	0	3,301	0	0	3	1	(4)	7	5月変更(事業追加) 3月変更(事業費変更)
	文化財説明板整備事業	国内外から訪れる観光客等に町内に所在する指定文化財を分かりやすく説明するため、多言語(日本語、英語、中国語)による説明板を整備し、本町の文化財を活用する事によって観光振興を図る。	リ	4	27	10	31	3	2,500	2,500	2,000	0	500	0	0	3	1	(4)	7	10月変更(事業追加)

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

平成27年度 沖縄振興交付金事業計画（沖縄振興特別推進交付金）（変更後）

(単位:千円)

地方公共団体名	与那国町	交付限度額		交付金交付額		
		市町村分総額	うち当該団体配分額	既計上額	追加額	合計額 ( + )
		31,800,000	489,593	441,593	48,000	489,593

(単位:千円)

交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業始期 年 月	事業終期 年 月	総事業費 A	交付対象事業費			交付対象外経費 G	振興計画 該当箇所			備考					
							B	交付金交付額 C			D	負担額			E	F			
								489,593	8,560			2,140	その他						
													20,200						
合 計						632,199	611,999	489,593		122,406		20,200							
1	観光客等誘致促進・受入体制強化事業		イ	10	24	6	34	3	10,700	10,700	8,560		2,140		0	3	3	(12)	7
	地域振興対策事業		イ	10	24	4	34	3	6,200	6,200	4,960		1,240		0	3	3	(12)	7
	与那国島特産品アピール力強化事業		イ	4	26	4	30	3	4,500	4,500	3,600		900		0	3	3	(12)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費	交付対象事業費					交付対象外経費	振興計画該当箇所	備考						
				事業 始期	事業 終期		A	B	C	負担額					G					
										交付金交付額	D					E	F			
																		沖縄県	市町村	その他
年	月	年	月																	
2	農水産業活性化事業	本町が置かれている「孤島」という立地条件を克服して安定した農業生産基盤を構築するためには、年間を通じた農業用水の確保を目的とするため池及びかんがい排水施設の整備、生産効率を向上させる近代生産施設の導入、及び輸送時の品質低下を防ぐための簡易農道（石粉道路）の表層舗装と町道・農道の雑木伐採が必要である。これら事業を実施することで、本町の主要農産品であるさとうきび・水稲・長命草などの生産性・品質を向上させ、農家所得の増加を図る。	ハ	10	24	7	34	3	207,049	186,849	149,478				37,371	20,200	3	3	(7)	I
	与那国町農業用水対策事業	安定した農業生産基盤を構築するため、農業用水を年間を通して確保するため、かんがい排水施設を整備し生産効率の向上を図るため近代生産施設の導入を実施する。	ハ	4	24	7	28	3	10,000	10,000	8,000				2,000	0	3	3	(7)	I
	与那国町さとうきびイネヨトウ防除事業	さとうきびの安定生産を図ることを目的に、夏植え60ha、春植え10ha、株出し20haを対象に農薬購入に対し支援を行う。	ハ	5	25	7	30	3	6,000	4,800	3,840				960	1,200	3	3	(7)	I
	優良牛繁殖雌牛導入事業	与那国町の和牛生産を推進すると共に、繁殖雌牛の生産基盤の拡充・強化を図り、改良を促進し、肉用牛の資質向上を図るために、与那国町の農業従事者団体に対して、優良繁殖雌牛購入費用の一部を支援し、購入費用の1/2以内、1頭当たり300千円を上限として助成するものとする。与那国町の繁殖雌牛頭数800頭の約10%で見込んだ80頭（年間20頭）を目標に4年計画で導入する。	ハ	9	25	7	34	3	18,000	9,000	7,200				1,800	9,000	3	3	(7)	I
	水産物輸送コスト負担軽減事業	与那国町は、離島のさらに離島であるが為、地理的不利性を解消し、水産物の活性化を図るため、与那国町漁業協同組合が沖縄本島へ出荷する生鮮水産物の空路輸送料に対し支援を行う。	ハ	9	25	10	34	3	2,128	2,128	1,702				426	0	3	3	(7)	I
	与那国町漁業担い手育成プラン実施事業	小規模離島である与那国町では漁業は重要な産業の一つである。しかし、近年漁業従事者の高齢化が進むとともに、過疎化も進んでいることから、島内外から次世代の担い手を積極的に育成することが極めて重要である。そのために、与那国町の漁業従事者団体に支援を行い、新規・既存漁業者に漁業設備の貸出をすることで漁業経営の安定化を図る。	ハ	8	26	10	34	3	50,000	40,000	32,000				8,000	10,000	3	3	(7)	I

- 注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。



	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業期間		総事業費					振興計画該当箇所	備考					
					年	月	年	月	交付対象事業費					交付対象外経費				
									A	B	C				負担額			
															D	E	F	G
4	地域文化の継承と生涯学習支援事業	本事業は、「国境」の「孤島」である与那国島固有の伝統文化を次世代に伝承すると共に、地域組織の活性化と青少年指導者の育成及び生涯学習環境づくりの推進、与那国島固有の言語・伝統・文化の継承を通じた多世代間の交流と次世代の人材の育成を図り、地域で子供を守り育てるための体制強化と活動の拡大、及び生涯学習環境づくりの推進を目的とし、次の活動を行う。	リ	6	24	7	30	3	234,724	234,724	187,778		46,946	0	3	1	(4)	7
	与那国方言保存継承支援事業	本事業は、2009年UNESCOに消滅危機言語として登録された与那国語の記録保存と伝承、再活性化を目的とし、主として辞書作成を行う。並行して、保存継承のための企画を展開して衰退しつつある言語の使用を推奨する。	リ	6	24	7	30	3	6,766	6,766	5,412		1,354	0	3	1	(4)	7
	与那国島歴史文化交流支援事業	台湾花蓮市との様々な交流の歩みを記録まとめ、現存している与那国島の明治時代から現代までの記録写真を展示するなど、与那国島に関する多種多様な資料を島内外へアピールすることを目的とする資料館及び観光の拠点施設として「与那国島歴史・文化・交流資料館」（仮称）を整備する。	リ	3	25	7	28	3	227,958	227,958	182,366		45,592	0	3	1	(4)	7
5	安心・安全のまちづくり支援事業	就学前児童及び生徒を対象として、教育課程に係る教育時間終了後に公共施設の一角を利用して、子どもにとって安心・安全な場所を設け、遊びの場を提供し、保護者の子育て支援をする。	ヌ	10	25	5	34	3	3,456	3,456	2,764		692	0	3	3	(11)	1
6	少子高齢化対策事業	本町唯一の医療機関である与那国診療所には、各専門医がないため、出産または専門医療を受けるためには、海で離れた石垣島の病院へ通院する必要がある。そのため妊娠から出産までに必要となる渡航費等の費用について支援を行う。	ル	10	24	7	34	3	1,507	1,507	1,205		302	0	3	3	(11)	7

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
 2) 事業期間は、計画の期間である10年以内としている。  
 3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。

	交付対象事業等の名称	交付対象事業等の概要	事業分類	計画期間	事業		総事業費					振興計画該当箇所			備考						
					事業	事業	交付対象事業費			交付対象外経費											
					初期	終期	A	B	C		負担額			G							
					年	月				年	月	沖縄県	市町村			その他					
年	月	年	月	D	E	F	章・節・項・目														
7	離島定住条件基盤整備事業	本事業では、住民が定住し続けるために必要な社会生活基盤の維持・充実、誇りの持てる地域づくり・魅力的な観光地づくり、及び地域をベースとした新たな産業・雇用の創出の支援を図り、若者や子育て世代を中心とした島外への人口流出を防ぎ、島の活力の維持・創出に繋げていくため実施する。	タ	10	24	7	34	3	41,966	41,966	33,572				8,394	0	3	3	(11)	ウ	
	公共交通路線支援事業	本事業は、地方バス運営に必要な費用を支援することにより、生活路線バスの安定的な運営を維持し、定住するための必要な条件整備すると共に、来島者の利便性向上を図る。	タ	10	24	9	34	3	3,000	3,000	2,400				600	0	3	3	(11)	ウ	
	与那国町古民家活用型定住促進事業	平成26年度与那国町古民家活用型定住促進モデル実施計画の成果に基づき、古民家解体並びに解体古材資源活用マニュアルの作成を実施し、町内建設事業者の関与を促進すべく、技能研修機会を事業に盛り込む。古材を重視した耐震補強、部材修理等を含め、古い建築技術と現代の建築技術を融合させた設計監理業務、定住促進住宅整備工事を実施する。	タ	4	26	12	30	3	38,966	38,966	31,172				7,794	0	3	3	(11)		
8	防災安全基盤強化事業	「孤島」である本町では、地震・津波による大規模災害発生時には、島外からの救援・支援に長時間を要し、避難生活も長期間に亘ることが想定される。よって、住民・観光客等の被災者の長期避難生活を想定した非常用食料・日用雑貨・備品・救助装備品等の整備、及び備蓄庫を併せて整備する。これら整備によって、地理的な不安要因がある本町の災害発生時における安全・安心の確保を図る。	レ	1	27	10	28	3	100,000	100,000	80,000				20,000	0	3	2	(4)	イ	
	与那国町緊急車両(消防車)導入事業	町内で発生する災害への町消防団の対応力を強化し、被害状況の解消、または拡大抑制のため当町の実情に合わせた装備を整備すると共に、在住者・来島者の災害時の不安解消を図る。	レ	1	27	10	28	3	40,000	40,000	32,000				8,000	0	3	2	(4)	イ	10月変更(事業追加)
	与那国町災害時非常用発電装置導入事業	台風接近等の災害警戒時又は災害発生時の長期停電に対する電源確保。災害警戒(対策)本部の設置される庁舎と住民への災害情報伝達に最も使用される町防災無線設備に非常用発電機を整備する。	レ	1	27	12	28	3	60,000	60,000	48,000				12,000	0	3	2	(4)	イ	12月変更(事業追加)

注 1) 事業分類は、要綱別表に掲げる交付対象事業の左欄の「イ」～「ソ」の記号を記入している。  
2) 事業期間は、計画の期間である10年以上としている。  
3) 「総事業費」、「交付対象事業費」、「交付金交付額」、「負担額」、「交付対象外経費」には、それぞれ当該年度に要する経費の額を記入している。